

# 岡山市市民意識調査報告書

—第19回 令和3年度—

令和4年3月

岡 山 市



## はじめに

岡山市では、「未来へ躍動する 桃太郎のまち岡山」を都市づくりの基本目標に掲げた「岡山市第六次総合計画」をもとに、市民の皆様と協働しながら、未来志向のまちづくりを進めています。

この「岡山市市民意識調査」は、市民の皆様から広くご意見をいただきながらまちづくりを推進していくために、隔年で実施しているものです。19回目となる今回の調査では、継続して調査している「岡山市への定住性」、「行政施策の満足度・重要度」等に加え、新たに「新型コロナウイルス感染症」「デジタル化」等についてもご回答いただいています。

また、今回の調査から、若い世代の意見をより幅広く把握するため、調査対象を従来の18歳以上から15歳以上へと拡大しています。

ご回答いただいた調査結果につきましては、市民の皆様の貴重な声として、今後の市政運営のため有効に活用させていただきます。

お忙しい中、調査にご協力いただいた多くの皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも、市政の推進に一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年3月

岡山市長 大森 雅夫



# 目 次

## 第1部 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の対象	1
3 調査の方法	1
4 調査の期間	1
5 回収結果	1
6 調査結果の表示方法	1
7 調査の精度	2
8 学区別回答割合及び標本誤差	3
9 標本構成	5

## 第2部 調査結果の分析

第1章 岡山市への定住性について	7
第2章 行政施策の満足度・重要度について	13
第3章 新型コロナウイルス感染症について	40
第4章 デジタル化について	48
第5章 防災対策について	53
第6章 脱炭素社会の実現について	64
第7章 拠点の形成について	71
第8章 外出する際の主な交通手段について	84
第9章 美しい都市景観の形成について	102
第10章 快適で暮らしやすい住環境づくりについて	104
第11章 自転車の利用環境について	106
第12章 自転車の交通安全対策について	117
第13章 地域活動等の参加について	123
第14章 文化芸術の振興について	126
第15章 スポーツの推進について	131
第16章 健康づくりについて	136
第17章 岡山市消費生活センターについて	140
第18章 繁華街での客引き行為について	143
第19章 多文化共生の環境づくりについて	146
第20章 女性が輝くまちづくりについて	149
第21章 ESD・SDGsについて	151
第22章 地産地消の推進について	154
第23章 岡山連携中枢都市圏について	159
第24章 行政窓口の充実について	162
第25章 岡山市の広報について	165

## 資料編

単純集計表	171
-------	-----



# 第 1 部

## 調査の概要





## 調査の概要

### 1 調査の目的

この調査は、市政に関する市民の評価と期待を幅広く把握し、今後の市政運営と都市づくりを進めるうえでの基礎資料として活用することを目的に実施しました。

### 2 調査の対象

満 15 歳以上の市民 10,000 人を住民基本台帳から無作為抽出しました。

### 3 調査の方法

郵送による配布、回収

### 4 調査の期間

令和 3 年 7 月 9 日～令和 3 年 8 月 3 日

### 5 回収結果

発送数 10,000 通  
回収数 5,120 通（回収率 51.2%）  
有効回答数 5,108 通（有効回答率 51.1%）  
無効回答数 12 通

### 6 調査結果の表示方法

- (1)集計対象件数は 5,108 件です。
- (2)回答は、各質問の回答者数（N）を基礎とした百分率（%）で示しています。  
小数点第 2 位を四捨五入しているため、回答割合の合計が 100.0%にならない場合があります。
- (3)複数回答を求めた質問では、回答割合の合計が 100.0%を超えます。
- (4)回答があっても、小数点第 2 位を四捨五入して 0.1%に満たない場合は、図表には「0.0」と表記しています。
- (5)回答の割合を比較する場合は、小数点第 2 位を四捨五入した数値で比較しています。
- (6)図表及びコメントで「10 歳代」と表記しているのは 15～19 歳であり、15 歳未満は含まれません。
- (7)図表及びコメントにおいて、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。

## 7 調査の精度

本調査は標本調査であるため、母集団との間に誤差がある可能性があります。調査の精度をみるため、信頼度を95%と設定した標本誤差を次の計算式で算出したのが下表です。

### ○標本誤差の計算式

$$\pm 1.96 \times \sqrt{\frac{\text{母集団数} - \text{回答者数}}{\text{母集団数} - 1} \times \frac{\text{回答割合}(\%) \times (100 - \text{回答割合}(\%))}{\text{回答者数}}}$$

### ○回答割合ごとの標本誤差の範囲

回答割合 (%)	母集団	岡山市	年代別								
			10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	
			母集団数	613,502	34,128	77,188	82,082	103,738	89,832	78,950	86,523
		回答者数	5,108	189	392	507	783	860	893	970	488
50	50	標本誤差 (%)	±1.4	±7.1	±4.9	±4.3	±3.5	±3.3	±3.3	±3.1	±4.4
45	55		±1.4	±7.1	±4.9	±4.3	±3.5	±3.3	±3.2	±3.1	±4.4
40	60		±1.3	±7.0	±4.8	±4.3	±3.4	±3.3	±3.2	±3.1	±4.3
35	65		±1.3	±6.8	±4.7	±4.1	±3.3	±3.2	±3.1	±3.0	±4.2
30	70		±1.3	±6.5	±4.5	±4.0	±3.2	±3.0	±3.0	±2.9	±4.0
25	75		±1.2	±6.2	±4.3	±3.8	±3.0	±2.9	±2.8	±2.7	±3.8
20	80		±1.1	±5.7	±3.9	±3.5	±2.8	±2.7	±2.6	±2.5	±3.5
15	85		±1.0	±5.1	±3.5	±3.1	±2.5	±2.4	±2.3	±2.2	±3.2
10	90		±0.8	±4.3	±3.0	±2.6	±2.1	±2.0	±2.0	±1.9	±2.7
5	95		±0.6	±3.1	±2.2	±1.9	±1.5	±1.4	±1.4	±1.4	±1.9

回答割合 (%)	母集団	岡山市	居住区				性別		
			北区	中区	東区	南区	男性	女性	
			母集団数	613,502	257,514	126,888	83,114	145,986	292,469
		回答者数	5,108	2,168	1,027	736	1,177	2,134	2,953
50	50	標本誤差 (%)	±1.4	±2.1	±3.0	±3.6	±2.8	±2.1	±1.8
45	55		±1.4	±2.1	±3.0	±3.6	±2.8	±2.1	±1.8
40	60		±1.3	±2.1	±3.0	±3.5	±2.8	±2.1	±1.8
35	65		±1.3	±2.0	±2.9	±3.4	±2.7	±2.0	±1.7
30	70		±1.3	±1.9	±2.8	±3.3	±2.6	±1.9	±1.6
25	75		±1.2	±1.8	±2.6	±3.1	±2.5	±1.8	±1.6
20	80		±1.1	±1.7	±2.4	±2.9	±2.3	±1.7	±1.4
15	85		±1.0	±1.5	±2.2	±2.6	±2.0	±1.5	±1.3
10	90		±0.8	±1.3	±1.8	±2.2	±1.7	±1.3	±1.1
5	95		±0.6	±0.9	±1.3	±1.6	±1.2	±0.9	±0.8

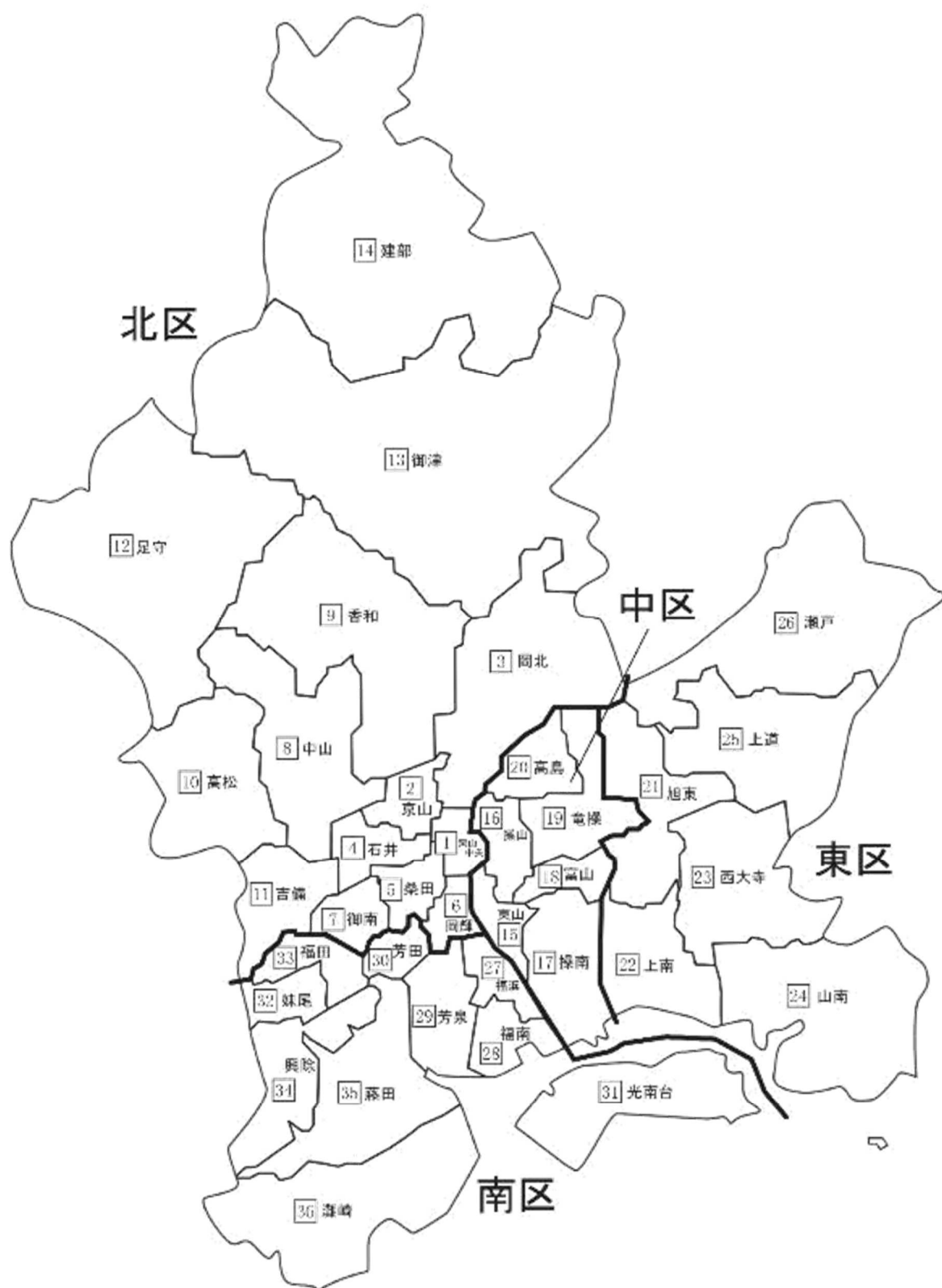
※この表では、例えば、ある質問において、30歳代の回答割合が70%であった場合、その回答割合の誤差は±4.0%以内(66.0%~74.0%)であるということを示しています。

母集団の数値は、令和3年5月末現在の住民基本台帳による満15歳以上人口です。

## 8 学区別回答割合及び標本誤差

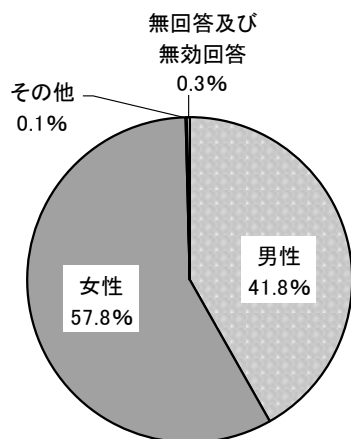
No.	中学校区	母集団数	発送数	有効 回答数	有効 回答率 (%)	全体に 占める 割合 (%)	回答割合 (%)・標本誤差 (%)									
							5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
							95	90	85	80	75	70	65	60	55	50
1	岡山中央	17,718	295	147	49.8	2.9	±3.5	±4.8	±5.7	±6.4	±7.0	±7.4	±7.7	±7.9	±8.0	±8.0
2	京山	20,530	342	180	52.6	3.5	±3.2	±4.4	±5.2	±5.8	±6.3	±6.7	±6.9	±7.1	±7.2	±7.3
3	岡北	18,476	270	143	53.0	2.8	±3.6	±4.9	±5.8	±6.5	±7.1	±7.5	±7.8	±8.0	±8.1	±8.2
4	石井	21,619	343	166	48.4	3.2	±3.3	±4.5	±5.4	±6.1	±6.6	±6.9	±7.2	±7.4	±7.5	±7.6
5	桑田	34,872	541	274	50.6	5.4	±2.6	±3.5	±4.2	±4.7	±5.1	±5.4	±5.6	±5.8	±5.9	±5.9
6	岡輝	20,342	360	149	41.4	2.9	±3.5	±4.8	±5.7	±6.4	±6.9	±7.3	±7.6	±7.8	±8.0	±8.0
7	御南	26,746	494	250	50.6	4.9	±2.7	±3.7	±4.4	±4.9	±5.3	±5.7	±5.9	±6.0	±6.1	±6.2
8	中山	18,179	315	169	53.7	3.3	±3.3	±4.5	±5.4	±6.0	±6.5	±6.9	±7.2	±7.4	±7.5	±7.5
9	香和	17,151	299	158	52.8	3.1	±3.4	±4.7	±5.5	±6.2	±6.7	±7.1	±7.4	±7.6	±7.7	±7.8
10	高松	15,201	256	143	55.9	2.8	±3.6	±4.9	±5.8	±6.5	±7.1	±7.5	±7.8	±8.0	±8.1	±8.2
11	吉備	28,185	455	242	53.2	4.7	±2.7	±3.8	±4.5	±5.0	±5.4	±5.7	±6.0	±6.1	±6.2	±6.3
12	足守	5,520	87	41	47.1	0.8	±6.6	±9.1	±10.9	±12.2	±13.2	±14.0	±14.5	±14.9	±15.2	±15.2
13	御津	8,188	128	66	51.6	1.3	±5.2	±7.2	±8.6	±9.6	±10.4	±11.0	±11.5	±11.8	±12.0	±12.0
14	建部	4,787	71	40	56.3	0.8	±6.7	±9.3	±11.0	±12.3	±13.4	±14.1	±14.7	±15.1	±15.4	±15.4
	北区合計	257,514	4,256	2,168	50.9	42.4	±0.9	±1.3	±1.5	±1.7	±1.8	±1.9	±2.0	±2.1	±2.1	±2.1
15	東山	16,349	291	131	45.0	2.6	±3.7	±5.1	±6.1	±6.8	±7.4	±7.8	±8.1	±8.4	±8.5	±8.5
16	操山	27,081	422	206	48.8	4.0	±3.0	±4.1	±4.9	±5.4	±5.9	±6.2	±6.5	±6.7	±6.8	±6.8
17	操南	22,540	363	174	47.9	3.4	±3.2	±4.4	±5.3	±5.9	±6.4	±6.8	±7.1	±7.3	±7.4	±7.4
18	富山	11,748	177	96	54.2	1.9	±4.3	±6.0	±7.1	±8.0	±8.6	±9.1	±9.5	±9.8	±9.9	±10.0
19	竜操	31,659	542	287	53.0	5.6	±2.5	±3.5	±4.1	±4.6	±5.0	±5.3	±5.5	±5.6	±5.7	±5.8
20	高島	17,511	254	133	52.4	2.6	±3.7	±5.1	±6.0	±6.8	±7.3	±7.8	±8.1	±8.3	±8.4	±8.5
	中区合計	126,888	2,049	1,027	50.1	20.1	±1.3	±1.8	±2.2	±2.4	±2.6	±2.8	±2.9	±3.0	±3.0	±3.0
21	旭東	24,185	388	226	58.2	4.4	±2.8	±3.9	±4.6	±5.2	±5.6	±5.9	±6.2	±6.4	±6.5	±6.5
22	上南	5,633	115	69	60.0	1.4	±5.1	±7.0	±8.4	±9.4	±10.2	±10.7	±11.2	±11.5	±11.7	±11.7
23	西大寺	18,894	301	154	51.2	3.0	±3.4	±4.7	±5.6	±6.3	±6.8	±7.2	±7.5	±7.7	±7.8	±7.9
24	山南	6,985	121	71	58.7	1.4	±5.0	±6.9	±8.3	±9.3	±10.0	±10.6	±11.0	±11.3	±11.5	±11.6
25	上道	14,029	212	112	52.8	2.2	±4.0	±5.5	±6.6	±7.4	±8.0	±8.5	±8.8	±9.0	±9.2	±9.2
26	瀬戸	13,388	192	104	54.2	2.0	±4.2	±5.7	±6.8	±7.7	±8.3	±8.8	±9.1	±9.4	±9.5	±9.6
	東区合計	83,114	1,329	736	55.4	14.4	±1.6	±2.2	±2.6	±2.9	±3.1	±3.3	±3.4	±3.5	±3.6	±3.6
27	福浜	22,762	379	179	47.2	3.5	±3.2	±4.4	±5.2	±5.8	±6.3	±6.7	±7.0	±7.1	±7.3	±7.3
28	福南	14,444	239	121	50.6	2.4	±3.9	±5.3	±6.3	±7.1	±7.7	±8.1	±8.5	±8.7	±8.8	±8.9
29	芳泉	24,601	367	185	50.4	3.6	±3.1	±4.3	±5.1	±5.7	±6.2	±6.6	±6.8	±7.0	±7.1	±7.2
30	芳田	19,673	338	152	45.0	3.0	±3.5	±4.8	±5.7	±6.3	±6.9	±7.3	±7.6	±7.8	±7.9	±7.9
31	光南台	5,424	88	42	47.7	0.8	±6.6	±9.0	±10.8	±12.1	±13.0	±13.8	±14.4	±14.8	±15.0	±15.1
32	妹尾	11,750	206	87	42.2	1.7	±4.6	±6.3	±7.5	±8.4	±9.1	±9.6	±10.0	±10.3	±10.4	±10.5
33	福田	10,223	157	82	52.2	1.6	±4.7	±6.5	±7.7	±8.6	±9.3	±9.9	±10.3	±10.6	±10.7	±10.8
34	興除	12,189	187	112	59.9	2.2	±4.0	±5.5	±6.6	±7.4	±8.0	±8.4	±8.8	±9.0	±9.2	±9.2
35	藤田	11,374	157	80	51.0	1.6	±4.8	±6.6	±7.8	±8.7	±9.5	±10.0	±10.4	±10.7	±10.9	±10.9
36	灘崎	13,546	248	137	55.2	2.7	±3.6	±5.0	±5.9	±6.7	±7.2	±7.6	±7.9	±8.2	±8.3	±8.3
	南区合計	145,986	2,366	1,177	49.7	23.0	±1.2	±1.7	±2.0	±2.3	±2.5	±2.6	±2.7	±2.8	±2.8	±2.8
	市合計	613,502	10,000	5,108	51.1	100.0	±0.6	±0.8	±1.0	±1.1	±1.2	±1.3	±1.3	±1.3	±1.4	±1.4

■ 中学校区図



## 9 標本構成

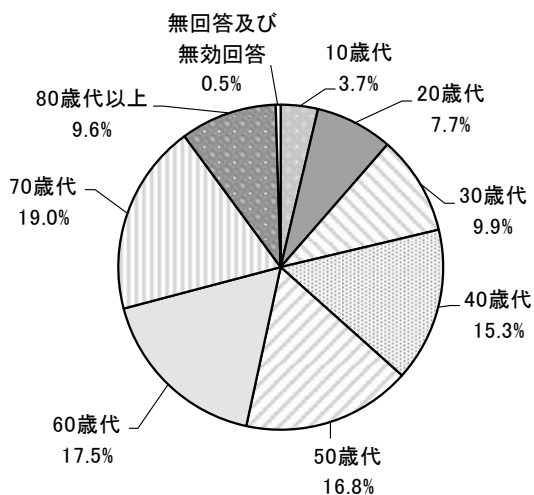
### (1) 性別



(N = 5,108)

カテゴリ	回答者数(人)	割合 (%)
男性	2,134	41.8
女性	2,953	57.8
その他	4	0.1
無回答及び無効回答	17	0.3
全体	5,108	100.0

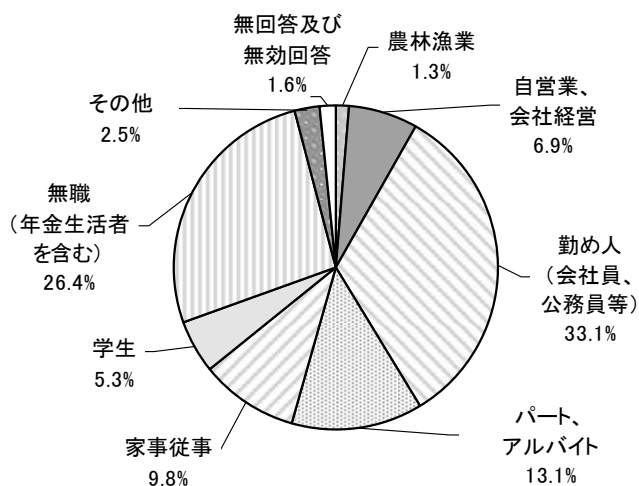
### (2) 年代別



(N = 5,108)

カテゴリ	回答者数(人)	割合 (%)
10歳代	189	3.7
20歳代	392	7.7
30歳代	507	9.9
40歳代	783	15.3
50歳代	860	16.8
60歳代	893	17.5
70歳代	970	19.0
80歳代以上	488	9.6
無回答及び無効回答	26	0.5
全体	5,108	100.0

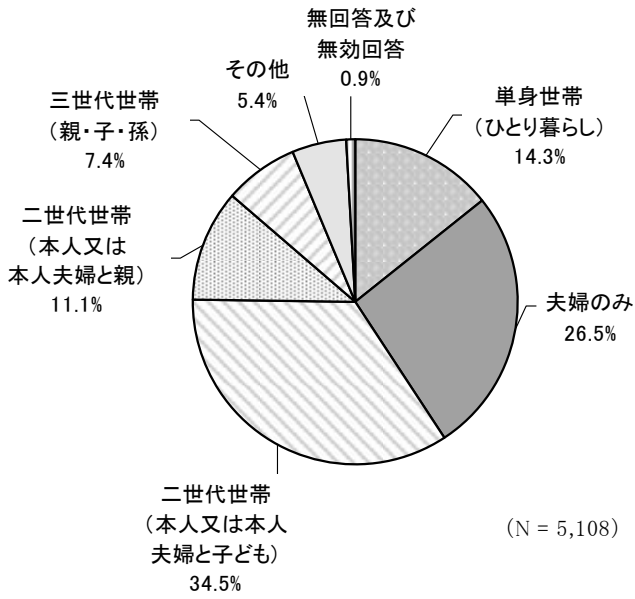
### (3) 職業別



(N = 5,108)

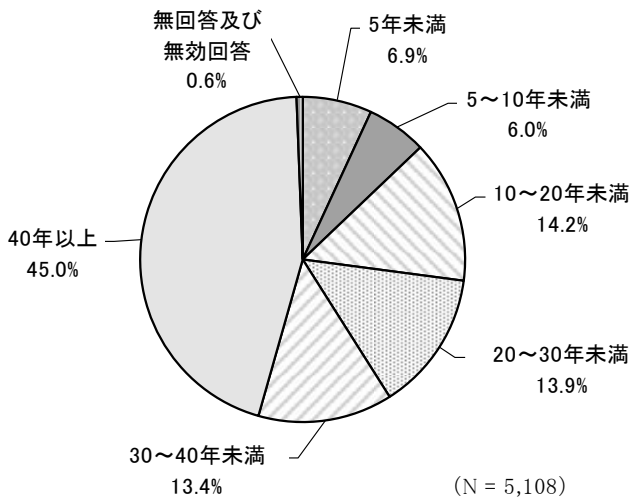
カテゴリ	回答者数(人)	割合 (%)
農林漁業	65	1.3
自営業、会社経営	354	6.9
勤め人(会社員、公務員等)	1,691	33.1
パート、アルバイト	671	13.1
家事従事	500	9.8
学生	269	5.3
無職(年金生活者を含む)	1,350	26.4
その他	127	2.5
無回答及び無効回答	81	1.6
全体	5,108	100.0

#### (4) 家族構成別



カテゴリ	回答者数(人)	割合 (%)
単身世帯(ひとり暮らし)	731	14.3
夫婦のみ	1,354	26.5
二世世代帯(本人又は本人夫婦と子ども)	1,760	34.5
二世世代帯(本人又は本人夫婦と親)	565	11.1
三世世代帯(親・子・孫)	379	7.4
その他	274	5.4
無回答及び無効回答	45	0.9
全 体	5,108	100.0

#### (5) 居住年数別



カテゴリ	回答者数(人)	割合 (%)
5年未満	355	6.9
5~10年未満	305	6.0
10~20年未満	725	14.2
20~30年未満	708	13.9
30~40年未満	687	13.4
40年以上	2,297	45.0
無回答及び無効回答	31	0.6
全 体	5,108	100.0

## 第2部

# 調査結果の分析

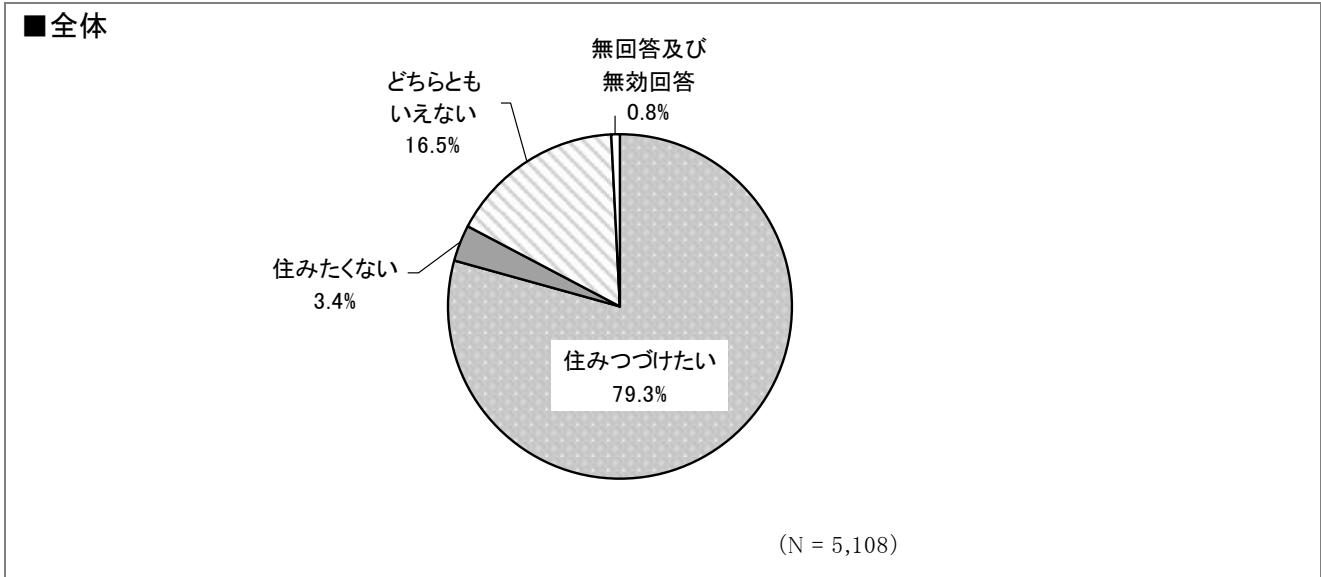




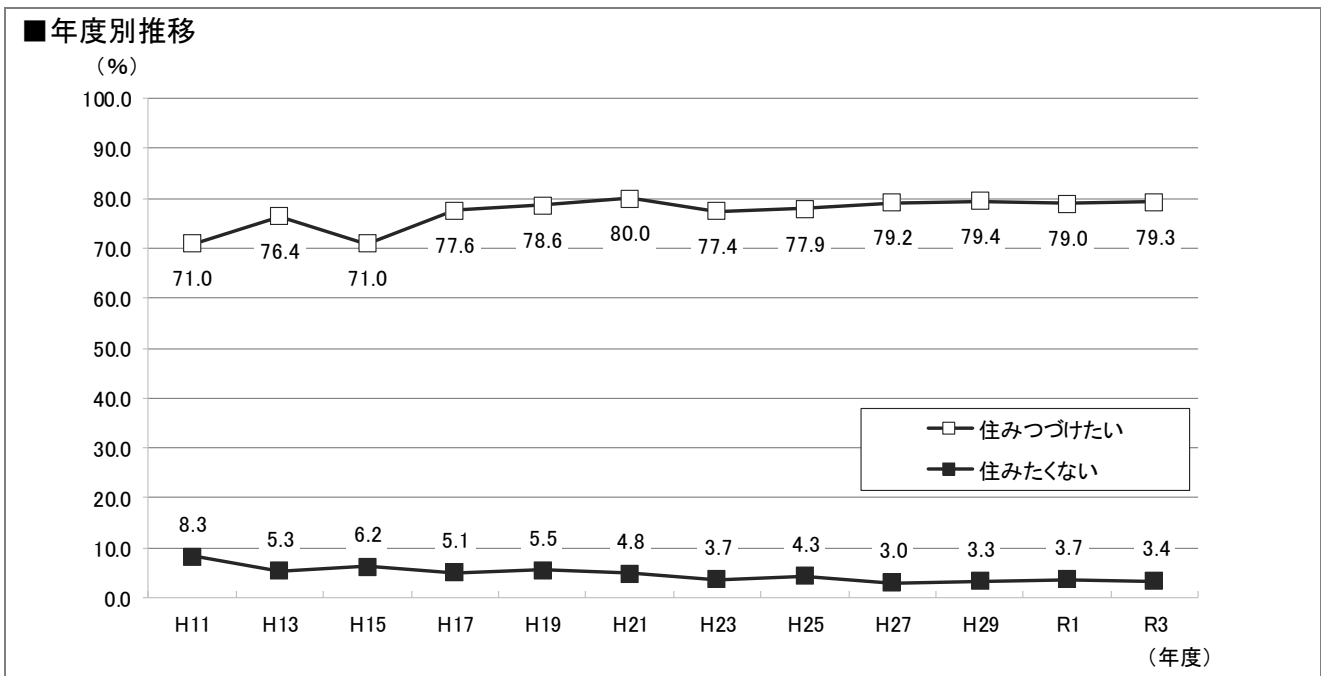
# 第1章 岡山市への定住性について

## (1) 岡山市への定住性

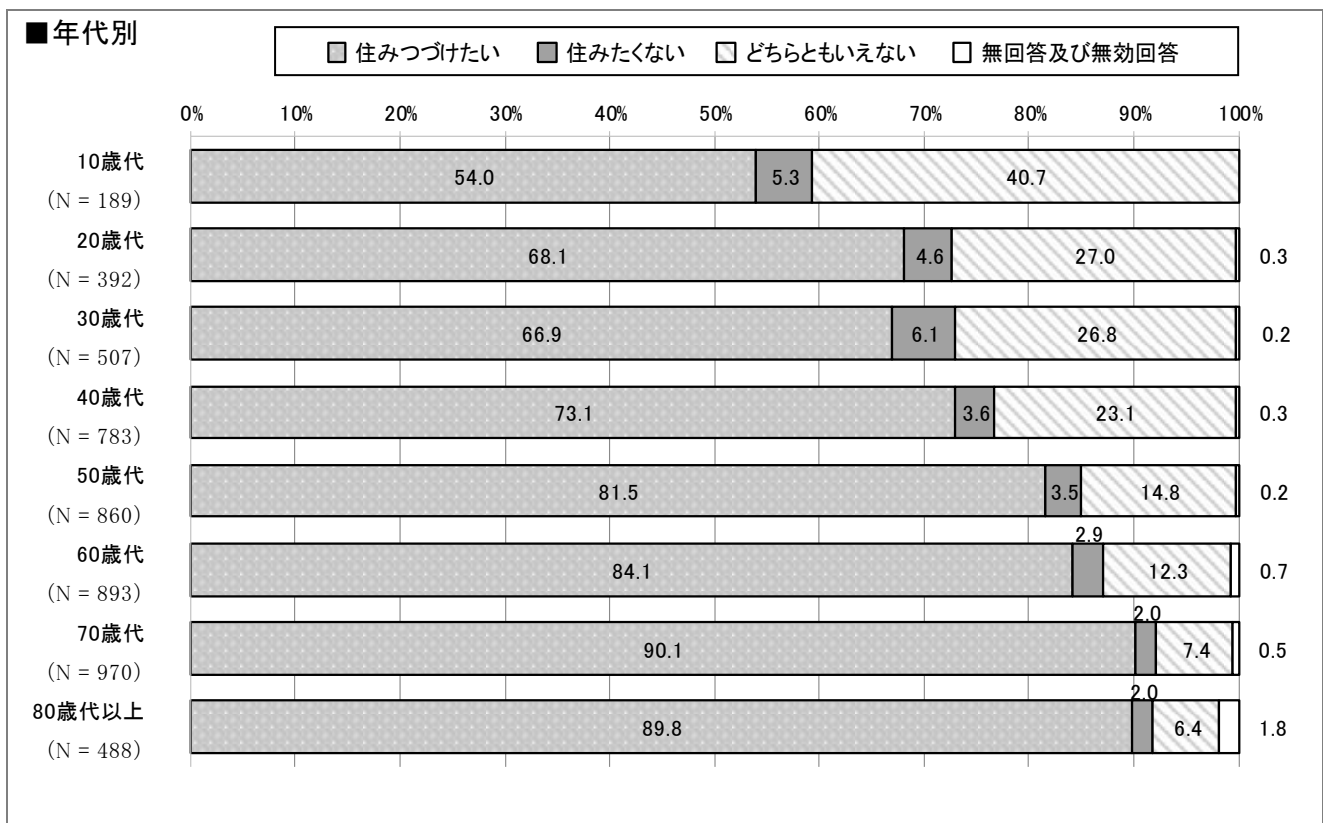
【6】あなたは、お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつづけることについてどのようにお考えですか。(〇は1つ)



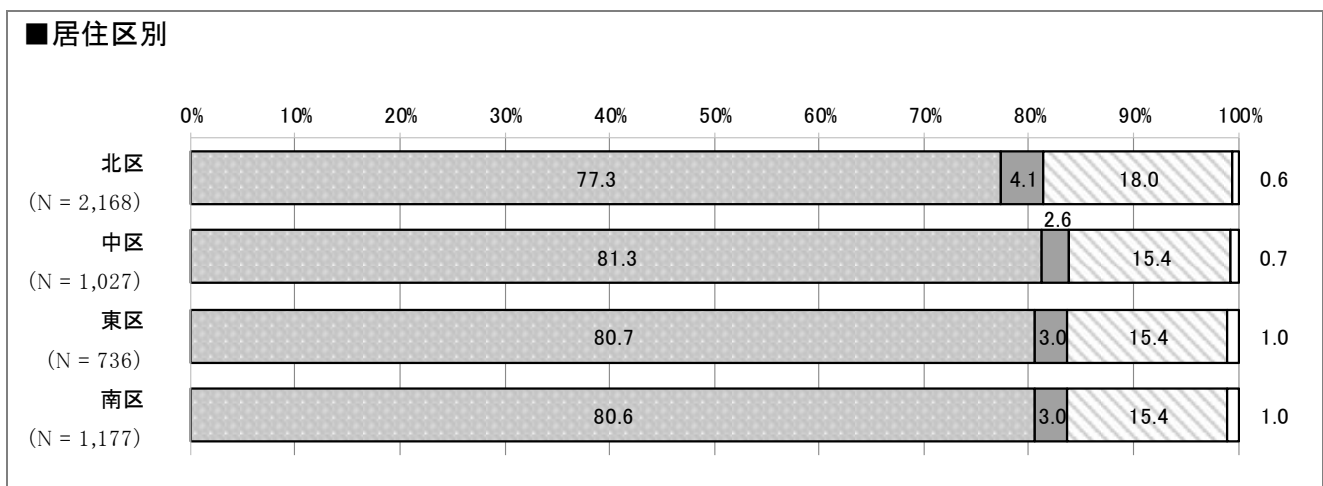
- ・「住みつづけたい」と回答した人の割合は79.3%となっている。
- ・「住みたくない」と回答した人の割合は3.4%となっている。



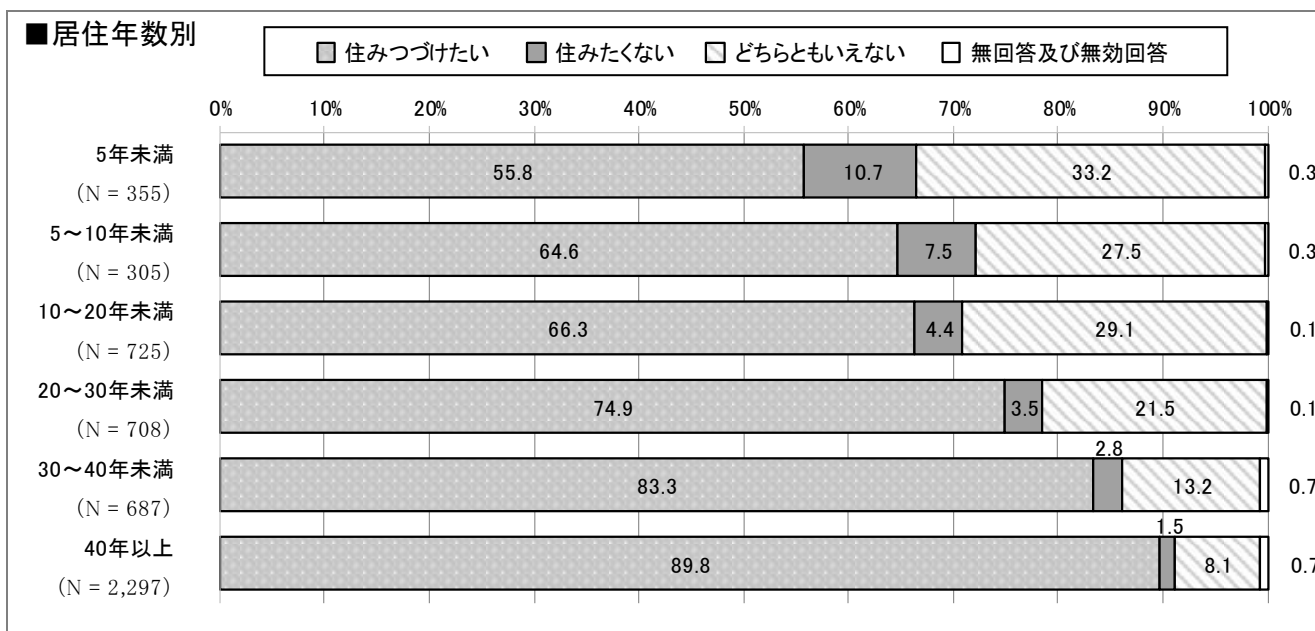
- ・平成17年度以降、概ね8割の人が「住みつづけたい」と回答している。
- ・「住みたくない」と回答した人の割合は、平成21年度以降は5%未満で推移し、平成27年度以降は3%台となっている。



- ・年代別にみると、年代が上がるにつれて「住みつけたい」と回答した人の割合が概ね高くなり、70歳代以上で約9割となっている。
- ・「住みたくない」と回答した人の割合が最も高いのは、30歳代の6.1%となっている。
- ・「どちらともいえない」と回答した人の割合が最も高いのは、10歳代の40.7%となっている。



- ・居住区別にみると、いずれの区においても「住みつけたい」と回答した人の割合は約8割であり、最も高いのは中区の81.3%となっている。



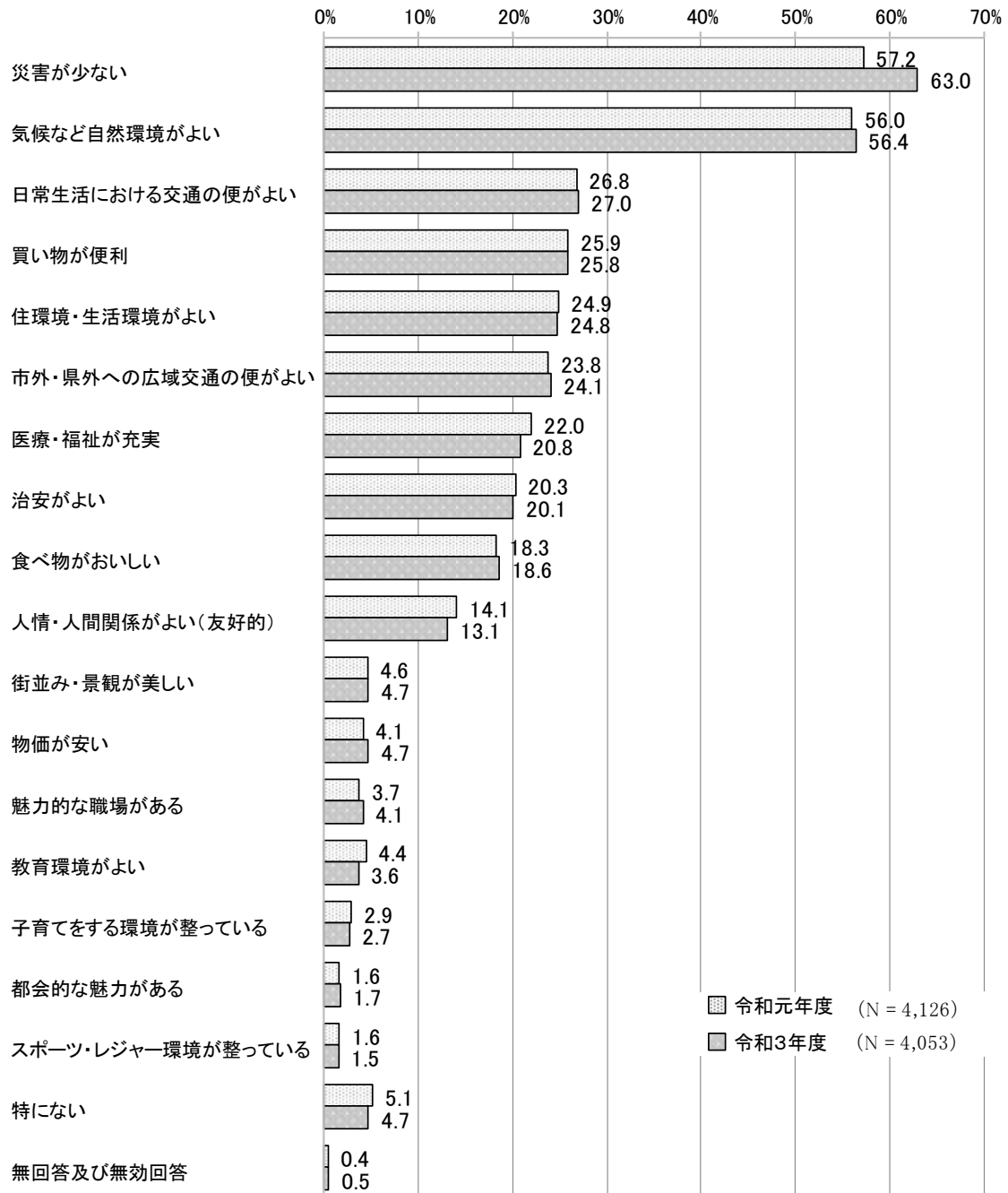
- ・ 居住年数別にみると、居住年数が長くなるにつれて「住みつづけたい」と回答した人の割合が高くなり「40年以上」では89.8%となっている。一方、「住みたくない」と回答した人の割合は、居住年数が短くなるほど高くなる傾向にあり、「5年未満」では10.7%となっている。
- ・ 「どちらともいえない」と回答した人の割合は、居住年数が長くなるにつれて概ね低くなる傾向にある。

(2) 住みつづけたい理由

【6】で「1. 住みつづけたい」と答えられた方におたずねします。

【6-1】住みつづけたいと思われるのはどのような理由からですか。(〇は4つまで)

■前回と今回の比較



- ・「災害が少ない」と回答した人の割合が 63.0%で最も高く、次いで「気候など自然環境がよい」が 56.4%であり、この2項目の割合が高い。また、前回調査と比べると「災害が少ない」は 5.8 ポイント増加している。
- ・以下、「日常生活における交通の便がよい」が 27.0%で、「買い物が便利」が 25.8%、「住環境・生活環境がよい」が 24.8%、「市外・県外への広域交通の便がよい」が 24.1%と続くが、いずれも 2 割台となっている。

■【年代別】住みつづけたい理由 トップ5

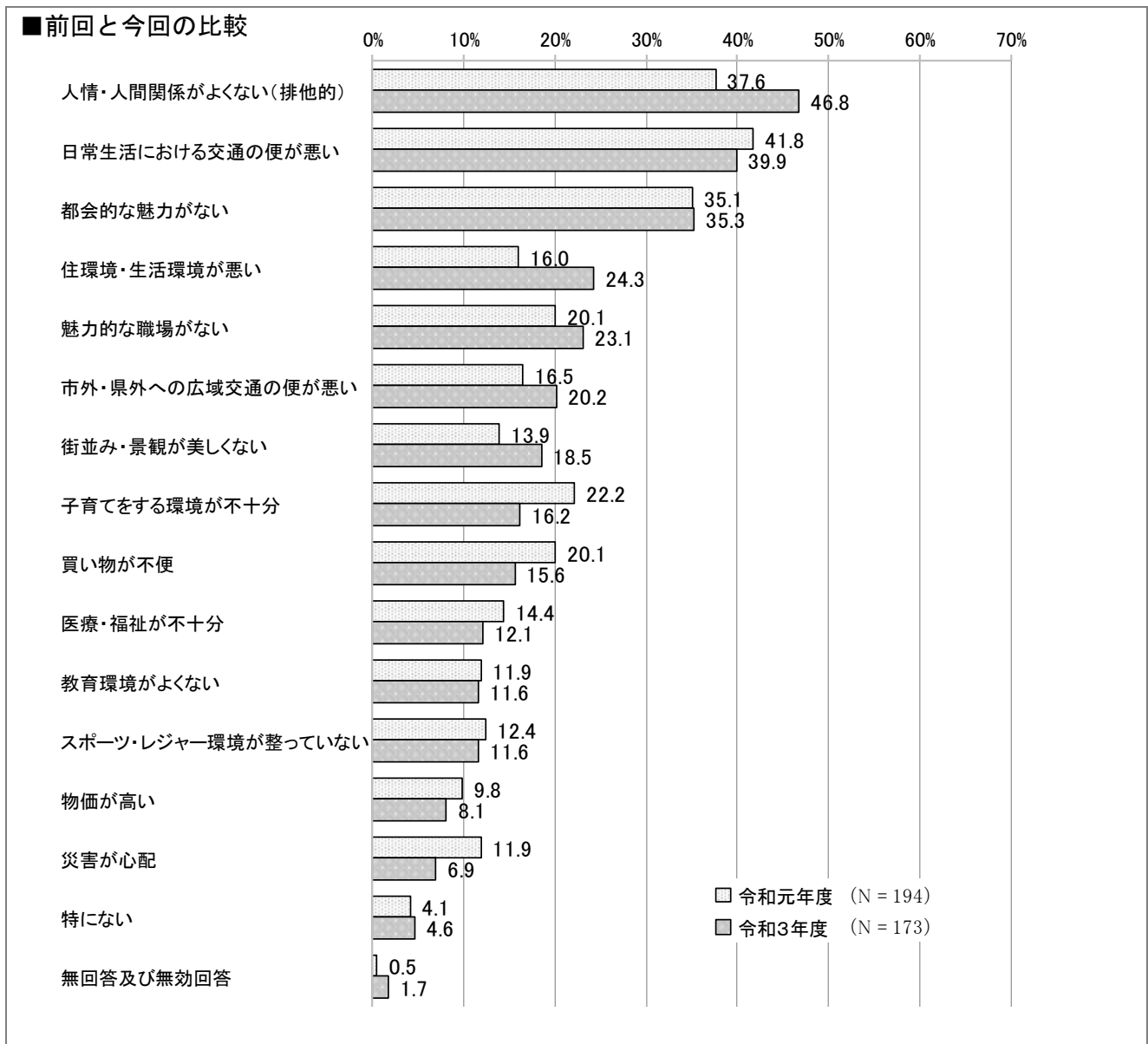
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	災害が少ない	気候など自然環境がよい	日常生活における交通の便がよい	買い物が便利	住環境・生活環境がよい
N=4,053	63.0%	56.4%	27.0%	25.8%	24.8%
10歳代	気候など自然環境がよい／ 災害が少ない		住環境・生活環境がよい	日常生活における交通の便がよい	人情・人間関係がよい（友好的）／ 治安がよい
N=102	51.0%		27.5%	25.5%	21.6%
20歳代	災害が少ない	気候など自然環境がよい	市外・県外への広域交通の便がよい	日常生活における交通の便がよい	住環境・生活環境がよい
N=267	54.7%	49.1%	32.2%	28.8%	25.1%
30歳代	災害が少ない	気候など自然環境がよい	日常生活における交通の便がよい	住環境・生活環境がよい	市外・県外への広域交通の便がよい
N=339	56.9%	51.0%	27.1%	26.3%	25.7%
40歳代	災害が少ない	気候など自然環境環境がよい	住環境・生活環境がよい	市外・県外への広域交通の便がよい	買い物が便利
N=572	57.7%	55.9%	28.7%	27.1%	23.6%
50歳代	気候など自然環境がよい	災害が少ない	住環境・生活環境がよい	市外・県外への広域交通の便がよい	日常生活における交通の便がよい
N=701	63.2%	62.9%	26.7%	26.0%	22.4%
60歳代	災害が少ない	気候など自然環境がよい	買い物が便利	日常生活における交通の便がよい	住環境・生活環境がよい
N=751	68.4%	59.7%	29.4%	26.2%	23.8%
70歳代	災害が少ない	気候など自然環境がよい	日常生活における交通の便がよい	買い物が便利	医療・福祉が充実
N=874	68.2%	55.8%	32.6%	31.1%	27.7%
80歳代以上	災害が少ない	気候など自然環境がよい	日常生活における交通の便がよい	医療・福祉が充実	買い物が便利
N=438	62.1%	50.9%	30.4%	28.5%	26.0%

- ・年代別にみると、「災害が少ない」「気候など自然環境がよい」がいずれの年代でも2位以内に入っている。
- ・10歳代、40歳代及び50歳代では、「住環境・生活環境がよい」が3位となっており、30歳代及び70歳代以上では、「日常生活における交通の便がよい」が3位となっている。
- ・「医療・福祉が充実」と回答した人の割合は、70歳代が27.7%で5位、80歳代以上は28.5%で4位となっている。

(3) 住みたくない理由

【6】で「2. 住みたくない」と答えられた方におたずねします。

【6-2】住みたくないと思われるのはどのような理由からですか。(〇は4つまで)

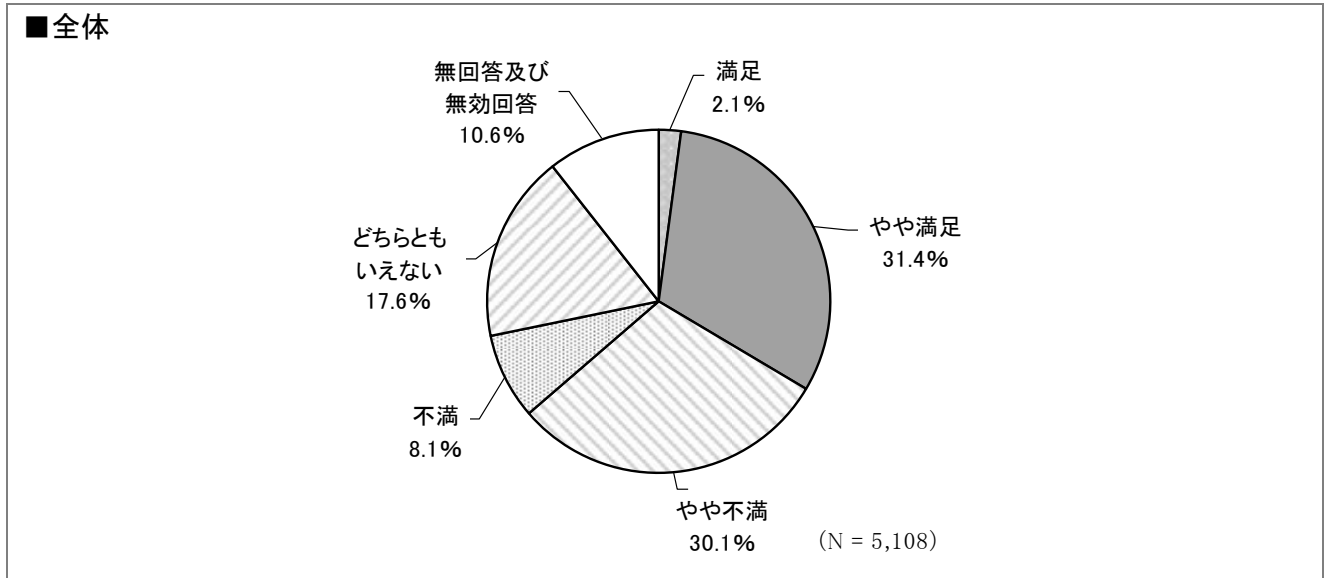


- ・住みたくないと思う理由については、「人情・人間関係が良くない(排他的)」と回答した人の割合が最も高く、46.8%となっている。
- ・次いで「日常生活における交通の便が悪い」39.9%、「都会的な魅力がない」35.3%となっている。
- ・前回調査と比べると、「人情・人間関係が良くない(排他的)」は9.2ポイント増加している一方で、「子育てをする環境が不十分」は6.0ポイント減少している。

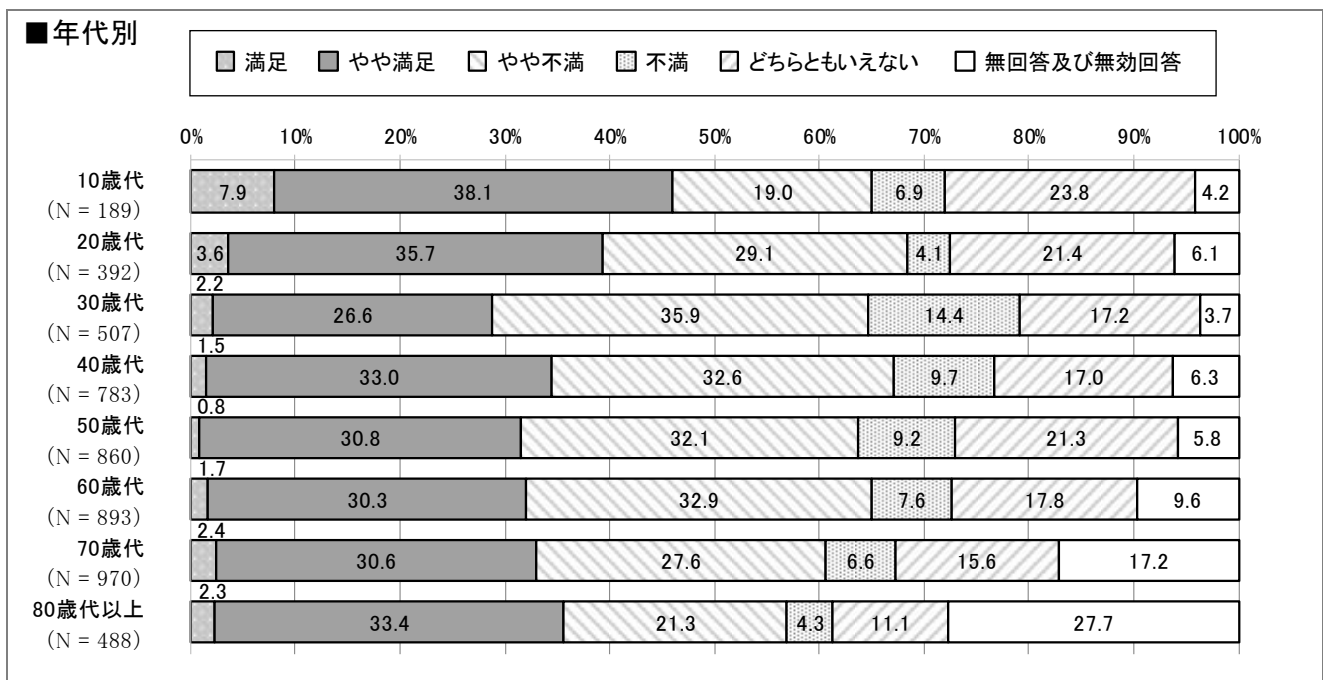
## 第2章 行政施策の満足度・重要度について

【7】岡山市の行政施策に対する「満足度」、「重要度」について、あなたの感じ方、お考えをお答えください。

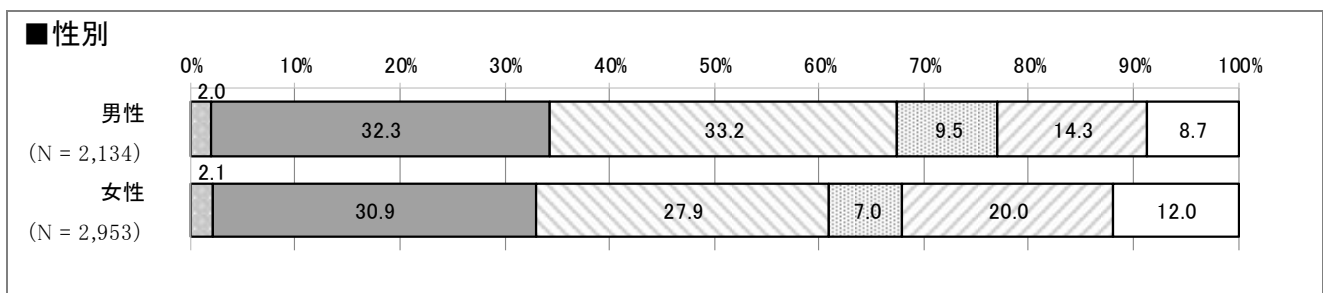
### (1) 岡山市の行政施策全般についての満足度



- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は33.5%、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は38.2%であり、「不満」「やや不満」と回答した人の割合が4.7ポイント高い。
- ・「どちらともいえない」と回答した人の割合は、17.6%となっている。



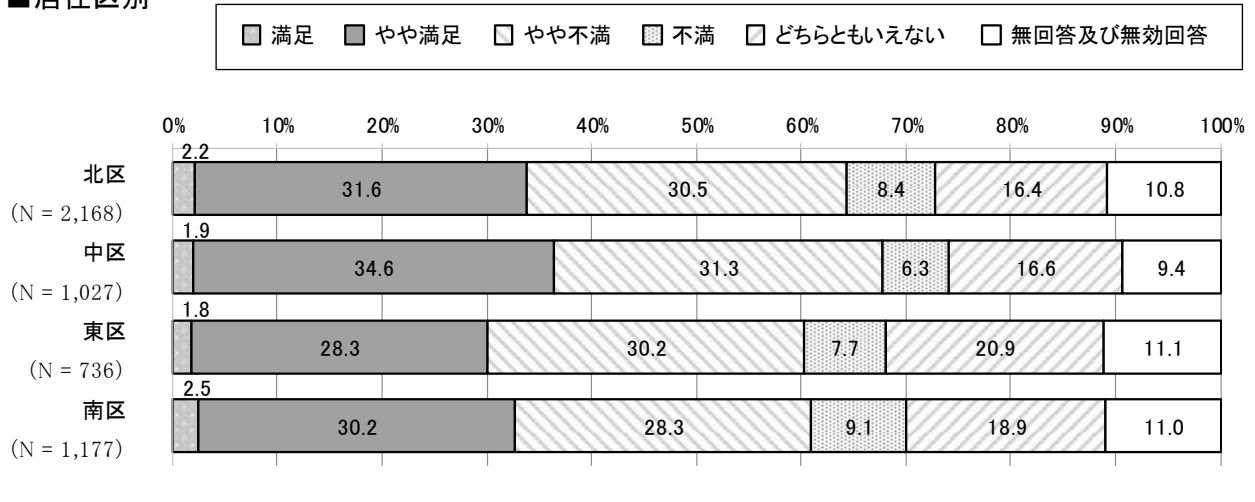
- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは10歳代、次いで20歳代、80歳代以上となっており、「不満」「やや不満」と回答した人の割合が最も高いのは30歳代、次いで40歳代、50歳代となっている。
- ・10歳代、20歳代、80歳代以上は「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合を上回っているが、30歳代から70歳代までは「満足」「やや満足」と回答した人の割合が「不満」「やや不満」と回答した人の割合を下回っている。
- ・10歳代では「満足」「やや満足」と回答した人の割合が「不満」「やや不満」と回答した人の割合を20.1ポイント上回っているが、30歳代では「不満」「やや不満」と回答した人の割合が「満足」「やや満足」と回答した人の割合を21.5ポイント上回っている。



- ・性別でみると、いずれも「満足」「やや満足」と回答した人の割合は約3割となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合の割合は、男性（42.7%）が女性（34.9%）よりも7.8ポイント高くなっている。

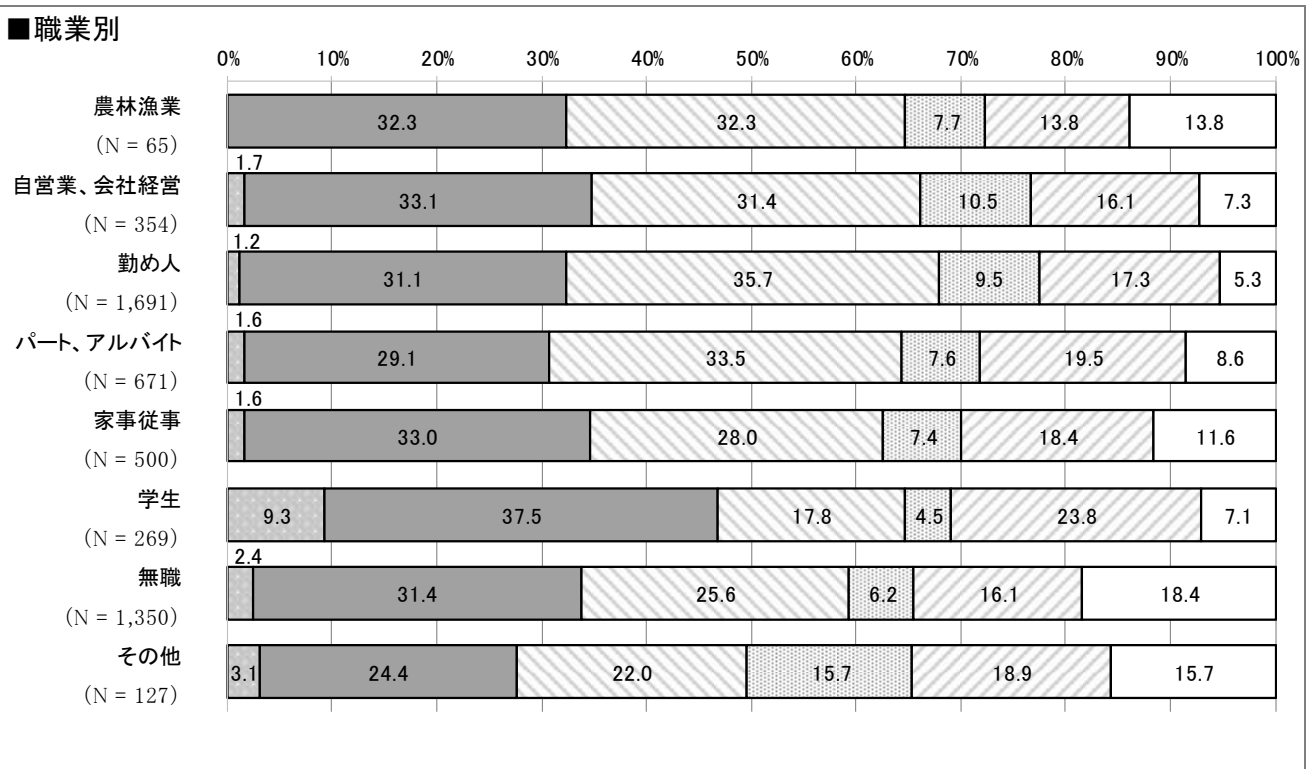


### ■居住区別



- ・居住区別にみると、いずれの区でも「不満」「やや不満」と回答した人の割合が、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は中区が36.5%で最も高く、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は北区が38.9%で最も高い。

### ■職業別



- ・職業別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、最も高い学生（46.8%）以外は3割前後となっている。

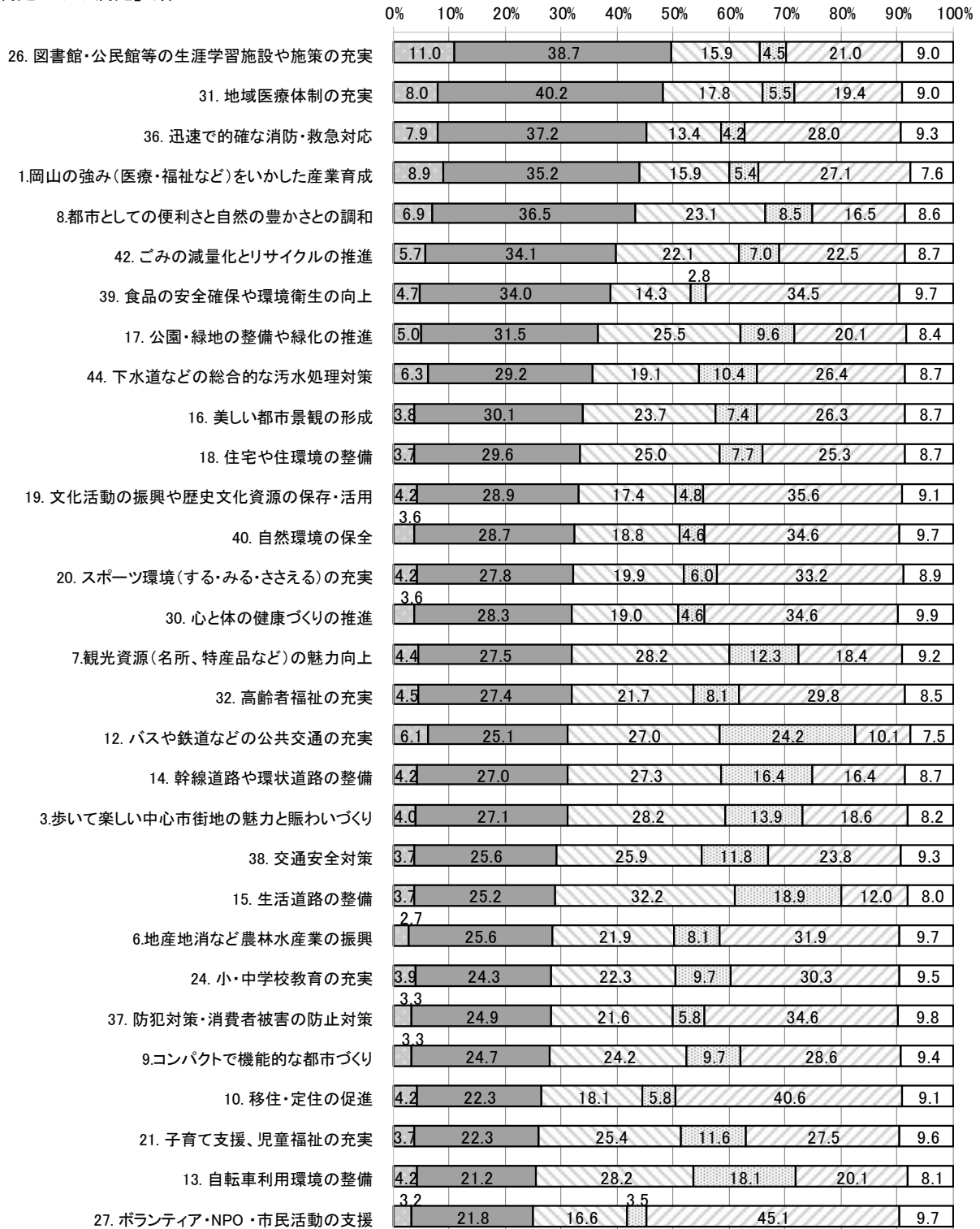
## (2) 行政施策の満足度

### 【満足度】

満足
  やや満足
  やや不満
  不満
  どちらともいえない
  無回答及び無効回答

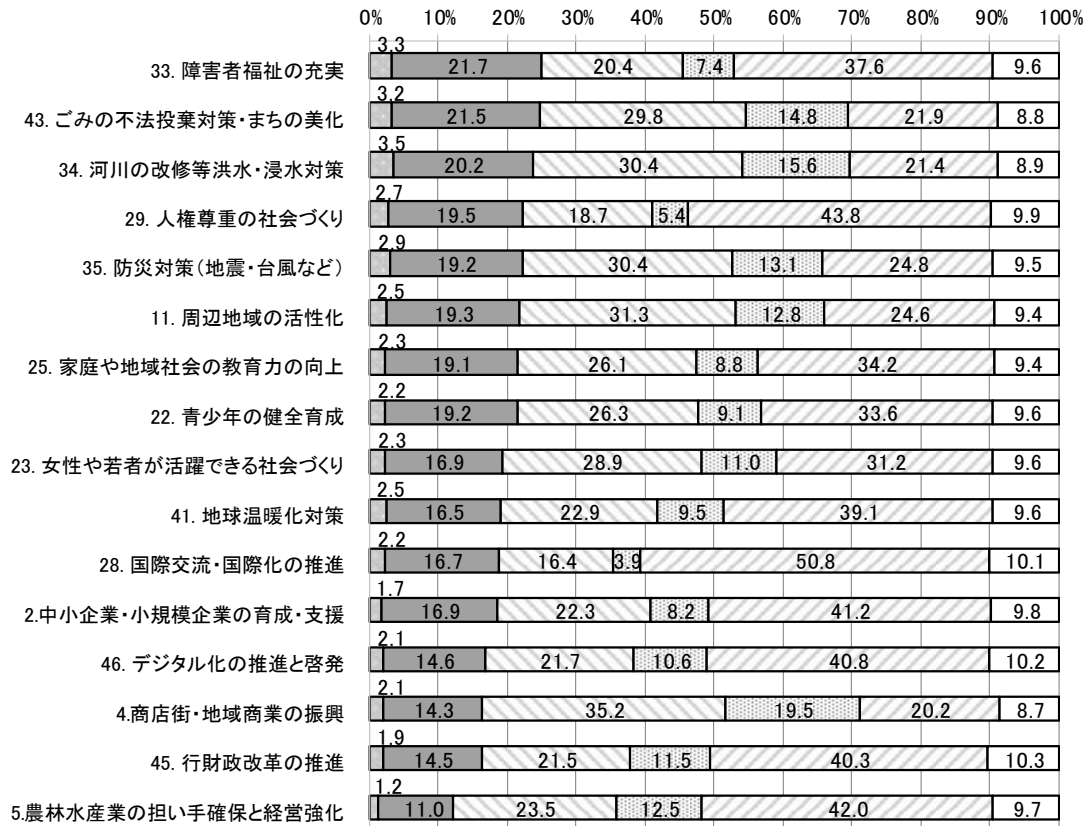
(N=5,108)

「満足・やや満足」順



満足
  やや満足
  やや不満
  不満
  どちらともいえない
  無回答及び無効回答

「満足・やや満足」順（前ページから続く）



- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは、「26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実」で49.7%となっている。次いで「31. 地域医療体制の充実」48.2%、「36. 迅速で的確な消防・救急対応」45.1%となっている。
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も低いのは、「5. 農林水産業の担い手確保と経営強化」で12.2%となっている。次いで「4. 商店街・地域商業の振興」と「45. 行財政改革の推進」がともに16.4%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が最も高いのは「4. 商店街・地域商業の振興」54.7%で、次いで「12. バスや鉄道などの公共交通の充実」51.2%、「15. 生活道路の整備」51.1%となっている。

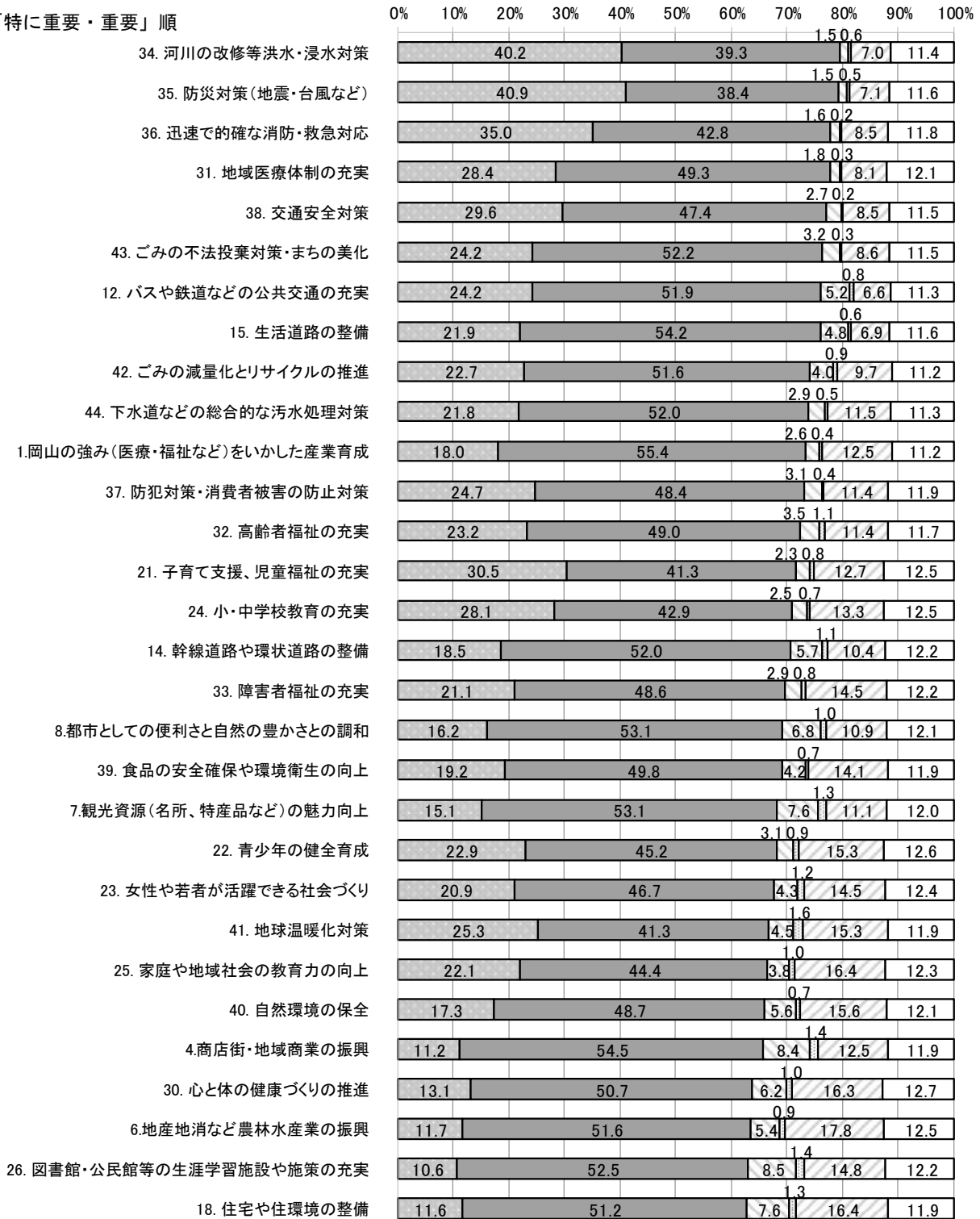
### (3) 行政施策の重要度

#### 【重要度】

特に重要
  重要
  あまり重要でない
  重要でない
  どちらともいえない
  無回答及び無効回答

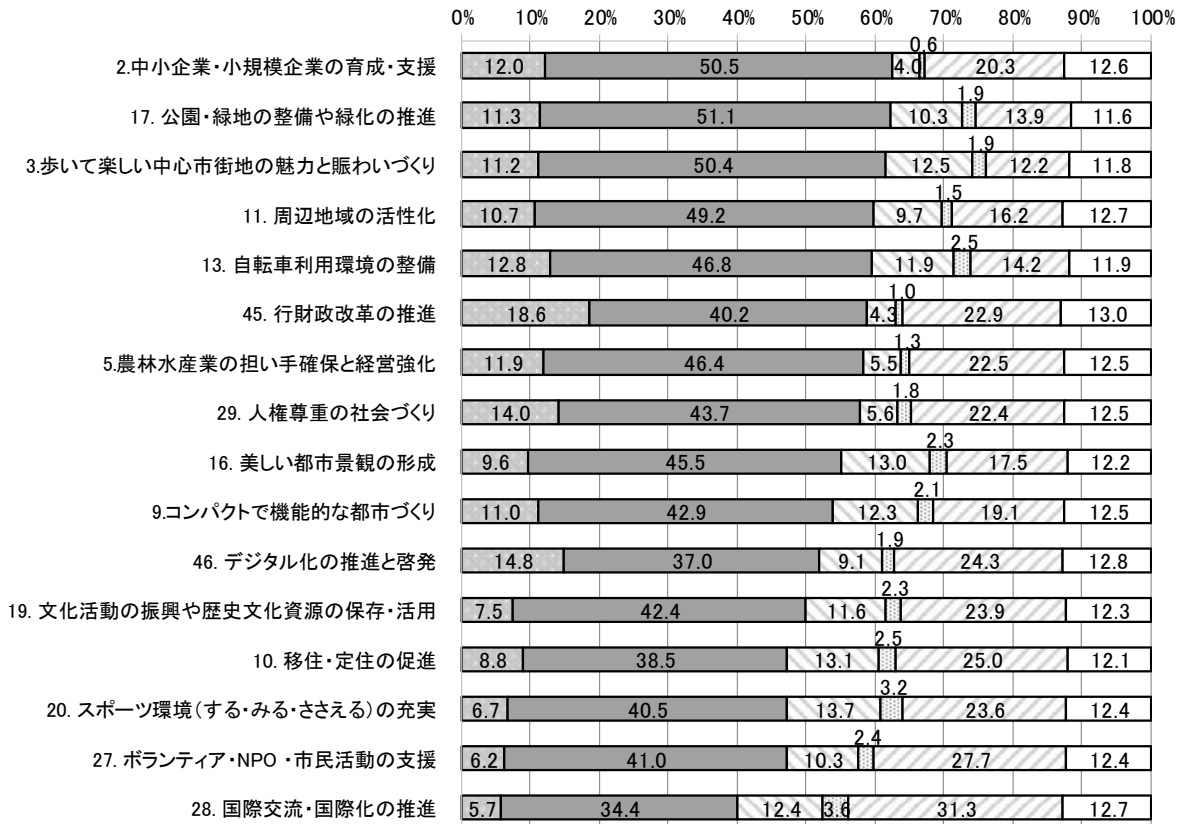
(N=5,108)

「特に重要・重要」順



特に重要
  重要
  あまり重要でない
  重要でない
  どちらともいえない
  無回答及び無効回答

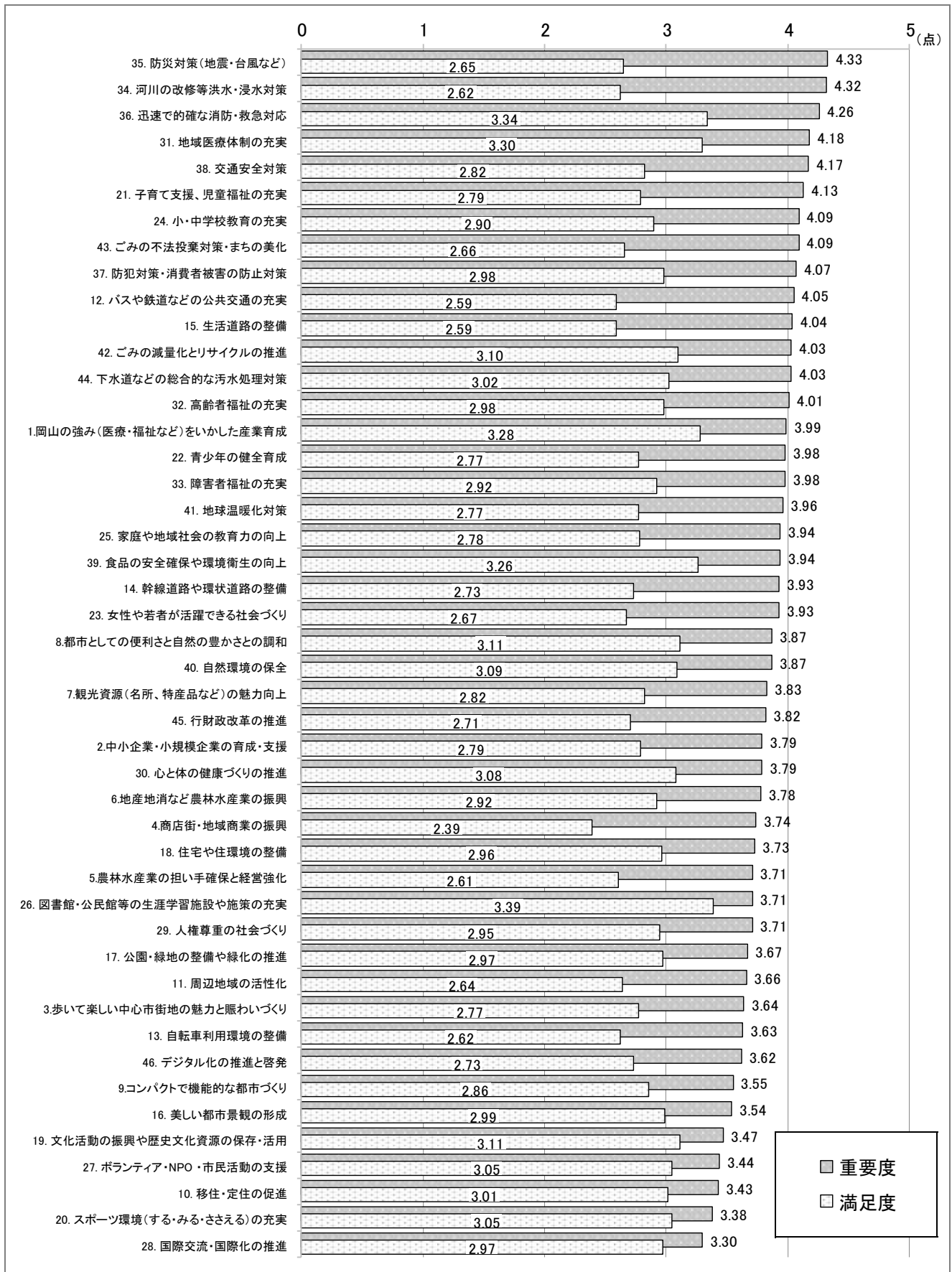
「特に重要・重要」順（前ページから続く）



- ・「特に重要」「重要」と回答した人の割合が最も高いのは、「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」で79.5%となっている。次いで「35. 防災対策（地震・台風など）」79.3%、「36. 迅速で的確な消防・救急対応」77.8%となっている。
- ・「特に重要」「重要」と回答した人の割合が最も低いのは、「28. 国際交流・国際化の推進」で40.1%となっている。次いで「20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実」と「27. ボランティア・NPO・市民活動の支援」がともに47.2%となっている。
- ・「重要でない」「あまり重要でない」と回答した人の割合が最も高いのは「20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実」16.9%で、次いで「28. 国際交流・国際化の推進」16.0%、「10. 移住・定住の促進」15.6%となっている。

#### (4) 行政施策に対する評価

岡山市の施策 46 項目について、5 段階評価で点数を与え、各施策の「評価点」を算出した。



- ・満足度が最も高い施策は、「26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実」3.39点、次いで「36. 迅速で的確な消防・救急対応」3.34点、「31. 地域医療体制の充実」3.30点となっている。
- ・重要度が最も高い施策は、「35. 防災対策（地震・台風など）」4.33点、次いで「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」4.32点、「36. 迅速で的確な消防・救急対応」4.26点となっている。
- ・重要度と満足度の開きが最も大きい施策は、「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」で1.70点、次いで「35. 防災対策（地震・台風など）」1.68点、「12. バスや鉄道などの公共交通の充実」1.46点となっている。
- ・重要度と満足度の開きが最も小さい施策は、「26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実」0.32点、「20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実」と「28. 国際交流・国際化の推進」がともに0.33点となっている。

（評価点の算出方法）

$$\begin{aligned}
 & + \text{「満足」の回答者数} \times 5 \text{点} \\
 & + \text{「やや満足」の回答者数} \times 4 \text{点} \\
 & + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 3 \text{点} \\
 & + \text{「やや不満」の回答者数} \times 2 \text{点} \\
 & + \text{「不満」の回答者数} \times 1 \text{点} \\
 \text{評価点（満足度）} & = \frac{\hspace{10em}}{\text{全体の回答者数} - \text{無回答及び無効回答者数}}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & + \text{「特に重要」の回答者数} \times 5 \text{点} \\
 & + \text{「重要」の回答者数} \times 4 \text{点} \\
 & + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 3 \text{点} \\
 & + \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times 2 \text{点} \\
 & + \text{「重要でない」の回答者数} \times 1 \text{点} \\
 \text{評価点（重要度）} & = \frac{\hspace{10em}}{\text{全体の回答者数} - \text{無回答及び無効回答者数}}
 \end{aligned}$$

この算出方法では、評価点は1～5点の間に分布し、5点に近くなるほど満足度、重要度が高くなり1点に近くなるほど満足度、重要度は低くなる。



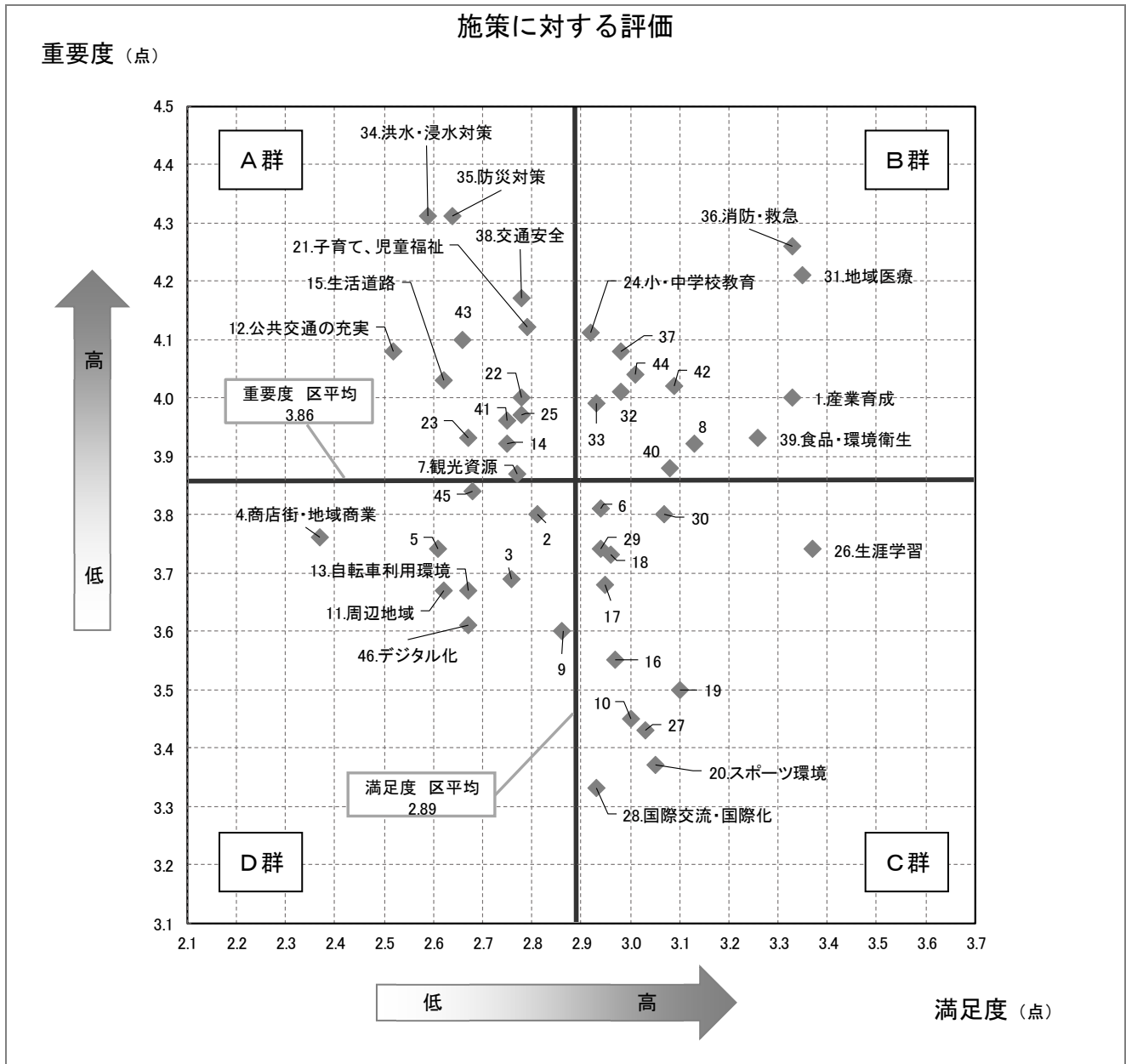


《岡山市全体》

(単位：点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 防災対策（地震・台風など）	4.33	2.65	1.68
	34. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.32	2.62	1.70
	38. 交通安全対策	4.17	2.82	1.35
	21. 子育て支援、児童福祉の充実	4.13	2.79	1.34
	43. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.09	2.66	1.43
	12. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.05	2.59	1.46
	15. 生活道路の整備	4.04	2.59	1.45
	22. 青少年の健全育成	3.98	2.77	1.21
	41. 地球温暖化対策	3.96	2.77	1.19
	25. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.94	2.78	1.16
	14. 幹線道路や環状道路の整備	3.93	2.73	1.20
	23. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.93	2.67	1.26
	B群	36. 迅速で的確な消防・救急対応	4.26	3.34
31. 地域医療体制の充実		4.18	3.30	0.88
24. 小・中学校教育の充実		4.09	2.90	1.19
37. 防犯対策・消費者被害の防止対策		4.07	2.98	1.09
42. ごみの減量化とリサイクルの推進		4.03	3.10	0.93
44. 下水道などの総合的な汚水処理対策		4.03	3.02	1.01
32. 高齢者福祉の充実		4.01	2.98	1.03
1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成		3.99	3.28	0.71
33. 障害者福祉の充実		3.98	2.92	1.06
39. 食品の安全確保や環境衛生の向上		3.94	3.26	0.68
8. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和		3.87	3.11	0.76
40. 自然環境の保全		3.87	3.09	0.78
C群		30. 心と体の健康づくりの推進	3.79	3.08
	6. 地産地消など農林水産業の振興	3.78	2.92	0.86
	18. 住宅や住環境の整備	3.73	2.96	0.77
	26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.71	3.39	0.32
	29. 人権尊重の社会づくり	3.71	2.95	0.76
	17. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.67	2.97	0.70
	16. 美しい都市景観の形成	3.54	2.99	0.55
	19. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.47	3.11	0.36
	27. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.44	3.05	0.39
	10. 移住・定住の促進	3.43	3.01	0.42
	20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実	3.38	3.05	0.33
	28. 国際交流・国際化の推進	3.30	2.97	0.33
	D群	7. 観光資源（名所、特産品など）の魅力向上	3.83	2.82
45. 行財政改革の推進		3.82	2.71	1.11
2. 中小企業・小規模企業の育成・支援		3.79	2.79	1.00
4. 商店街・地域商業の振興		3.74	2.39	1.35
5. 農林水産業の担い手確保と経営強化		3.71	2.61	1.10
11. 周辺地域の活性化		3.66	2.64	1.02
3. 歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり		3.64	2.77	0.87
13. 自転車利用環境の整備		3.63	2.62	1.01
46. デジタル化の推進と啓発		3.62	2.73	0.89
9. コンパクトで機能的な都市づくり		3.55	2.86	0.69

《北 区》



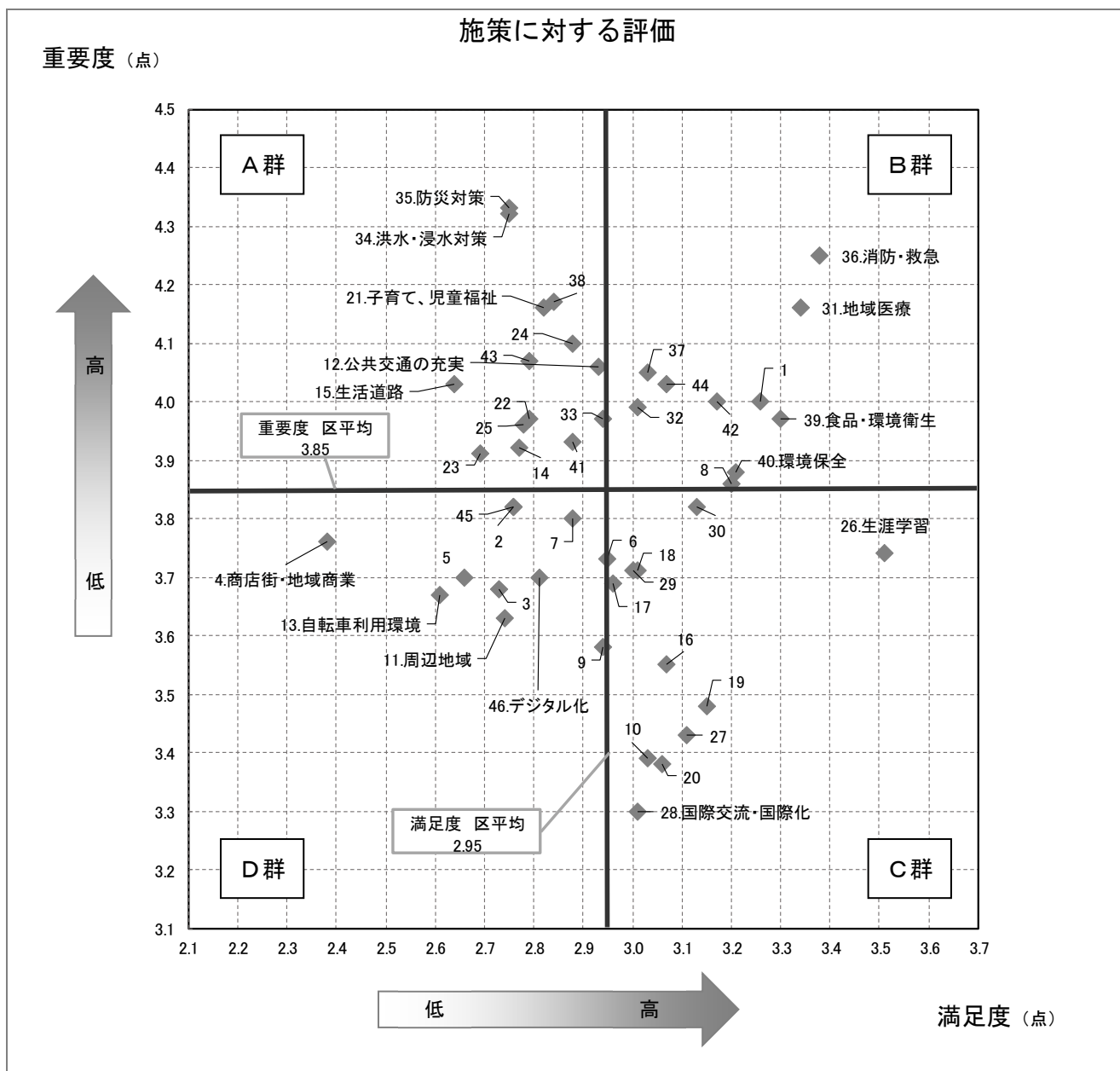
- ・「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「35. 防災対策（地震・台風など）」「12. バスや鉄道などの公共交通の充実」などの 13 項目は、重要度は高いが満足度は低い。（A群）
- ・「36. 迅速で的確な消防・救急対応」「31. 地域医療体制の充実」「1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成」などの 12 項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。（B群）
- ・「1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成」「13. 自転車利用環境の整備」の満足度は 3.33 点、2.67 点で、4 区の中で最も高くなっている。
- ・「12. バスや鉄道などの公共交通の充実」をみると、重要度は 4.08 点と他の居住区と同水準となっているが、満足度は 2.52 点となっており、満足度の最も高い中区より 0.41 点低くなっている。
- ・「7. 観光資源（名所、特産品など）の魅力向上」をみると、重要度は 3.87 点と 4 区の中で最も高くなっているが、満足度は 2.77 点と 4 区の中で最も低くなっている。

## 《北 区》

(単位：点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	34. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.31	2.59	1.72
	35. 防災対策（地震・台風など）	4.31	2.64	1.67
	38. 交通安全対策	4.17	2.78	1.39
	21. 子育て支援、児童福祉の充実	4.12	2.79	1.33
	43. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.10	2.66	1.44
	12. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.08	2.52	1.56
	15. 生活道路の整備	4.03	2.62	1.41
	22. 青少年の健全育成	4.00	2.78	1.22
	25. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.97	2.78	1.19
	41. 地球温暖化対策	3.96	2.75	1.21
	23. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.93	2.67	1.26
	14. 幹線道路や環状道路の整備	3.92	2.75	1.17
	7. 観光資源（名所、特産品など）の魅力向上	3.87	2.77	1.10
B群	36. 迅速で的確な消防・救急対応	4.26	3.33	0.93
	31. 地域医療体制の充実	4.21	3.35	0.86
	24. 小・中学校教育の充実	4.11	2.92	1.19
	37. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.08	2.98	1.10
	44. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.04	3.01	1.03
	42. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.02	3.09	0.93
	32. 高齢者福祉の充実	4.01	2.98	1.03
	1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成	4.00	3.33	0.67
	33. 障害者福祉の充実	3.99	2.93	1.06
	39. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.93	3.26	0.67
	8. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.92	3.13	0.79
40. 自然環境の保全	3.88	3.08	0.80	
C群	6. 地産地消など農林水産業の振興	3.81	2.94	0.87
	30. 心と体の健康づくりの推進	3.80	3.07	0.73
	26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.74	3.37	0.37
	29. 人権尊重の社会づくり	3.74	2.94	0.80
	18. 住宅や住環境の整備	3.73	2.96	0.77
	17. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.68	2.95	0.73
	16. 美しい都市景観の形成	3.55	2.97	0.58
	19. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.50	3.10	0.40
	10. 移住・定住の促進	3.45	3.00	0.45
	27. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.43	3.03	0.40
	20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実	3.37	3.05	0.32
28. 国際交流・国際化の推進	3.33	2.93	0.40	
D群	45. 行財政改革の推進	3.84	2.68	1.16
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.80	2.81	0.99
	4. 商店街・地域商業の振興	3.76	2.37	1.39
	5. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.74	2.61	1.13
	3. 歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	3.69	2.76	0.93
	11. 周辺地域の活性化	3.67	2.62	1.05
	13. 自転車利用環境の整備	3.67	2.67	1.00
	46. デジタル化の推進と啓発	3.61	2.67	0.94
	9. コンパクトで機能的な都市づくり	3.60	2.86	0.74

《中 区》



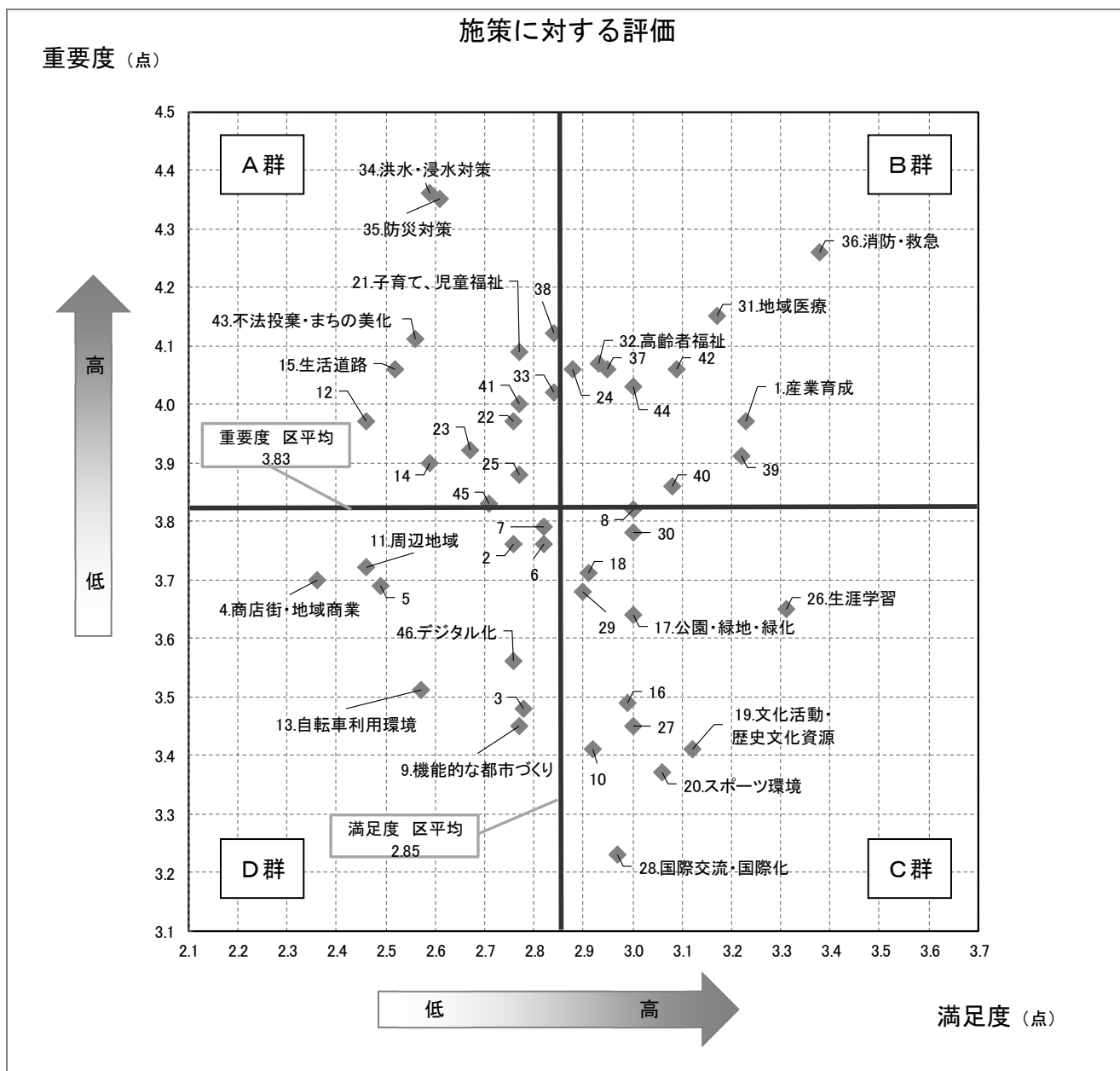
- ・「35. 防災対策 (地震・台風など)」「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「15. 生活道路の整備」などの 14 項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A群)
- ・「36. 迅速で的確な消防・救急対応」「31. 地域医療体制の充実」「39. 食品の安全確保や環境衛生の向上」などの 10 項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B群)
- ・「21. 子育て・児童福祉」「46. デジタル化の推進と啓発」の重要度は 4.16 点、3.70 点で、4 区の中で最も高くなっている。
- ・「26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実」「40. 自然環境の保全」「12. バスや鉄道などの公共交通の充実」の満足度は 3.51 点、3.21 点、2.93 点で、4 区の中で最も高くなっている。
- ・46 施策中 36 の施策で、中区の満足度が最も高くなっている。

## 《中 区》

(単位：点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 防災対策（地震・台風など）	4.33	2.75	1.58
	34. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.32	2.75	1.57
	38. 交通安全対策	4.17	2.84	1.33
	21. 子育て支援、児童福祉の充実	4.16	2.82	1.34
	24. 小・中学校教育の充実	4.10	2.88	1.22
	43. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.07	2.79	1.28
	12. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.06	2.93	1.13
	15. 生活道路の整備	4.03	2.64	1.39
	22. 青少年の健全育成	3.97	2.79	1.18
	33. 障害者福祉の充実	3.97	2.94	1.03
	25. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.96	2.78	1.18
	41. 地球温暖化対策	3.93	2.88	1.05
	14. 幹線道路や環状道路の整備	3.92	2.77	1.15
	23. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.91	2.69	1.22
B群	36. 迅速で的確な消防・救急対応	4.25	3.38	0.87
	31. 地域医療体制の充実	4.16	3.34	0.82
	37. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.05	3.03	1.02
	44. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.03	3.07	0.96
	1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成	4.00	3.26	0.74
	42. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.00	3.17	0.83
	32. 高齢者福祉の充実	3.99	3.01	0.98
	39. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.97	3.30	0.67
	40. 自然環境の保全	3.88	3.21	0.67
	8. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.86	3.20	0.66
C群	30. 心と体の健康づくりの推進	3.82	3.13	0.69
	26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.74	3.51	0.23
	6. 地産地消など農林水産業の振興	3.73	2.95	0.78
	18. 住宅や住環境の整備	3.71	3.01	0.70
	29. 人権尊重の社会づくり	3.71	3.00	0.71
	17. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.69	2.96	0.73
	16. 美しい都市景観の形成	3.55	3.07	0.48
	19. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.48	3.15	0.33
	27. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.43	3.11	0.32
	10. 移住・定住の促進	3.39	3.03	0.36
	20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実	3.38	3.06	0.32
	28. 国際交流・国際化の推進	3.30	3.01	0.29
D群	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.82	2.76	1.06
	45. 行財政改革の推進	3.82	2.76	1.06
	7. 観光資源（名所、特産品など）の魅力向上	3.80	2.88	0.92
	4. 商店街・地域商業の振興	3.76	2.38	1.38
	5. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.70	2.66	1.04
	46. デジタル化の推進と啓発	3.70	2.81	0.89
	3. 歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	3.68	2.73	0.95
	13. 自転車利用環境の整備	3.67	2.61	1.06
	11. 周辺地域の活性化	3.63	2.74	0.89
	9. コンパクトで機能的な都市づくり	3.58	2.94	0.64

《東 区》



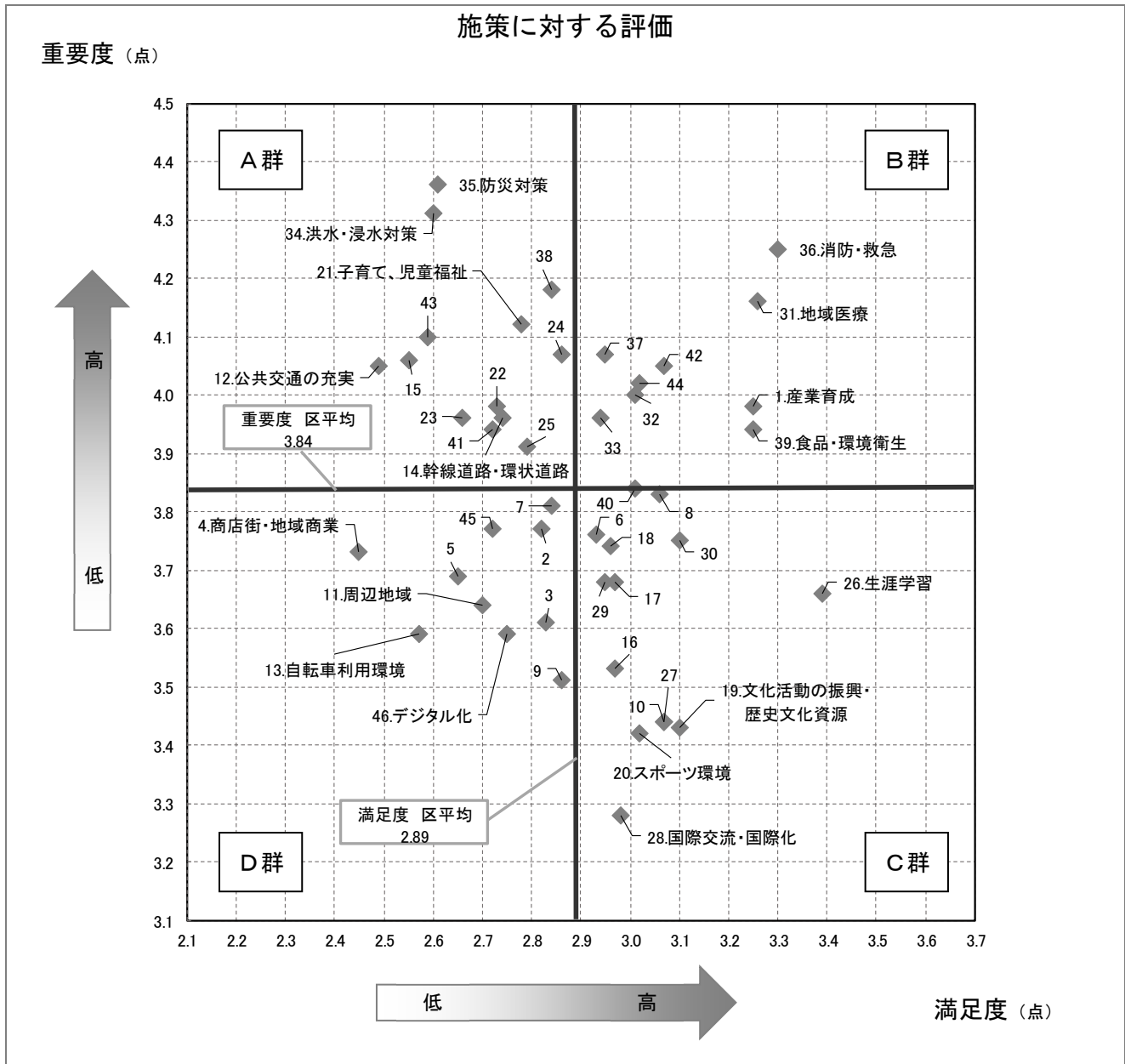
- ・「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「35. 防災対策（地震・台風など）」「43. ごみの不法投棄対策・まちの美化」などの 14 項目は、重要度は高いが満足度は低い。（A群）
- ・「36. 迅速で的確な消防・救急対応」「31. 地域医療体制の充実」「1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成」などの 10 項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。（B群）
- ・「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「32. 高齢者福祉の充実」「11. 周辺地域の活性化」の重要度は 4.36 点、4.07 点、3.72 点と、4 区の中で最も高くなっている。
- ・「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」は重要度と満足度の差が 1.77 点と、4 区の中で最も大きくなっている。
- ・「11. 周辺地域の活性化」をみると、重要度は 3.72 点と 4 区の中で最も高い一方、満足度は 2.46 点と最も低くなっており、重要度と満足度の差が最も大きくなっている。
- ・「15. 生活道路の整備」をみると、重要度は 4.06 点と他の居住区と同水準となっているが、満足度は 2.52 点と、4 区の中で最も低くなっている。

## 《東 区》

(単位：点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	34. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.36	2.59	1.77
	35. 防災対策（地震・台風など）	4.35	2.61	1.74
	38. 交通安全対策	4.12	2.84	1.28
	43. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.11	2.56	1.55
	21. 子育て支援、児童福祉の充実	4.09	2.77	1.32
	15. 生活道路の整備	4.06	2.52	1.54
	33. 障害者福祉の充実	4.02	2.84	1.18
	41. 地球温暖化対策	4.00	2.77	1.23
	12. バスや鉄道などの公共交通の充実	3.97	2.46	1.51
	22. 青少年の健全育成	3.97	2.76	1.21
	23. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.92	2.67	1.25
	14. 幹線道路や環状道路の整備	3.90	2.59	1.31
	25. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.88	2.77	1.11
	45. 行財政改革の推進	3.83	2.71	1.12
	B群	36. 迅速で的確な消防・救急対応	4.26	3.38
31. 地域医療体制の充実		4.15	3.17	0.98
32. 高齢者福祉の充実		4.07	2.93	1.14
24. 小・中学校教育の充実		4.06	2.88	1.18
37. 防犯対策・消費者被害の防止対策		4.06	2.95	1.11
42. ごみの減量化とリサイクルの推進		4.06	3.09	0.97
44. 下水道などの総合的な汚水処理対策		4.03	3.00	1.03
1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成		3.97	3.23	0.74
39. 食品の安全確保や環境衛生の向上		3.91	3.22	0.69
40. 自然環境の保全		3.86	3.08	0.78
C群	8. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.82	3.00	0.82
	30. 心と体の健康づくりの推進	3.78	3.00	0.78
	18. 住宅や住環境の整備	3.71	2.91	0.80
	29. 人権尊重の社会づくり	3.68	2.90	0.78
	26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.65	3.31	0.34
	17. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.64	3.00	0.64
	16. 美しい都市景観の形成	3.49	2.99	0.50
	27. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.45	3.00	0.45
	10. 移住・定住の促進	3.41	2.92	0.49
	19. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.41	3.12	0.29
	20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実	3.37	3.06	0.31
	28. 国際交流・国際化の推進	3.23	2.97	0.26
	D群	7. 観光資源（名所、特産品など）の魅力向上	3.79	2.82
2. 中小企業・小規模企業の育成・支援		3.76	2.76	1.00
6. 地産地消など農林水産業の振興		3.76	2.82	0.94
11. 周辺地域の活性化		3.72	2.46	1.26
4. 商店街・地域商業の振興		3.70	2.36	1.34
5. 農林水産業の担い手確保と経営強化		3.69	2.49	1.20
46. デジタル化の推進と啓発		3.56	2.76	0.80
13. 自転車利用環境の整備		3.51	2.57	0.94
3. 歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり		3.48	2.78	0.70
9. コンパクトで機能的な都市づくり		3.45	2.77	0.68

《南 区》



- ・「35. 防災対策（地震・台風など）」「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「12. バスや鉄道などの公共交通の充実」などの13項目は、重要度は高いが満足度は低い。（A群）
- ・「36. 迅速で的確な消防・救急対応」「31. 地域医療体制の充実」「1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成」などの9項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。（B群）
- ・「14. 幹線道路や環状道路の整備」の重要度は3.96点で、4区の中で最も高くなっている。
- ・「35. 防災対策（地震・台風など）」の重要度は4.36点と4区の中で最も高い一方、満足度が2.61点と東区と並んで最も低く、重要度と満足度の差が1.75点と最も大きくなっている。
- ・「12. バスや鉄道などの公共交通の充実」の満足度は2.49点と、4区の中では東区に次いで低くなっている。

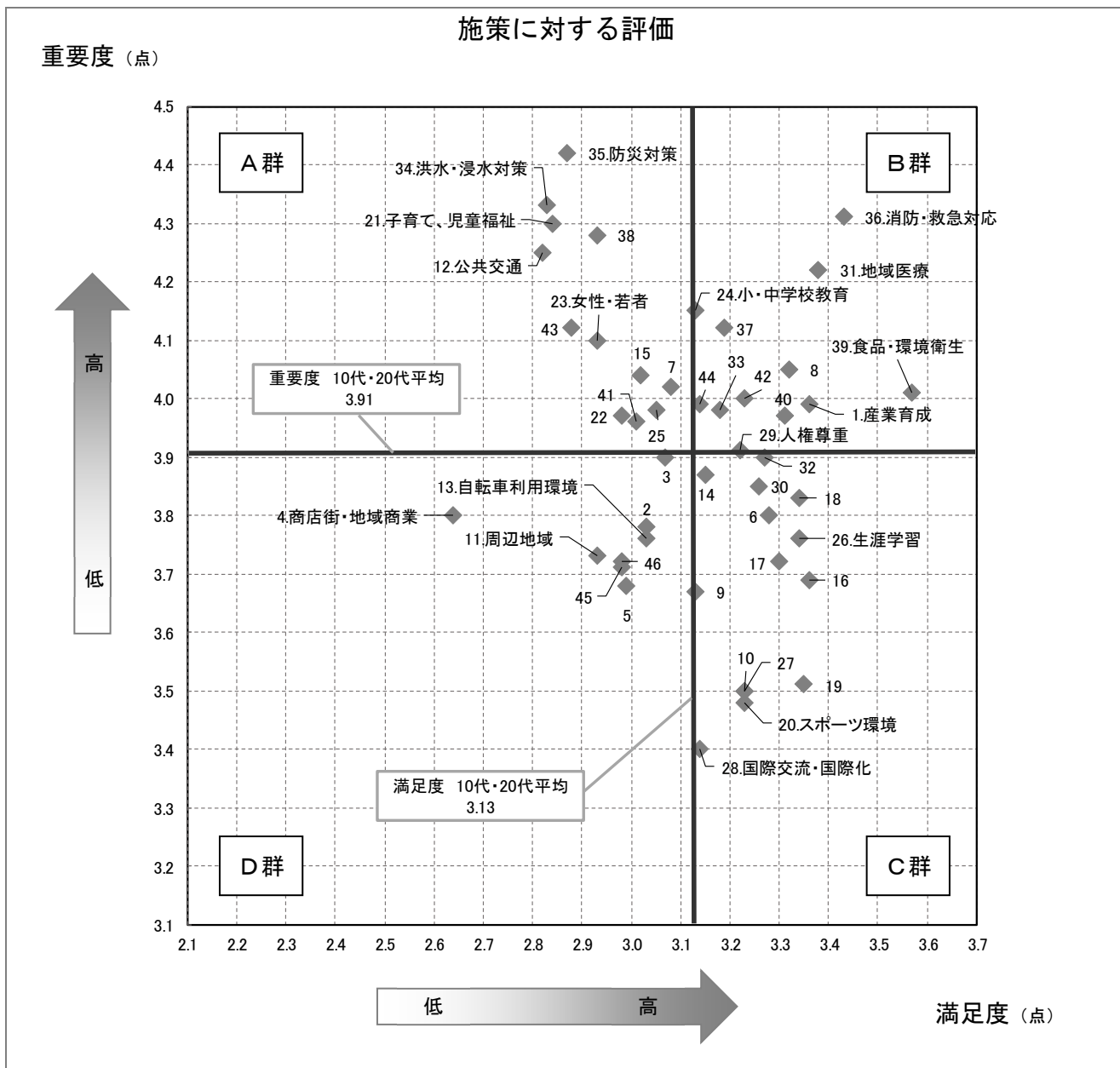


《南 区》

(単位：点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 防災対策（地震・台風など）	4.36	2.61	1.75
	34. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.31	2.60	1.71
	38. 交通安全対策	4.18	2.84	1.34
	21. 子育て支援、児童福祉の充実	4.12	2.78	1.34
	43. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.10	2.59	1.51
	24. 小・中学校教育の充実	4.07	2.86	1.21
	15. 生活道路の整備	4.06	2.55	1.51
	12. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.05	2.49	1.56
	22. 青少年の健全育成	3.98	2.73	1.25
	14. 幹線道路や環状道路の整備	3.96	2.74	1.22
	23. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.96	2.66	1.30
	41. 地球温暖化対策	3.94	2.72	1.22
	25. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.91	2.79	1.12
	B群	36. 迅速で的確な消防・救急対応	4.25	3.30
31. 地域医療体制の充実		4.16	3.26	0.90
37. 防犯対策・消費者被害の防止対策		4.07	2.95	1.12
42. ごみの減量化とリサイクルの推進		4.05	3.07	0.98
44. 下水道などの総合的な汚水処理対策		4.02	3.02	1.00
32. 高齢者福祉の充実		4.00	3.01	0.99
1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成		3.98	3.25	0.73
33. 障害者福祉の充実		3.96	2.94	1.02
39. 食品の安全確保や環境衛生の向上		3.94	3.25	0.69
C群	40. 自然環境の保全	3.84	3.01	0.83
	8. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.83	3.06	0.77
	6. 地産地消など農林水産業の振興	3.76	2.93	0.83
	30. 心と体の健康づくりの推進	3.75	3.10	0.65
	18. 住宅や住環境の整備	3.74	2.96	0.78
	17. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.68	2.97	0.71
	29. 人権尊重の社会づくり	3.68	2.95	0.73
	26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.66	3.39	0.27
	16. 美しい都市景観の形成	3.53	2.97	0.56
	10. 移住・定住の促進	3.44	3.07	0.37
	27. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.44	3.07	0.37
	19. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.43	3.10	0.33
	20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実	3.42	3.02	0.40
	28. 国際交流・国際化の推進	3.28	2.98	0.30
D群	7. 観光資源（名所、特産品など）の魅力向上	3.81	2.84	0.97
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.77	2.82	0.95
	45. 行財政改革の推進	3.77	2.72	1.05
	4. 商店街・地域商業の振興	3.73	2.45	1.28
	5. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.69	2.65	1.04
	11. 周辺地域の活性化	3.64	2.70	0.94
	3. 歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	3.61	2.83	0.78
	13. 自転車利用環境の整備	3.59	2.57	1.02
	46. デジタル化の推進と啓発	3.59	2.75	0.84
	9. コンパクトで機能的な都市づくり	3.51	2.86	0.65

《10歳代・20歳代》

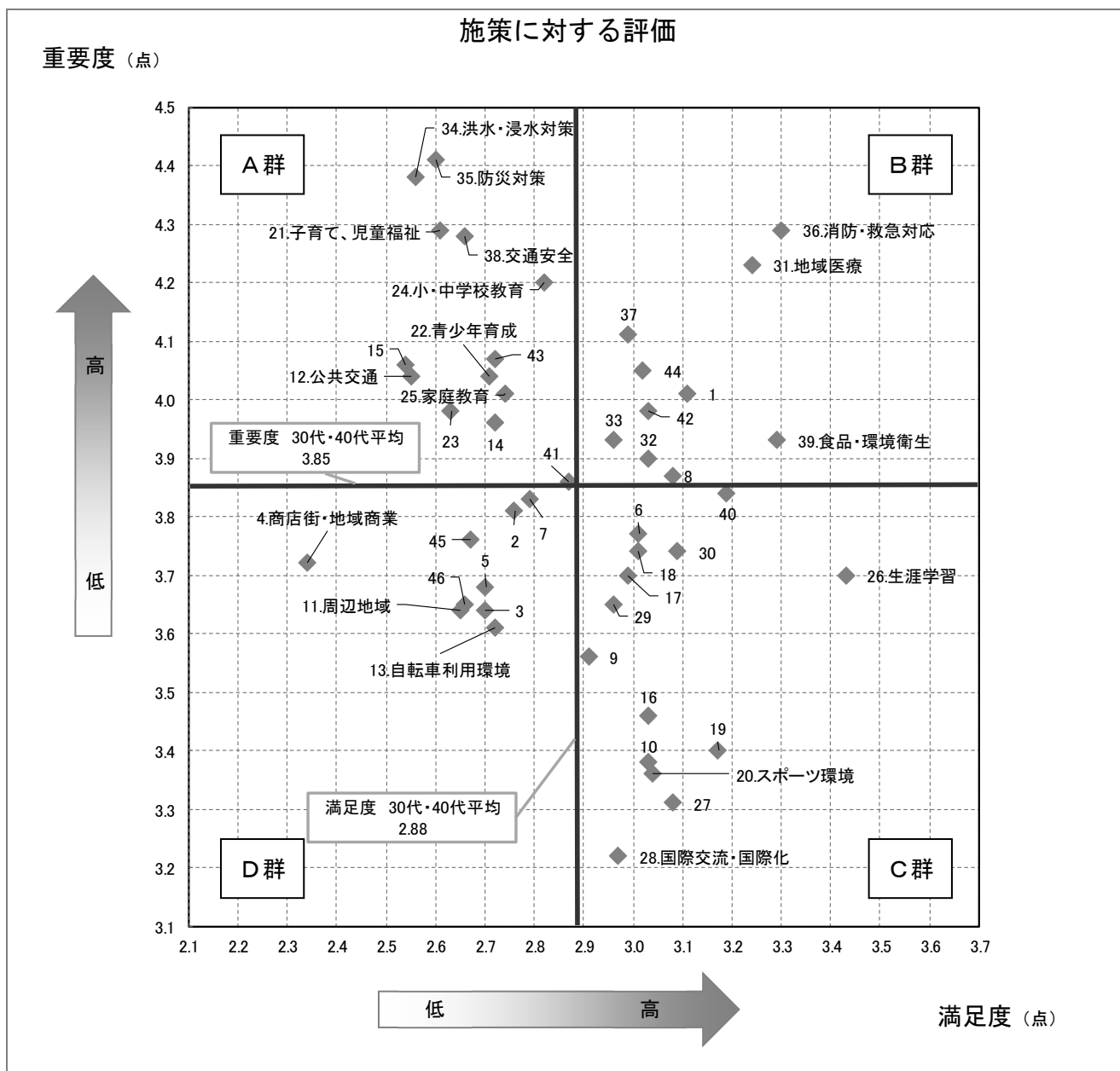


- ・「35. 防災対策（地震・台風など）」「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「21. 子育て支援、児童福祉の充実」などの12項目は、重要度は高いが満足度は低い。（A群）
- ・「36. 迅速で的確な消防・救急対応」「31. 地域医療体制の充実」「39. 食品の安全確保や環境衛生の向上」などの12項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。（B群）
- ・「21. 子育て支援、児童福祉の充実」をみると、重要度は4.30点と市全体の4.13点を0.17点上回っており、他の年代に比べて最も高くなっている。
- ・「23. 女性や若者が活躍できる社会づくり」「29. 人権尊重の社会づくり」の重要度は4.10点、3.91点で、他の年代に比べて最も高くなっている。
- ・46施策中40の施策で、10歳代・20歳代が他の年代と比べて満足度が最も高くなっている。

《10 歳代・20 歳代》

(単位：点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 防災対策（地震・台風など）	4.42	2.87	1.55
	34. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.33	2.83	1.50
	21. 子育て支援、児童福祉の充実	4.30	2.84	1.46
	38. 交通安全対策	4.28	2.93	1.35
	12. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.25	2.82	1.43
	43. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.12	2.88	1.24
	23. 女性や若者が活躍できる社会づくり	4.10	2.93	1.17
	15. 生活道路の整備	4.04	3.02	1.02
	7. 観光資源（名所、特産品など）の魅力向上	4.02	3.08	0.94
	25. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.98	3.05	0.93
	22. 青少年の健全育成	3.97	2.98	0.99
	41. 地球温暖化対策	3.96	3.01	0.95
B群	36. 迅速で的確な消防・救急対応	4.31	3.43	0.88
	31. 地域医療体制の充実	4.22	3.38	0.84
	24. 小・中学校教育の充実	4.15	3.13	1.02
	37. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.12	3.19	0.93
	8. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	4.05	3.32	0.73
	39. 食品の安全確保や環境衛生の向上	4.01	3.57	0.44
	42. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.00	3.23	0.77
	1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成	3.99	3.36	0.63
	44. 下水道などの総合的な汚水処理対策	3.99	3.14	0.85
	33. 障害者福祉の充実	3.98	3.18	0.80
	40. 自然環境の保全	3.97	3.31	0.66
	29. 人権尊重の社会づくり	3.91	3.22	0.69
C群	32. 高齢者福祉の充実	3.90	3.27	0.63
	14. 幹線道路や環状道路の整備	3.87	3.15	0.72
	30. 心と体の健康づくりの推進	3.85	3.26	0.59
	18. 住宅や住環境の整備	3.83	3.34	0.49
	6. 地産地消など農林水産業の振興	3.80	3.28	0.52
	26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.76	3.34	0.42
	17. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.72	3.30	0.42
	16. 美しい都市景観の形成	3.69	3.36	0.33
	9. コンパクトで機能的な都市づくり	3.67	3.13	0.54
	19. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.51	3.35	0.16
	10. 移住・定住の促進	3.50	3.23	0.27
	27. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.50	3.23	0.27
	20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実	3.48	3.23	0.25
	28. 国際交流・国際化の推進	3.40	3.14	0.26
D群	3. 歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	3.90	3.07	0.83
	4. 商店街・地域商業の振興	3.80	2.64	1.16
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.78	3.03	0.75
	13. 自転車利用環境の整備	3.76	3.03	0.73
	11. 周辺地域の活性化	3.73	2.93	0.80
	46. デジタル化の推進と啓発	3.72	2.98	0.74
	45. 行財政改革の推進	3.71	2.98	0.73
	5. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.68	2.99	0.69



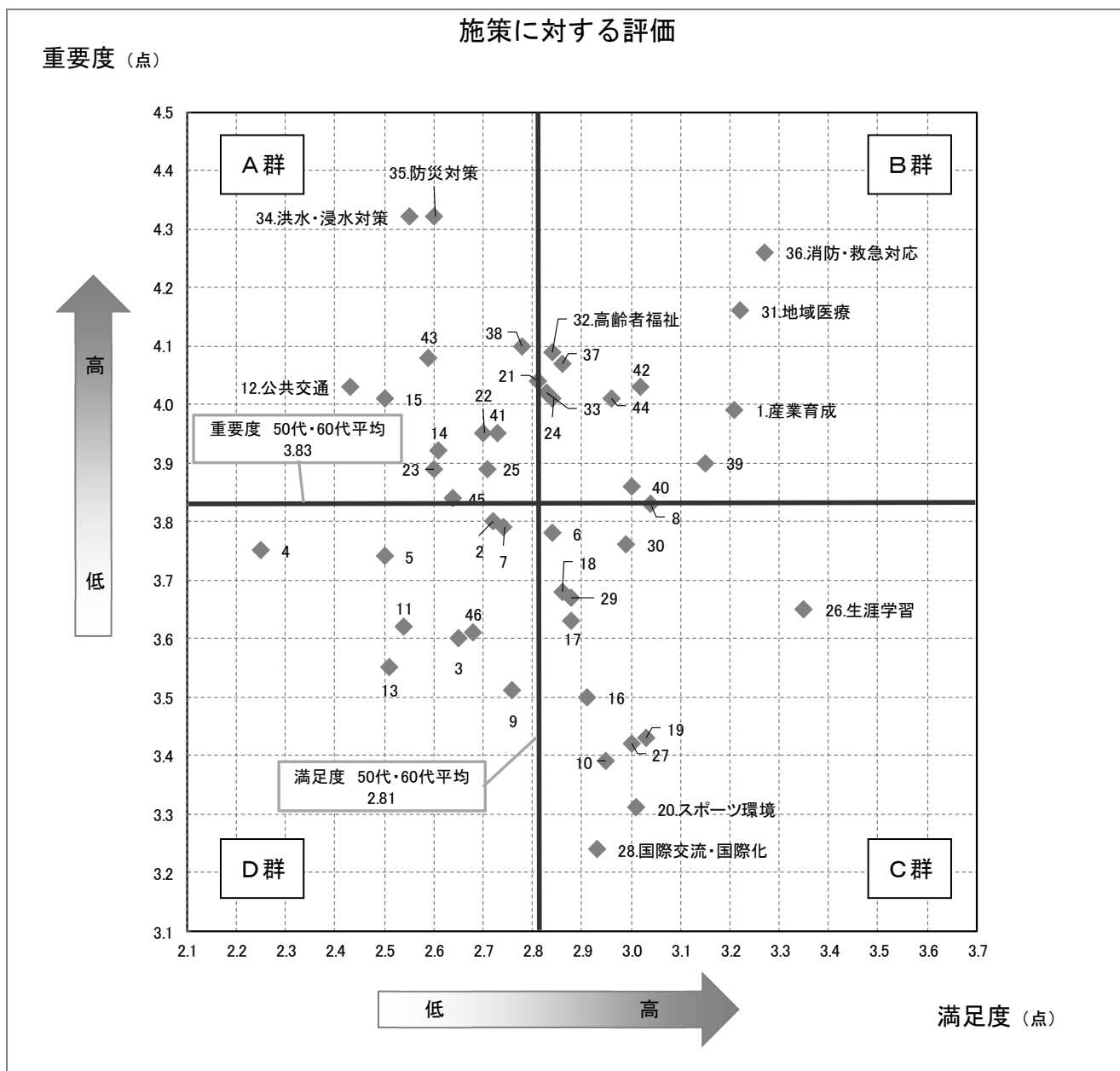
- ・「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「35. 防災対策（地震・台風など）」「21. 子育て支援、児童福祉の充実」などの 13 項目は、重要度は高いが満足度は低い。（A群）
- ・「36. 迅速で的確な消防・救急対応」「31. 地域医療体制の充実」「39. 食品の安全確保や環境衛生の向上」などの 10 項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。（B群）
- ・「21. 子育て支援、児童福祉の充実」をみると、重要度は 4.29 点と市全体の 4.13 点を 0.16 点上回っており、10 歳代・20 歳代に次いで高くなっている。一方で、満足度は 2.61 点と他の年代に比べて最も低くなっている。
- ・「24. 小・中学校教育の充実」をみると、重要度は 4.20 点と他の年代に比べて最も高くなっている。一方で、満足度は 2.82 点と他の年代に比べて最も低く、重要度と満足度の差は 1.38 点と最も大きい。
- ・「22. 青少年の健全育成」「25. 家庭や地域社会の教育力の向上」「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「35. 防災対策（地震・台風など）」「38. 交通安全対策」などにおいて、重要度と満足度の開きが他の年代に比べて大きくなっている。

《30 歳代・40 歳代》

(単位：点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 防災対策（地震・台風など）	4.41	2.60	1.81
	34. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.38	2.56	1.82
	21. 子育て支援、児童福祉の充実	4.29	2.61	1.68
	38. 交通安全対策	4.28	2.66	1.62
	24. 小・中学校教育の充実	4.20	2.82	1.38
	43. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.07	2.72	1.35
	15. 生活道路の整備	4.06	2.54	1.52
	12. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.04	2.55	1.49
	22. 青少年の健全育成	4.04	2.71	1.33
	25. 家庭や地域社会の教育力の向上	4.01	2.74	1.27
	23. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.98	2.63	1.35
	14. 幹線道路や環状道路の整備	3.96	2.72	1.24
	41. 地球温暖化対策	3.86	2.87	0.99
B群	36. 迅速で的確な消防・救急対応	4.29	3.30	0.99
	31. 地域医療体制の充実	4.23	3.24	0.99
	37. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.11	2.99	1.12
	44. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.05	3.02	1.03
	1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成	4.01	3.11	0.90
	42. ごみの減量化とリサイクルの推進	3.98	3.03	0.95
	33. 障害者福祉の充実	3.93	2.96	0.97
	39. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.93	3.29	0.64
	32. 高齢者福祉の充実	3.90	3.03	0.87
8. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.87	3.08	0.79	
C群	40. 自然環境の保全	3.84	3.19	0.65
	6. 地産地消など農林水産業の振興	3.77	3.01	0.76
	18. 住宅や住環境の整備	3.74	3.01	0.73
	30. 心と体の健康づくりの推進	3.74	3.09	0.65
	17. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.70	2.99	0.71
	26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.70	3.43	0.27
	29. 人権尊重の社会づくり	3.65	2.96	0.69
	9. コンパクトで機能的な都市づくり	3.56	2.91	0.65
	16. 美しい都市景観の形成	3.46	3.03	0.43
	19. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.40	3.17	0.23
	10. 移住・定住の促進	3.38	3.03	0.35
	20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実	3.36	3.04	0.32
	27. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.31	3.08	0.23
28. 国際交流・国際化の推進	3.22	2.97	0.25	
D群	7. 観光資源（名所、特産品など）の魅力向上	3.83	2.79	1.04
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.81	2.76	1.05
	45. 行財政改革の推進	3.76	2.67	1.09
	4. 商店街・地域商業の振興	3.72	2.34	1.38
	5. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.68	2.70	0.98
	46. デジタル化の推進と啓発	3.65	2.66	0.99
	3. 歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	3.64	2.70	0.94
	11. 周辺地域の活性化	3.64	2.65	0.99
	13. 自転車利用環境の整備	3.61	2.72	0.89

《50 歳代・60 歳代》



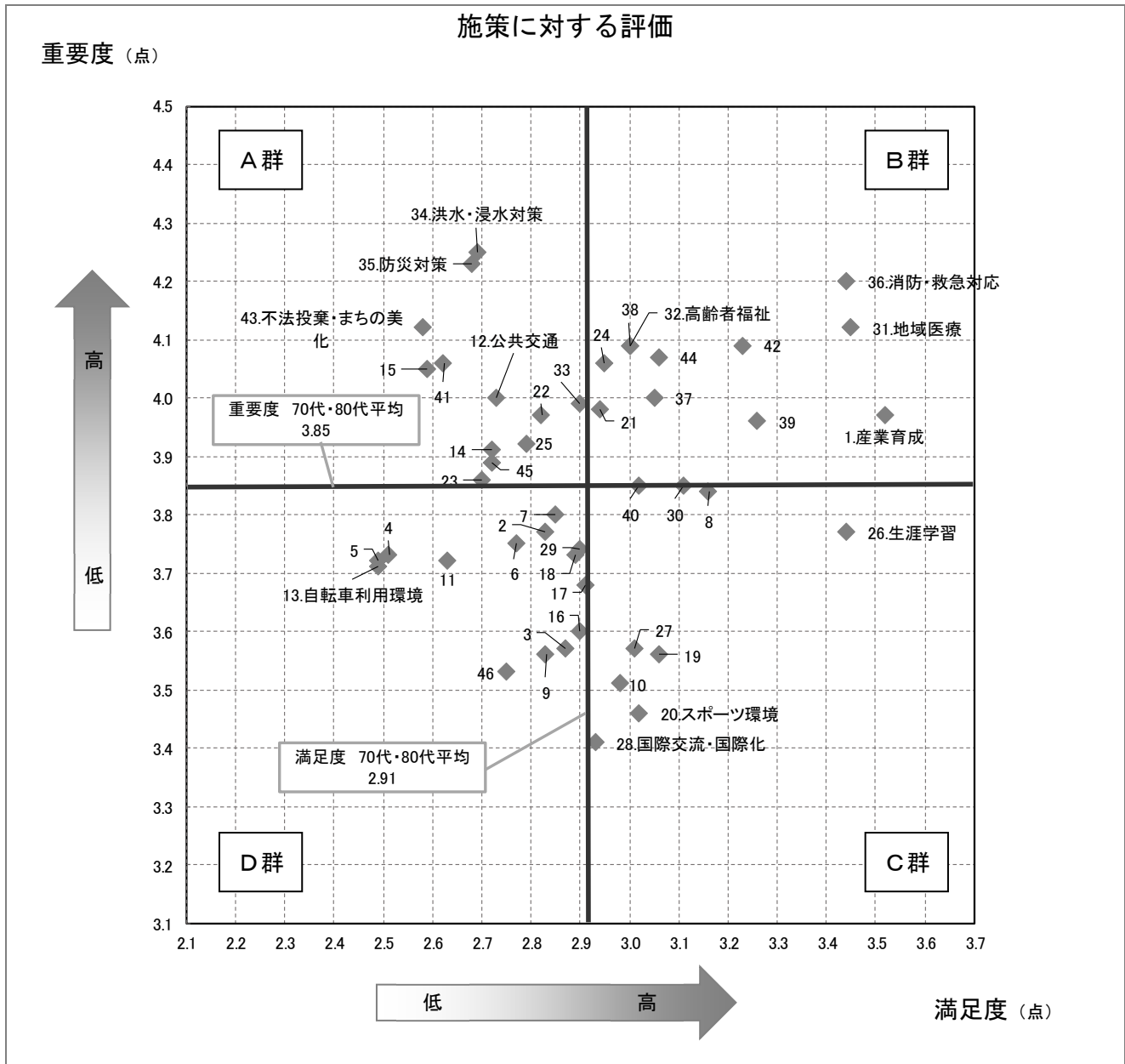
- ・「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「35. 防災対策（地震・台風など）」「12. バスや鉄道などの公共交通の充実」などの 13 項目は、重要度は高いが満足度は低い。（A群）
- ・「36. 迅速で的確な消防・救急対応」「31. 地域医療体制の充実」「1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成」などの 12 項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。（B群）
- ・「32. 高齢者福祉の充実」は重要度は 4.09 点と市全体の 4.01 点を 0.08 点上回っており、70 歳代・80 歳代以上と並び最も高くなっている。一方で満足度は 2.84 点と他の年代に比べて最も低くなっている。
- ・「12. バスや鉄道などの公共交通の充実」の満足度は 2.43 点と市全体の 2.59 点を 0.16 点下回っており、他の年代に比べて最も低く、重要度と満足度の差は 1.60 点と最も大きい。
- ・46 施策中 34 の施策で、50 歳代・60 歳代が他の年代に比べて満足度が最も低くなっている。

《50 歳代・60 歳代》

(単位：点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	34. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.32	2.55	1.77
	35. 防災対策（地震・台風など）	4.32	2.60	1.72
	38. 交通安全対策	4.10	2.78	1.32
	43. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.08	2.59	1.49
	21. 子育て支援、児童福祉の充実	4.04	2.81	1.23
	12. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.03	2.43	1.60
	15. 生活道路の整備	4.01	2.50	1.51
	22. 青少年の健全育成	3.95	2.70	1.25
	41. 地球温暖化対策	3.95	2.73	1.22
	14. 幹線道路や環状道路の整備	3.92	2.61	1.31
	23. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.89	2.60	1.29
	25. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.89	2.71	1.18
	45. 行財政改革の推進	3.84	2.64	1.20
	B群	36. 迅速で的確な消防・救急対応	4.26	3.27
31. 地域医療体制の充実		4.16	3.22	0.94
32. 高齢者福祉の充実		4.09	2.84	1.25
37. 防犯対策・消費者被害の防止対策		4.07	2.86	1.21
42. ごみの減量化とリサイクルの推進		4.03	3.02	1.01
33. 障害者福祉の充実		4.02	2.83	1.19
24. 小・中学校教育の充実		4.01	2.84	1.17
44. 下水道などの総合的な汚水処理対策		4.01	2.96	1.05
1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成		3.99	3.21	0.78
39. 食品の安全確保や環境衛生の向上		3.90	3.15	0.75
40. 自然環境の保全		3.86	3.00	0.86
8. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和		3.83	3.04	0.79
C群	6. 地産地消など農林水産業の振興	3.78	2.84	0.94
	30. 心と体の健康づくりの推進	3.76	2.99	0.77
	18. 住宅や住環境の整備	3.68	2.86	0.82
	29. 人権尊重の社会づくり	3.67	2.88	0.79
	26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.65	3.35	0.30
	17. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.63	2.88	0.75
	16. 美しい都市景観の形成	3.50	2.91	0.59
	19. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.43	3.03	0.40
	27. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.42	3.00	0.42
	10. 移住・定住の促進	3.39	2.95	0.44
	20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実	3.31	3.01	0.30
	28. 国際交流・国際化の推進	3.24	2.93	0.31
D群	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.80	2.72	1.08
	7. 観光資源（名所、特産品など）の魅力向上	3.79	2.74	1.05
	4. 商店街・地域商業の振興	3.75	2.25	1.50
	5. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.74	2.50	1.24
	11. 周辺地域の活性化	3.62	2.54	1.08
	46. デジタル化の推進と啓発	3.61	2.68	0.93
	3. 歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	3.60	2.65	0.95
	13. 自転車利用環境の整備	3.55	2.51	1.04
	9. コンパクトで機能的な都市づくり	3.51	2.76	0.75

《70 歳代・80 歳代以上》



- ・「34. 河川の改修等洪水・浸水対策」「35. 防災対策 (地震・台風など)」「43. ごみの不法投棄対策・まちの美化」などの 12 項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A群)
- ・「36. 迅速で的確な消防・救急対応」「31. 地域医療体制の充実」「1. 岡山の強み (医療・福祉など) をいかした産業育成」などの 11 項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B群)
- ・「1. 岡山の強み (医療・福祉など) をいかした産業育成」「31. 地域医療体制の充実」の満足度は 3.52 点、3.45 点で、他の年代と比べて高くなっている。



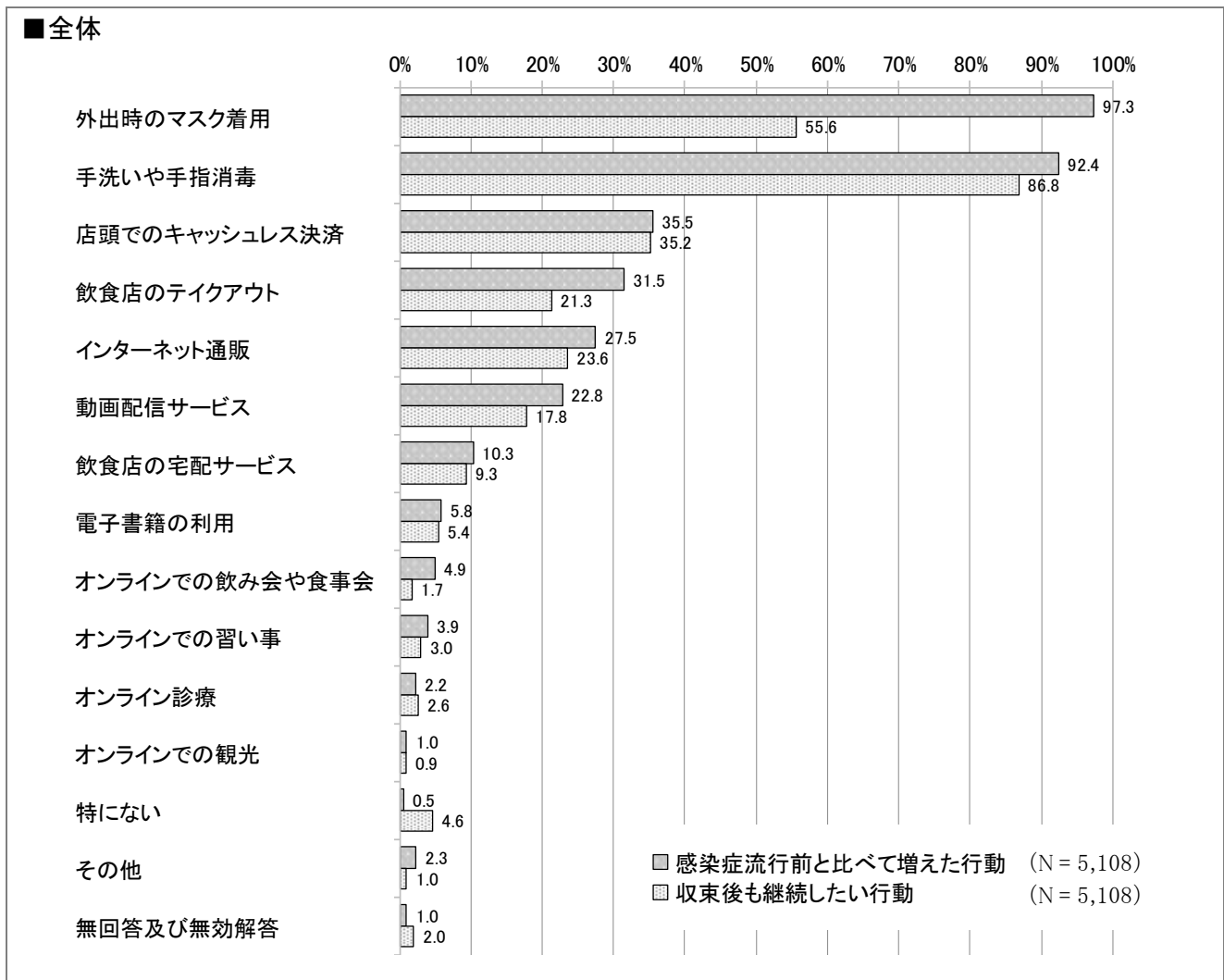
《70 歳代・80 歳代以上》

(単位：点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A 群	34. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.25	2.69	1.56
	35. 防災対策（地震・台風など）	4.23	2.68	1.55
	43. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.12	2.58	1.54
	41. 地球温暖化対策	4.06	2.62	1.44
	15. 生活道路の整備	4.05	2.59	1.46
	12. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.00	2.73	1.27
	33. 障害者福祉の充実	3.99	2.90	1.09
	22. 青少年の健全育成	3.97	2.82	1.15
	25. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.92	2.79	1.13
	14. 幹線道路や環状道路の整備	3.91	2.72	1.19
	45. 行財政改革の推進	3.89	2.72	1.17
	23. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.86	2.70	1.16
B 群	36. 迅速で的確な消防・救急対応	4.20	3.44	0.76
	31. 地域医療体制の充実	4.12	3.45	0.67
	32. 高齢者福祉の充実	4.09	3.00	1.09
	38. 交通安全対策	4.09	3.00	1.09
	42. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.09	3.23	0.86
	44. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.07	3.06	1.01
	24. 小・中学校教育の充実	4.06	2.95	1.11
	37. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.00	3.05	0.95
	21. 子育て支援、児童福祉の充実	3.98	2.94	1.04
	1. 岡山の強み（医療・福祉など）をいかした産業育成	3.97	3.52	0.45
	39. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.96	3.26	0.70
C 群	30. 心と体の健康づくりの推進	3.85	3.11	0.74
	40. 自然環境の保全	3.85	3.02	0.83
	8. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.84	3.16	0.68
	26. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.77	3.44	0.33
	27. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.57	3.01	0.56
	19. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.56	3.06	0.50
	10. 移住・定住の促進	3.51	2.98	0.53
	20. スポーツ環境（する・みる・ささえる）の充実	3.46	3.02	0.44
28. 国際交流・国際化の推進	3.41	2.93	0.48	
D 群	7. 観光資源（名所・特産品など）の魅力向上	3.80	2.85	0.95
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.77	2.83	0.94
	6. 地産地消など農林水産業の振興	3.75	2.77	0.98
	29. 人権尊重の社会づくり	3.74	2.90	0.84
	4. 商店街・地域商業の振興	3.73	2.51	1.22
	18. 住宅や住環境の整備	3.73	2.89	0.84
	5. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.72	2.49	1.23
	11. 周辺地域の活性化	3.72	2.63	1.09
	13. 自転車利用環境の整備	3.71	2.49	1.22
	17. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.68	2.91	0.77
	16. 美しい都市景観の形成	3.60	2.90	0.70
	3. 歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	3.57	2.87	0.70
	9. コンパクトで機能的な都市づくり	3.56	2.83	0.73
46. デジタル化の推進と啓発	3.53	2.75	0.78	

### 第3章 新型コロナウイルス感染症について

【8】あなたの日常生活における次の行動のうち、① 感染症流行前と比べて増えた行動、② 収束後も継続したい行動はありますか。(〇はいくつでも)



- ・感染症流行前と比べて増えた行動については、「外出時のマスク着用」と回答した人の割合が97.3%で最も高く、次いで「手洗いや手指消毒」が92.4%となっており、「店頭でのキャッシュレス決済」「飲食店のテイクアウト」も3割を超えている。
- ・収束後も継続したい行動については、「手洗いや手指消毒」と回答した人の割合が86.8%で最も高く、次いで「外出時のマスク着用」が55.6%となっているが、両者の差は31.2ポイントと大きくなっている。

■【年代別】日常生活における①感染症流行前と比べて増えた行動 トップ5

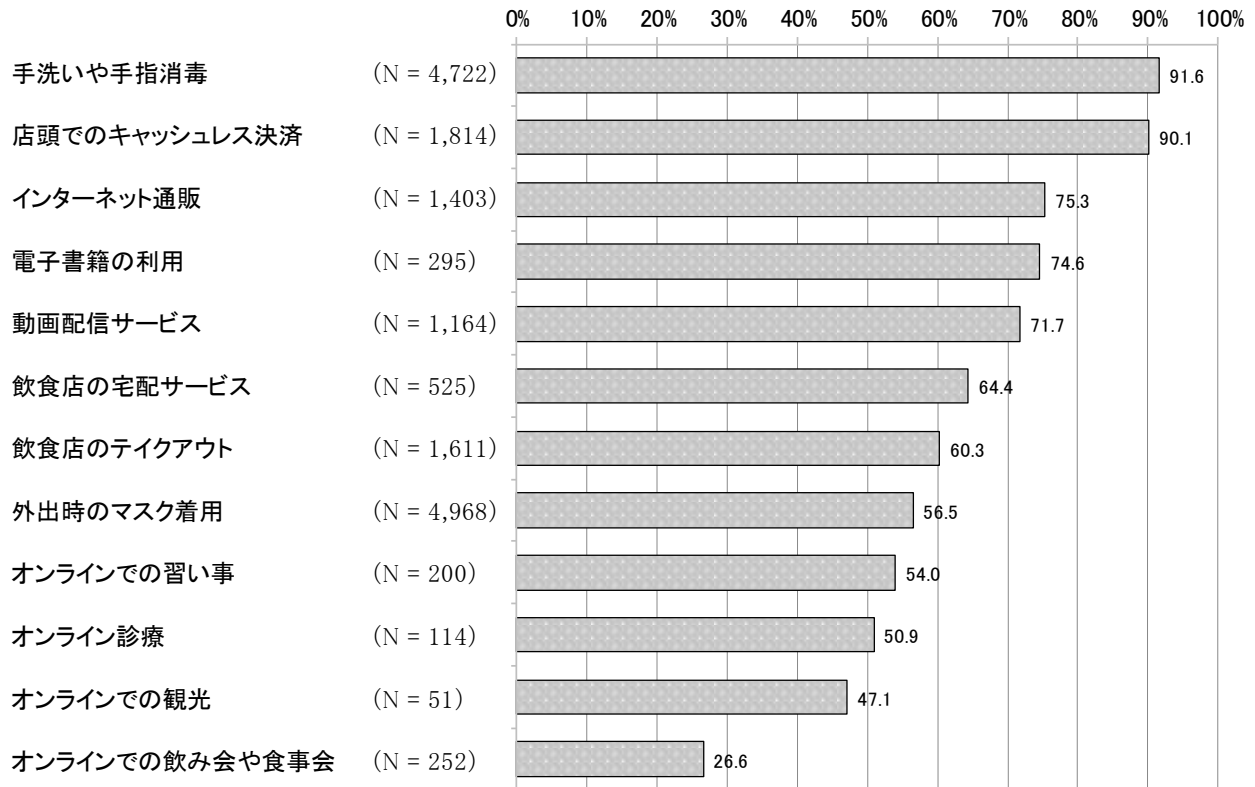
	1位	2位	3位	4位	5位
全体 N=5,108	外出時のマスク着用 97.3%	手洗いや手指消毒 92.4%	店頭でのキャッシュレス決済 35.5%	飲食店のテイクアウト 31.5%	インターネット通販 27.5%
10歳代 N=189	外出時のマスク着用 94.2%	手洗いや手指消毒 87.8%	動画配信サービス 52.9%	飲食店のテイクアウト 38.1%	店頭でのキャッシュレス決済 29.1%
20歳代 N=392	外出時のマスク着用 97.7%	手洗いや手指消毒 88.0%	動画配信サービス 51.0%	飲食店のテイクアウト 44.6%	インターネット通販 42.6%
30歳代 N=507	外出時のマスク着用 98.4%	手洗いや手指消毒 92.3%	飲食店のテイクアウト 51.1%	店頭でのキャッシュレス決済 49.1%	インターネット通販 45.0%
40歳代 N=783	外出時のマスク着用 97.6%	手洗いや手指消毒 92.2%	店頭でのキャッシュレス決済 46.2%	インターネット通販 39.3%	飲食店のテイクアウト 39.2%
50歳代 N=860	外出時のマスク着用 98.5%	手洗いや手指消毒 95.0%	店頭でのキャッシュレス決済 44.0%	インターネット通販 33.3%	飲食店のテイクアウト 33.1%
60歳代 N=893	外出時のマスク着用 98.1%	手洗いや手指消毒 94.3%	店頭でのキャッシュレス決済 36.6%	飲食店のテイクアウト 26.9%	インターネット通販 22.5%
70歳代 N=970	外出時のマスク着用 96.7%	手洗いや手指消毒 92.7%	店頭でのキャッシュレス決済 22.0%	飲食店のテイクアウト 20.0%	インターネット通販 12.4%
80歳代以上 N=488	外出時のマスク着用 94.1%	手洗いや手指消毒 90.6%	店頭でのキャッシュレス決済 15.8%	飲食店のテイクアウト 15.0%	飲食店の宅配サービス 9.8%

- ・年代別にみると、いずれの年代においても「外出時のマスク着用」が1位、「手洗いや手指消毒」が2位となっている。また、「飲食店のテイクアウト」はいずれの年代でも5位以内となっている。
- ・10歳代、20歳代では「動画配信サービス」と回答した人の割合が他の年代に比べて高く、5割を超えている。
- ・40歳代以上では「店頭でのキャッシュレス決済」がいずれも3位となっているが、40歳代で46.2%、80歳代以上では15.8%となっている。

## ■日常生活における「感染流行前と比べて増えた行動」の継続率

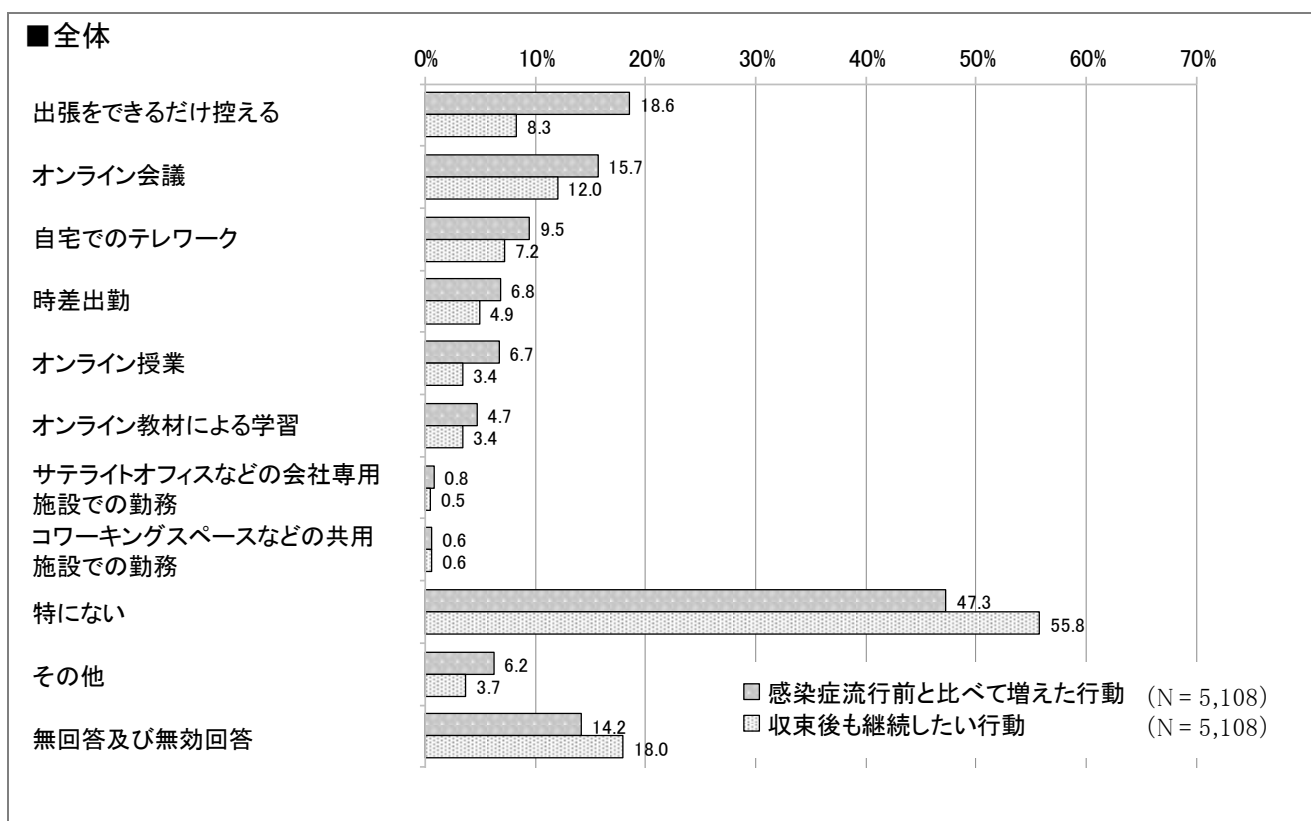
$$\text{継続率 (\%)} = \frac{\text{「収束後も継続したい行動」の回答者数}^{\ast}}{\text{「感染流行前と比べて増えた行動」の回答者数}} \times 100$$

※各項目について「感染流行前と比べて増えた行動」を選択し、かつ「収束後も継続したい行動」を選択した人の数



- ・「手洗いや手指消毒」の継続率は 91.6% で最も高くなっているが、一方で「外出時のマスク着用」は 56.5% にとどまっている。
- ・「インターネット通販」「電子書籍の利用」「動画配信サービス」の継続率は 7 割、「飲食店の宅配サービス」「飲食店のテイクアウト」は 6 割を、それぞれ超えている。

【9】あなたの仕事や学校における次の行動のうち、① 感染症流行前と比べて増えた行動、② 収束後も継続したい行動はありますか。(〇はいくつでも)



- ・感染症流行前と比べて増えた行動については、「特にない」と回答した人の割合が 47.3%で最も高くなっている。次いで「出張をできるだけ控える」と回答した人の割合は 18.6%、「オンライン会議」が 15.7%となっている。
- ・収束後も継続したい行動については、「特にない」と回答した人の割合が 55.8%で最も高く、次いで「オンライン会議」が 12.0%となっている。「出張をできるだけ控える」は 8.3%と、感染症流行前と比べて増えた行動での割合 18.6%から 10.3 ポイント低くなっている。

■【職業別】仕事や学校における①感染症流行前と比べて増えた行動 トップ5

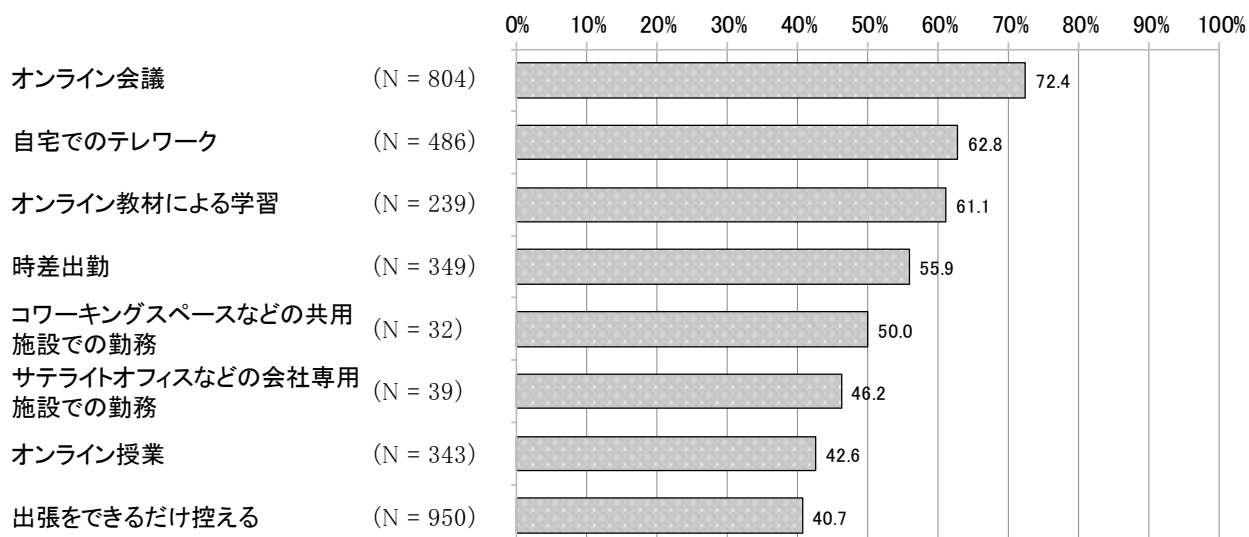
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	特にない	出張をできるだけ控える	オンライン会議	自宅でのテレワーク	時差出勤
N=5,108	47.3%	18.6%	15.7%	9.5%	6.8%
農林漁業	特にない	出張をできるだけ控える	オンライン会議	オンライン授業	自宅でのテレワーク
N=65	76.9%	6.2%	4.6%	3.1%	1.5%
自営業、会社経営	特にない	出張をできるだけ控える	オンライン会議	自宅でのテレワーク	オンライン授業
N=354	49.7%	28.0%	15.5%	13.3%	5.1%
勤め人	出張をできるだけ控える	特にない	オンライン会議	自宅でのテレワーク	時差出勤
N=1,691	40.7%	37.8%	34.8%	19.0%	12.8%
パート、アルバイト	特にない	オンライン会議	出張をできるだけ控える	時差出勤	自宅でのテレワーク
N=671	67.4%	9.2%	8.3%	6.1%	5.2%
家事従事	特にない	出張をできるだけ控える	オンライン会議	自宅でのテレワーク	オンライン授業
N=500	56.4%	3.8%	3.4%	2.6%	2.0%
学生	オンライン授業	オンライン教材による学習	特にない	時差出勤	自宅でのテレワーク
N=269	66.9%	34.6%	16.4%	15.2%	10.4%
無職	特にない	出張をできるだけ控える	自宅でのテレワーク	オンライン会議	時差出勤
N=1,350	49.7%	3.7%	2.4%	2.0%	1.3%
その他	特にない	オンライン会議	出張をできるだけ控える	時差出勤／オンライン授業	
N=127	52.8%	15.7%	12.6%	3.1%	

- ・職業別にみると、勤め人では「出張をできるだけ控える」が、学生では「オンライン授業」と回答した人の割合が、それぞれ最も高くなっている。

## ■仕事や学校における「感染流行前と比べて増えた行動」の継続率

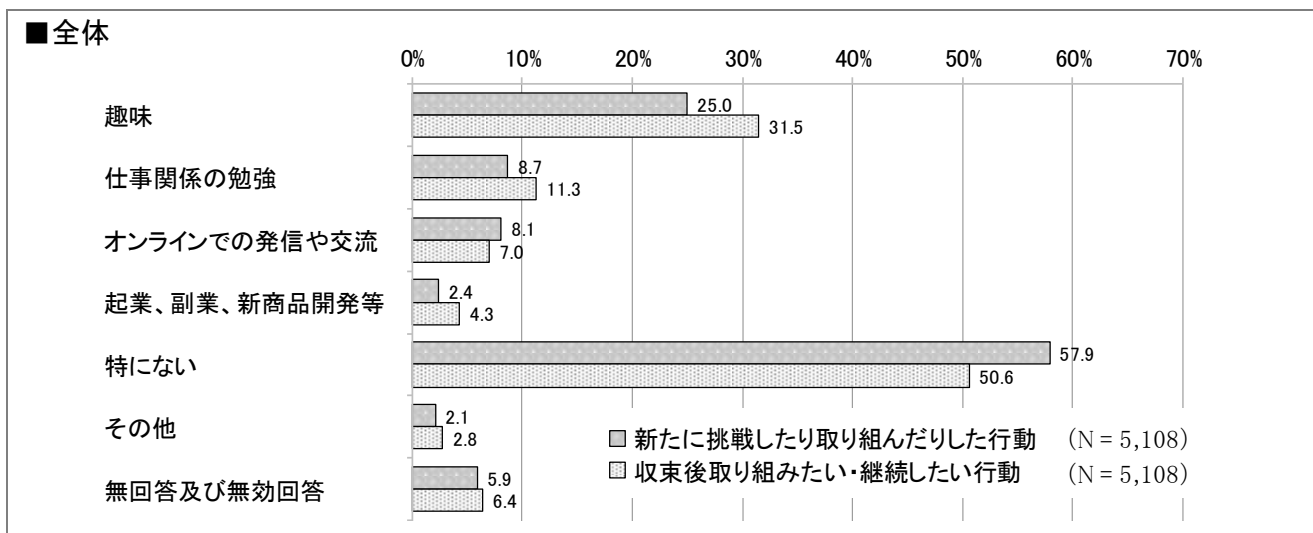
$$\text{継続率 (\%)} = \frac{\text{「収束後も継続したい行動」の回答者数}^{\ast}}{\text{「感染流行前と比べて増えた行動」の回答者数}} \times 100$$

※各項目について「感染流行前と比べて増えた行動」を選択し、かつ「収束後も継続したい行動」を選択した人の数

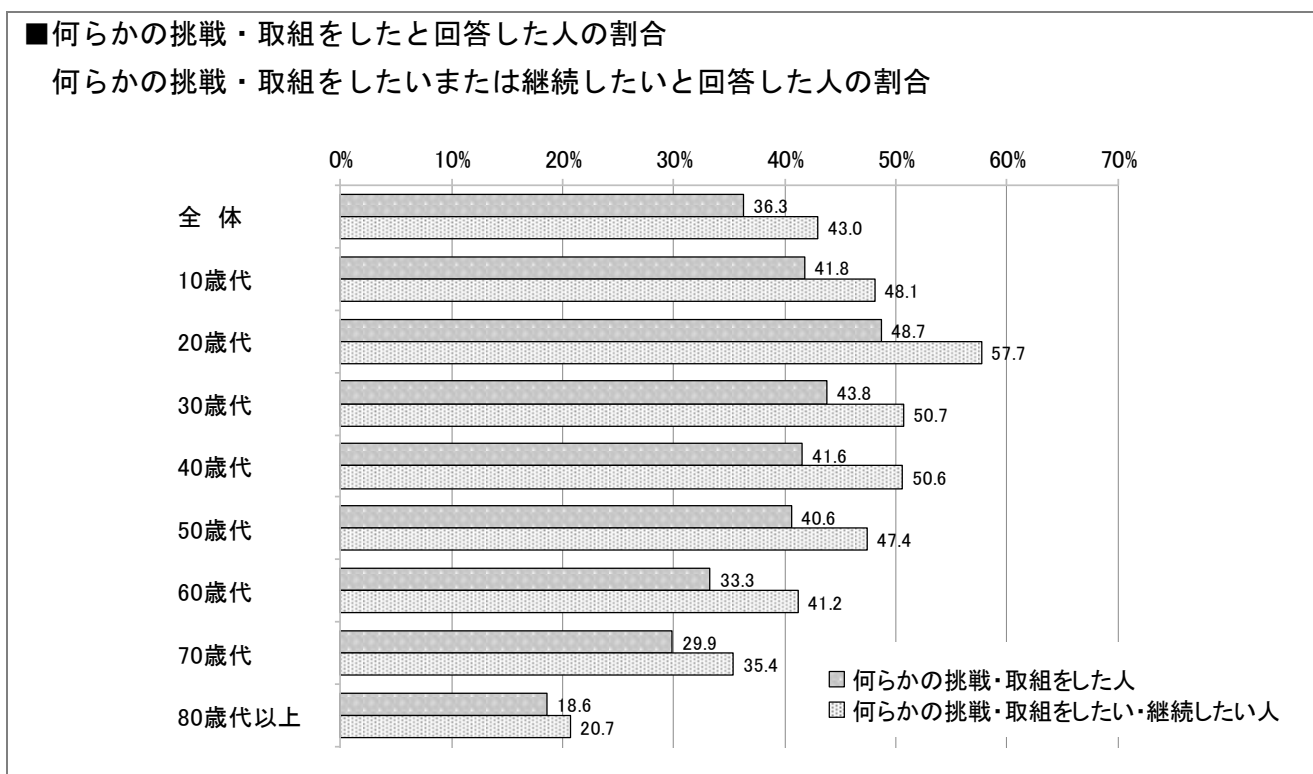


- ・「オンライン会議」の継続率が72.4%となっている一方、「出張をできるだけ控える」は40.7%となっている。
- ・「自宅でのテレワーク」「オンライン教材による学習」はいずれも6割を超えている。

【10】感染症の影響下において、① 新たに挑戦したり取り組んだりした行動、② 収束したら取り組みたい行動または継続したい行動はありますか。(〇はいくつでも)



- ・新たに挑戦したり取り組んだりした行動については、「特にない」と回答した人の割合が57.9%で最も高くなっており、次いで「趣味」が25.0%となっている。
- ・収束したら取り組みたい行動または継続したい行動については、「特にない」と回答した人の割合が50.6%で最も高くなっており、次いで「趣味」が31.5%となっている。



- ・感染症の影響下において、何らかの挑戦・取組をしたと回答した人の割合は36.3%、収束後に何らかの挑戦・取組をしたいまたは継続したいと回答した人の割合は43.0%となっている。
- ・年代別にみると、何らかの挑戦・取組をしたと回答した人の割合、収束後に何らかの挑戦・取組をしたいまたは継続したいと回答した人の割合ともに、20歳代以上は年代が上がるにつれて減少する傾向がみられる。



■【年代別】感染症の影響下において

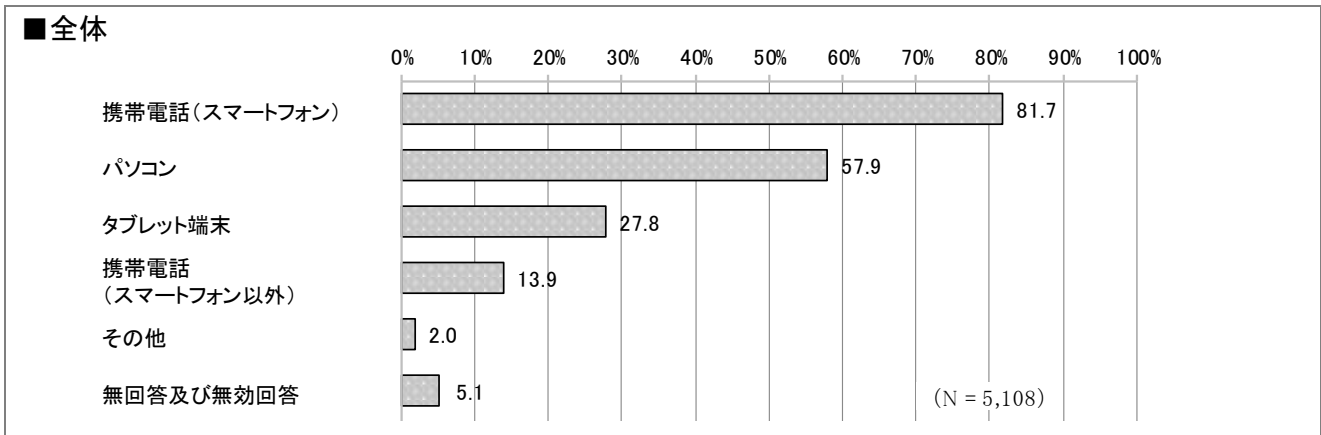
② 収束後取り組みたい・継続したい行動 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	特にない	趣味（料理、語学、家庭菜園等）	仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）	オンラインでの発信や交流	起業、副業、新商品開発等
N=5,108	50.6%	31.5%	11.3%	7.0%	4.3%
10歳代	特にない	趣味（料理、語学、家庭菜園等）	仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）	オンラインでの発信や交流	起業、副業、新商品開発等
N=189	50.8%	39.2%	11.1%	8.5%	2.6%
20歳代	趣味（料理、語学、家庭菜園等）	特にない	仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）	起業、副業、新商品開発等／オンラインでの発信や交流	
N=392	41.6%	39.5%	23.5%	8.2%	
30歳代	特にない	趣味（料理、語学、家庭菜園等）	仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）	起業、副業、新商品開発等	オンラインでの発信や交流
N=507	46.9%	36.7%	20.7%	7.5%	6.7%
40歳代	特にない	趣味（料理、語学、家庭菜園等）	仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）	オンラインでの発信や交流	起業、副業、新商品開発等
N=783	46.2%	34.1%	20.1%	8.7%	7.4%
50歳代	特にない	趣味（料理、語学、家庭菜園等）	仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）	オンラインでの発信や交流	起業、副業、新商品開発等
N=860	49.7%	31.5%	14.1%	10.2%	6.0%
60歳代	特にない	趣味（料理、語学、家庭菜園等）	オンラインでの発信や交流	仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）	その他
N=893	55.3%	31.2%	6.5%	6.2%	3.7%
70歳代	特にない	趣味（料理、語学、家庭菜園等）	オンラインでの発信や交流	その他	仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）
N=970	52.6%	28.8%	5.1%	3.4%	2.1%
80歳代以上	特にない	趣味（料理、語学、家庭菜園等）	オンラインでの発信や交流	その他	仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）
N=488	59.6%	17.8%	2.5%	1.8%	1.0%

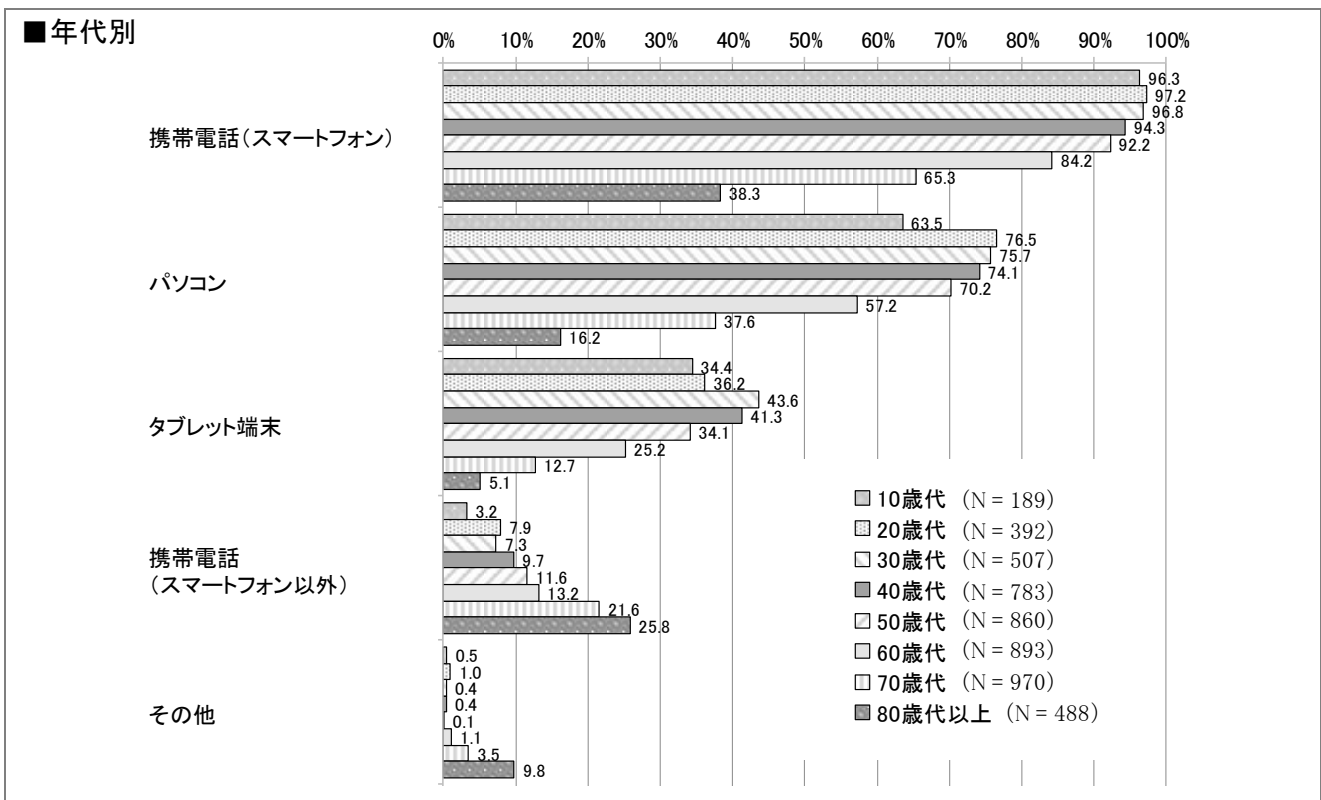
- ・年代別にみると、20歳代は「趣味（料理、語学、家庭菜園等）」が1位で4割を超え、その他の年代では、いずれも「特にない」が1位となっている。
- ・すべての年代で「趣味（料理、語学、家庭菜園等）」「特にない」が2位以内となっている。
- ・「仕事関係の勉強（資格取得、スキルアップ、転職情報収集等）」と回答した人の割合は、20歳代から40歳代で他の年代と比べて高く、2割以上となっている。

## 第4章 デジタル化について

【11】あなたは普段、家庭や職場等で、どのような ICT 機器を利用していますか。  
(〇はいくつでも)

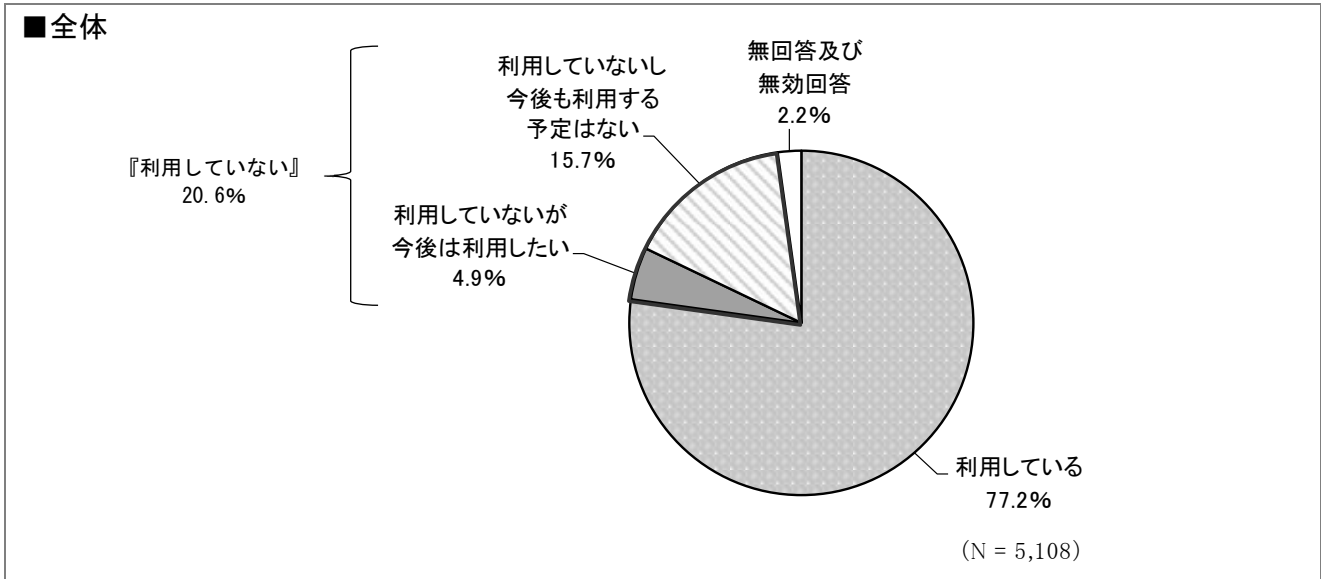


- ・「携帯電話(スマートフォン)」と回答した人の割合が 81.7% で最も高く、次いで「パソコン」が 57.9% であり、この 2 項目の割合が高い。

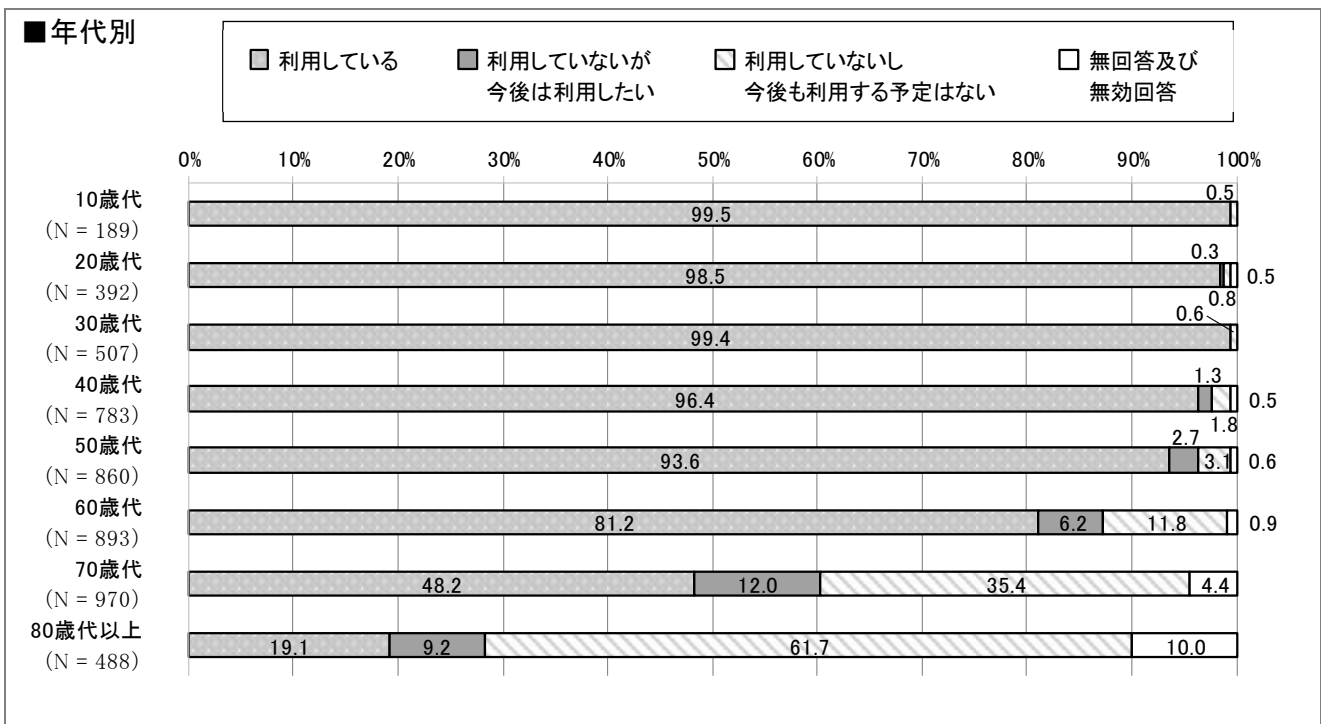


- ・年代別にみると、「携帯電話(スマートフォン)」と回答した人の割合が、すべての年代で最も多い。
- ・「パソコン」と回答した人の割合は、20歳代から50歳代で他の年代に比べて高く、7割を超えている。
- ・「携帯電話(スマートフォン以外)」と回答した人の割合は、70歳代以上で他の年代に比べて高く、2割を超えている。

【12】あなたは、パソコンやスマートフォンなどを使ってインターネットを利用していますか。

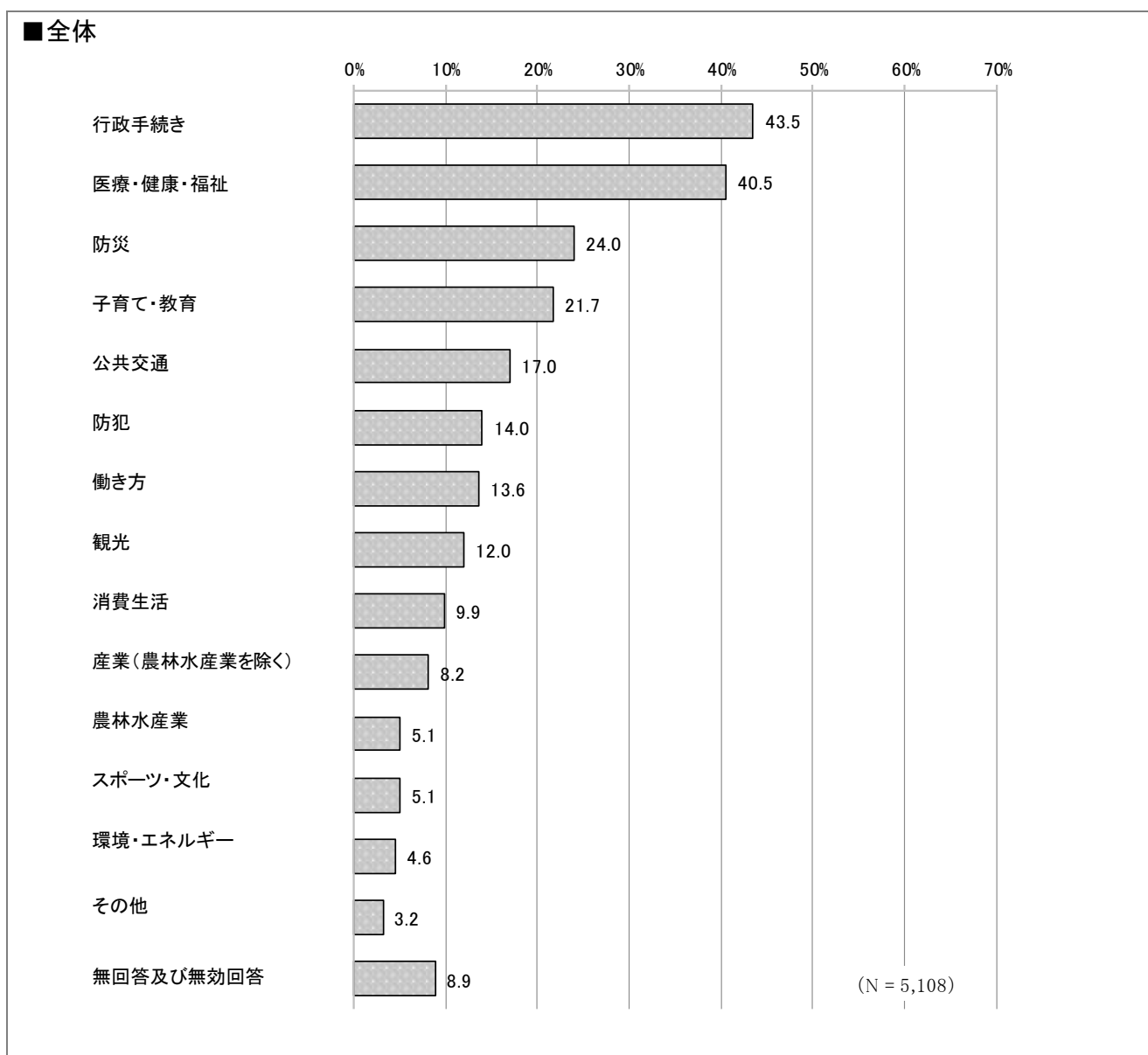


- ・「利用している」と回答した人の割合は77.2%となっている。
- ・「利用していないが今後は利用したい」「利用していないし今後も利用する予定はない」を合わせた『利用していない』割合は20.6%となっている。



- ・年代別にみると、「利用している」と回答した人の割合は、10歳代から50歳代までが9割を超え、60歳代でも8割を超えているが、70歳代では48.2%、80歳代以上で19.1%となっている。
- ・『利用していない』と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて概ね増加し、70歳代で47.4%、80歳代以上で70.9%となっている。

【13】あなたは、岡山市がどの分野でデジタル化の取組を特に進めるべきだと思いますか。（〇は3つまで）



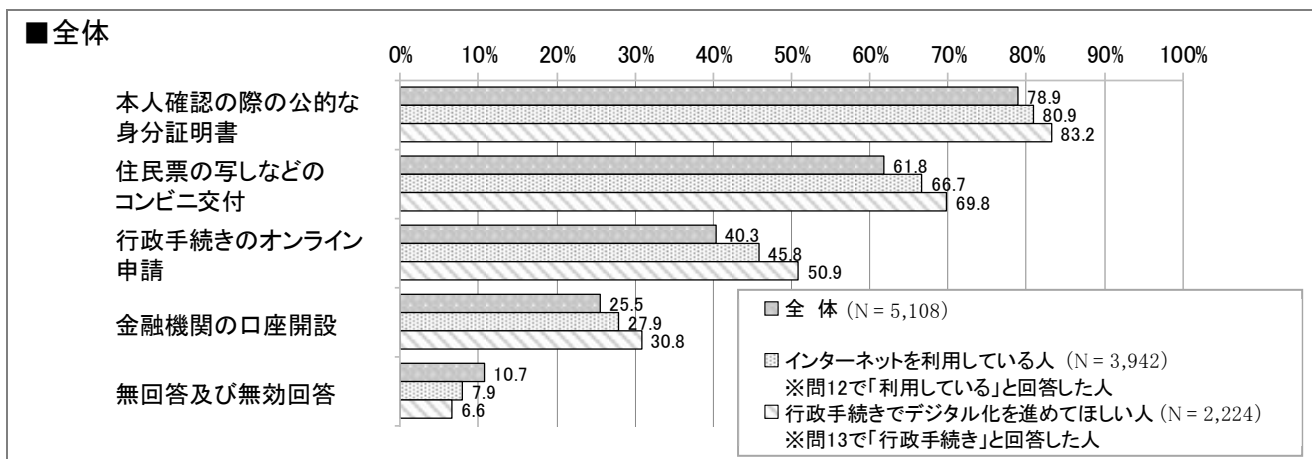
・「行政手続き」と回答した人の割合が43.5%で最も高く、次いで「医療・健康・福祉」が40.5%と、いずれも4割を超えている。以下、「防災」が24.0%、「子育て・教育」が21.7%と続くが、いずれも2割台となっている。

■【年代別】特にデジタル化を進めるべき分野 トップ5

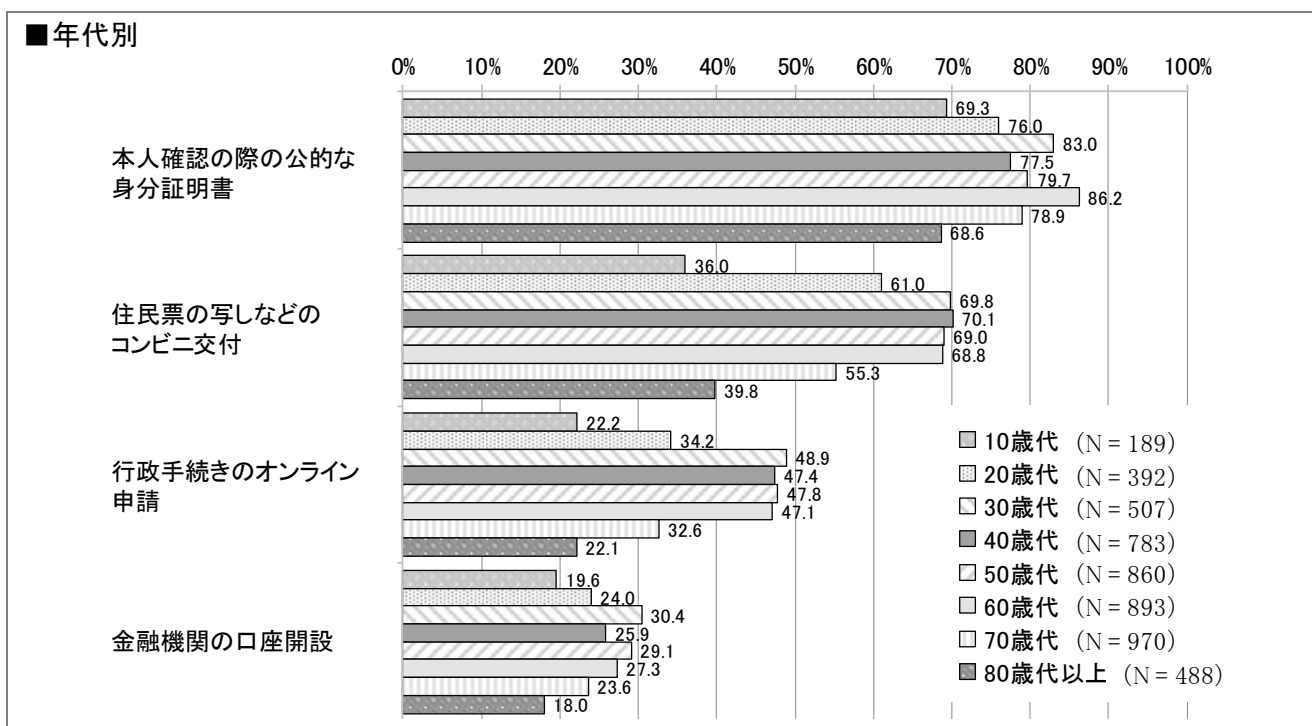
	1位	2位	3位	4位	5位
全体 N=5,108	行政手続き 43.5%	医療・健康・福祉 40.5%	防災 24.0%	子育て・教育 21.7%	公共交通 17.0%
10歳代 N=189	医療・健康・福祉 37.0%	子育て・教育 33.3%	働き方 24.9%	行政手続き 23.3%	観光 22.2%
20歳代 N=392	行政手続き 41.1%	医療・健康・福祉 38.3%	働き方 30.6%	子育て・教育 30.1%	公共交通 23.5%
30歳代 N=507	行政手続き 56.6%	子育て・教育 44.4%	医療・健康・福祉 41.2%	働き方 24.7%	防災 21.5%
40歳代 N=783	行政手続き 49.3%	医療・健康・福祉 39.5%	子育て・教育 34.5%	防災 22.7%	働き方 19.2%
50歳代 N=860	行政手続き 51.5%	医療・健康・福祉 40.2%	防災 25.3%	公共交通 20.2%	子育て・教育 16.9%
60歳代 N=893	行政手続き 47.4%	医療・健康・福祉 42.8%	防災 28.7%	公共交通 15.8%	子育て・教育 14.3%
70歳代 N=970	医療・健康・福祉 41.2%	行政手続き 35.7%	防災 24.3%	公共交通 14.2%	防犯 12.5%
80歳代以上 N=488	医療・健康・福祉 39.5%	行政手続き 24.8%	防災 21.9%	防犯 15.8%	公共交通 14.8%

- ・年代別にみると、「行政手続き」が10歳代を除くいずれの年代でも2位以内に入っている。また、「医療・健康・福祉」はすべての年代で3位以内に入っている。
- ・「子育て・教育」は、60歳代以下のいずれの年代でも5位以内となっており、30歳代では44.4%と、他の年代と比べて高くなっている。
- ・10歳代、20歳代では「働き方」が3位となっており、50歳代以上では「防災」が3位となっている。

【14】あなたは、マイナンバーカードを次の手続き等に利用できることを知っていますか。（〇はいくつでも）



- ・「本人確認の際の公的な身分証明書」と回答した人の割合が 78.9%で最も高く、次いで「住民票の写しなどのコンビニ交付」が 61.8%、「行政手続きのオンライン申請」が 40.3%となっている。
- ・インターネットを利用している人では、「行政手続きのオンライン申請」の割合が 45.8%と、全体を 5.5 ポイント上回っている。
- ・行政手続きでデジタル化を進めてほしい人では、「行政手続きのオンライン申請」の割合が 50.9%と、全体を 10.6 ポイント上回っている。

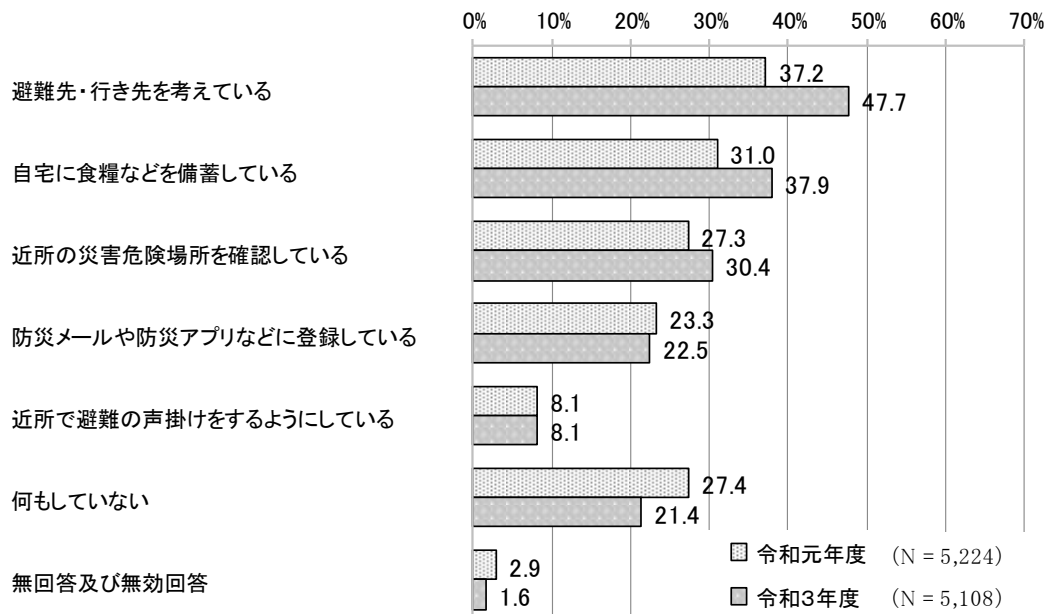


- ・年代別にみると、「本人確認の際の公的な身分証明書」と回答した人の割合は、すべての年代で6割を超えている。
- ・「住民票の写しなどのコンビニ交付」と回答した人の割合は、30歳代から60歳代で約7割となっている。
- ・「行政手続きのオンライン申請」と回答した人の割合は、30歳代から60歳代で約5割となっている。

## 第5章 防災対策について

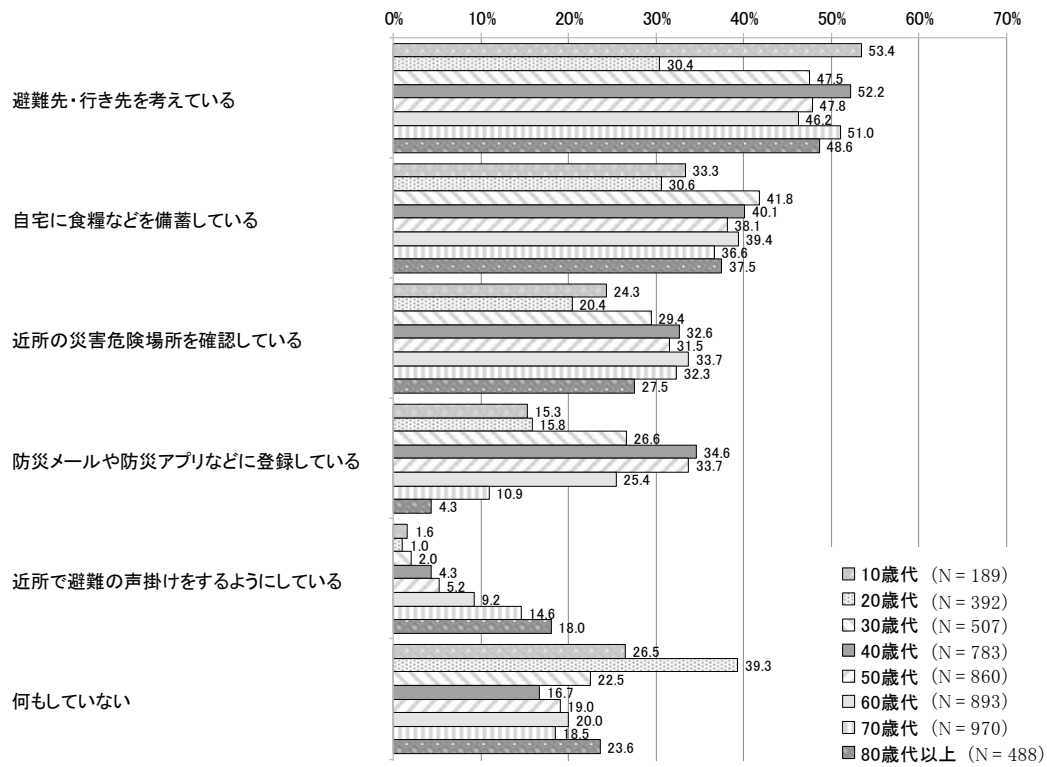
### 【15】あなたは、日ごろから災害への備えをしていますか。（〇はいくつでも）

#### ■前回と今回の比較



- ・「避難先・行き先を考えている」と回答した人の割合が 47.7%で最も高く、次いで「自宅に食糧などを備蓄している」が 37.9%、「近所の災害危険場所を確認している」が 30.4%となっている。
- ・「何もしていない」と回答した人の割合が 21.4%となっている。
- ・前回調査と比べると「避難先・行き先を考えている」と回答した人の割合が 10.5 ポイント、「自宅に食糧などを備蓄している」が 6.9 ポイント増加し、「何もしていない」が 6.0 ポイント低下している。

■年代別

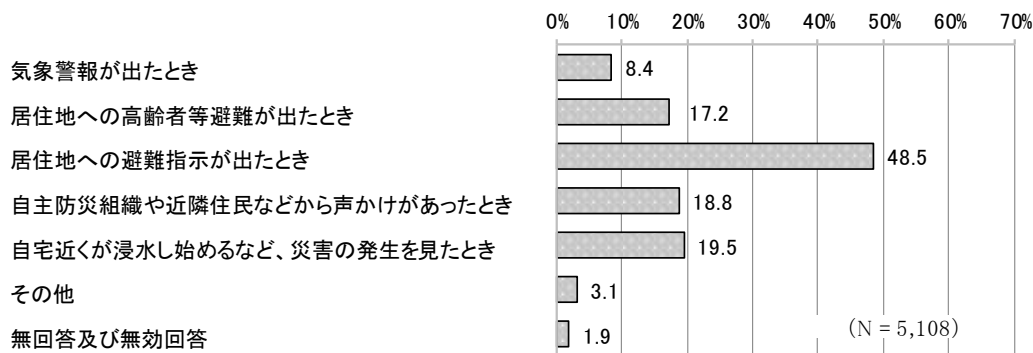


- 年代別にみると、「避難先・行き先を考えている」と回答した人の割合は、20歳代を除くいずれの年代も5割前後となっている。
- 「自宅に食糧などを備蓄している」と回答した人の割合は、30歳代以上で4割前後となっている。
- 「近所で避難の声掛けをするようにしている」と回答した人の割合は、概ね年代が上がるにつれて増加する傾向にある。
- 「何もしていない」と回答した人の割合は、20歳代で39.3%と他の年代に比べて特に高くなっている。



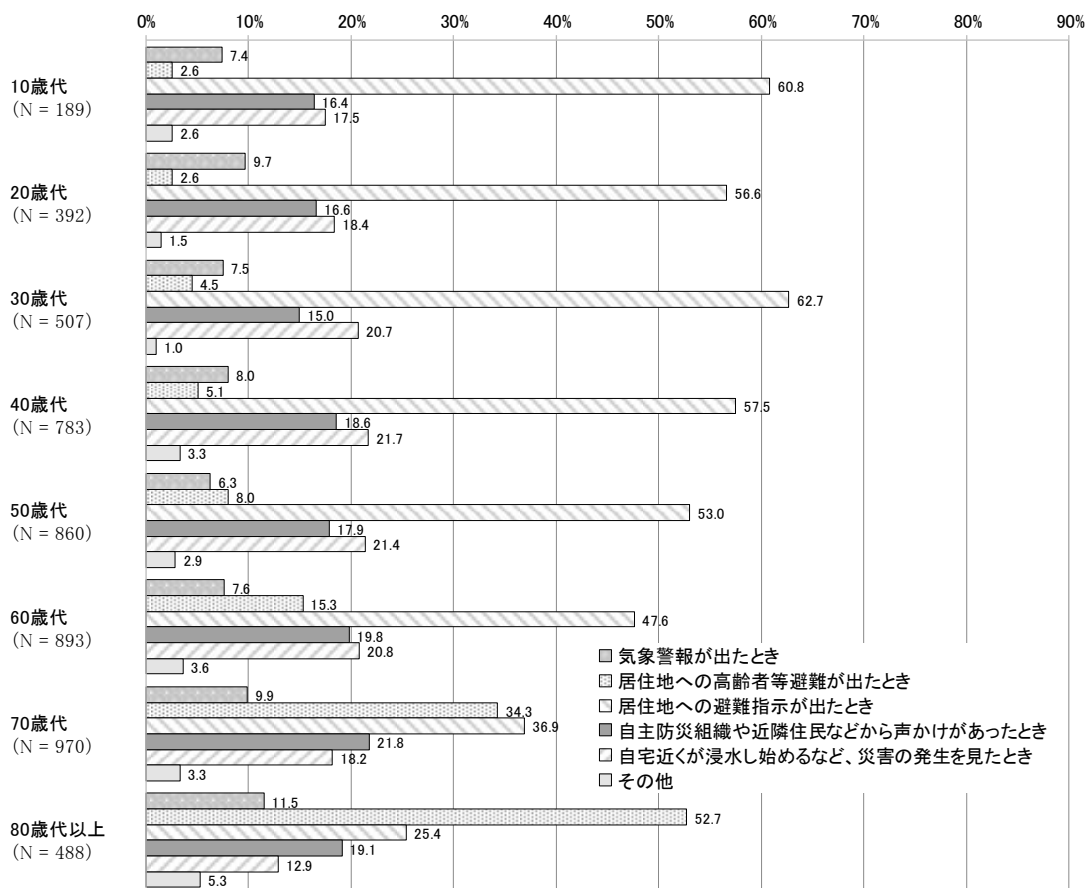
【16】台風や大雨など災害発生のおそれがあるとき、いつ避難を開始しますか。

■全体



- ・「居住地への避難指示が出たとき」と回答した人の割合が 48.5%で最も高く、次いで「自宅近くが浸水し始めるなど、災害の発生を見たとき」が 19.5%、「自主防災組織や近隣住民などから声かけがあったとき」が 18.8%、「居住地への高齢者等避難が出たとき」が 17.2%となっている。

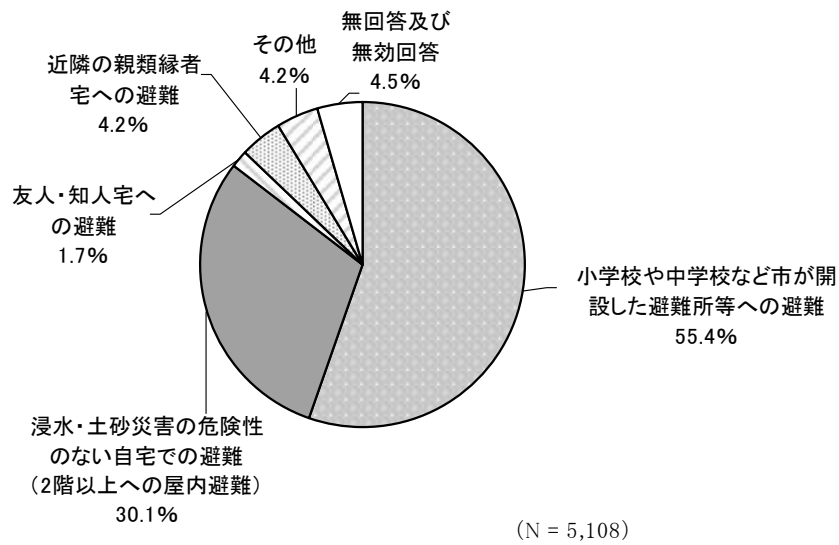
■年代別



- ・年代別にみると、70歳代以下のいずれの年代でも「居住地への避難指示が出たとき」と回答した人の割合が最も高くなっている。
- ・一段階早い「居住地への高齢者等避難が出たとき」と回答した人の割合は、70歳代で 34.3%、80歳代以上で 52.7%と、他の年代と比べて高くなっている。

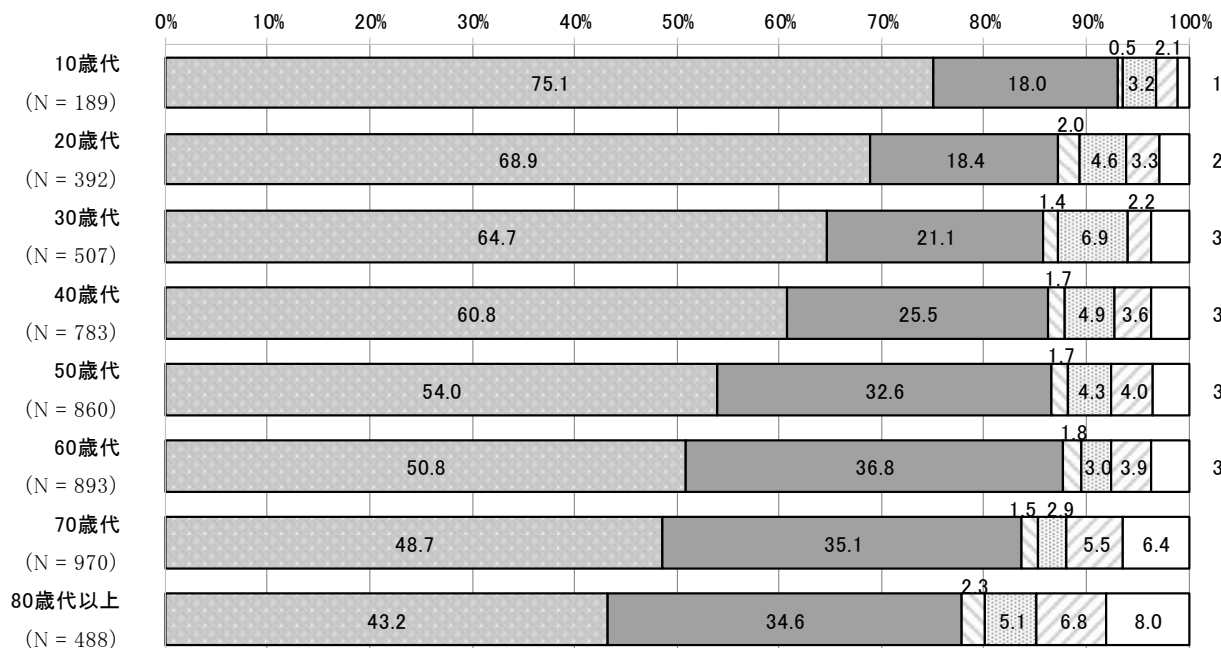
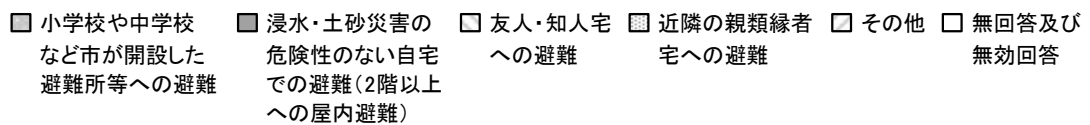
【17】避難を検討するとき、どこへの避難を検討しますか。(○は1つ)

■全体



・「小学校や中学校など市が開設した避難所等への避難」と回答した人の割合が最も高く、55.4%となっており、次いで「浸水・土砂災害の危険性のない自宅での避難 (2階以上への屋内避難)」が30.1%となっている。

■年代別

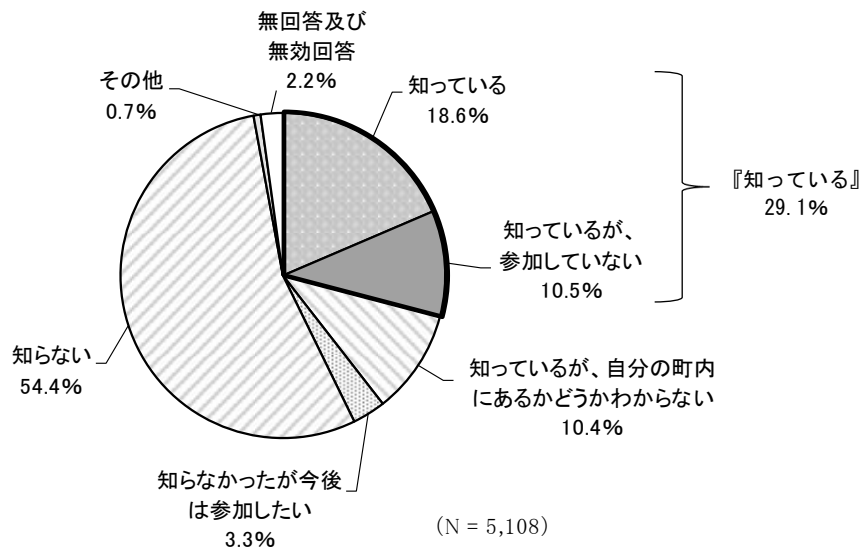


・年代別にみると、「小学校や中学校など市が開設した避難所等への避難」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて減少する傾向がみられ、70歳代以上では5割を下回っている。

・「浸水・土砂災害の危険性のない自宅での避難 (2階以上への屋内避難)」は、年代が上がるにつれて概ね増加する傾向がみられ、60歳代以上では3割半ばとなっている。

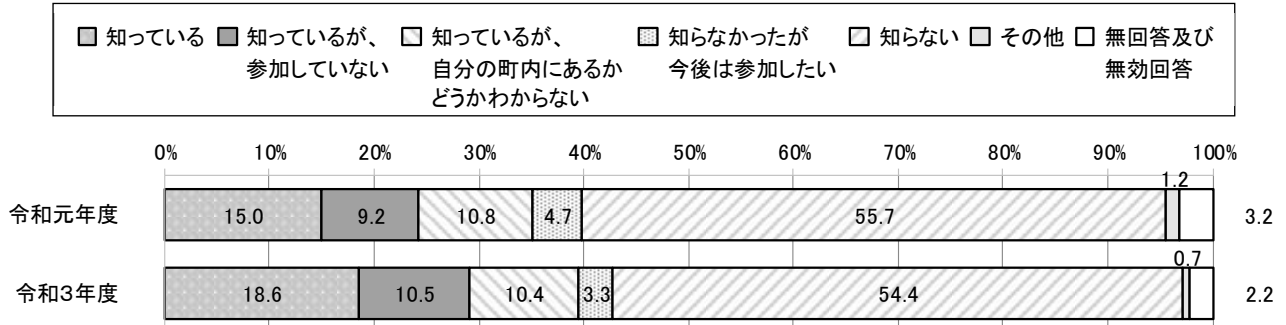
【18】お住まいの町内会の、自主防災組織について知っていますか。

■全体



- ・「知っている」「知っているが、参加していない」を合わせた『知っている』割合は29.1%となっている。
- ・「知らない」と回答した人の割合は54.4%となっている。
- ・「知っているが、自分の町内にあるかどうかわからない」と回答した人の割合は10.4%となっている。

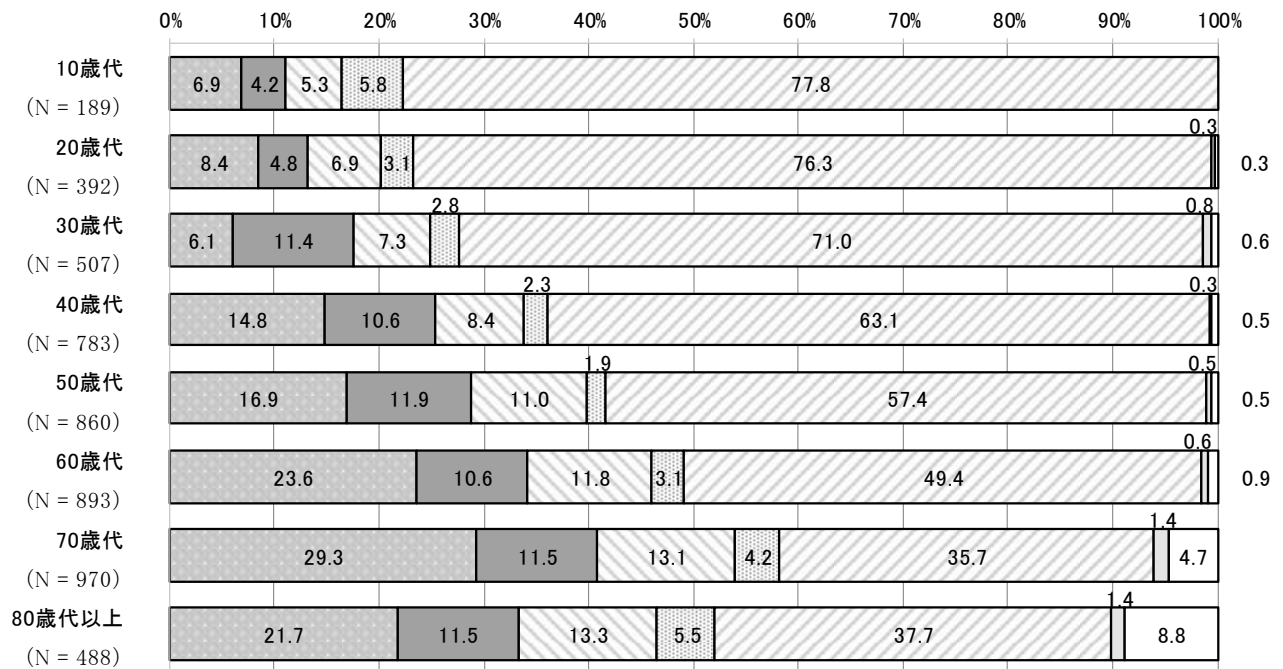
■前回と今回の比較



- ・前回調査と比べると『知っている』割合は4.9ポイント増加している。

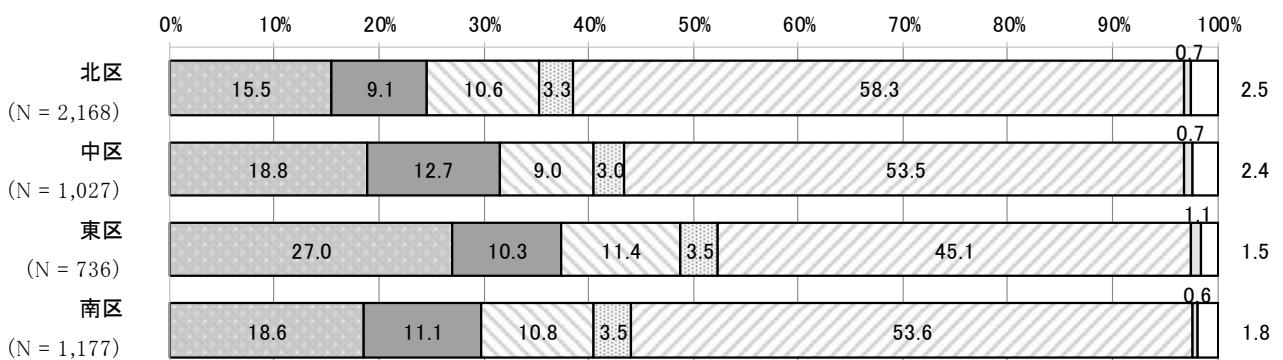
## ■年代別

知っている
  知っているが、参加していない
  知っているが、自分の町内にあるかどうかわからない
  知らなかったが、今後は参加したい
  知らない
  その他
  無回答及び無効回答



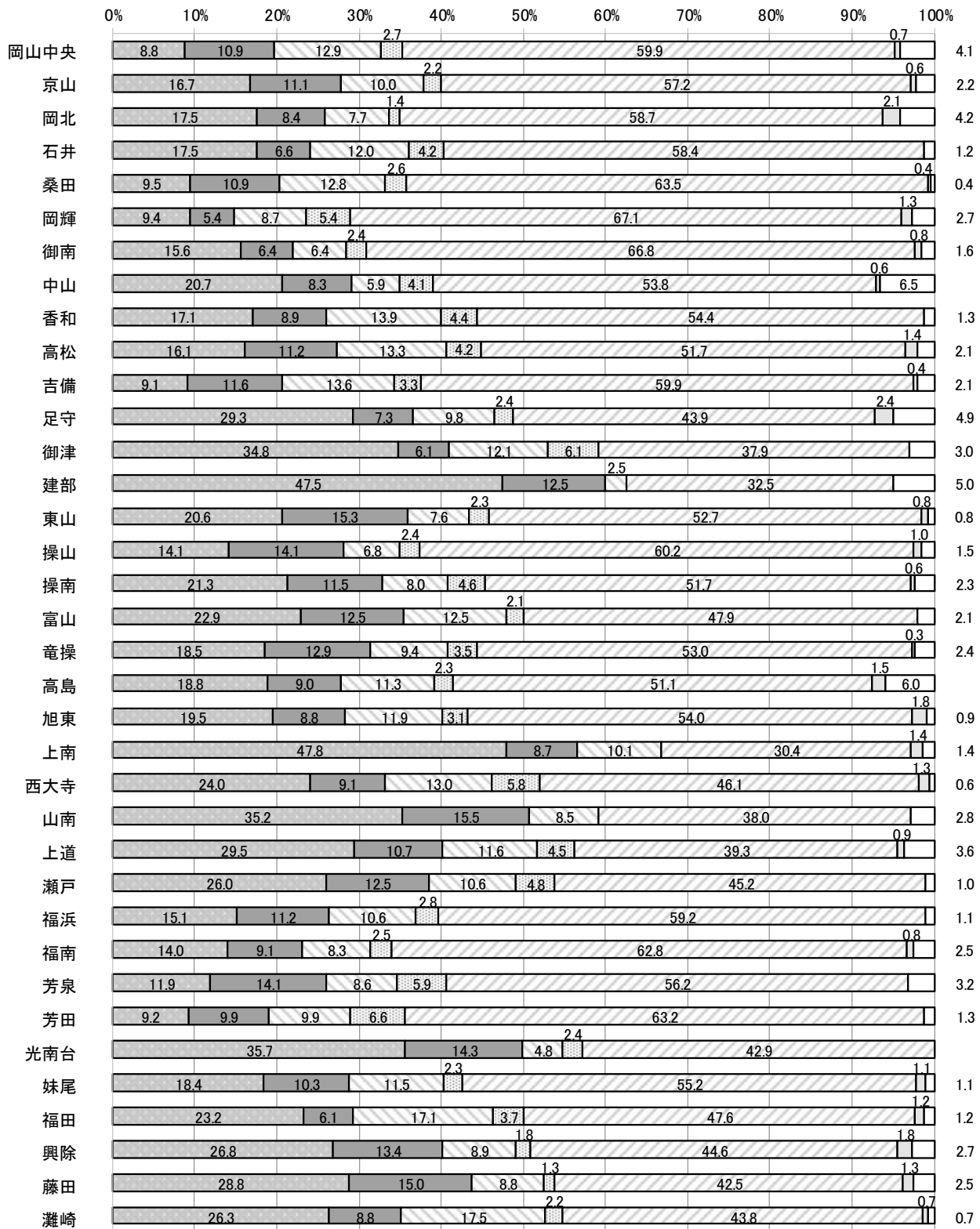
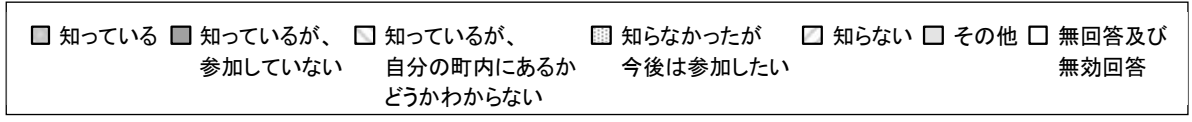
- ・年代別にみると、「知っている」「知っているが、参加していない」を合わせた『知っている』は、年代が上がるにつれて概ね増加する傾向がみられ、70歳代では約4割を超えている。
- ・「知らなかったが今後は参加したい」はいずれの年代でも1割を下回っている。
- ・「知らない」は年代が下がるにつれ増加する傾向がみられ、10歳代から30歳代では7割を超えている。

## ■居住区別



- ・居住区別にみると、『知っている』と回答した人の割合が最も高いのは東区で、37.3%となっている。

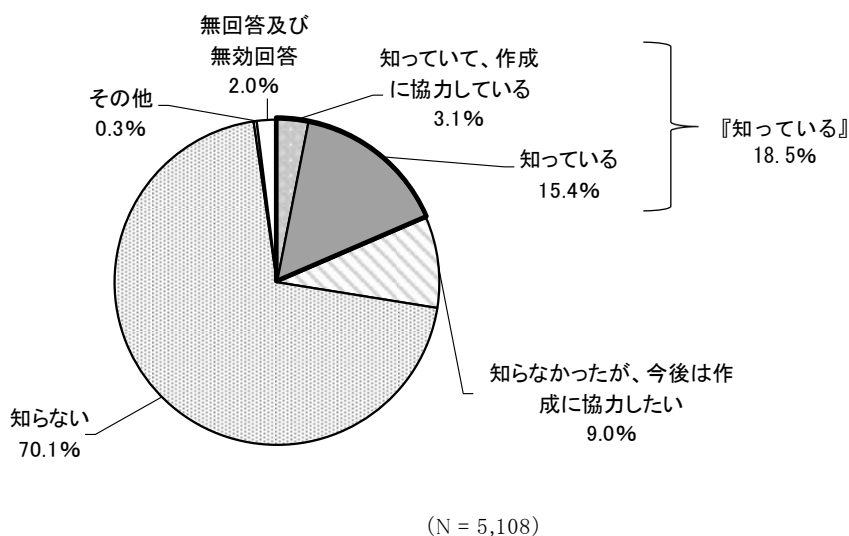
■ 中学校区別



- ・中学校区別にみると、『知っている』と回答した人の割合が最も高いのは**建部**の 60.0%で、次いで**上南** 56.5%、**山南** 50.7%、**光南台** 50.0%となっている。
- ・「知らなかったが今後は参加したい」は**芳田**が最も高く 6.6%となっている。

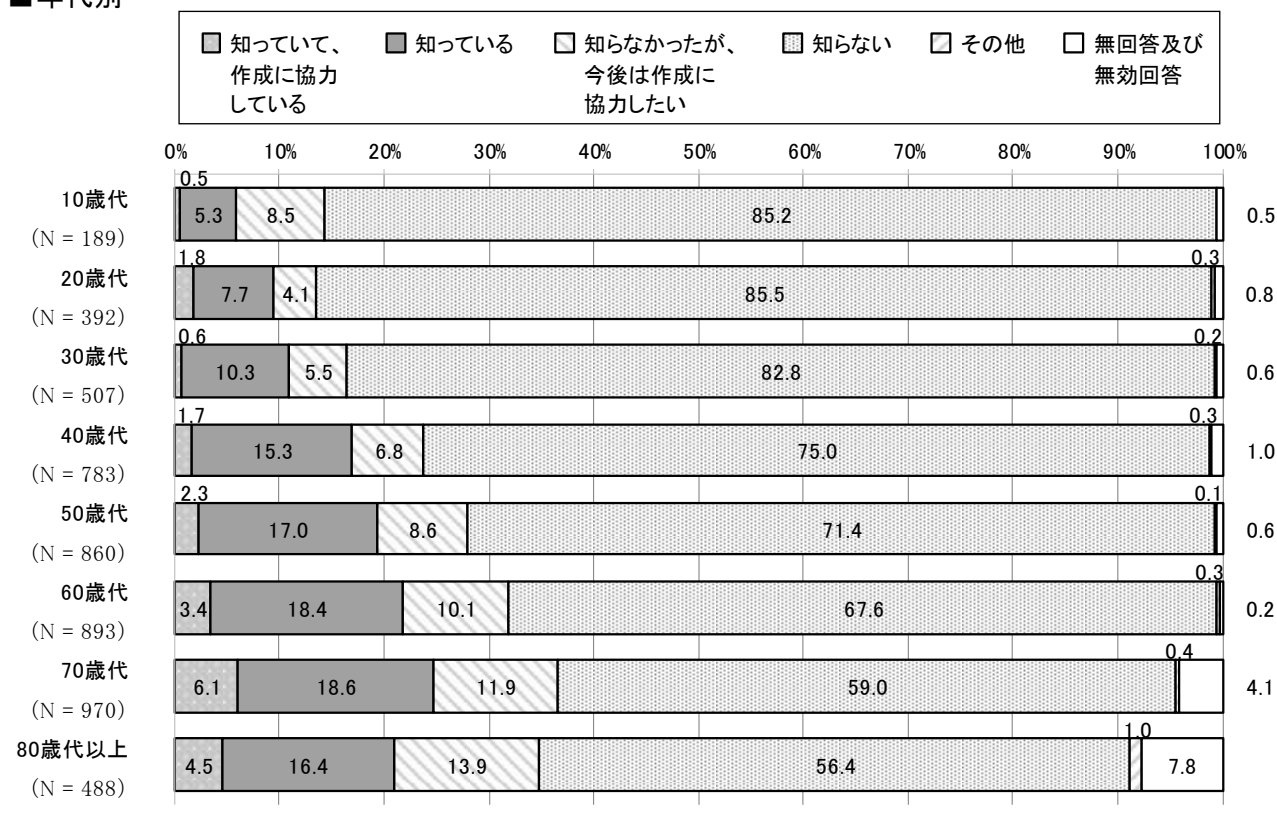
【19】 災害が発生した際に自力で避難が難しい高齢者や障害者など要支援者の避難方法をあらかじめ地域で決めておく「個別避難計画」について知っていますか。

■全体



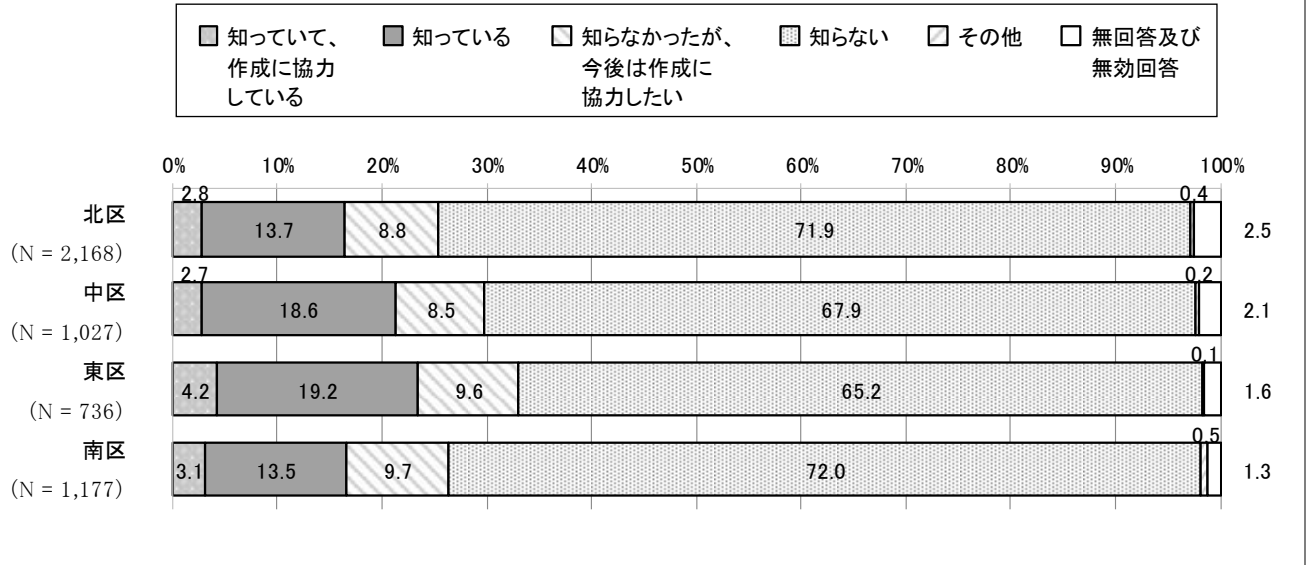
- ・「知っている、作成に協力している」「知っている」を合わせた『知っている』割合は18.5%となっている。
- ・「知らない」と回答した人の割合は70.1%となっている。

■年代別



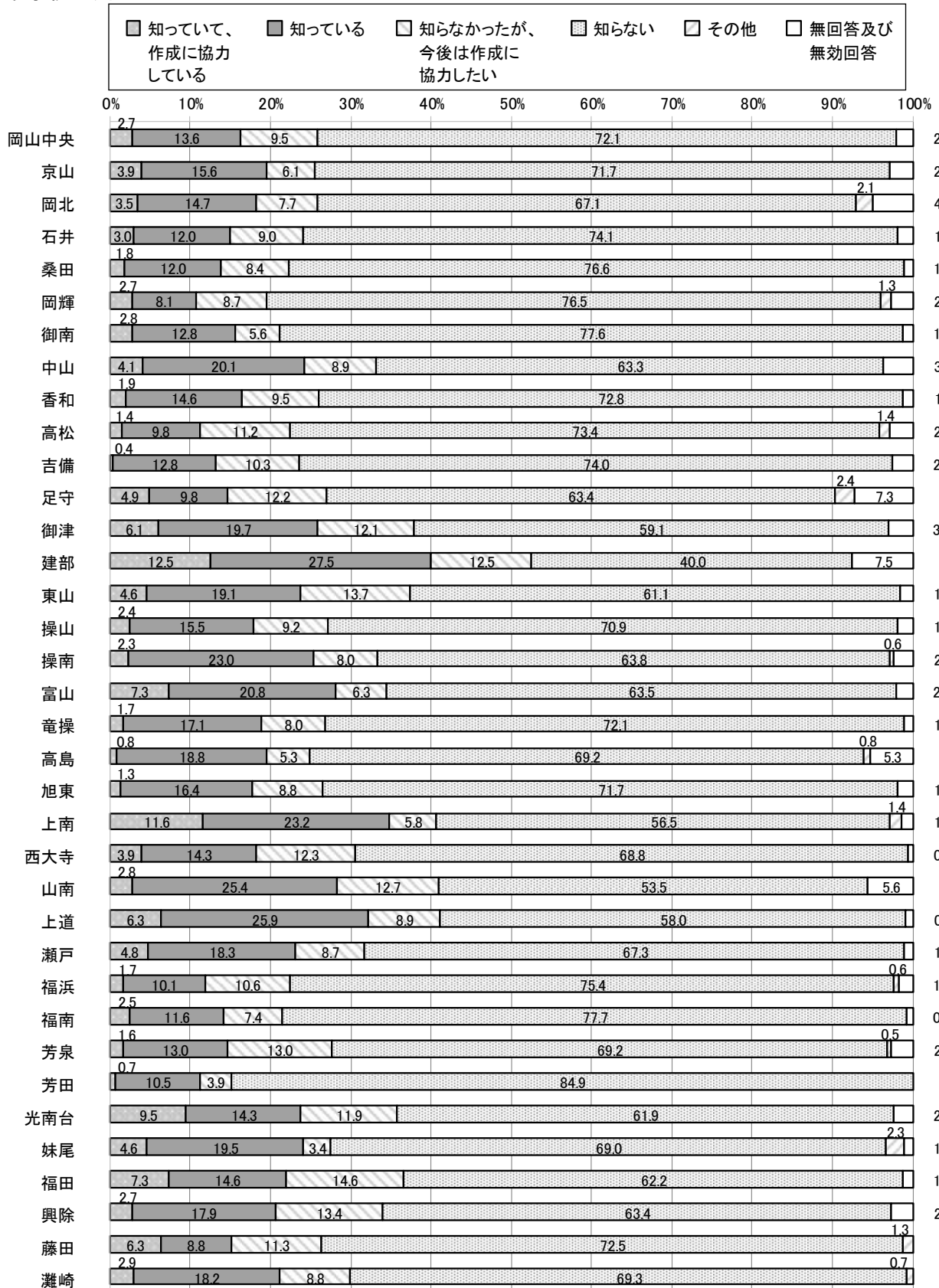
- ・年代別にみると、『知っている』と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて概ね増加する傾向がみられ、60歳代以上で2割を超えている。
- ・「知らなかったが、今後は作成に協力したい」と回答した人の割合は、60歳代以上で1割を超え、80歳代以上で最も高く13.9%となっている。

■居住区別



・居住区別にみると、『知っている』と回答した人の割合が最も高いのは東区で、23.4%となっている。

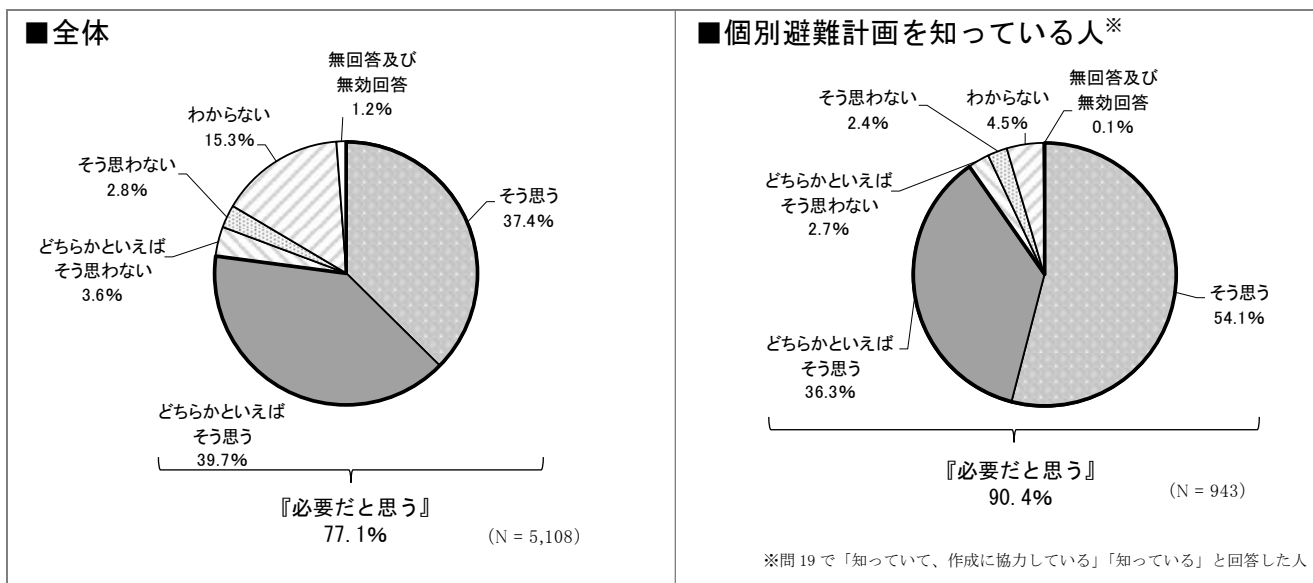
■ 中学校区別



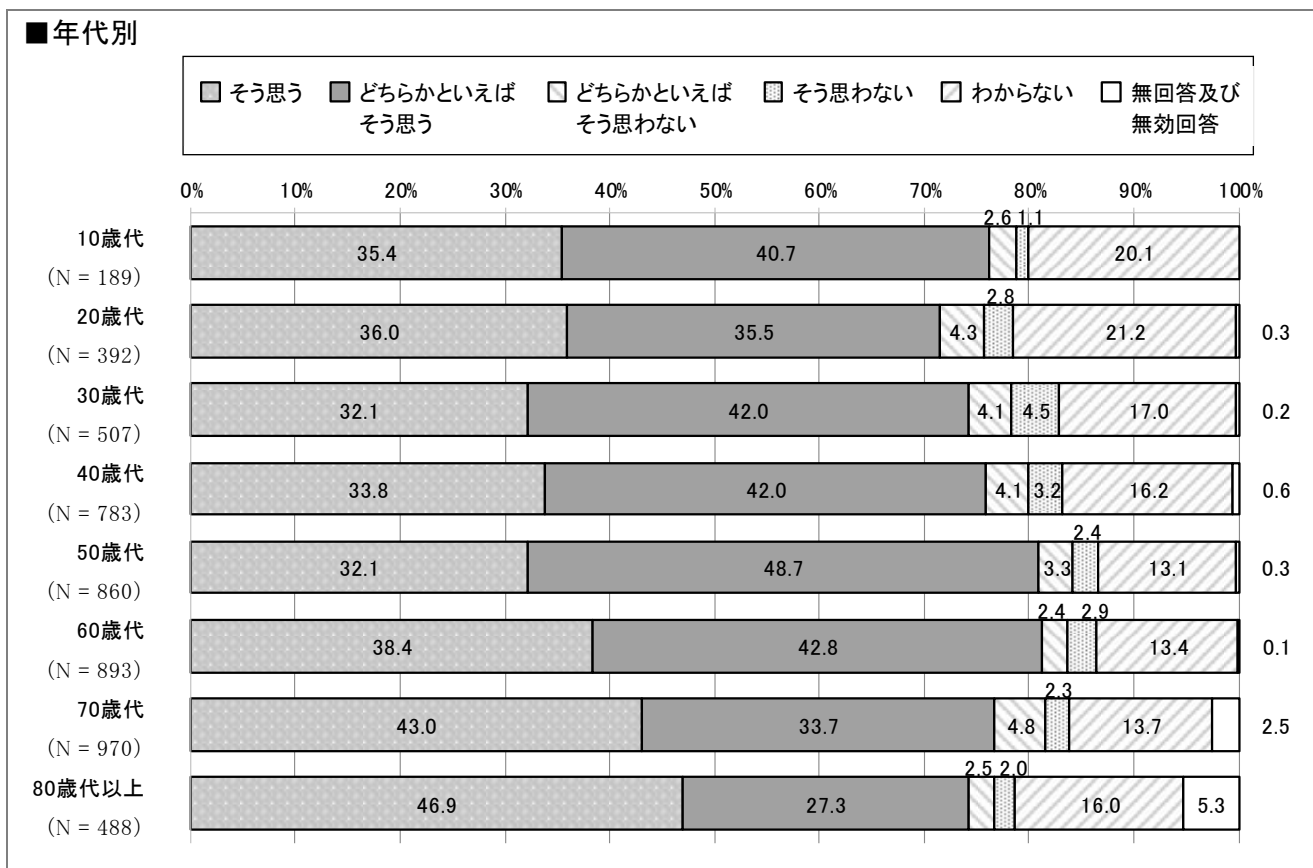
- ・中学校区別にみると、『知っている』と回答した人の割合が最も高いのは**建部**の 40.0%で、次いで**上南** 34.8%、**上道** 32.2%となっている。
- ・「知らなかったが、今後は作成に協力したい」と回答した人の割合は**福田**で最も高く、14.6%となっている。



【20】 お住まいの地域の自主防災組織や町内会などで「個別避難計画」の作成は必要だと思いますか。



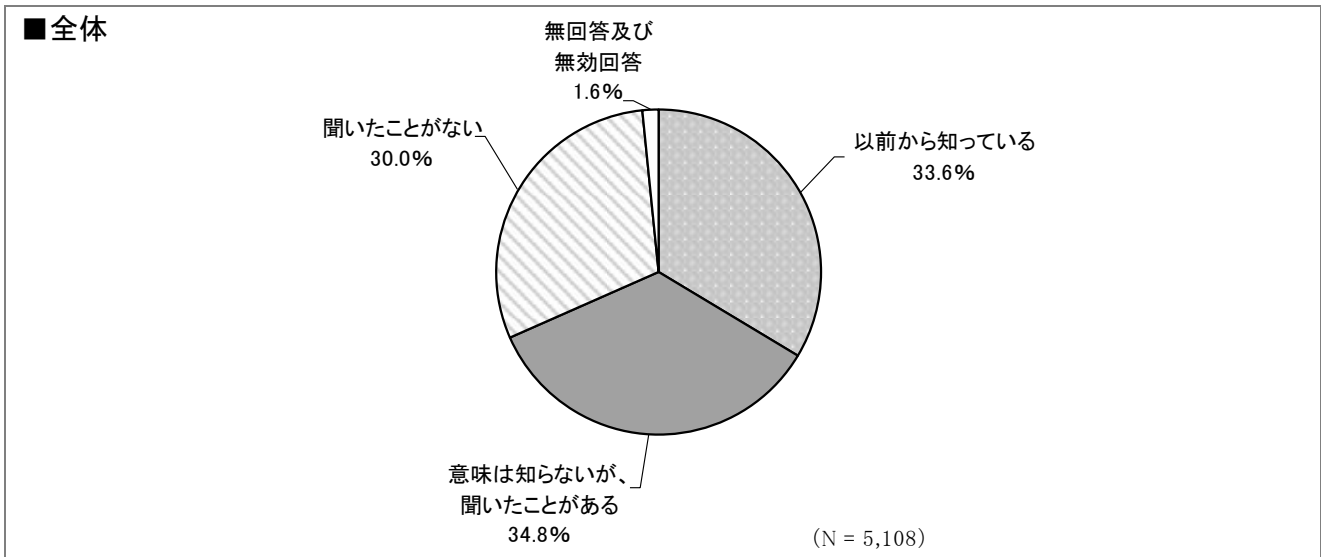
- ・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『必要だと思う』割合は77.1%となっている。
- ・個別避難計画を知っている人では、『必要だと思う』割合が90.4%と、全体を13.3ポイント上回っている。



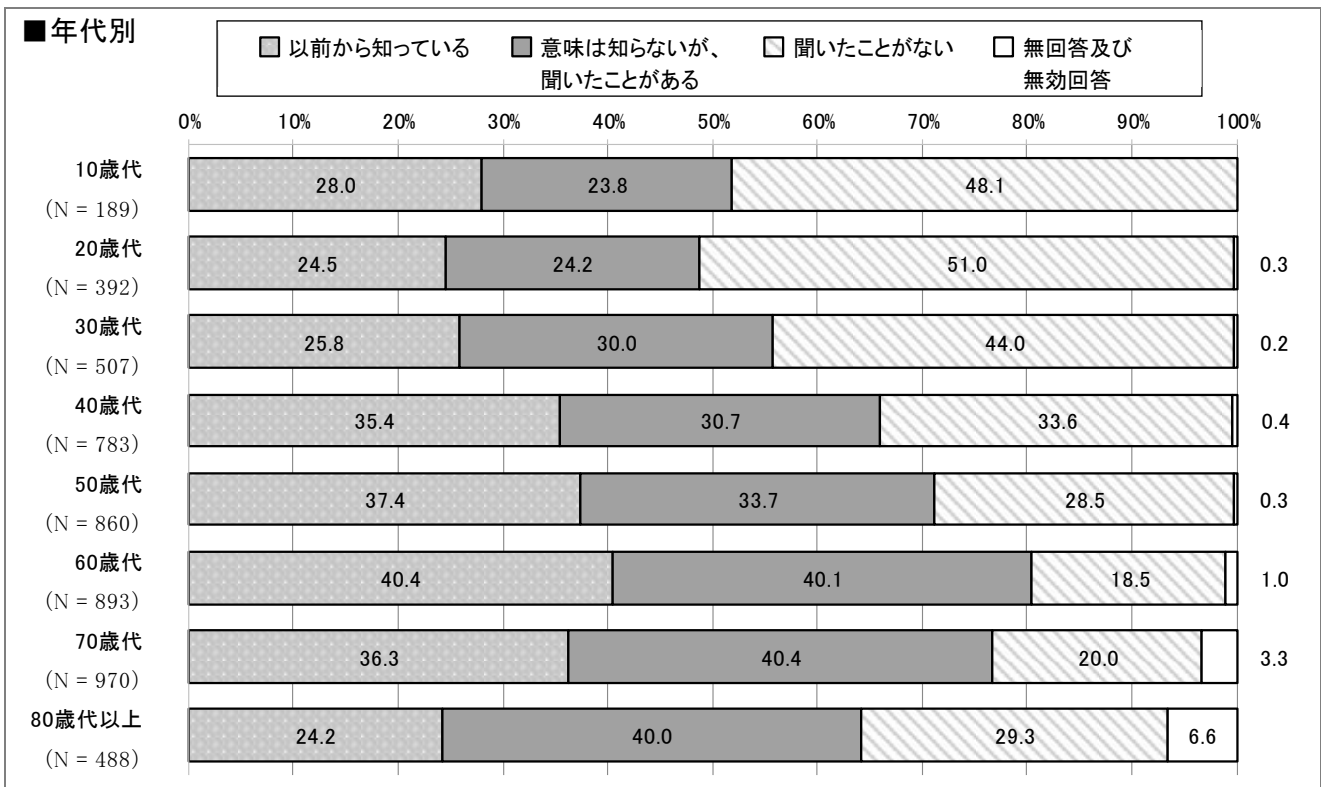
- ・年代別にみると、『必要だと思う』はすべての年代で7割を超え、50歳代、60歳代では8割を超えている。

## 第6章 脱炭素社会の実現について

### 【21】あなたはゼロカーボン（脱炭素）という言葉の意味を知っていますか。



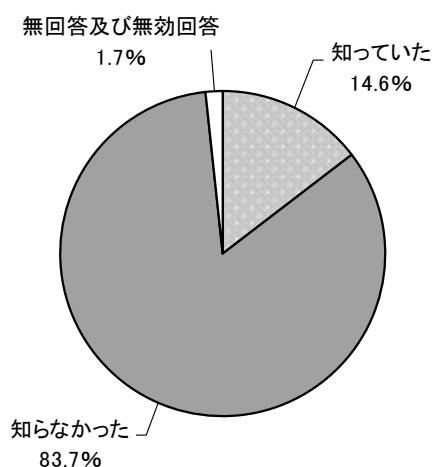
- ・「以前から知っている」と回答した人の割合は33.6%となっている。
- ・「意味は知らないが、聞いたことがある」と回答した人の割合は34.8%、「聞いたことがない」と回答した人の割合は30.0%となっている。



- ・年代別にみると、「以前から知っている」「意味は知らないが、聞いたことがある」と回答した人の割合は、60歳代以下で概ね年代が上がるにつれて増加する傾向がみられ、すべての年代の中で最も高い60歳代で8割を超えているが、一方で20歳代では5割を下回り、すべての年代の中で最も低くなっている。

【22】岡山市では、2021年2月2日に、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）を目指すことを宣言しました。あなたはこのことを知っていましたか。

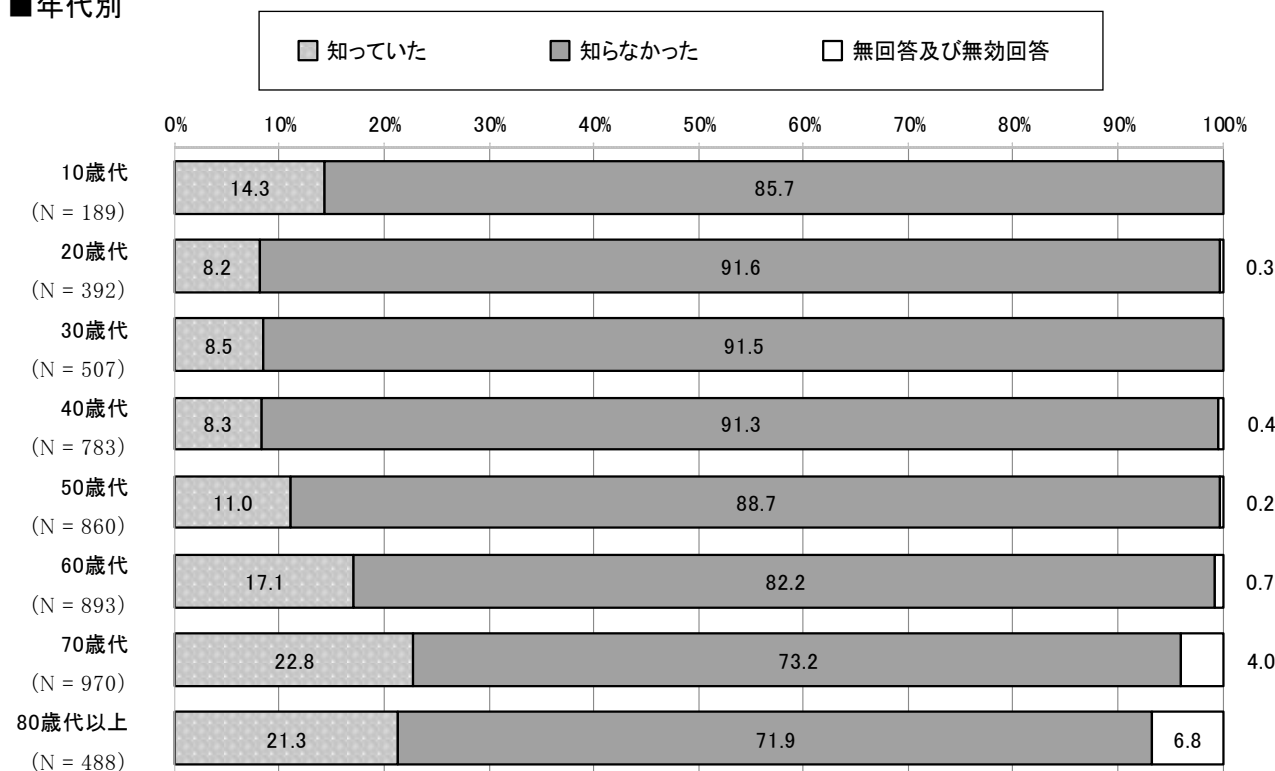
■全体



(N = 5,108)

・「知らなかった」と回答した人の割合が8割を超え、一方で「知っていた」と回答した人の割合は14.6%にとどまっている。

■年代別

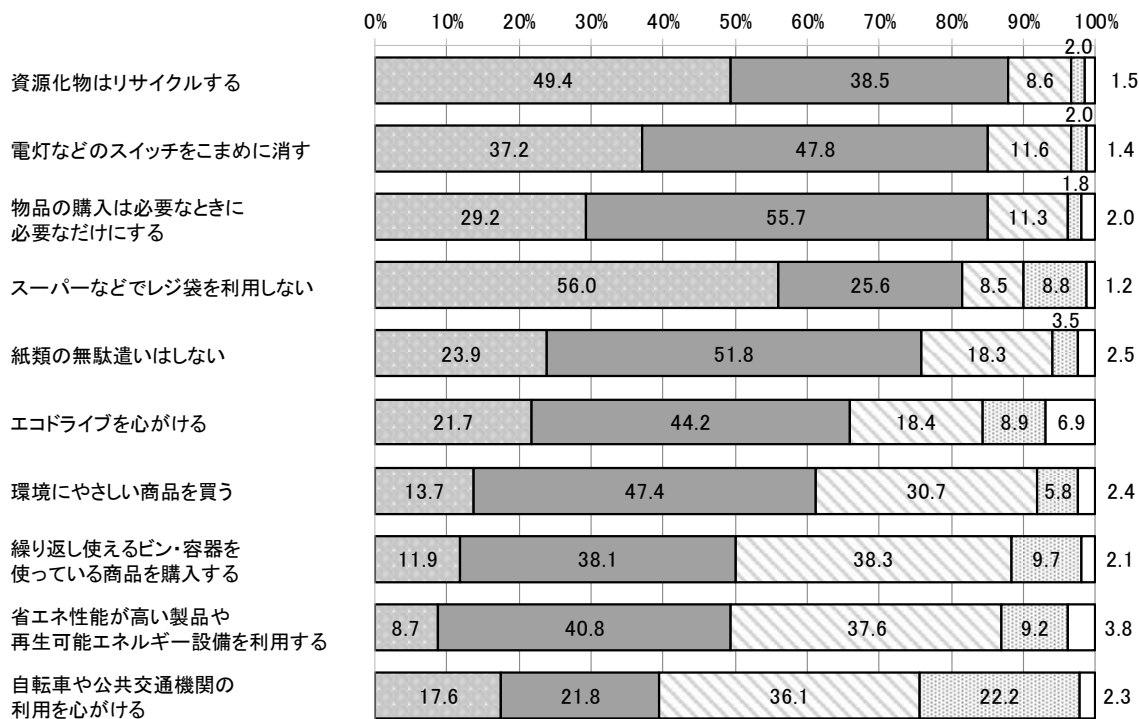


・年代別にみると、70歳代以上で「知っていた」と回答した人の割合が他の年代に比べて高く、2割を超えている。  
 ・一方、「知らない」と回答した人の割合は、20歳代から40歳代で他の年代に比べて高く、9割を超えている。

【23】あなたは日常生活の中で環境づくりに関する次のような行動をしていますか。  
(○は項目ごとに1つつ)

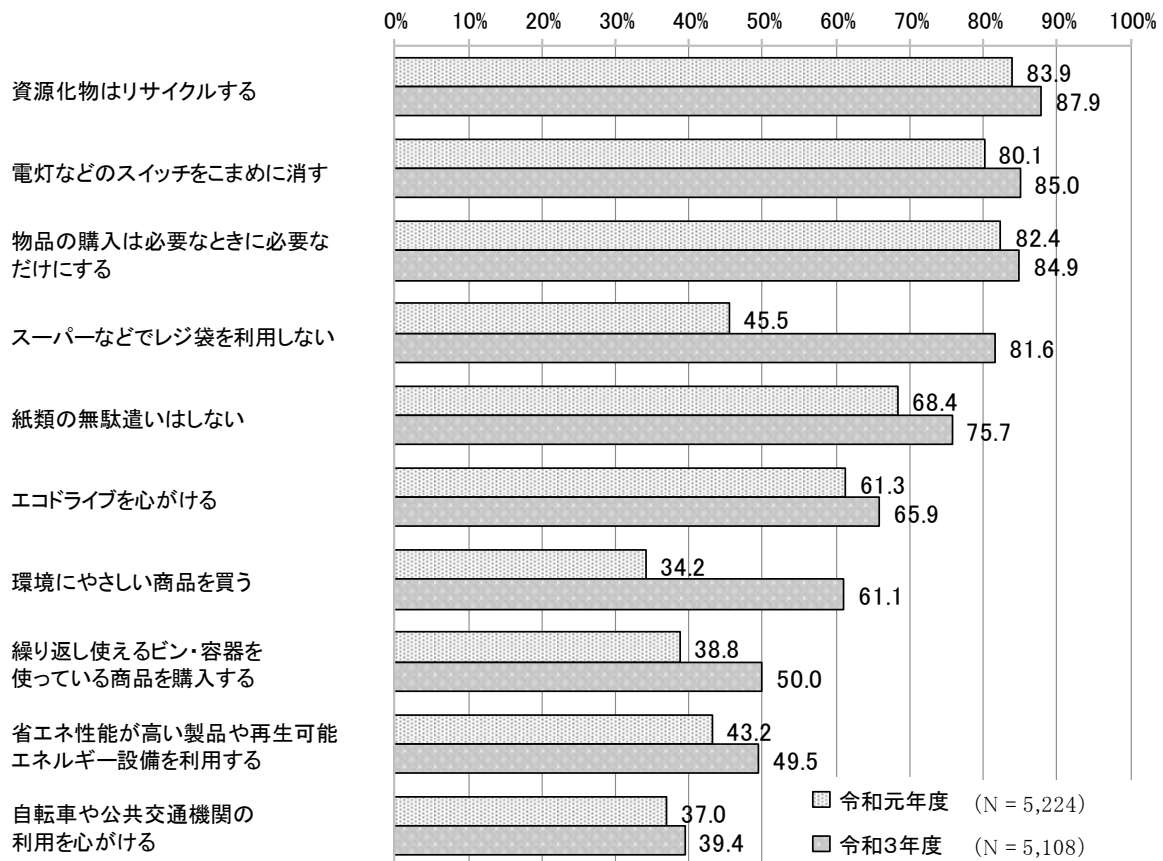
■全体

いつもしている
  できるだけしている
  あまりしていない
  全くしていない
  無回答及び無効回答



- ・「いつもしている」「できるだけしている」と回答した人の割合が最も高いのは、「資源化物はリサイクルする」で、87.9%となっている。
- ・次いで「電灯などのスイッチをこまめに消す」85.0%、「物品の購入は必要なときに必要なだけにする」84.9%となっている。
- ・「省エネ性能が高い製品や再生可能エネルギー設備を利用する」「自転車や公共交通機関の利用を心がける」では、「いつもしている」「できるだけしている」が5割未満で、特に「自転車や公共交通機関の利用を心がける」は、「いつもしている」「できるだけしている」が「あまりしていない」「全くしていない」の割合を下回っている。

■前回と今回の比較（「いつもしている」「できるだけしている」の割合）



※「環境にやさしい商品を買う」は令和元年度調査では「エコマークをついたものを選ぶ」となっていた。

- ・前回調査と比べると、すべての項目で「いつもしている」「できるだけしている」と回答した人の割合が増加しており、特に「スーパーなどでレジ袋を利用しない」では36.1ポイント、「環境にやさしい商品を買う」では26.9ポイント増加している。

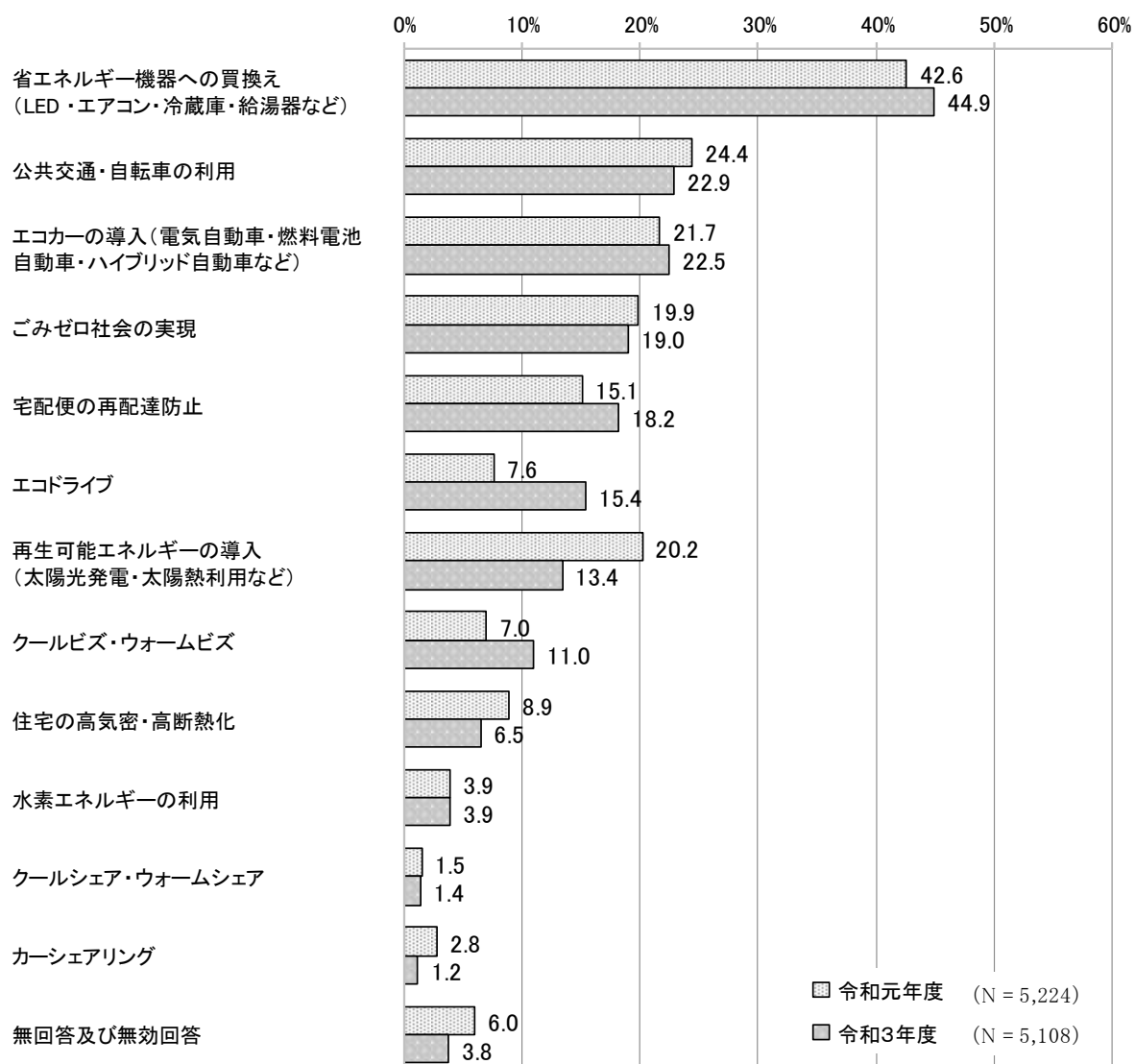
■【年代別】日常生活の中で行っている環境づくりの行動 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	資源化物はリサイクルする	電灯などのスイッチをこまめに消す	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	スーパーなどでレジ袋を利用しない	紙類の無駄遣いはしない
N=5,108	87.9%	85.0%	84.9%	81.6%	75.7%
10歳代	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	資源化物はリサイクルする	スーパーなどでレジ袋を利用しない	自転車や公共交通機関の利用を心がける／電灯などのスイッチをこまめに消す	
N=189	88.8%	85.7%	84.1%	80.4%	
20歳代	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	スーパーなどでレジ袋を利用しない	電灯などのスイッチをこまめに消す	資源化物はリサイクルする	紙類の無駄遣いはしない
N=392	83.5%	80.4%	78.3%	75.3%	69.4%
30歳代	スーパーなどでレジ袋を利用しない	物品の購入は必要なときに必要なだけにする／資源化物はリサイクルする		電灯などのスイッチをこまめに消す	紙類の無駄遣いはしない
N=507	85.2%	82.6%		80.3%	71.4%
40歳代	資源化物はリサイクルする	スーパーなどでレジ袋を利用しない	電灯などのスイッチをこまめに消す	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	紙類の無駄遣いはしない
N=783	89.6%	86.5%	84.0%	83.0%	74.3%
50歳代	資源化物はリサイクルする	電灯などのスイッチをこまめに消す	スーパーなどでレジ袋を利用しない	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	紙類の無駄遣いはしない
N=860	90.9%	87.1%	86.9%	85.2%	75.6%
60歳代	資源化物はリサイクルする	電灯などのスイッチをこまめに消す	スーパーなどでレジ袋を利用しない	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	紙類の無駄遣いはしない
N=893	91.2%	87.8%	87.5%	85.9%	78.9%
70歳代	資源化物はリサイクルする	電灯などのスイッチをこまめに消す	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	紙類の無駄遣いはしない	スーパーなどでレジ袋を利用しない
N=970	90.6%	88.3%	87.7%	80.8%	74.8%
80歳代以上	資源化物はリサイクルする	電灯などのスイッチをこまめに消す	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	環境にやさしい商品を買う	紙類の無駄遣いはしない
N=488	85.4%	84.7%	82.8%	73.8%	73.4%

- ・年代別にみると、「資源化物はリサイクルする」「電灯などのスイッチをこまめに消す」は、40歳代以上のいずれの年代でも3位以内となっている。
- ・「スーパーなどでレジ袋を利用しない」と回答した人の割合は、60歳代以下のいずれの年代でも8割を超えている。

【24】 今後、あなた自身が積極的に取り組む必要があると思うものをお選びください。  
 (〇は2つまで)

■前回と今回の比較



- ・「省エネルギー機器への買換え (LED・エアコン・冷蔵庫・給湯器など)」と回答した人の割合が44.9%で最も高くなっている。
- ・次いで「公共交通・自転車の利用」が22.9%、「エコカーの導入 (電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッド自動車など)」が22.5%、「ごみゼロ社会の実現」が19.0%、「宅配便の再配達防止」が18.2%などとなっている。
- ・前回調査と比較すると、「エコドライブ」が7.8ポイント増加し、「再生可能エネルギーの導入 (太陽光発電・太陽熱利用など)」が6.8ポイント減少している。

■【年代別】積極的に取り組む必要があるもの トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	省エネルギー機器への買換え	公共交通・自転車の利用	エコカーの導入	ごみゼロ社会の実現	宅配便の再配達防止
N=5,108	44.9%	22.9%	22.5%	19.0%	18.2%
10歳代	公共交通・自転車の利用	ごみゼロ社会の実現	省エネルギー機器への買換え／再生可能エネルギーの導入		エコカーの導入
N=189	36.0%	27.5%	27.0%		15.3%
20歳代	省エネルギー機器への買換え	公共交通・自転車の利用	エコカーの導入／宅配便の再配達防止		エコドライブ
N=392	42.1%	21.4%	20.7%		17.9%
30歳代	省エネルギー機器への買換え	宅配便の再配達防止	エコカーの導入	公共交通・自転車の利用	エコドライブ
N=507	37.9%	30.4%	25.0%	17.6%	17.4%
40歳代	省エネルギー機器への買換え	エコカーの導入	宅配便の再配達防止	公共交通・自転車の利用	エコドライブ
N=783	43.9%	26.6%	20.2%	18.0%	17.9%
50歳代	省エネルギー機器への買換え	エコカーの導入	公共交通・自転車の利用	宅配便の再配達防止	エコドライブ
N=860	47.7%	29.0%	18.5%	17.7%	16.7%
60歳代	省エネルギー機器への買換え	エコカーの導入	公共交通・自転車の利用	宅配便の再配達防止	エコドライブ／ごみゼロ社会の実現
N=893	45.5%	25.9%	23.5%	19.7%	18.5%
70歳代	省エネルギー機器への買換え	公共交通・自転車の利用	ごみゼロ社会の実現	エコカーの導入	エコドライブ
N=970	49.7%	28.8%	21.5%	17.8%	14.4%
80歳代以上	省エネルギー機器への買換え	公共交通・自転車の利用	ごみゼロ社会の実現	再生可能エネルギーの導入	宅配便の再配達防止
N=488	47.1%	27.7%	25.6%	12.9%	12.1%

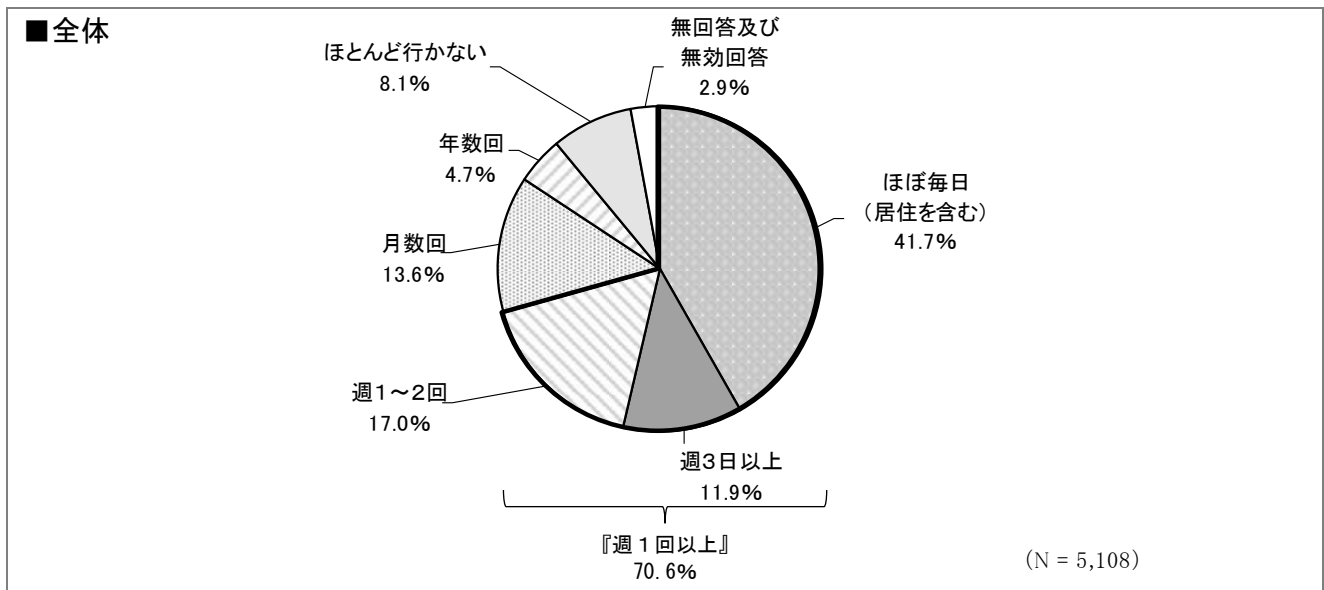
- ・年代別にみると、20歳代以上では「省エネルギー機器への買換え」がいずれの年代でも1位となっている。また、「公共交通・自転車の利用」はすべての年代で4位以内となっている。
- ・「エコドライブ」は、20歳代から70歳代で5位となっている。
- ・「エコカーの導入」と回答した人の割合は、40歳代で26.6%、50歳代で29.0%、60歳代で25.9%で、いずれも2位となっている。また、「公共交通・自転車の利用」と回答した人の割合は、20歳代で21.4%、70歳代で28.8%、80歳代以上で27.7%で、いずれも2位となっている。



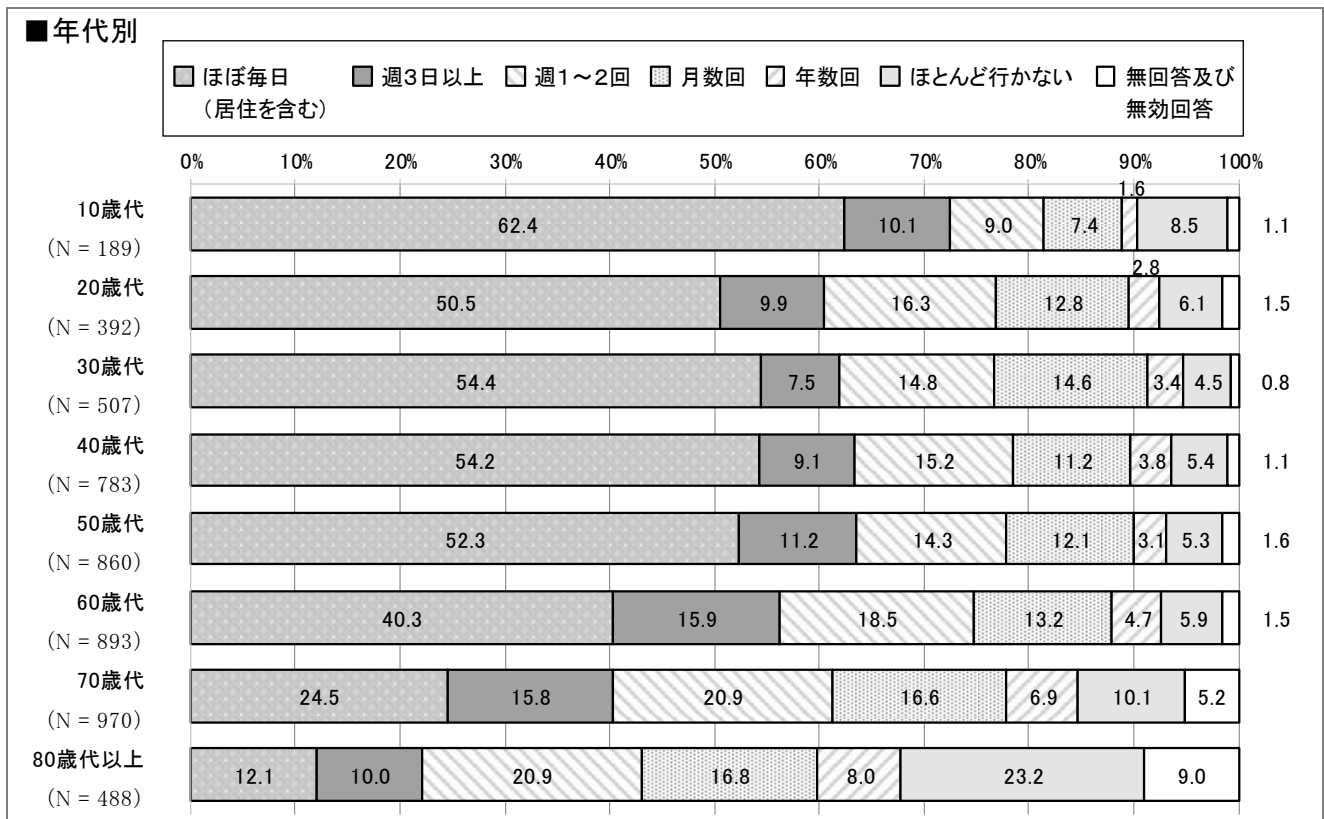
## 第7章 拠点の形成について

### 【25】お住まいの地域の拠点※へ出かけることはどのくらいありますか。

※「お住まいの地域の拠点」については、208 ページに掲載してある調査票の内容をご参照ください。

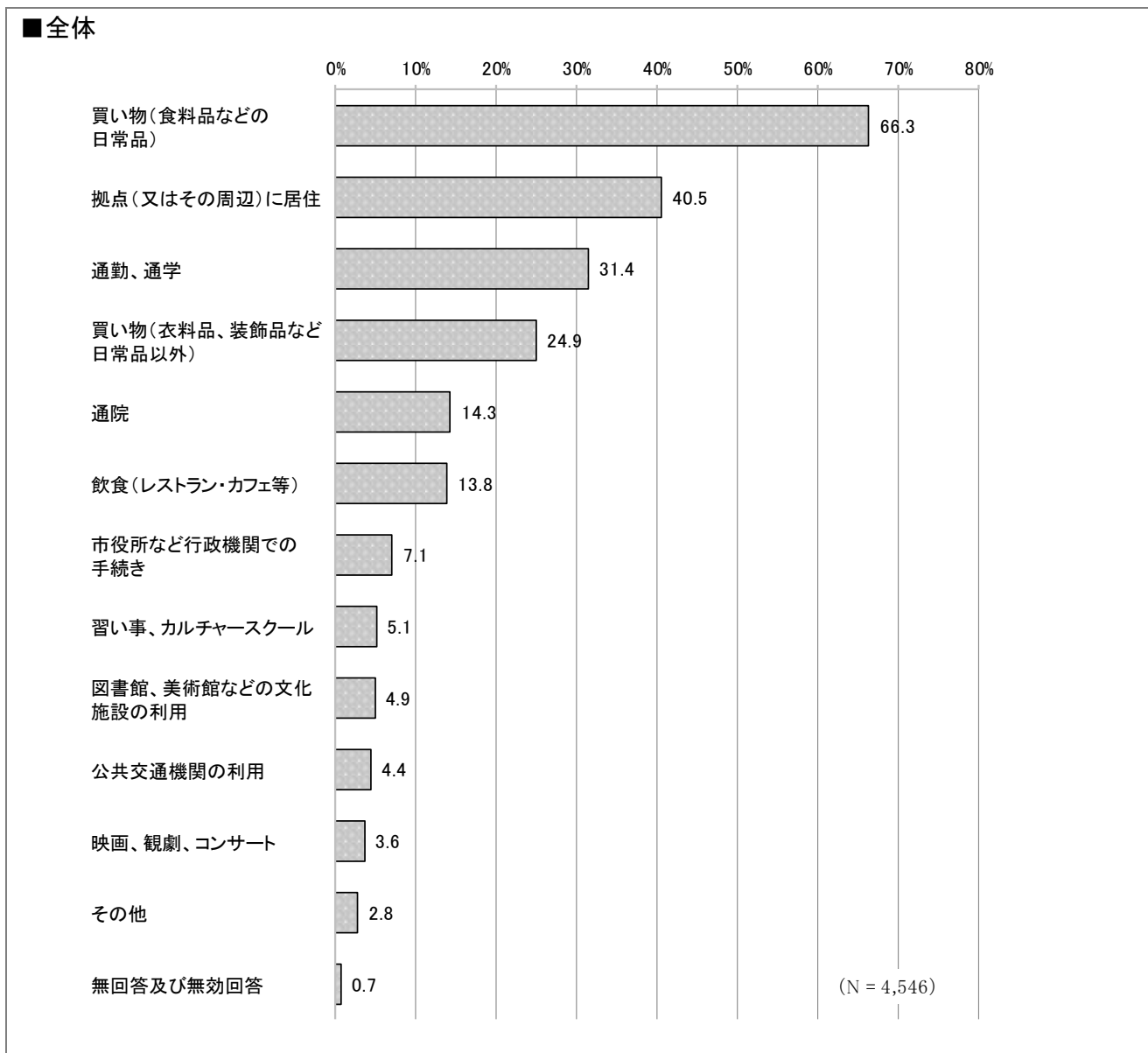


・「ほぼ毎日 (居住を含む)」と回答した人の割合が 41.7%で最も高く、次いで「週1~2回」が 17.0%となっている。また、「週3日以上」を含めた『週1回以上』の割合は 70.6%となっている。



・年代別にみると、「ほぼ毎日 (居住を含む)」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて概ね減少する傾向がみられる。

【26】お住まいの地域の拠点へ出かける目的は何ですか。(〇は3つまで)



- ・「買い物(食料品などの日用品)」と回答した人の割合が66.3%で最も高く、他の項目と比べて特に高くなっている。
- ・次いで、「拠点(又はその周辺)に居住」40.5%、「通勤、通学」31.4%、「買い物(衣料品、装飾品など日用品以外)」24.9%となっている。

■【年代別】地域の拠点へ出かける目的 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	通院
N=4,546	66.3%	40.5%	31.4%	24.9%	14.3%
10歳代	通勤、通学	拠点（又はその周辺）に居住	買い物（食料品などの日用品）	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=171	66.1%	36.3%	31.0%	20.5%	14.0%
20歳代	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=362	58.0%	45.0%	43.1%	35.6%	22.9%
30歳代	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=480	65.8%	48.3%	42.5%	30.8%	14.6%
40歳代	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=732	62.2%	45.6%	41.7%	23.8%	13.0%
50歳代	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=800	66.8%	43.5%	41.8%	24.0%	12.6%
60歳代	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	通院
N=827	69.2%	40.7%	27.0%	23.0%	15.2%
70歳代	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通院	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=822	74.9%	33.1%	30.0%	21.7%	13.7%
80歳代以上	買い物（食料品などの日用品）	通院	拠点（又はその周辺）に居住	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	市役所など行政機関での手続き
N=331	73.7%	44.1%	26.9%	23.9%	10.9%

- ・年代別にみると、10歳代を除き、いずれの年代も「買い物（食料品などの日用品）」が1位となっている。
- ・10歳代では「通勤、通学」と回答した人の割合が最も高く、6割以上となっている。
- ・「買い物（食料品などの日用品）」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて概ね高くなる傾向があり、70歳代では74.9%と最も高くなっている。
- ・「買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）」は、いずれの年代でも4位となっており、20歳代で35.6%と最も高くなっている。
- ・「通院」は60歳代以上で5位以内に入っており、60歳代で5位（15.2%）、70歳代で3位（30.0%）、80歳代以上で2位（44.1%）となっている。

■【居住区別】地域の拠点へ出かける目的 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	通院
N=4,546	66.3%	40.5%	31.4%	24.9%	14.3%
北区	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=1,956	66.1%	47.3%	33.2%	22.3%	13.5%
中区	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住／通勤、通学		買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=916	59.7%	35.2%		26.7%	13.6%
東区	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	通院
N=665	73.1%	34.3%	25.0%	24.8%	20.3%
南区	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=1,009	68.1%	36.2%	28.5%	28.0%	15.0%

- ・居住区別にみると、いずれの地域でも「買い物（食料品などの日用品）」が1位となっている。最も割合が高いのは東区で、73.1%となっている。
- ・東区では「通院」が5位に入っており、20.3%となっている。

■地域の拠点へ出かける頻度別（問25）地域の拠点へ出かける目的 トップ5

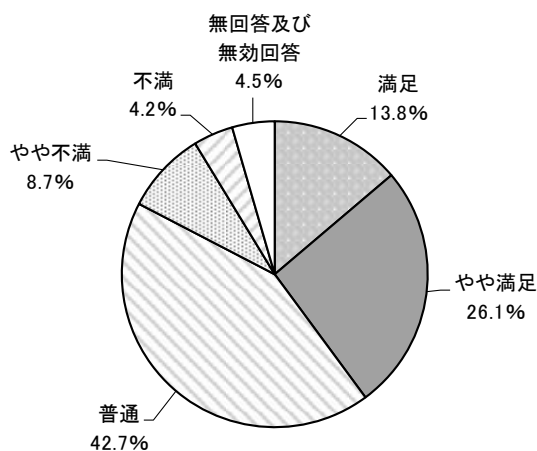
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	買い物（食料品などの日用品）	拠点（又はその周辺）に居住	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	通院
N=4,546	66.3%	40.5%	31.4%	24.9%	14.3%
ほぼ毎日	拠点（又はその周辺）に居住	買い物（食料品などの日用品）	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	飲食（レストラン・カフェ等）
N=2,132	68.4%	60.6%	53.9%	16.1%	8.6%
週3日以上	買い物（食料品などの日用品）	通勤、通学	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	拠点（又はその周辺）に居住	通院
N=609	75.5%	31.2%	24.0%	23.6%	16.3%
週1～2回	買い物（食料品などの日用品）	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	通院	飲食（レストラン・カフェ等）	拠点（又はその周辺）に居住
N=869	81.9%	33.4%	20.3%	18.2%	16.3%
月数回	買い物（食料品などの日用品）	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	通院	飲食（レストラン・カフェ等）	市役所など行政機関での手続き
N=695	63.0%	38.8%	26.2%	23.2%	13.5%
年数回	買い物（食料品などの日用品）	買い物（衣料品、装飾品など日用品以外）	市役所など行政機関での手続き	通院	飲食（レストラン・カフェ等）
N=241	46.1%	33.6%	29.9%	21.6%	19.1%

- ・地域の拠点へ出かける頻度別にみると、ほぼ毎日出かける人は「拠点（又はその周辺）に居住」が1位となっており、その他の頻度では「買い物（食料品などの日用品）」が1位となっている。

【27】 お住まいの地域の拠点の満足度を1～5から選んでください。  
(○は項目ごとに1つつつ)

①生活サービス施設の充実

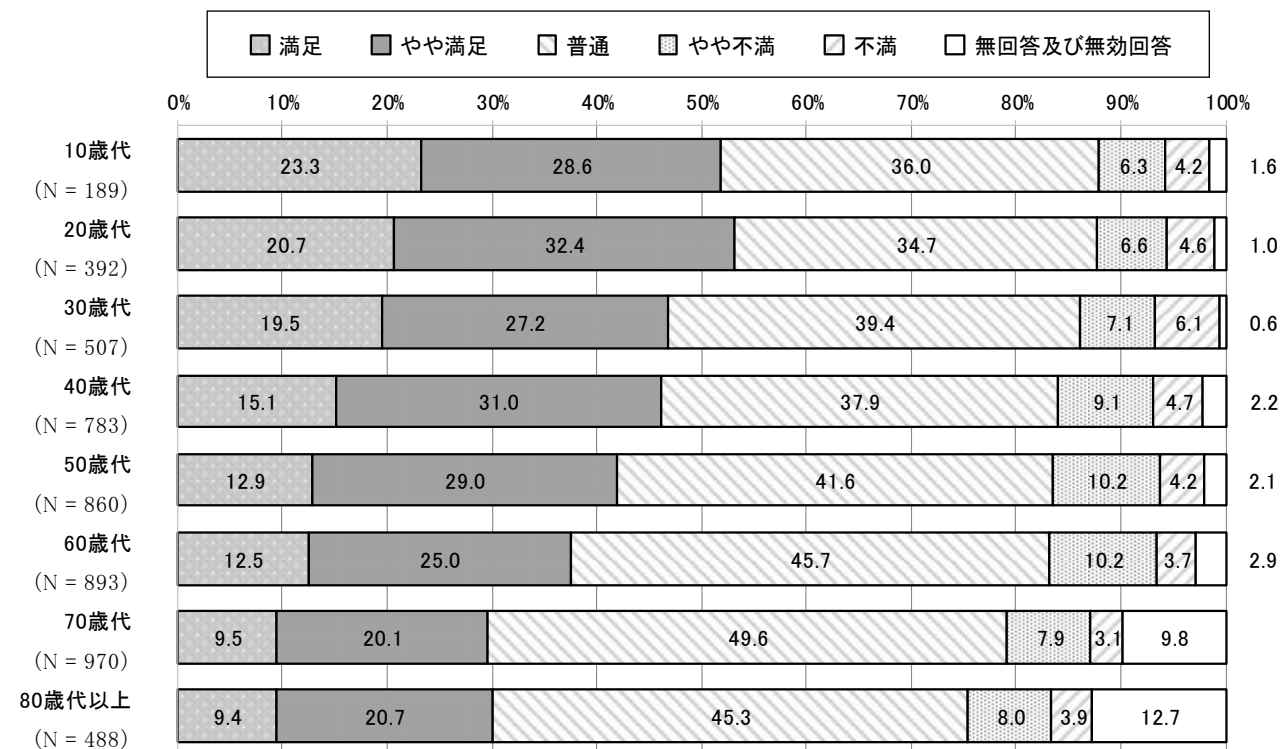
■全体



(N = 5,108)

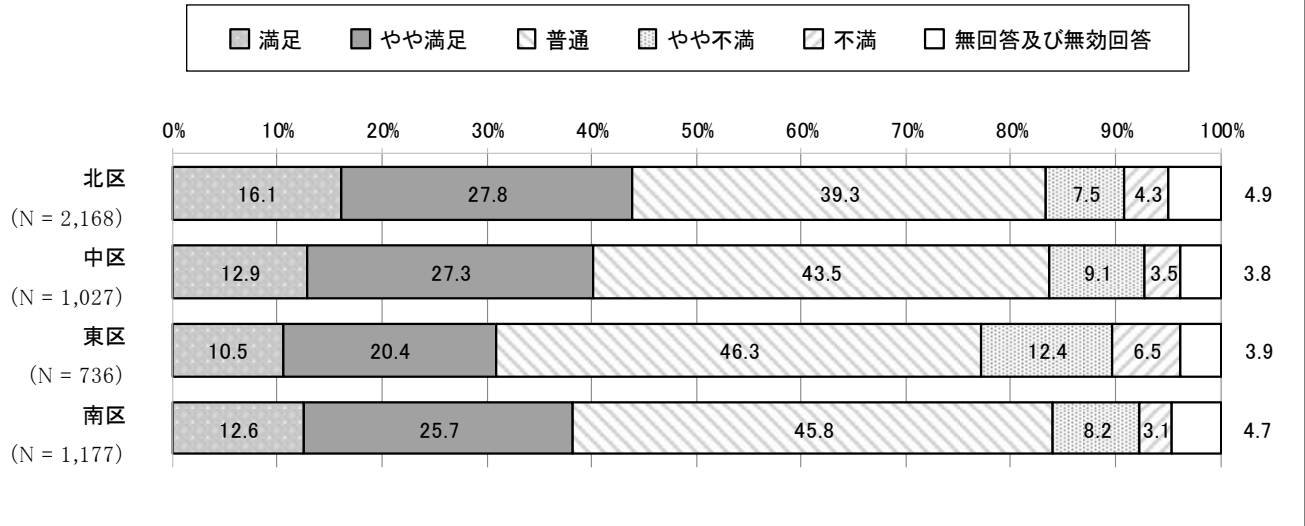
- ・生活サービス施設の充実について「満足」「やや満足」と回答した人の割合は39.9%と、「不満」「やや不満」と回答した人の割合12.9%を27.0ポイント上回っている。
- ・「普通」と回答した人の割合が42.7%と最も高くなっている。

■年代別



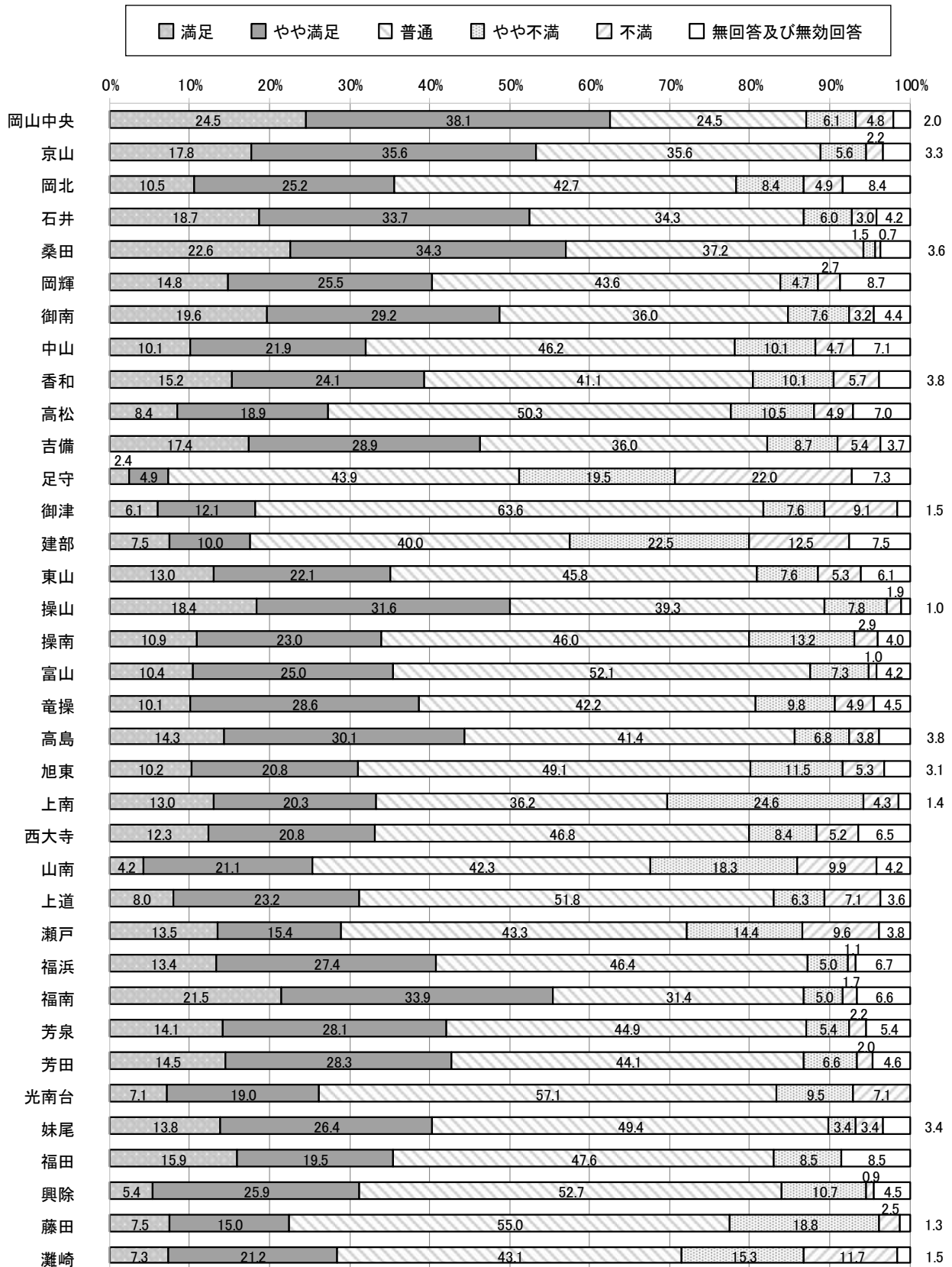
- ・年代別にみると、すべての年代で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、概ね年代が上がるにつれて減少する傾向がみられ、10歳代と20歳代で5割を超える一方、70歳代以上では約3割にとどまっている。
- ・すべての年代で「普通」と回答した人の割合が最も高く、70歳代では49.6%となっている。

■居住区別



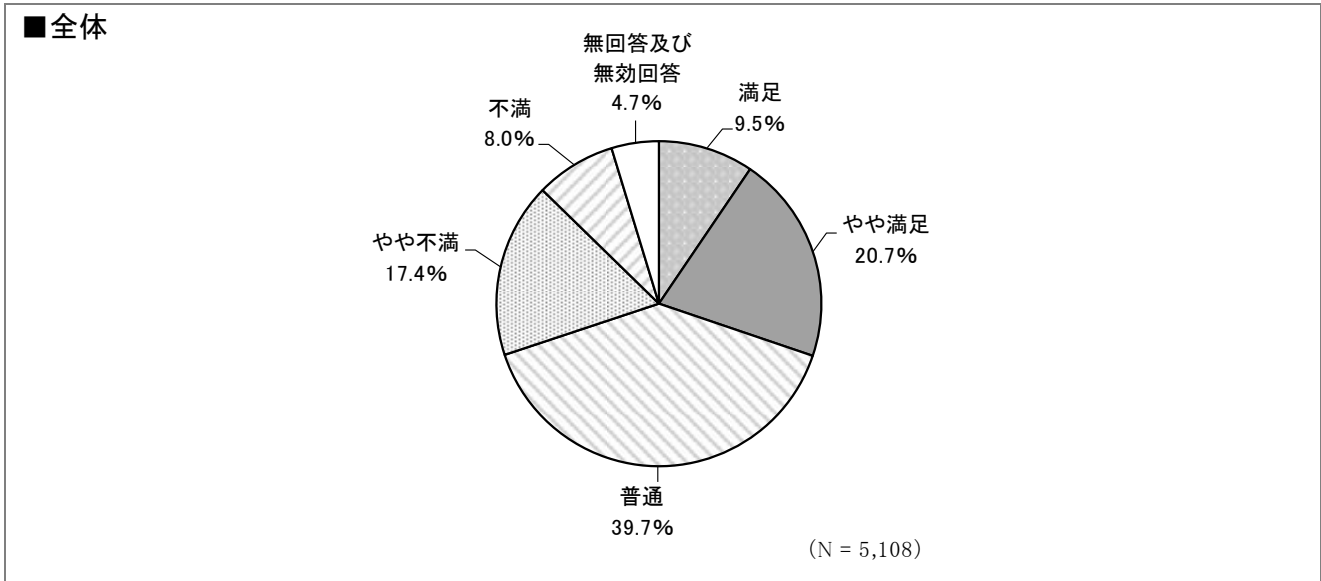
- ・居住区別にみると、いずれの区でも「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは北区で、43.9%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、東区が最も高く18.9%となっている。

■中学校区別

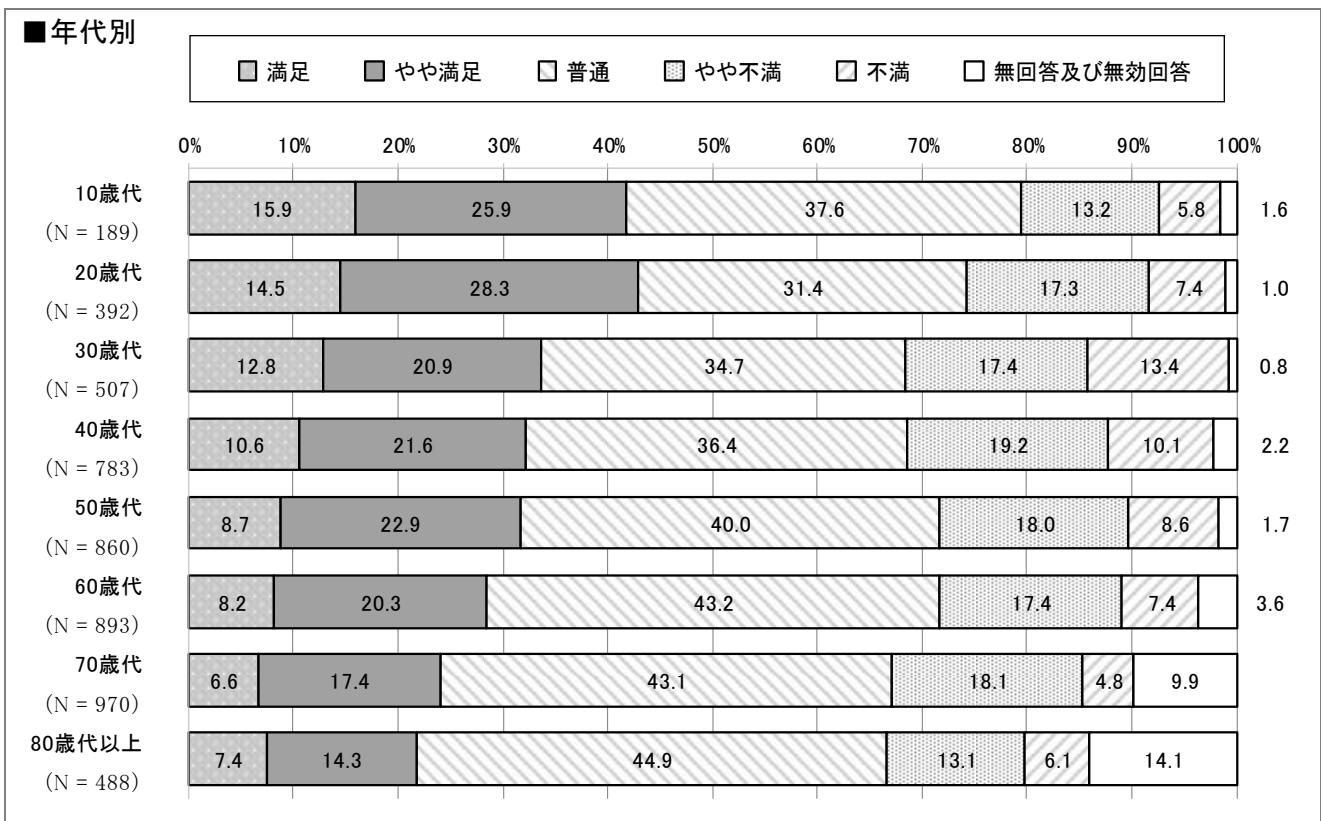


- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは岡山中央の62.6%で、次いで桑田56.9%、福南55.4%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、足守が最も高く41.5%、次いで建部が35.0%となっている。

②道路、公園等の基盤整備



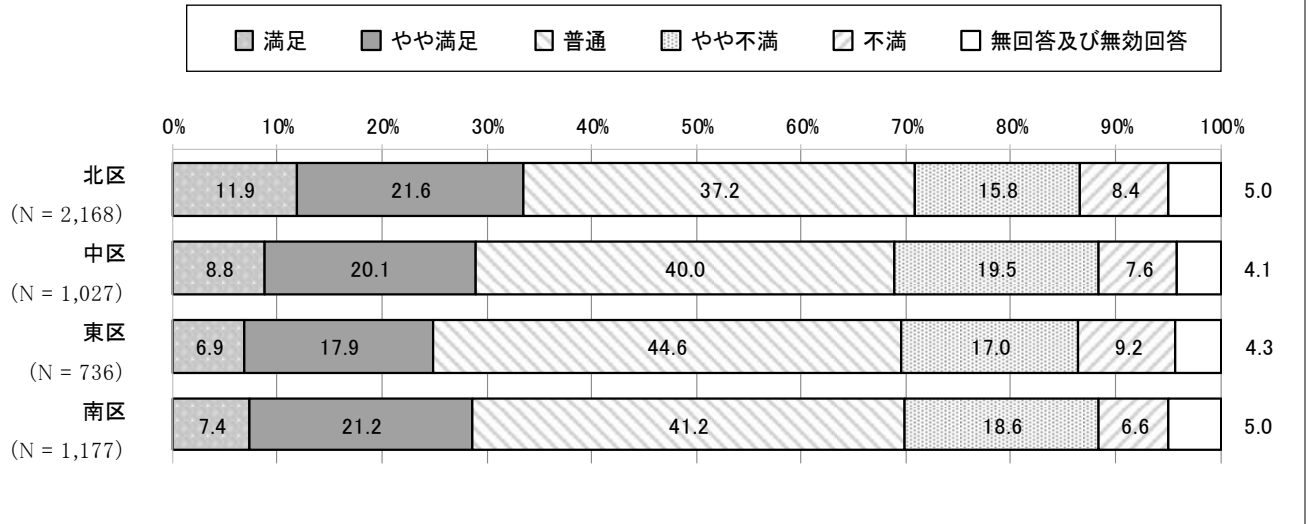
- ・道路、公園等の基盤整備について「満足」「やや満足」と回答した人の割合は30.2%と、「不満」「やや不満」と回答した人の割合25.4%を4.8ポイント上回っている。
- ・「普通」と回答した人の割合が39.7%と最も高い。



- ・年代別にみると、すべての年代で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、概ね年代が上がるにつれて減少する傾向がみられ、10歳代と20歳代で4割を超える一方、80歳代以上で最も低く21.7%にとどまっている。
- ・「普通」と回答した人の割合は、すべての年代で3割を超え、80歳代以上で最も高く44.9%となっている。

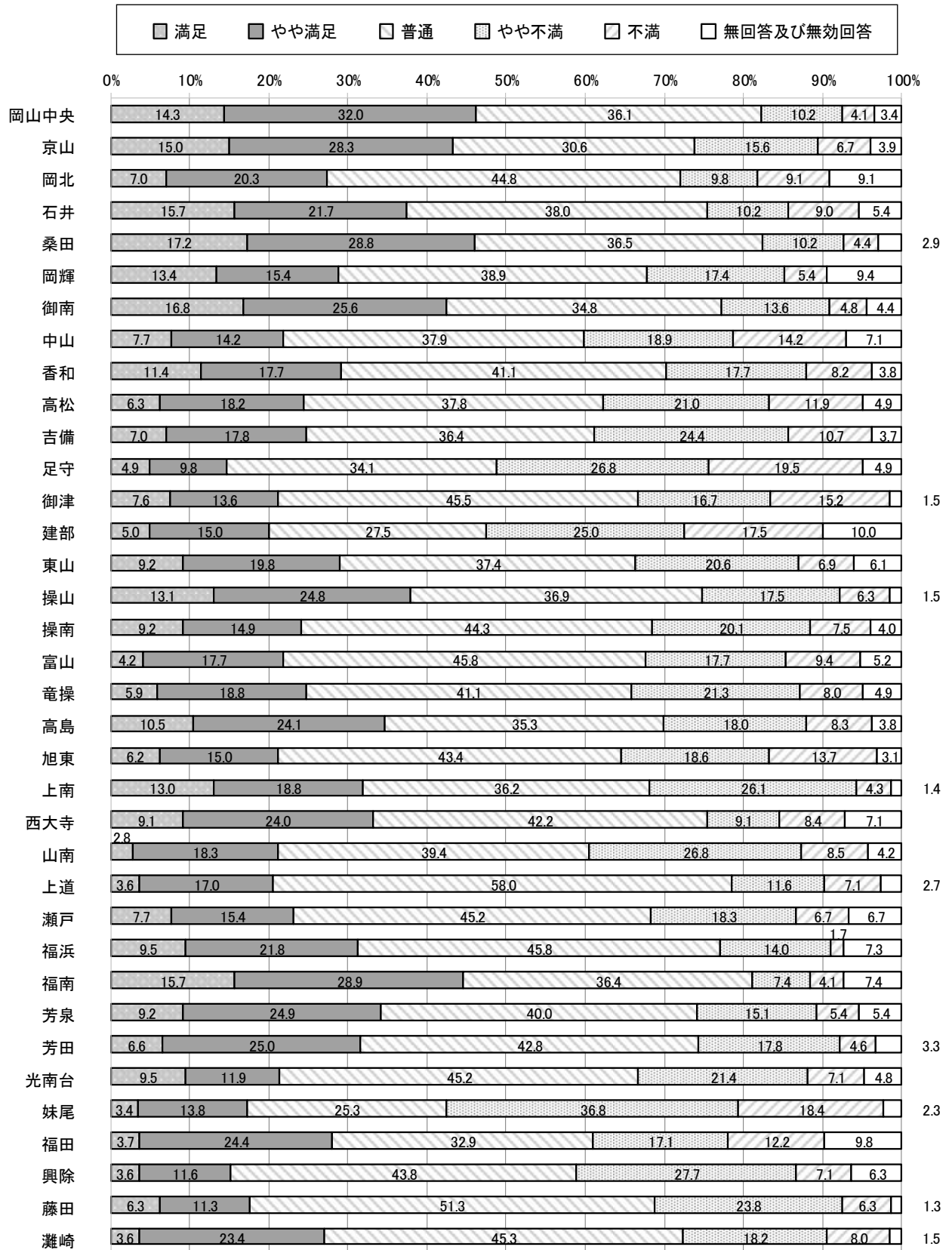


## ■居住区別



- ・居住区別にみると、東区を除き、いずれの居住区も「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」を合わせた割合が最も高いのは北区で、33.5%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、中区が最も高く27.1%となっている。

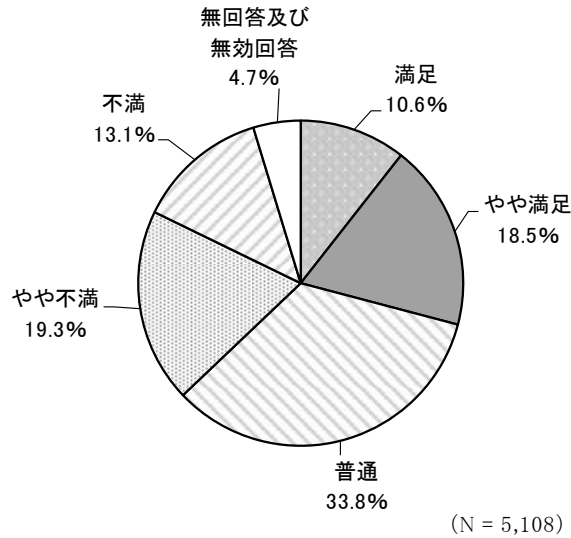
■ 中学校区別



- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは岡山中央の46.3%で、次いで桑田46.0%、福南44.6%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、妹尾が最も高く55.2%、次いで足守が46.3%、建部が42.5%となっている。

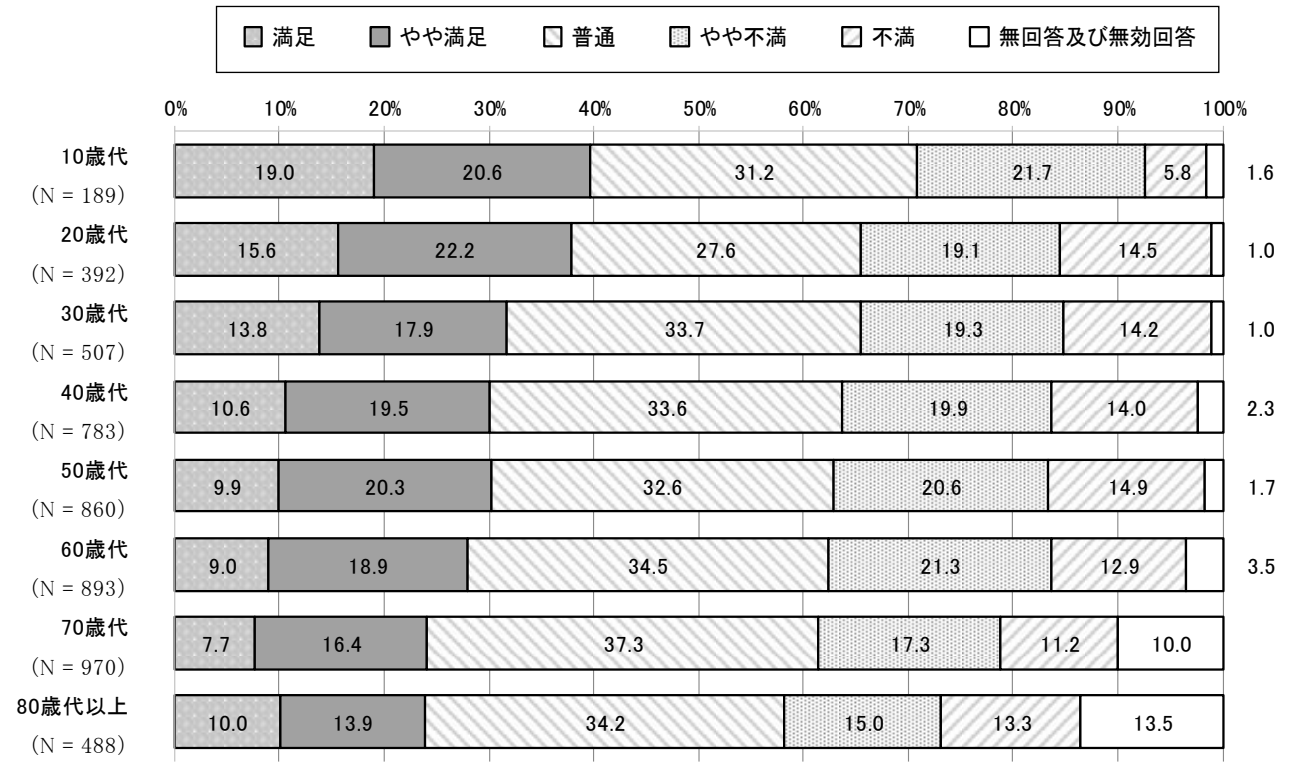
### ③公共交通の充実

#### ■全体



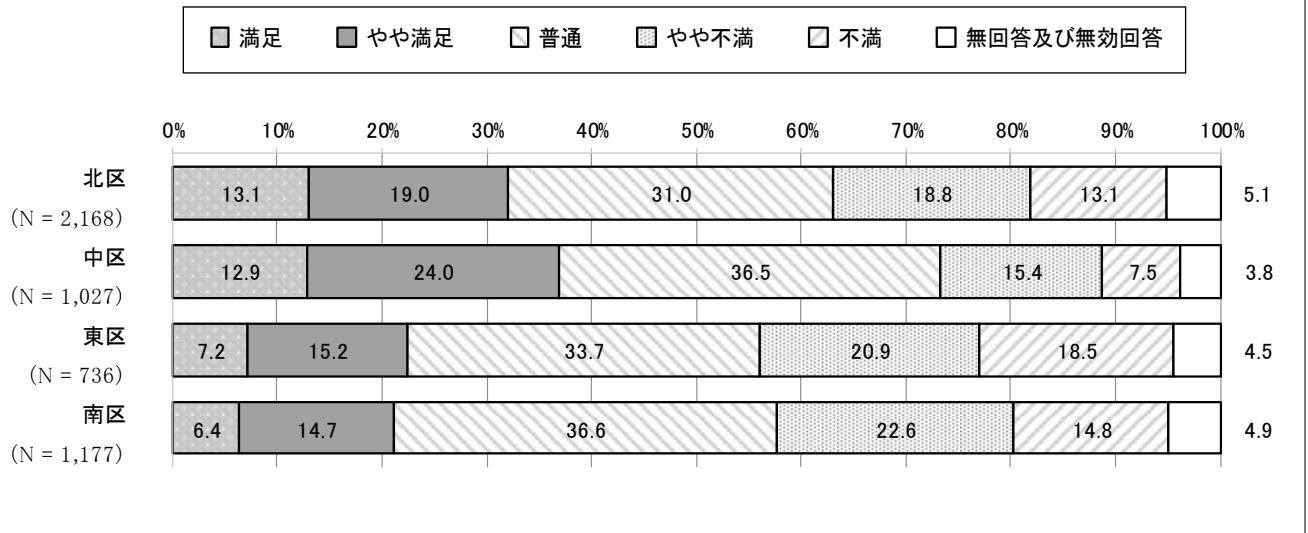
- ・公共交通の充実について「満足」「やや満足」と回答した人の割合は29.1%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は32.4%と、「満足」「やや満足」と回答した人を3.3ポイント上回っている。
- ・「普通」と回答した人の割合が33.8%と最も高い。

#### ■年代別



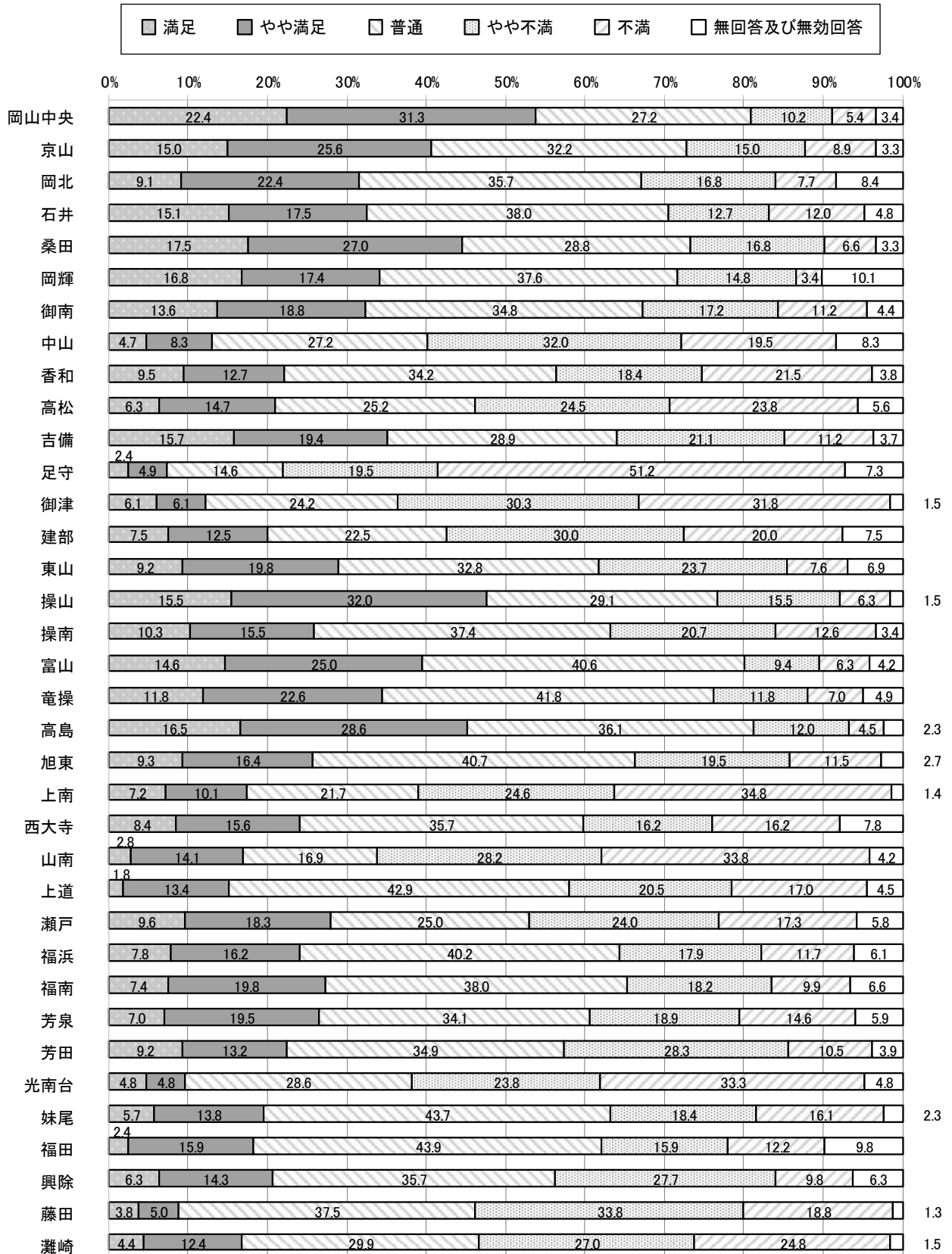
- ・年代別にみると、10歳代、20歳代で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が「不満」「やや不満」と回答した人の割合を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」は、年代が上がるにつれて減少する傾向がみられ、30歳代以上では「不満」「やや不満」と回答した人の割合を下回っている。

■居住区別



- ・居住区別にみると、北区、中区で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合を上回っており、東区、南区で「不満」「やや不満」が「満足」「やや満足」を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」を合わせた割合が最も高いのは中区で、36.9%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、東区が最も高く 39.4%となっている。

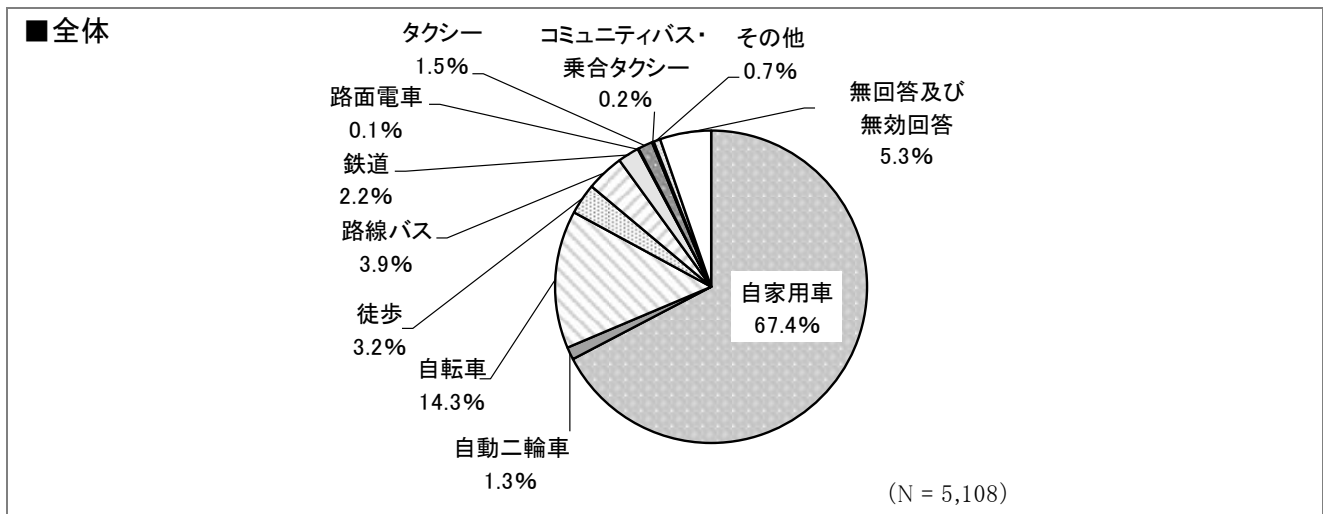
■ 中学校区別



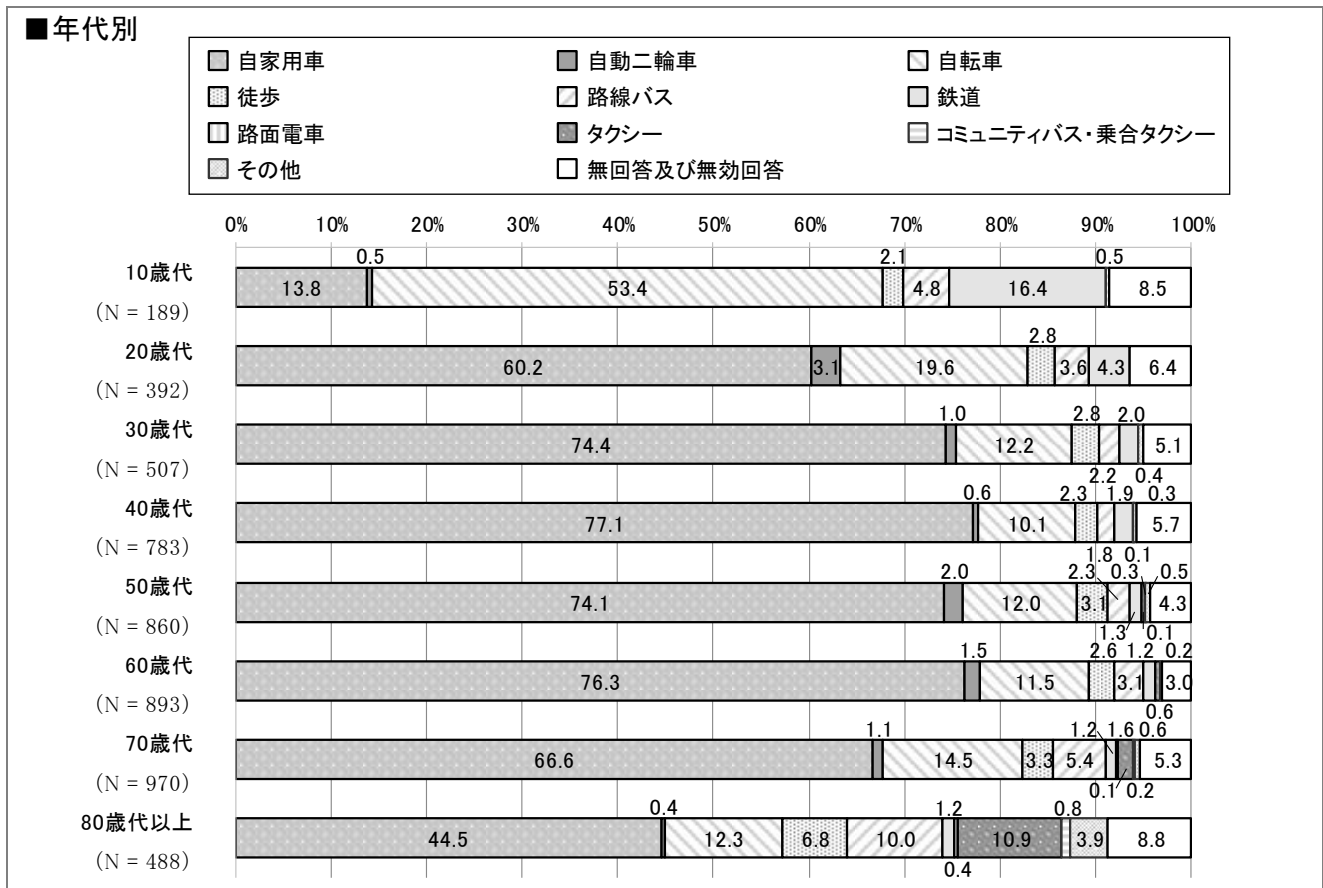
- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」を合わせた割合が最も高いのは岡山中央の 53.7% で、次いで操山 47.5%、高島 45.1%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、足守が最も高く 70.7%、次いで御津が 62.1%、山南が 62.0%となっている。

## 第8章 外出する際の主な交通手段について

【28】あなたが外出する際によく利用する交通手段は何ですか。(○は1つ)



・「自家用車」と回答した人の割合が67.4%で最も高く、次いで「自転車」14.3%、「路線バス」3.9%、「徒歩」3.2%となっている。

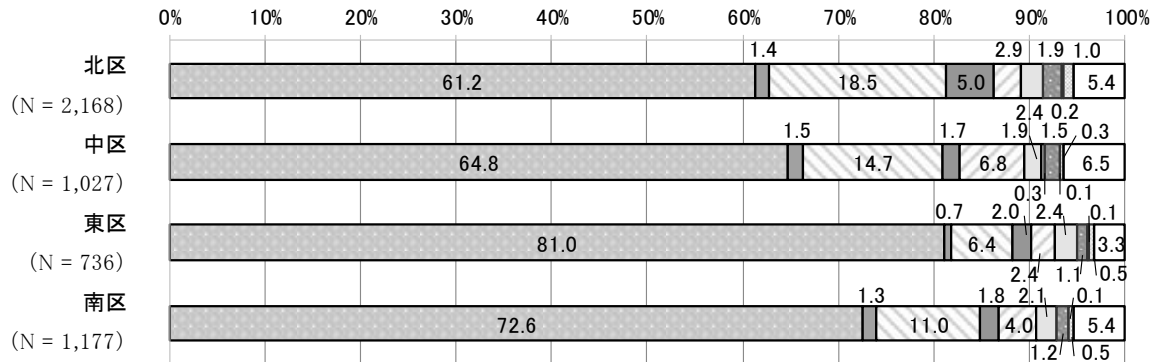
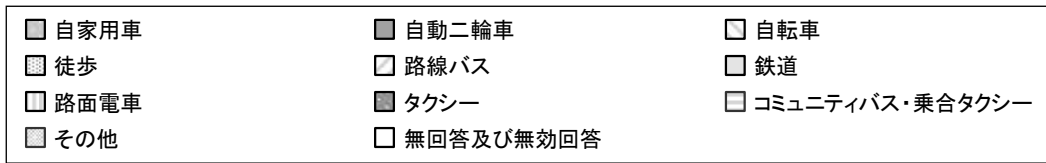


・年代別にみると、20歳代以上では「自家用車」と回答した人の割合が最も高く、30歳代から60歳代では7割を超えている。

・10歳代では「自転車」と回答した人の割合が最も高く5割を超えており、「鉄道」と回答した人の割合も他の年代と比べて高く、16.4%となっている。

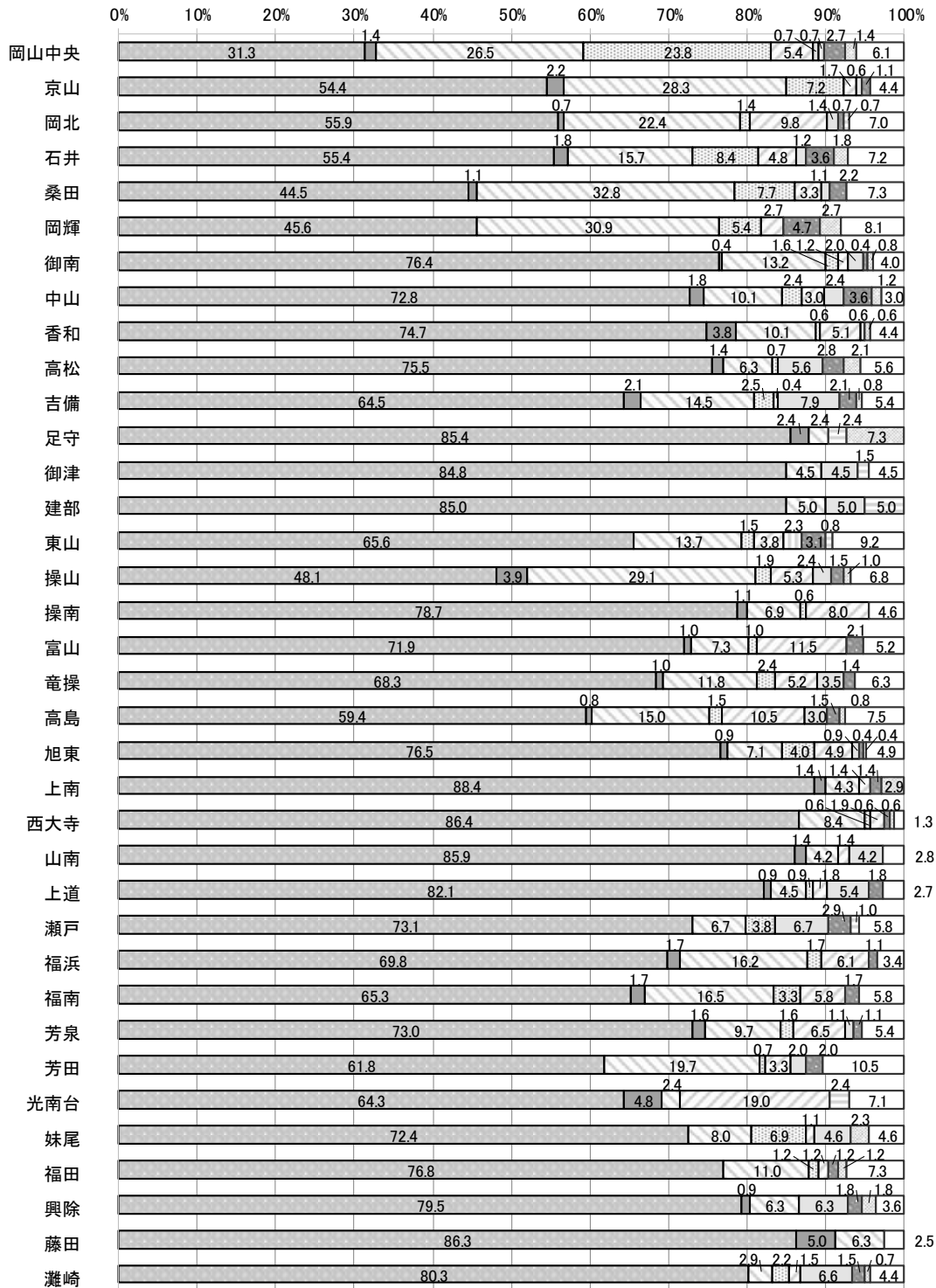
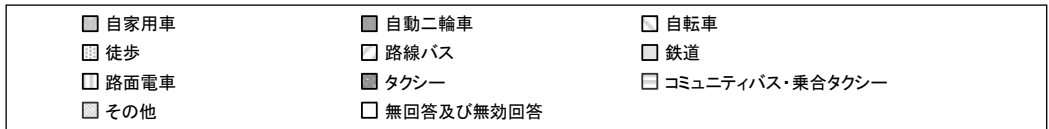
・「路線バス」と回答した人の割合は、80歳代以上で他の年代と比べて高く、10.0%となっている。

## ■居住区別



- ・居住区別にみると、「自家用車」と回答した人の割合が**東区**で最も高く8割を超えており、次いで**南区**が72.6%となっている。
- ・「自転車」と回答した人の割合は、**北区**で最も高く18.5%となっており、次いで**中区**14.7%、**南区**11.0%、**東区**6.4%となっている。

■ 中学校区別

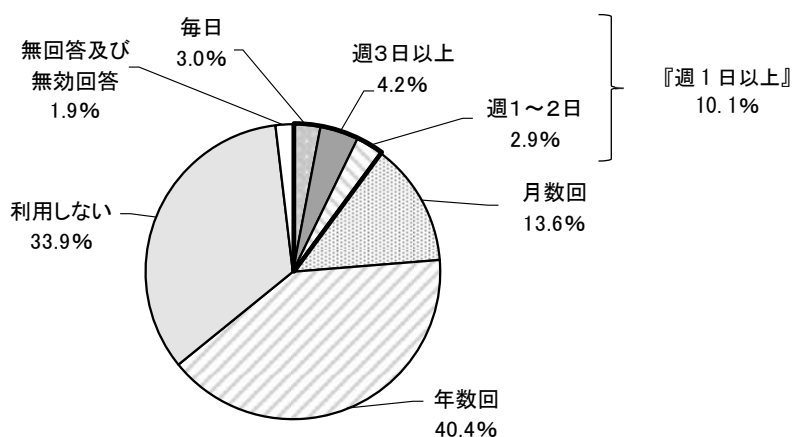


- ・中学校区別にみると、「自家用車」と回答した人の割合が最も高いのは上南の 88.4%で、次いで西大寺 86.4%、藤田 86.3%となっている。
- ・「自転車」と回答した人の割合が最も高いのは、桑田の 32.8%で、次いで岡輝 30.9%、操山 29.1%となっている。
- ・「徒歩」と回答した人の割合が最も高いのは、岡山中央の 23.8%となっている。



【29】外出時に公共交通（路線バス、鉄道、路面電車）をどのくらい利用しますか。

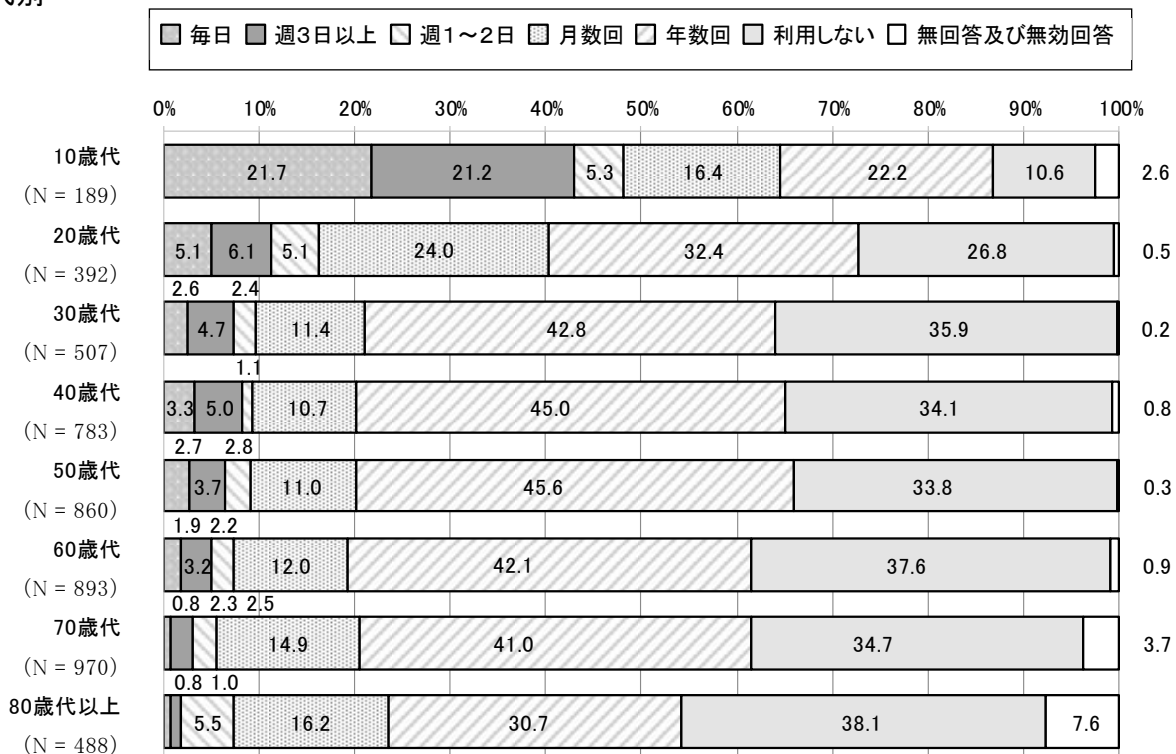
■全体



(N = 5,108)

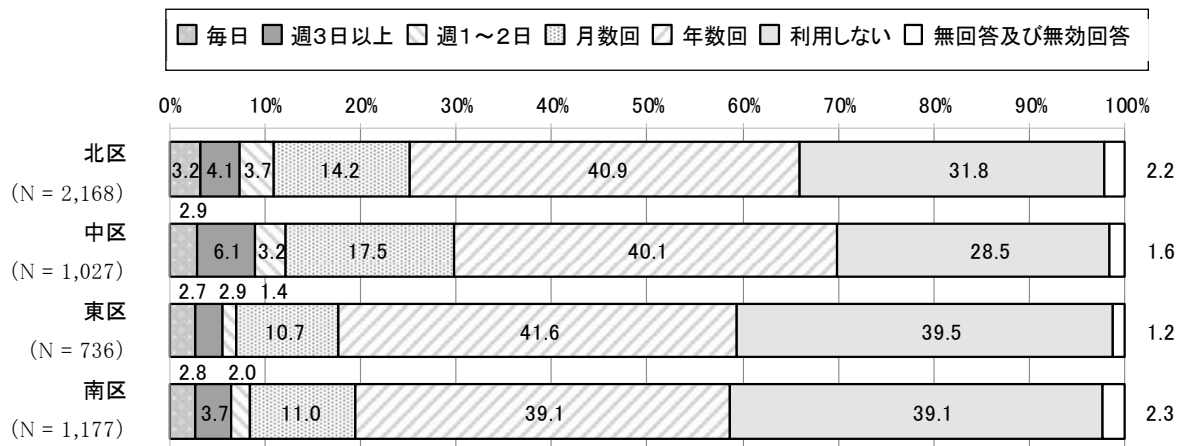
- ・「年数回」と回答した人の割合が40.4%で最も高く、次いで「月数回」13.6%、「週3日以上」4.2%となっている。「利用しない」と回答した人の割合は33.9%となっている。
- ・「毎日」「週3日以上」「週1~2日」（以下『週1日以上』という。）利用している人は10.1%となっている。

■年代別



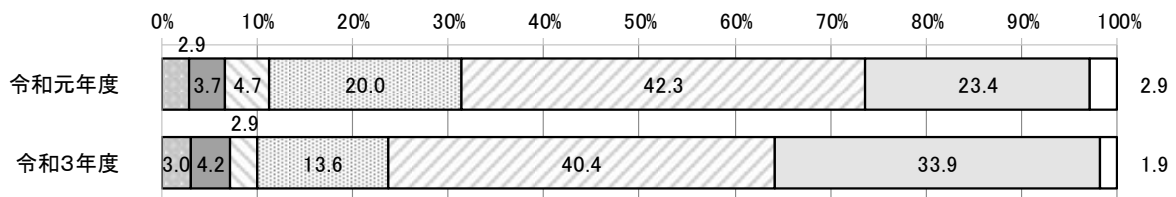
- ・年代別にみると、10歳代で「毎日」「週3日以上」と回答した人の割合が高く、いずれも2割を超えている。また、20歳代で「月数回」の割合が高く、24.0%となっている。
- ・『週1日以上』利用している人は、10歳代が最も高く48.2%となっており、次いで20歳代が16.3%となっている。

## ■居住区別



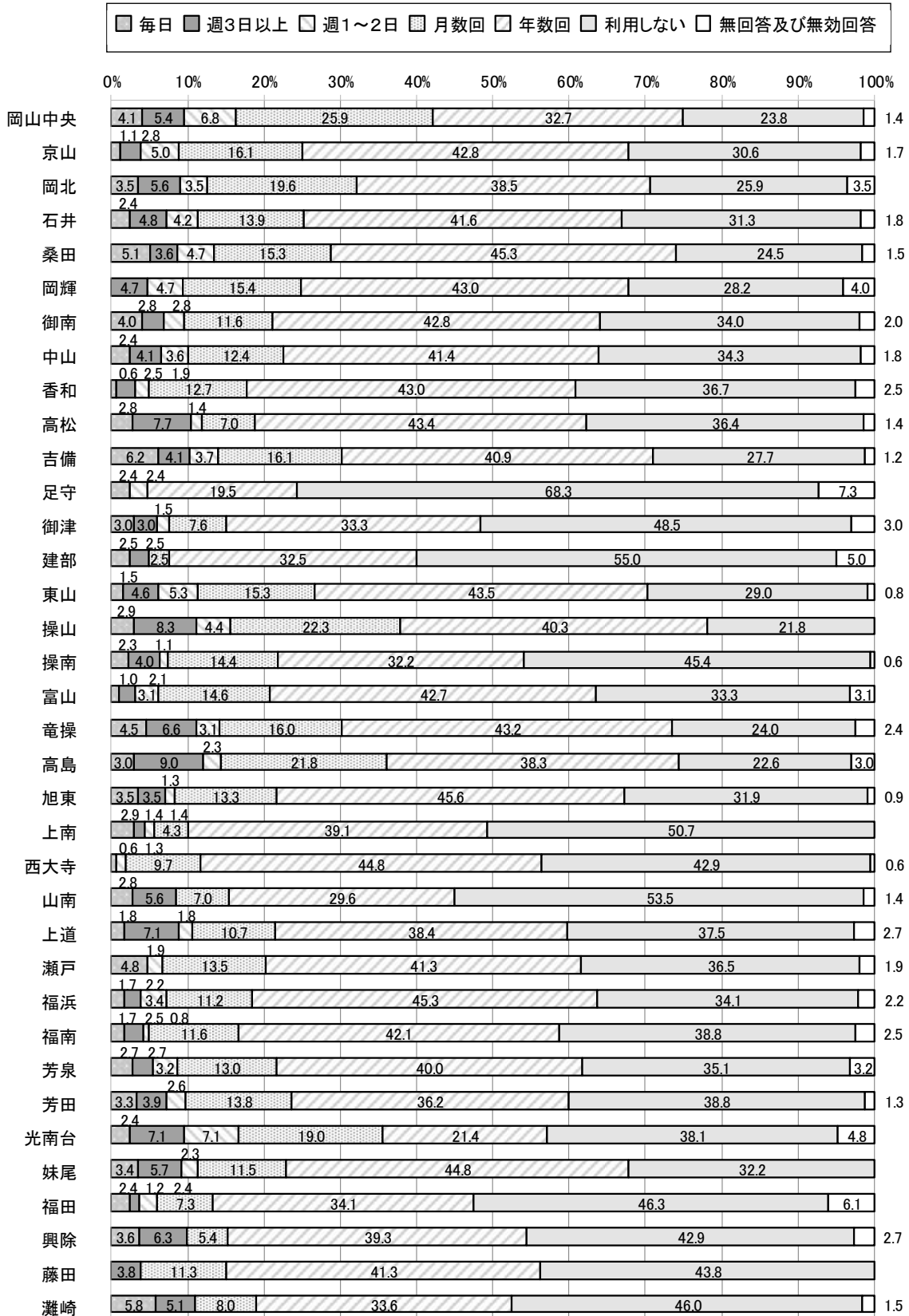
- ・居住区別にみると、『週1日以上』利用する人の割合は**中区**が最も高く、12.2%となっている。
- ・「利用しない」と回答した人の割合は**東区**が最も高く、39.5%となっている。

## ■前回と今回の比較



- ・前回調査と比べると「毎日」「週3日以上」と回答した人の割合が0.6ポイント増加している一方、「利用しない」が10.5ポイント増加している。

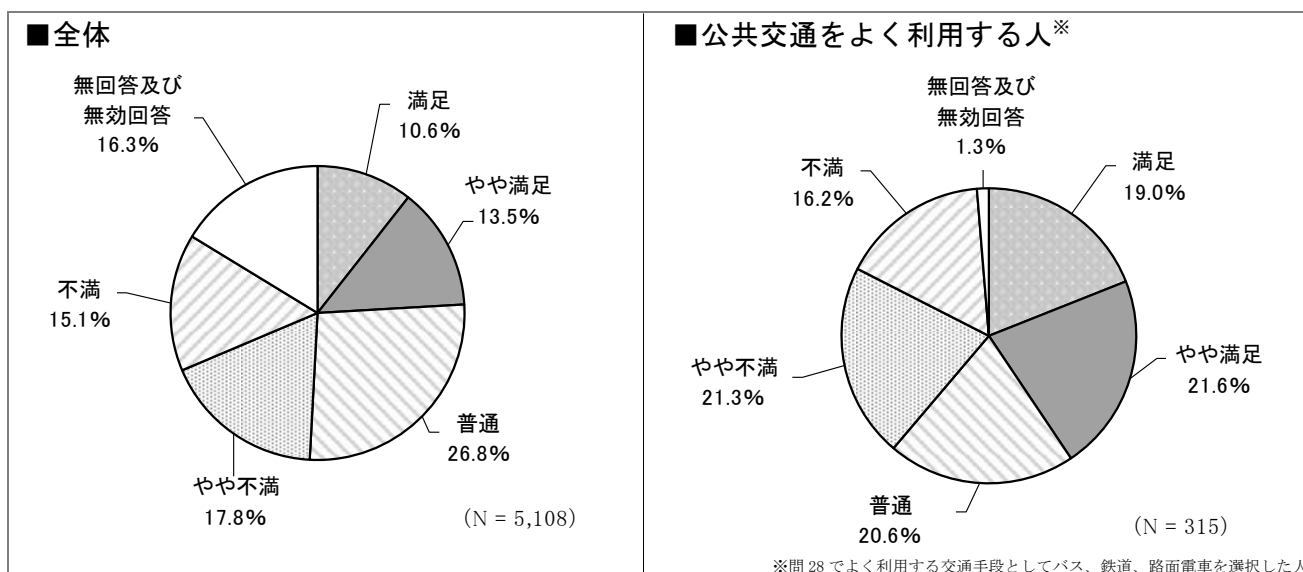
■ 中学校区別



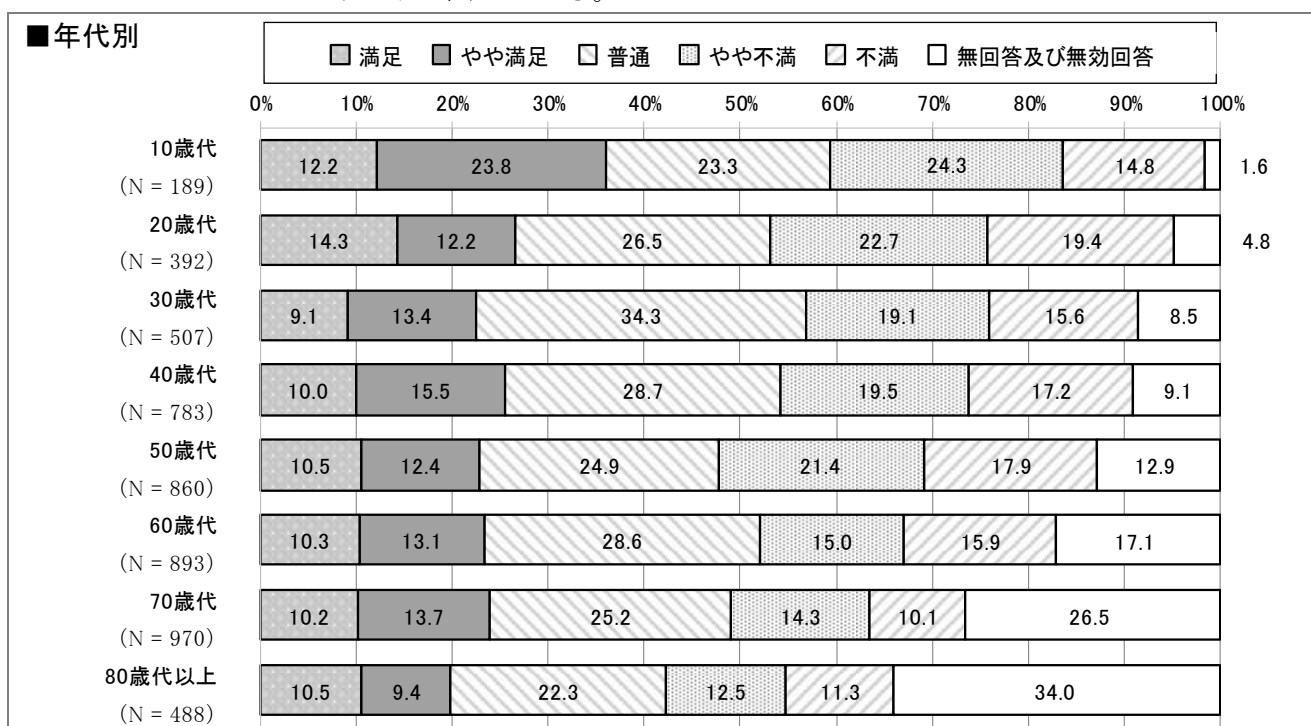
- ・中学校区別にみると、『週1日以上』利用している人の割合が高いのは光南台 16.6%、岡山中央 16.3%、操山 15.6%となっている。
- ・「利用しない」と回答した人の割合が最も高いのは足守の 68.3%で、次いで建部 55.0%、山南 53.5%となっている。

【30】よく利用している公共交通の満足度を1～5から選んでください。  
(○は項目ごとに1つつ)

① 便数

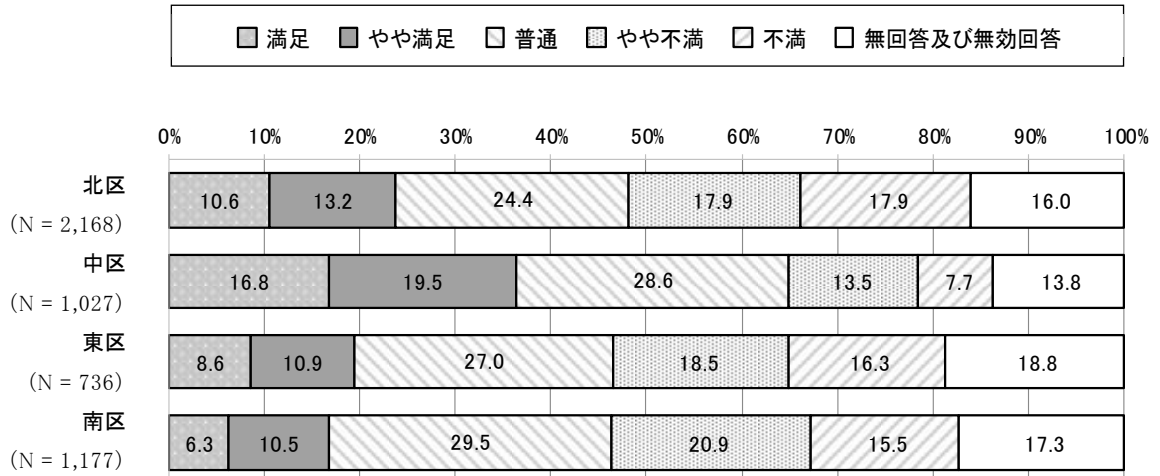


- ・公共交通サービスの便数について、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合が24.1%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は32.9%と、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を8.8ポイント上回っている。
- ・「普通」と回答した人の割合が26.8%と最も高い。
- ・公共交通をよく利用する人では、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は40.6%で、全体と比べて16.5ポイント上回っている。



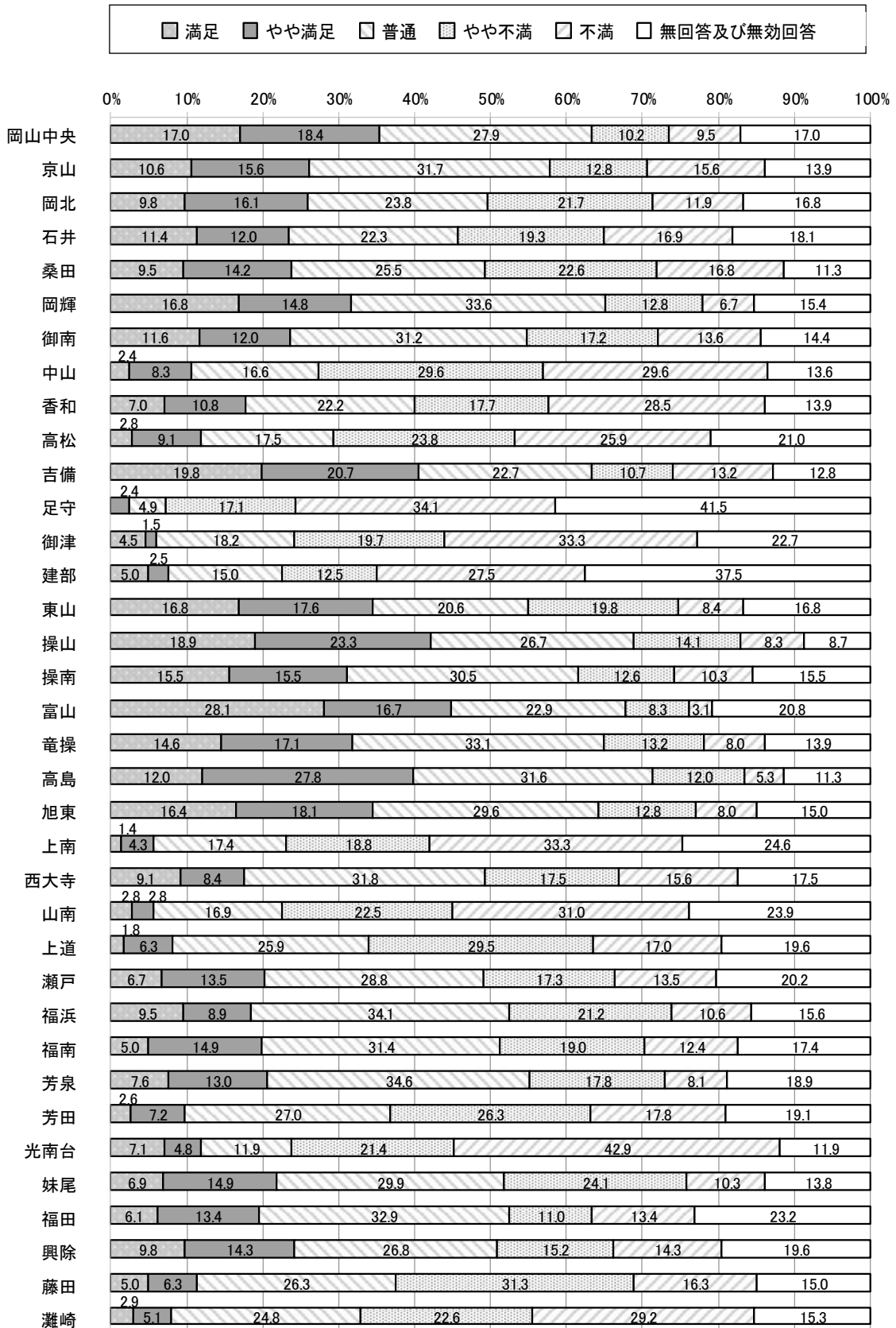
- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、10歳代で最も高く36.0%となっており、一方、80歳代以上で最も低く、2割未満にとどまっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、20歳代で最も高く42.1%となっており、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を15.6ポイント上回っている。

■居住区別



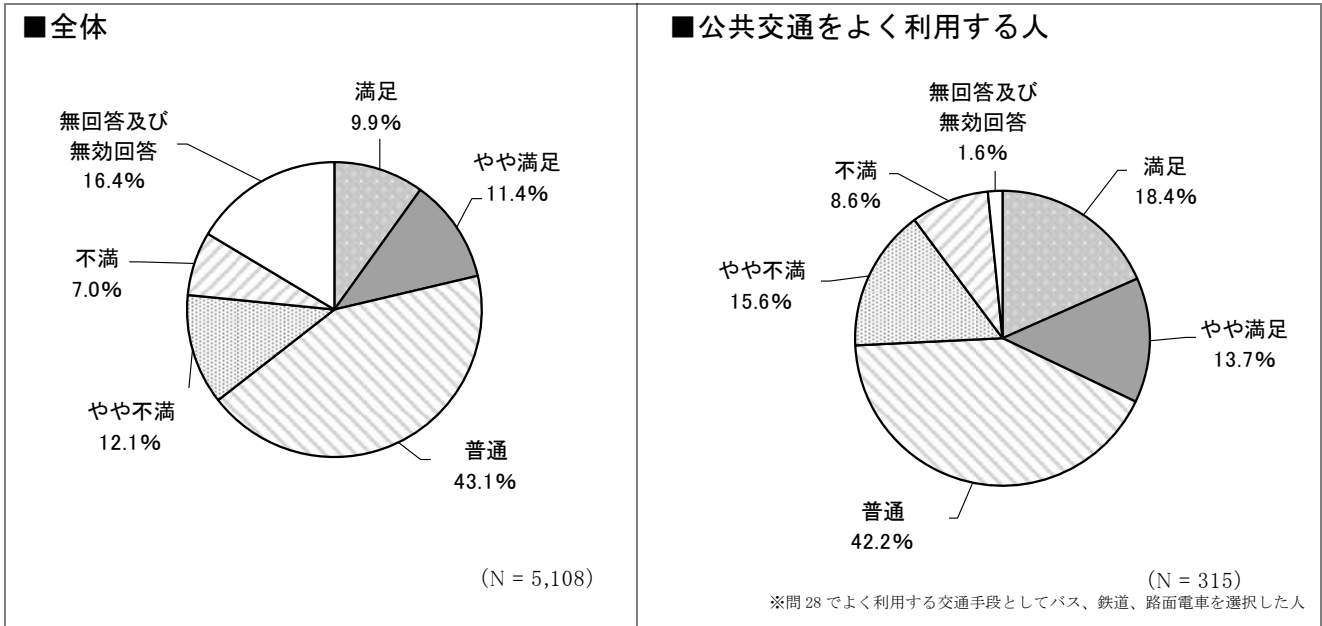
- ・居住区別にみると、**中区**で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高く、36.3%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、**北区、東区及び南区**で3割半ばとなっている一方、**中区**では21.2%となっている。

■ 中学校区別

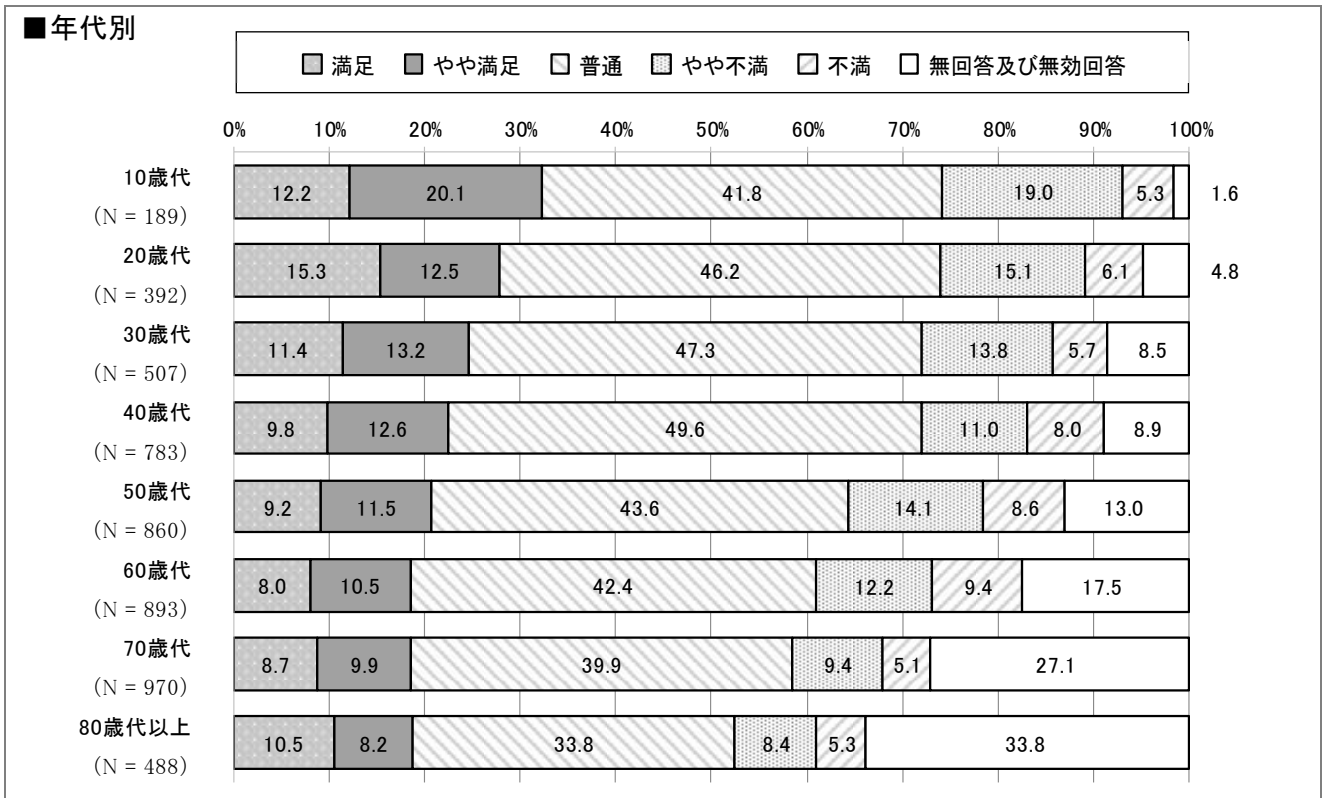


- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは富山の44.8%で、次いで操山42.2%、吉備40.5%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は光南台が最も高く64.3%、次いで中山が59.2%、山南が53.5%となっている。

② 運賃

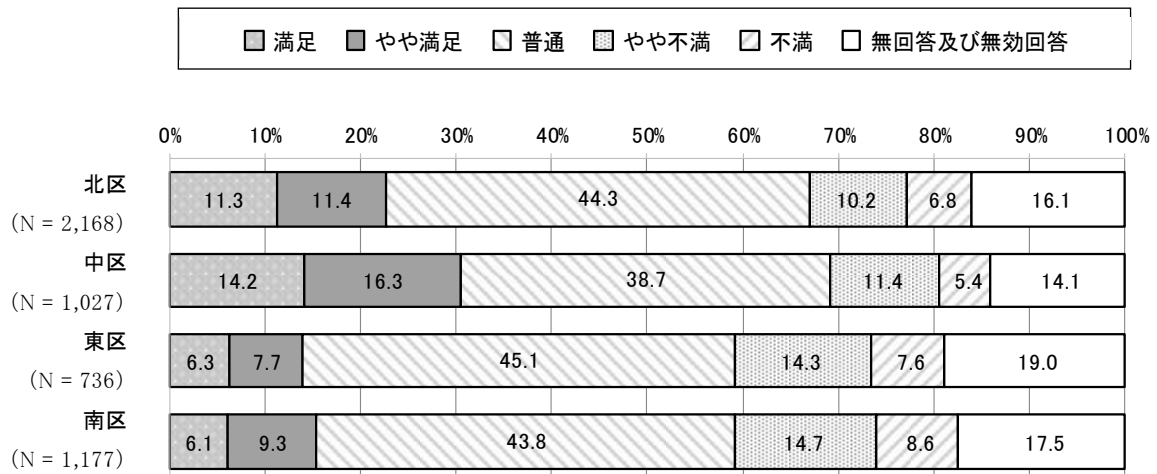


- ・公共交通サービスの運賃について、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合が 21.3% となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が 19.1%と、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を 2.2 ポイント下回っている。
- ・「普通」と回答した人の割合が 43.1%と最も高い。
- ・公共交通をよく利用する人では、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 32.1%で、全体と比べて 10.8 ポイント上回っている。



- ・年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「満足」「やや満足」と回答した人の割合が低くなる傾向がみられる。

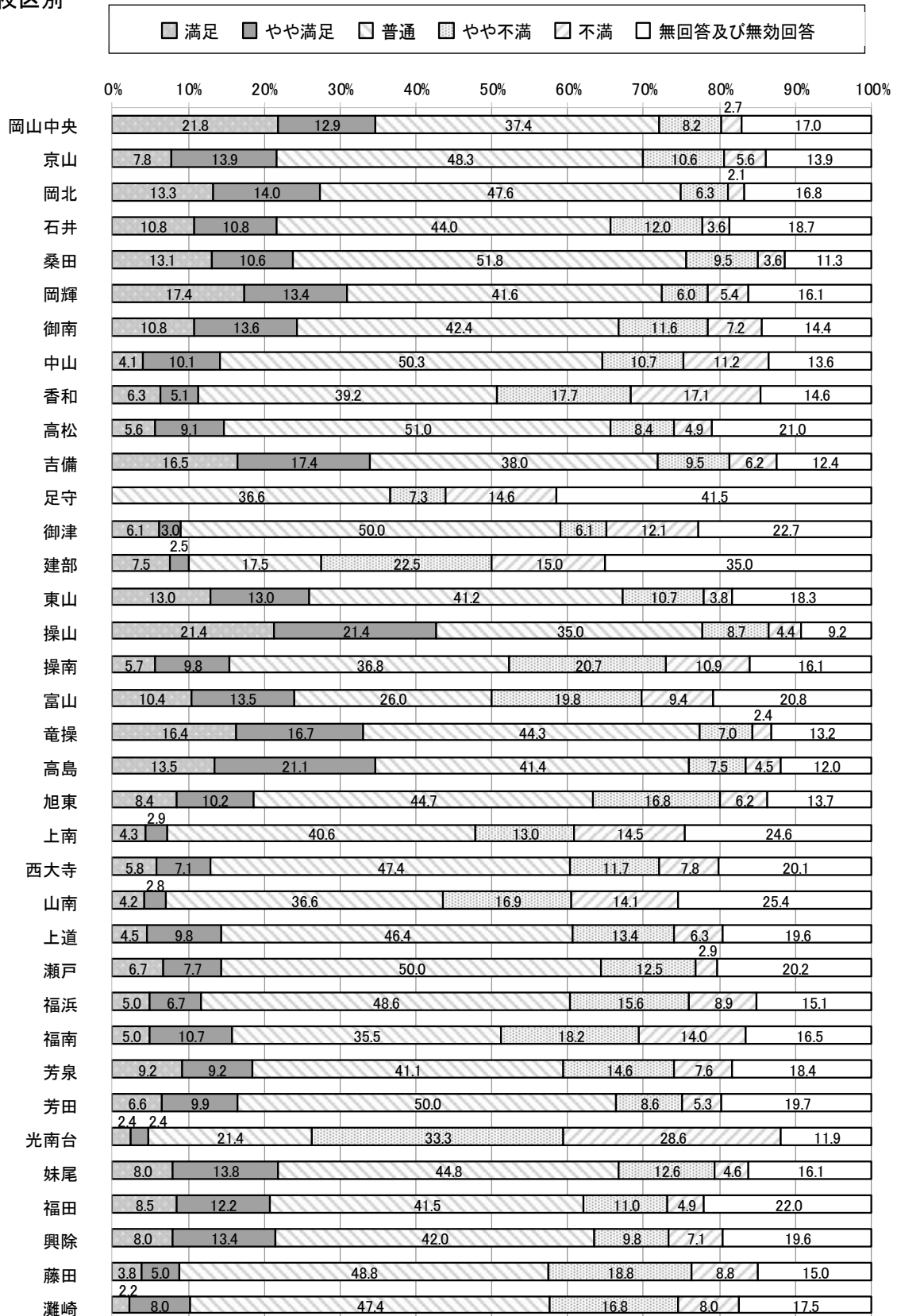
## ■居住区別



- ・居住区別にみると、**中区**で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高く、30.5%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は**東区**、**南区**で2割を超えている。

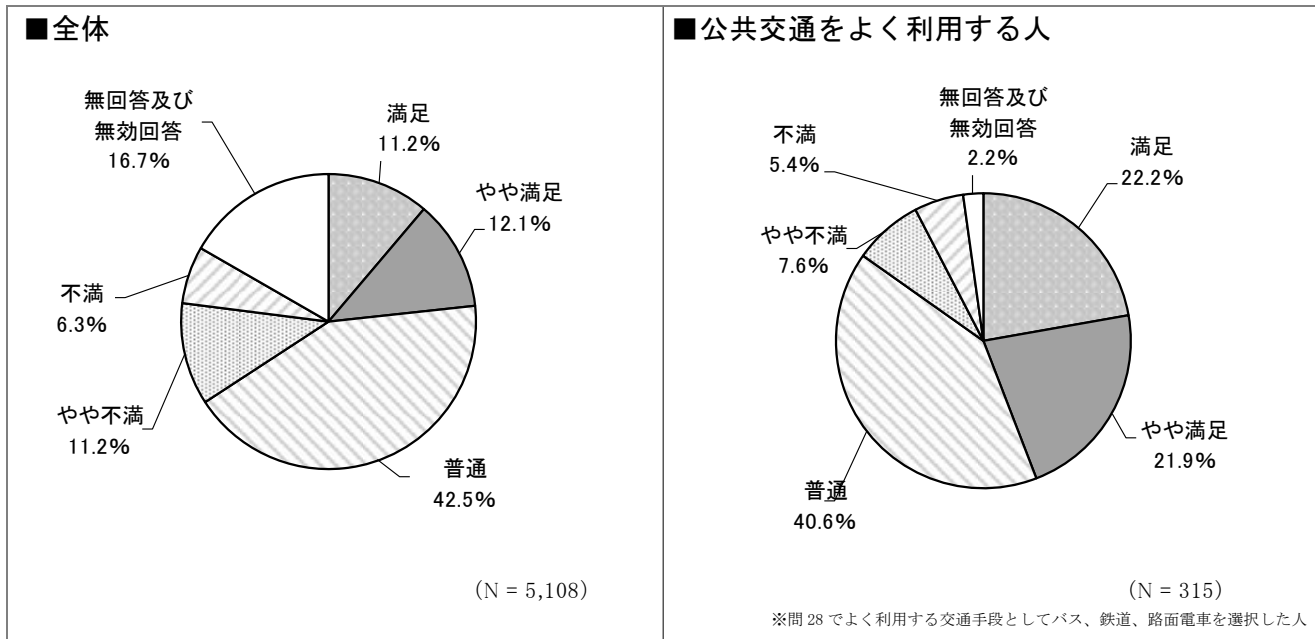


■ 中学校区別

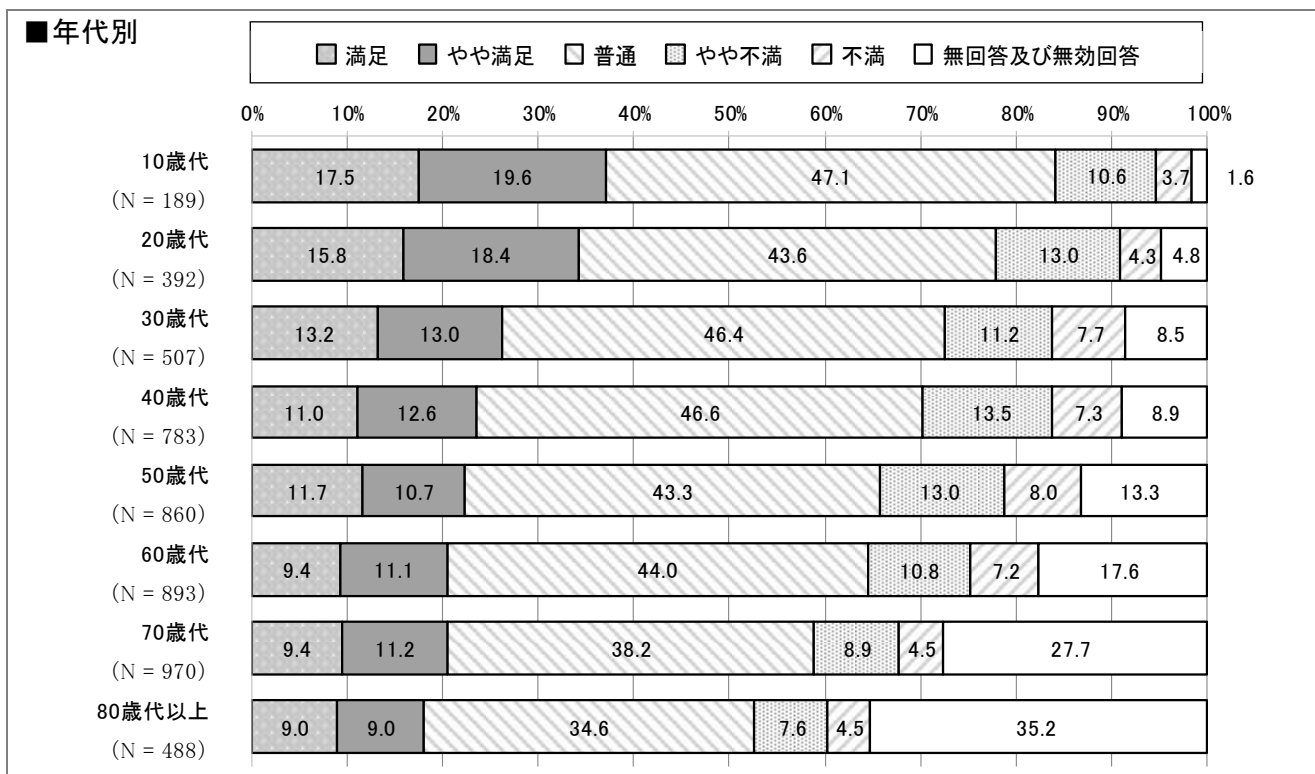


- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは操山の42.8%で、次いで岡山中央34.7%、高島34.6%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は光南台が最も高く61.9%、次いで建部が37.5%、香和が34.8%となっている。

### ③ 路線系統のわかりやすさ

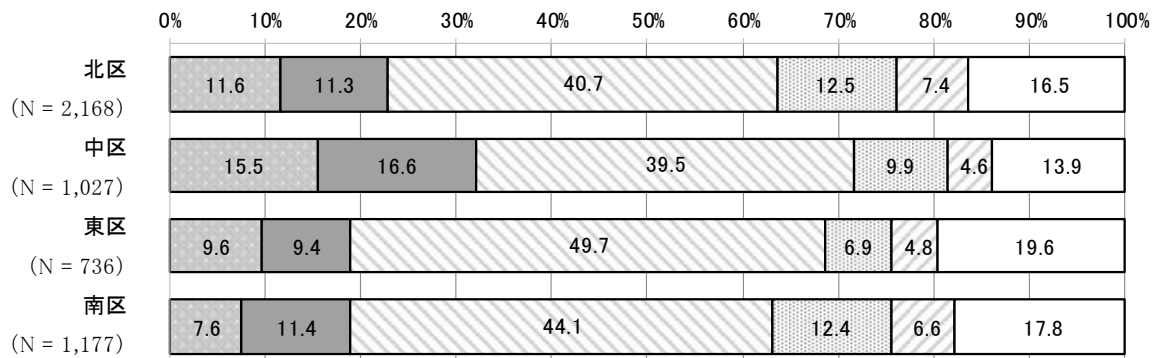
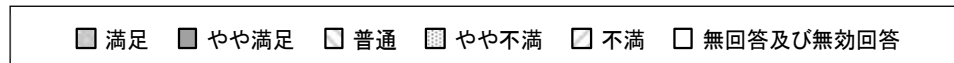


- ・公共交通サービスの路線系統のわかりやすさについて、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合が23.3%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が17.5%と、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を5.8ポイント下回っている。
- ・「普通」と回答した人の割合が42.5%と最も高い。
- ・公共交通をよく利用する人では、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は44.1%で、全体と比べて20.8ポイント上回っている。



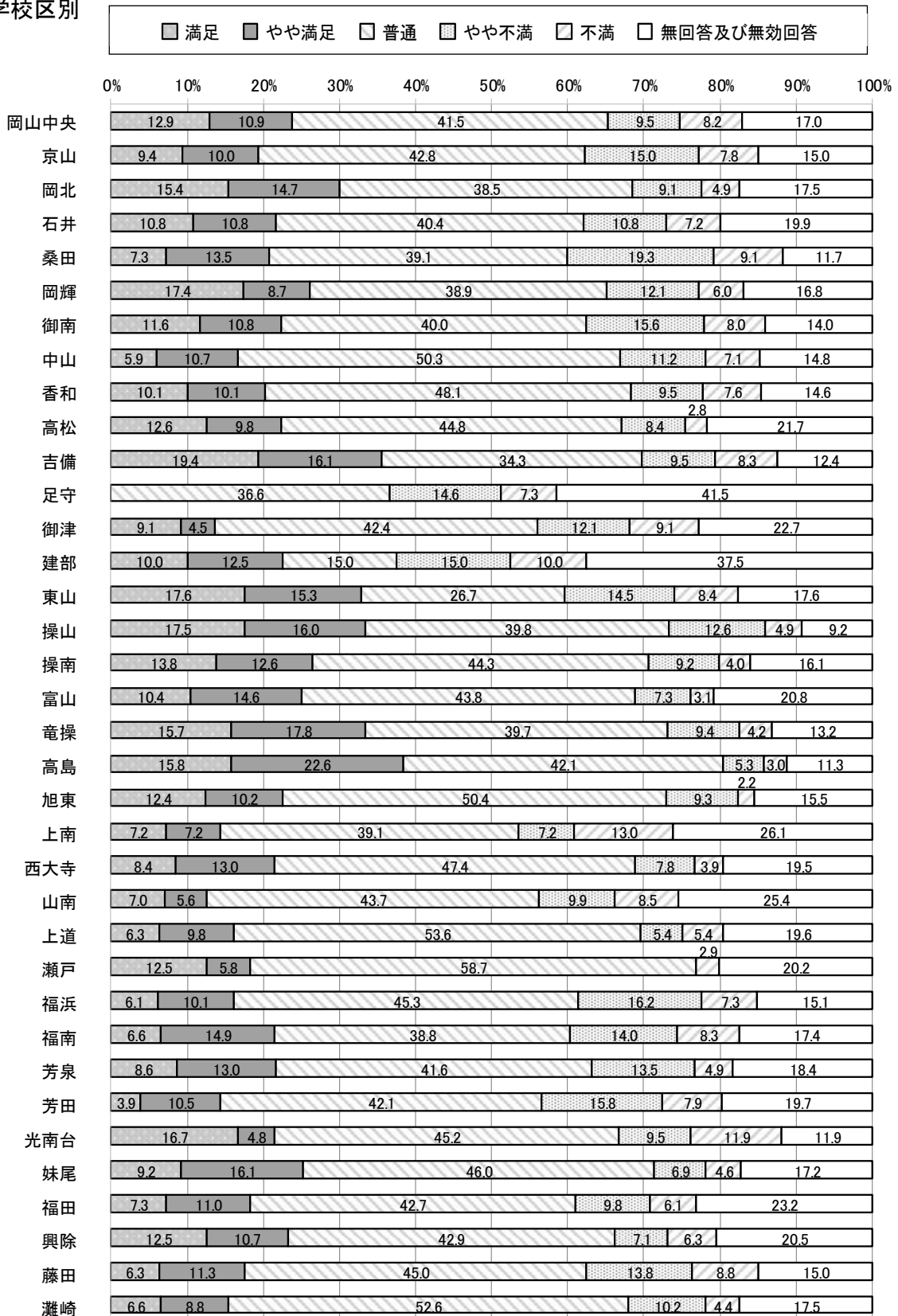
- ・年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「満足」「やや満足」と回答した人の割合が低くなる傾向がみられる。

■居住区別



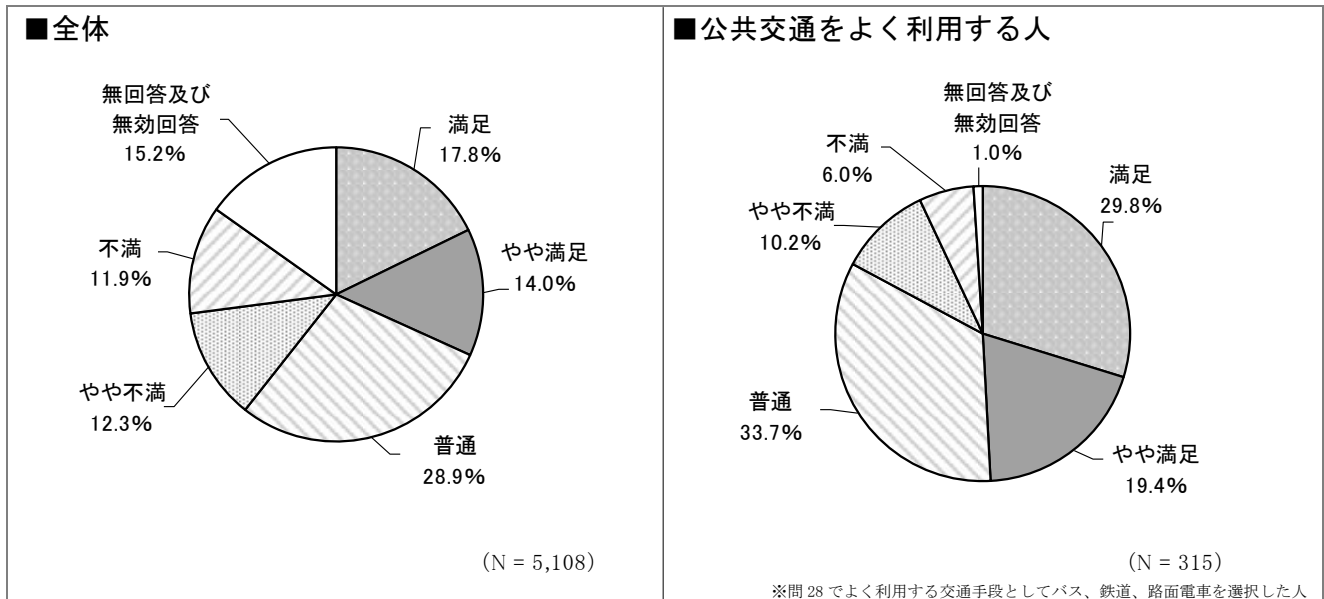
- ・居住区別にみると、**中区**で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高く、32.1%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は**北区**、**南区**で約2割となっている。

■ 中学校区別

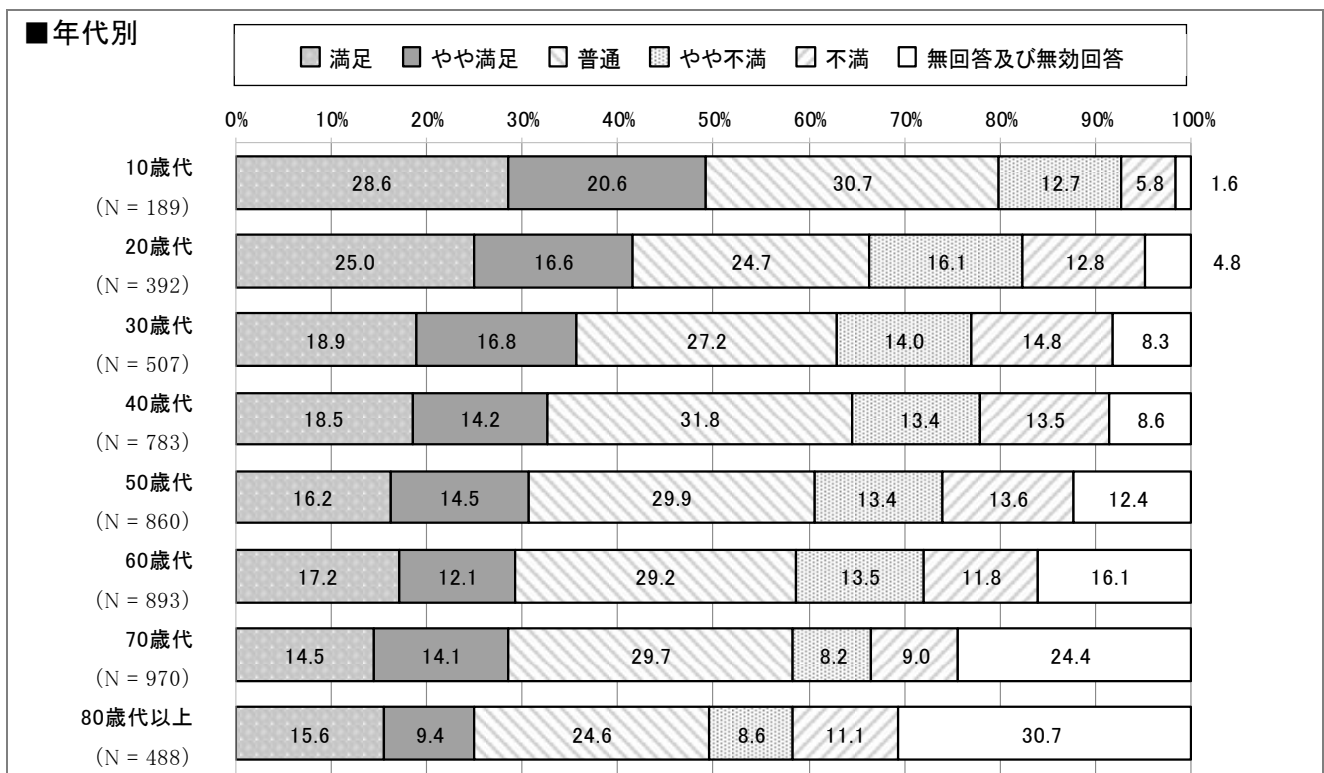


- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは高島の38.4%で、次いで吉備35.5%、操山、竜操が33.5%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は桑田が最も高く28.4%、次いで建部が25.0%、芳田が23.7%となっている。

④ 自宅から最寄りのバス停・駅までのアクセス

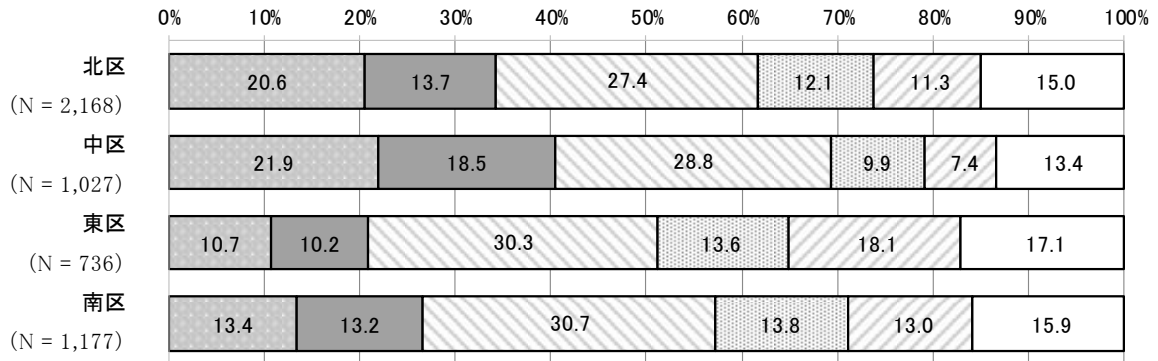
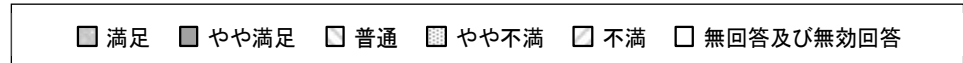


- ・公共交通サービスにおける自宅から最寄りのバス停・駅までのアクセスについて、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合が31.8%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が24.2%と、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を7.6ポイント下回っている。
- ・「普通」と回答した人の割合が28.9%と最も高い。
- ・公共交通をよく利用する人では、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は49.2%で、全体と比べて17.4ポイント上回っている。



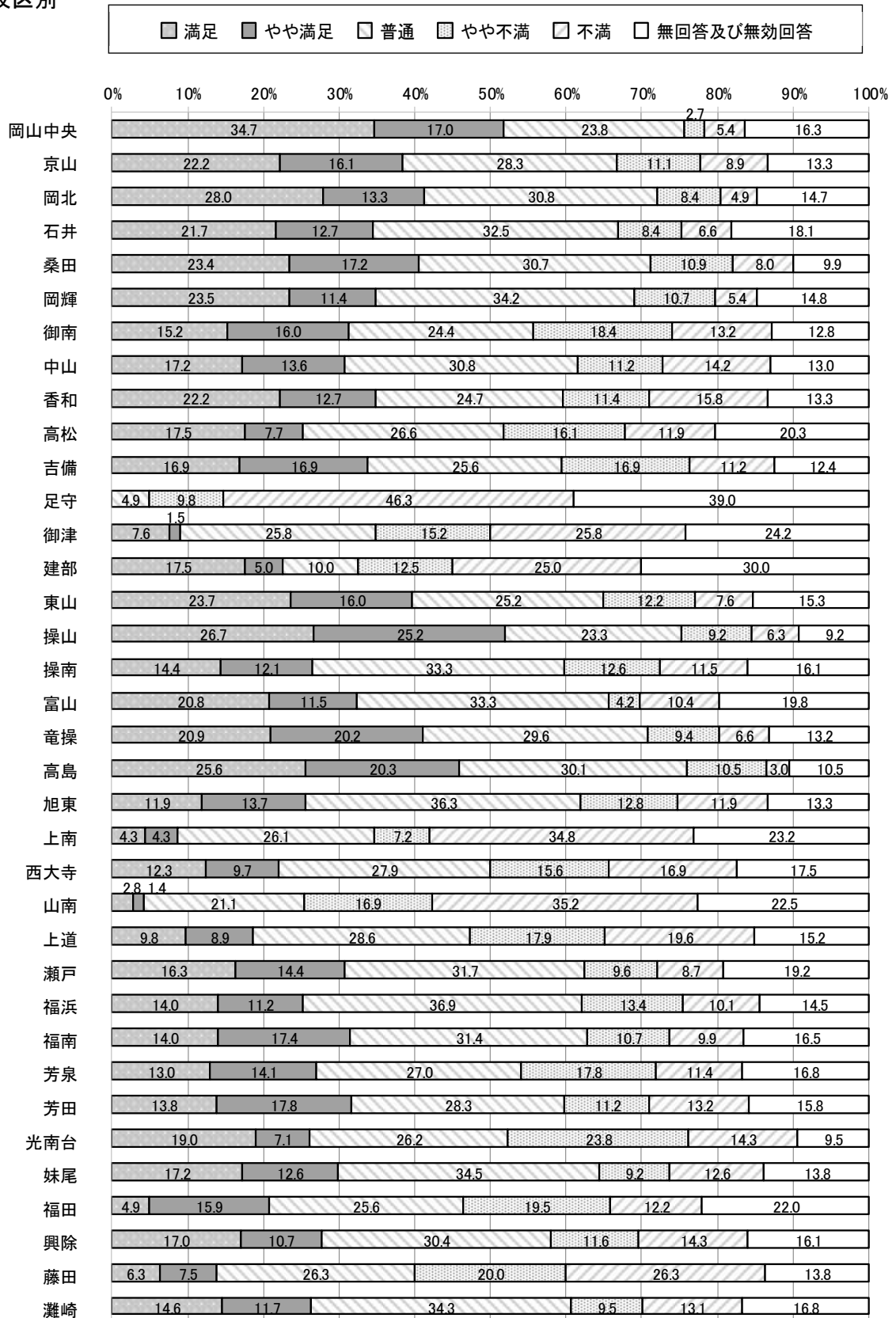
- ・年代別にみると、年代が上がるにつれて、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が低くなる傾向がみられる。

■居住区別



- ・居住区別にみると、**中区**で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高く、40.4%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は**東区**で最も高く、31.7%となっている。

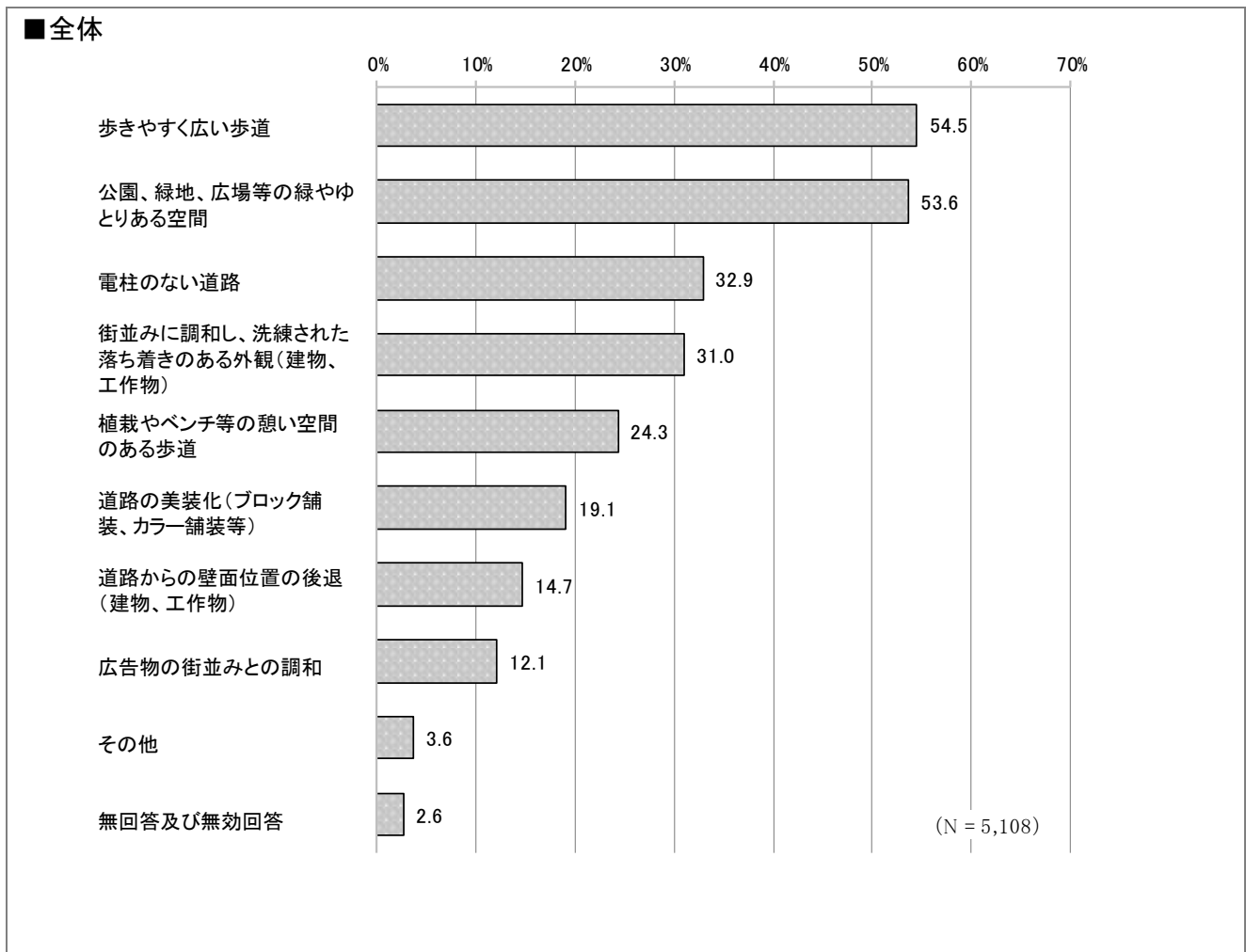
■ 中学校区別



- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは操山の51.9%で、次いで岡山中央51.7%、高島45.9%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は足守が最も高く56.1%、次いで山南が52.1%、藤田が46.3%となっている。

## 第9章 美しい都市景観の形成について

### 【31】 良好な街並みを形成するためには、何が重要だと思いますか。(〇は3つまで)



- ・「歩きやすく広い歩道」と回答した人の割合が 54.5%で最も高く、「公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間」が 53.6%となっており、この2項目が5割を超えている。
- ・次いで「電柱のない道路」32.9%、「街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観(建物、工作物)」31.0%と続いている。



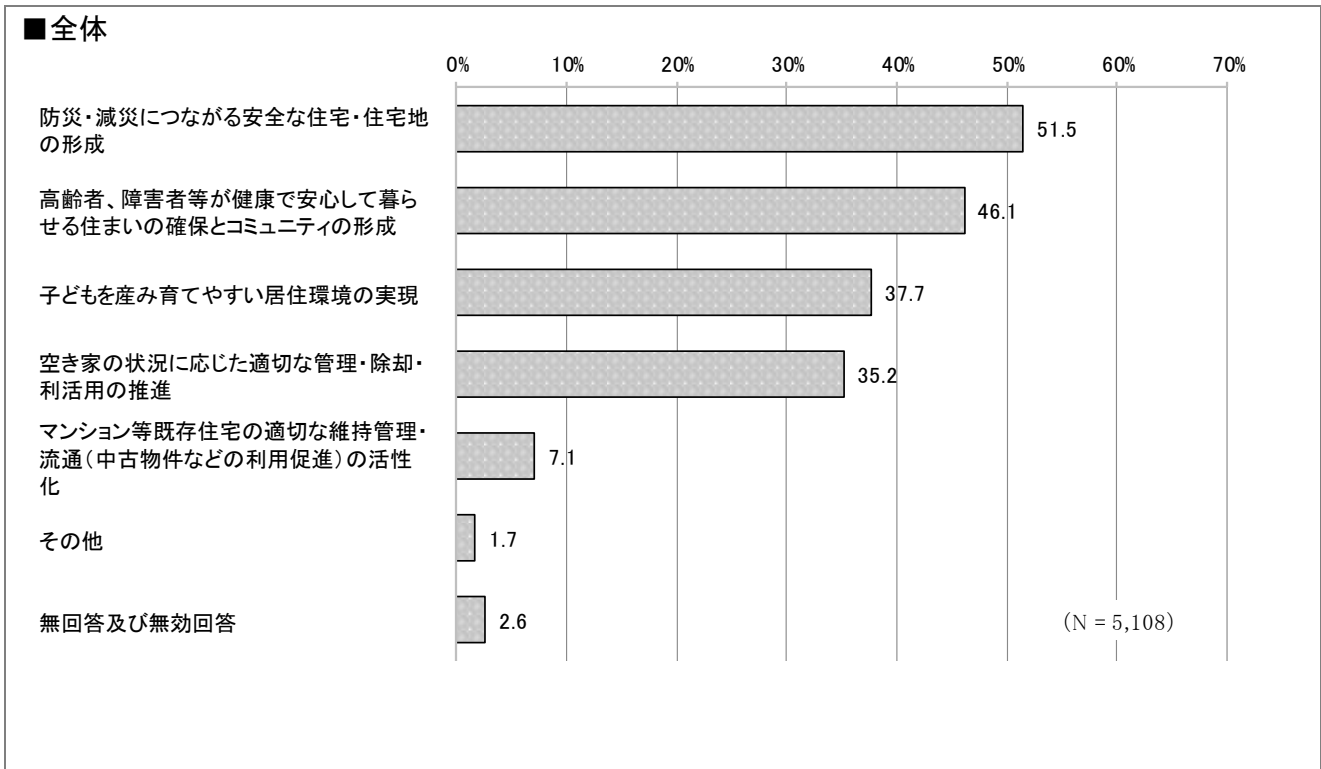
■【年代別】良好な街並みを形成するために必要なもの トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	歩きやすく広い歩道	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	電柱のない道路	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物）	植栽やベンチ等の憩い空間のある歩道
N=5,108	54.5%	53.6%	32.9%	31.0%	24.3%
10歳代	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	歩きやすく広い歩道	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物）	道路の美化（ブロック舗装、カラー舗装等）	植栽やベンチ等の憩い空間のある歩道
N=189	54.5%	46.6%	45.5%	23.8%	20.6%
20歳代	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	歩きやすく広い歩道	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物）	道路の美化（ブロック舗装、カラー舗装等）	植栽やベンチ等の憩い空間のある歩道
N=392	58.7%	50.0%	46.2%	31.4%	22.2%
30歳代	歩きやすく広い歩道	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物）	道路の美化（ブロック舗装、カラー舗装等）	植栽やベンチ等の憩い空間のある歩道
N=507	60.6%	60.4%	35.1%	25.0%	24.1%
40歳代	歩きやすく広い歩道	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	電柱のない道路	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物）	道路の美化（ブロック舗装、カラー舗装等）
N=783	56.8%	55.3%	34.0%	31.0%	21.2%
50歳代	歩きやすく広い歩道	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	電柱のない道路	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物）	道路の美化（ブロック舗装、カラー舗装等）
N=860	51.3%	48.1%	38.7%	32.1%	21.9%
60歳代	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	歩きやすく広い歩道	電柱のない道路	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物）	植栽やベンチ等の憩い空間のある歩道
N=893	57.4%	55.1%	39.3%	27.7%	23.9%
70歳代	歩きやすく広い歩道	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	電柱のない道路	植栽やベンチ等の憩い空間のある歩道	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物）
N=970	54.3%	52.8%	38.0%	29.2%	24.1%
80歳代以上	歩きやすく広い歩道	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	植栽やベンチ等の憩い空間のある歩道	電柱のない道路	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観（建物、工作物）
N=488	57.0%	43.6%	29.5%	28.9%	27.3%

- ・年代別にみると、10歳代、20歳代及び60歳代で「公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間」が、それ以外の年代では「歩きやすく広い歩道」が1位となっている。
- ・いずれの年代でも「歩きやすく広い歩道」「公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間」が1位、2位を占めている。

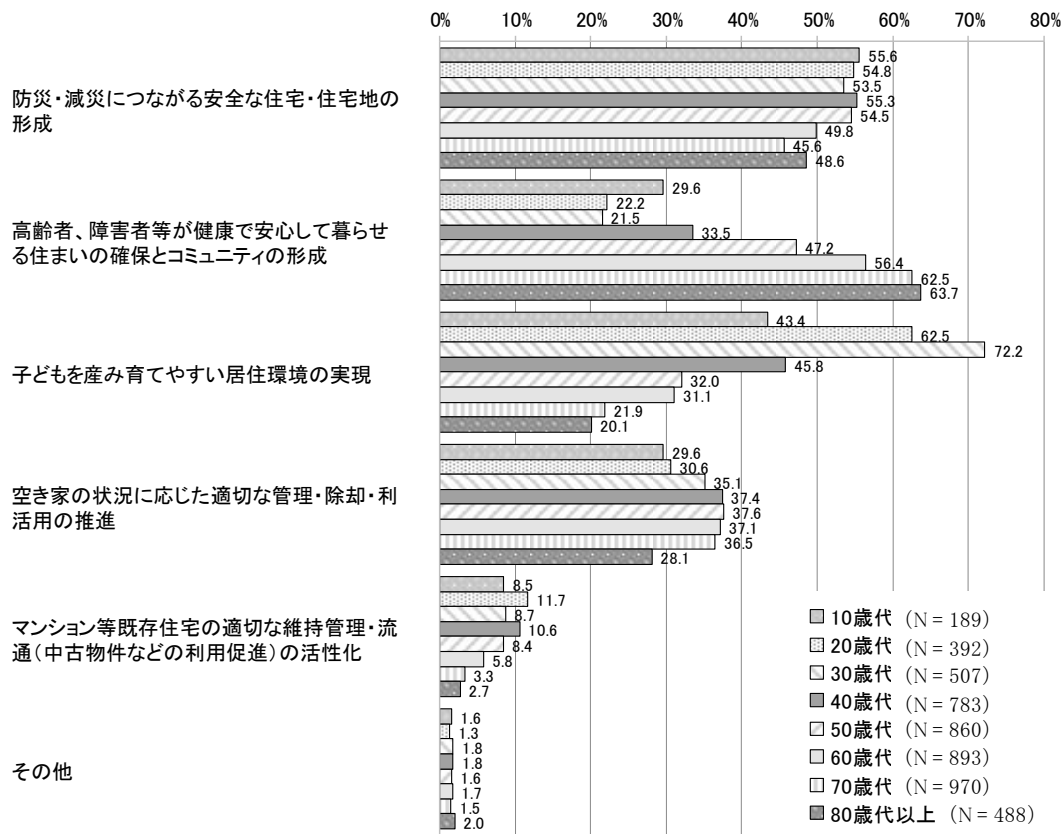
## 第10章 快適で暮らしやすい住環境づくりについて

【32】快適で暮らしやすい住環境づくりのために、今後、積極的に取り組む必要があると思うものをお選びください。(〇は2つまで)



・「防災・減災につながる安全な住宅・住宅地の形成」と回答した人の割合が 51.5%で最も高く、次いで「高齢者、障害者等が健康で安心して暮らせる住まいの確保とコミュニティの形成」が 46.1%となっている。

## ■年代別

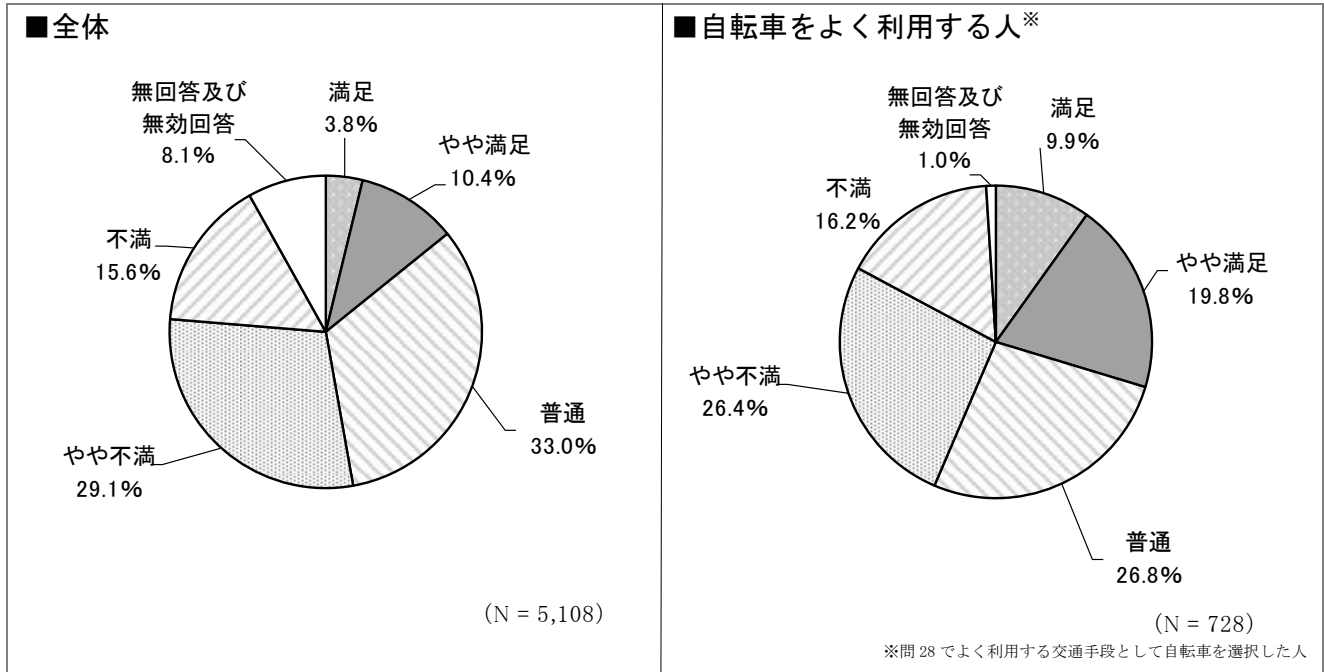


- ・年代別にみると、10歳代、40歳代、50歳代では「防災・減災につながる安全な住宅・住宅地の形成」と回答した人の割合が最も高くなっている。
- ・「子どもを産み育てやすい居住環境の実現」と回答した人の割合は、20歳代、30歳代で他の年代と比べて高く、20歳代では6割を超えており、30歳代では7割を超えている。
- ・「高齢者、障害者等が健康で安心して暮らせる住まいの確保とコミュニティの形成」と回答した人の割合は、60歳代以上で5割を超えており、70歳代以上では6割を超えている。

## 第 11 章 自転車の利用環境について

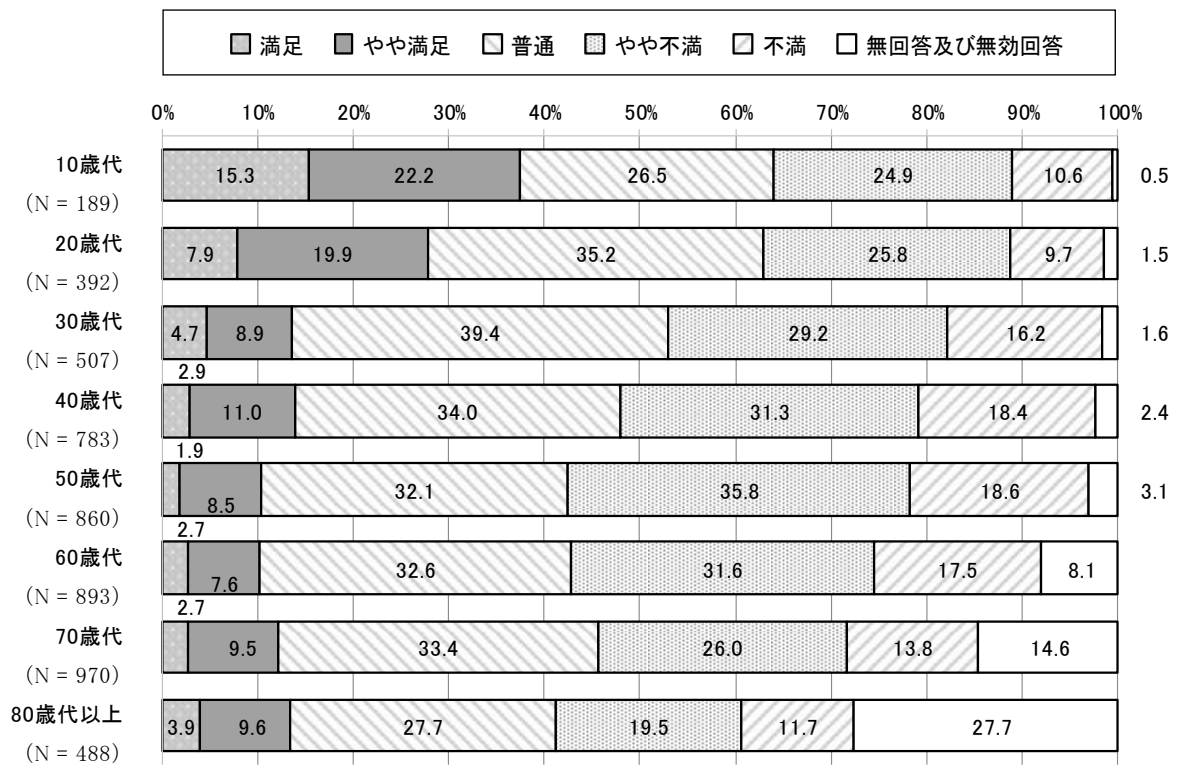
【33】 自転車の利用環境に対する満足度を 1～5 から選んでください。  
(○は項目ごとに1つずつ)

### ① 自転車の走りやすさ



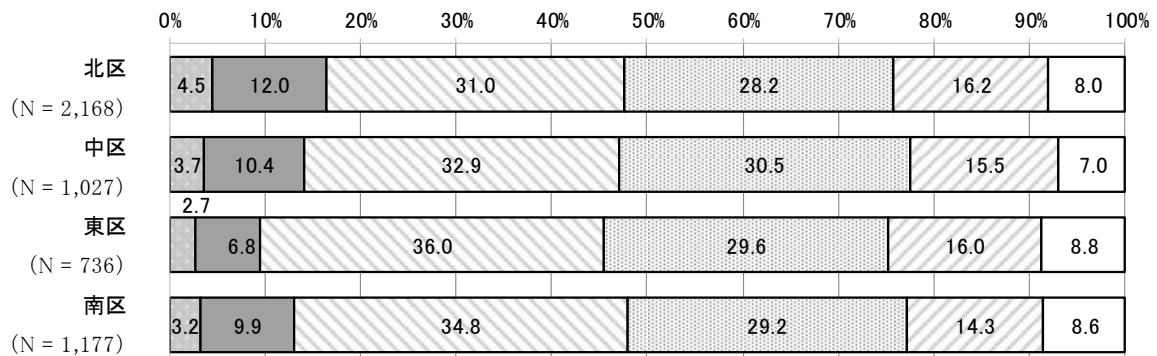
- ・自転車の走りやすさについて、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合が 14.2% となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が 44.7%と、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を 30.5 ポイント上回っている。
- ・「普通」と回答した人の割合が 33.0%と最も高い。
- ・自転車をよく利用する人では、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 29.7%で、全体と比べて 15.5 ポイント上回っている。

### ■年代別



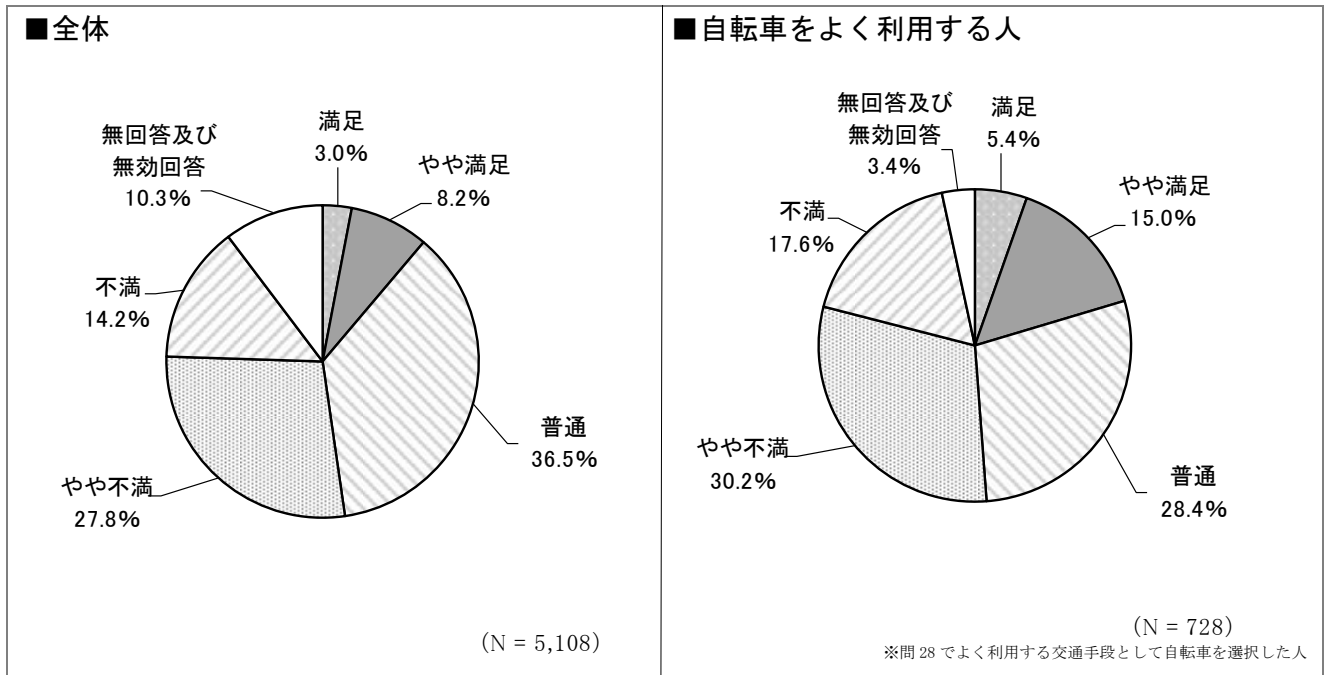
- ・年代別にみると、10歳代、20歳代で他の年代に比べて「満足」「やや満足」と回答した人の割合が高く、10歳代で37.5%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は50歳代で最も高く54.4%となっている。

### ■居住区別



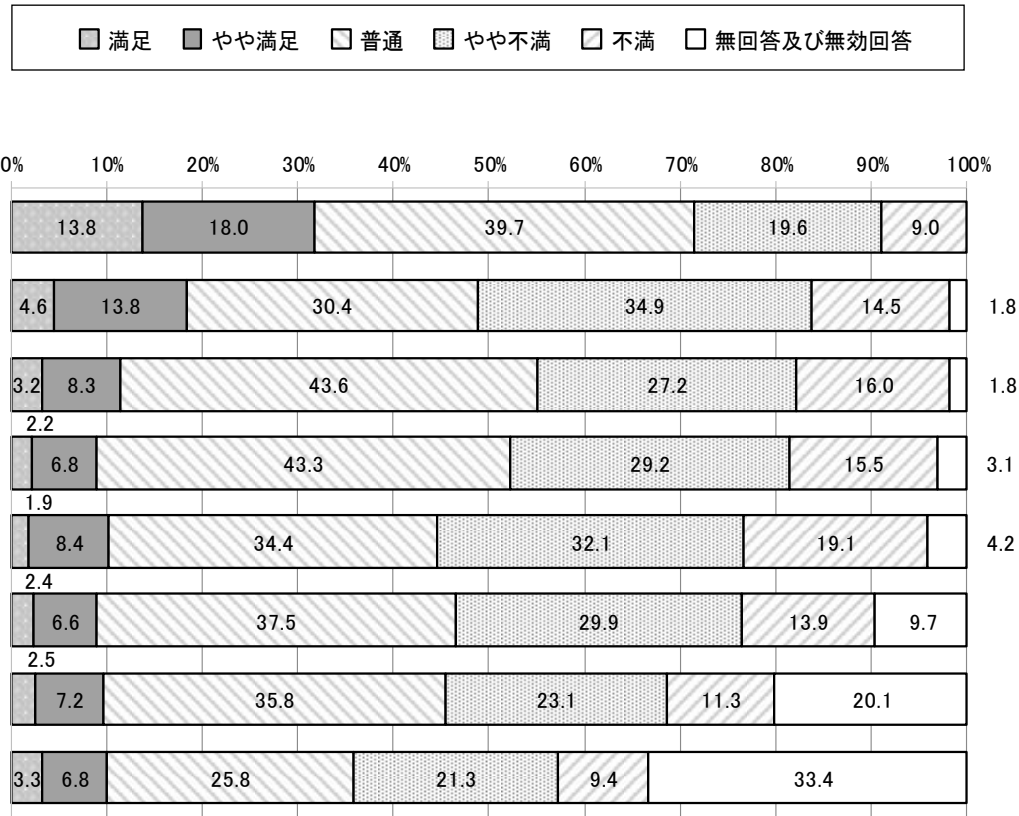
- ・居住区別にみると、北区で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高く、16.5%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は中区で最も高く、46.0%となっている。

② 駅周辺における駐輪のしやすさ



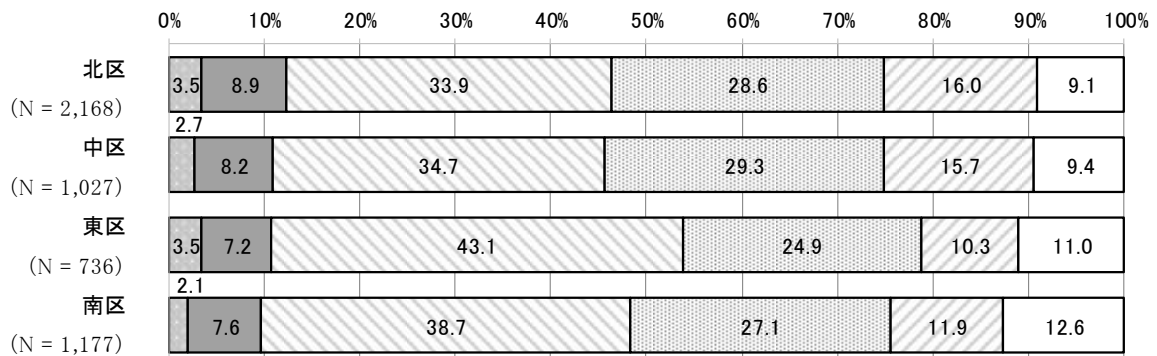
- ・ 駅周辺における駐輪のしやすさについて、全体では「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 42.0% となっており、「満足」「やや満足」の 11.2% よりも 30.8 ポイント高くなっている。
- ・ 「普通」と回答した人の割合が 36.5% と最も高い。
- ・ 自転車をよく利用する人では、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 20.4% で、全体と比べて 9.2 ポイント上回っており、「不満」「やや不満」と回答した人の割合も 47.8% で、全体と比べて 5.8 ポイント上回っている。

## ■年代別



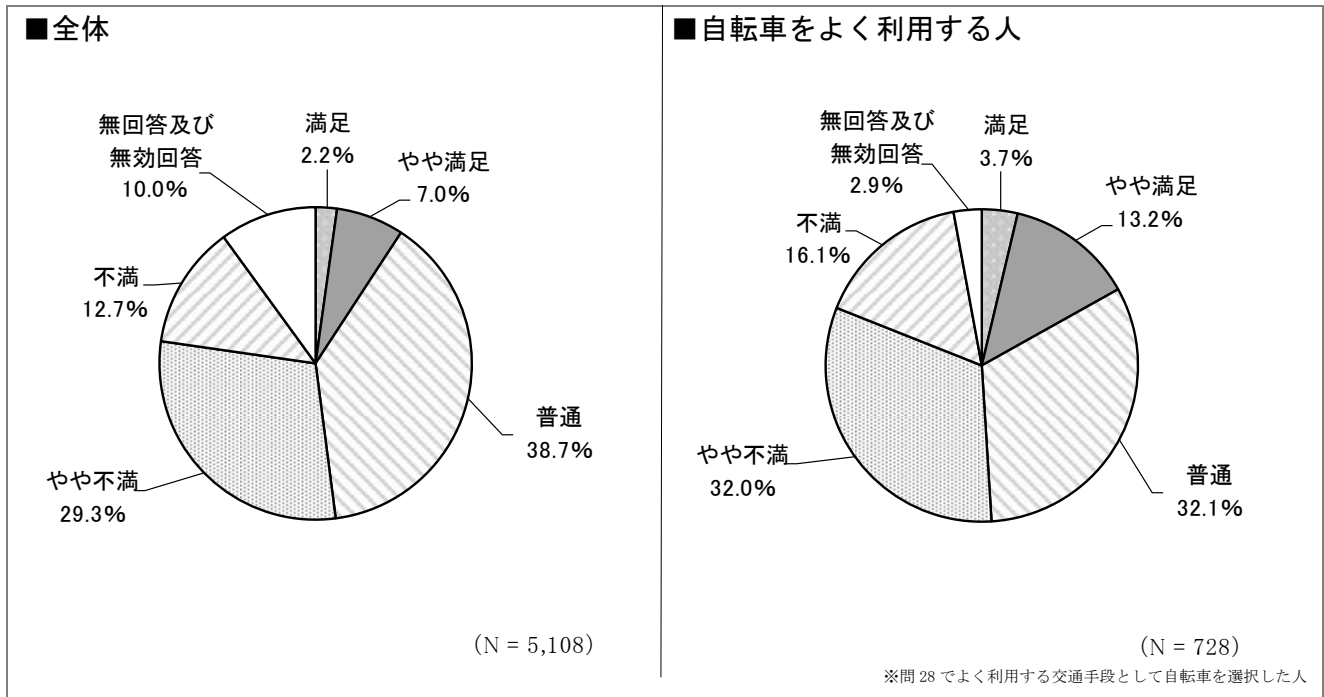
- ・年代別にみると、10歳代、20歳代で他の年代に比べ「満足」「やや満足」と回答した人の割合が高く、10歳代では3割を超えている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は50歳代で最も高く、5割を超えている。

## ■居住区別



- ・居住区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、いずれの居住区でも1割前後となっており、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、北区、中区で4割半ばとなっている。

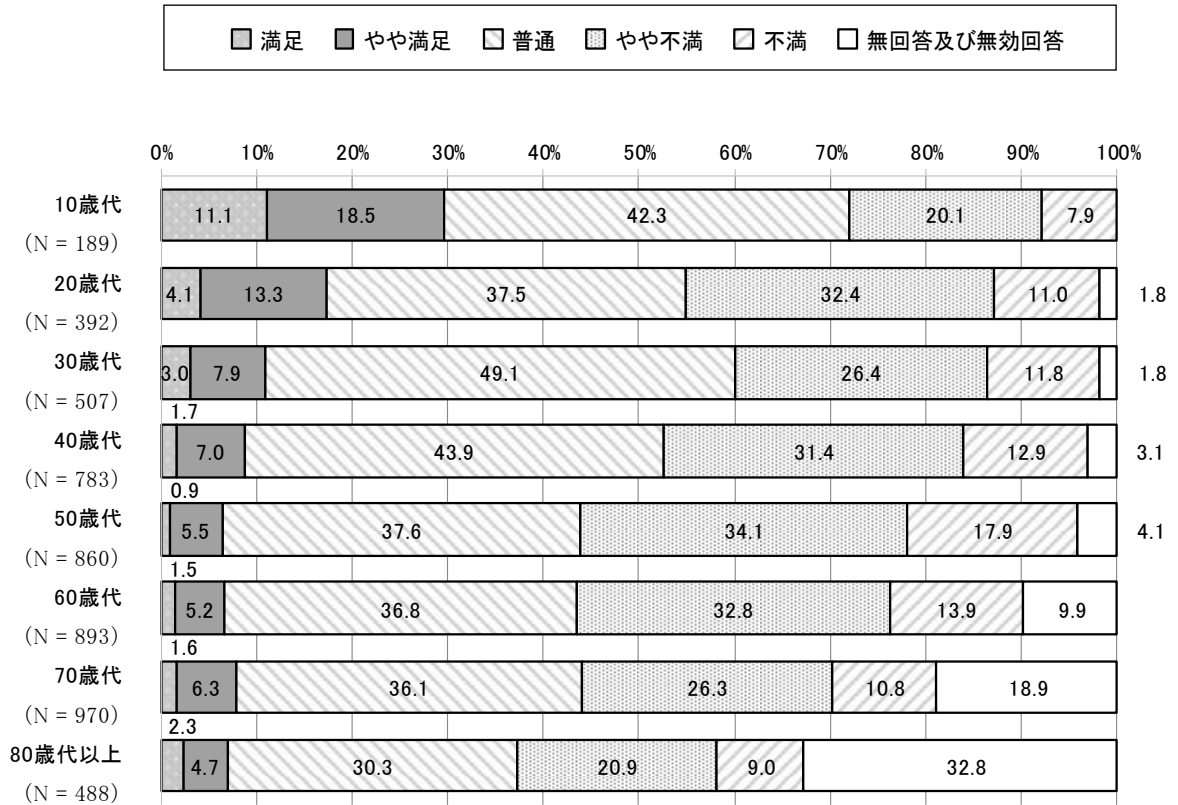
### ③ 商店街や商業施設における駐輪のしやすさ



- ・商店街や商業施設における駐輪のしやすさについて、全体では「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 42.0%となっており、「満足」「やや満足」の 9.2%よりも 32.8 ポイント高くなっている。
- ・「普通」と回答した人の割合が 38.7%と最も高い。
- ・自転車をよく利用する人では、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 16.9%で、全体と比べて 7.7 ポイント上回っており、「不満」「やや不満」と回答した人の割合も 48.1%で、全体と比べて 6.1 ポイント上回っている。

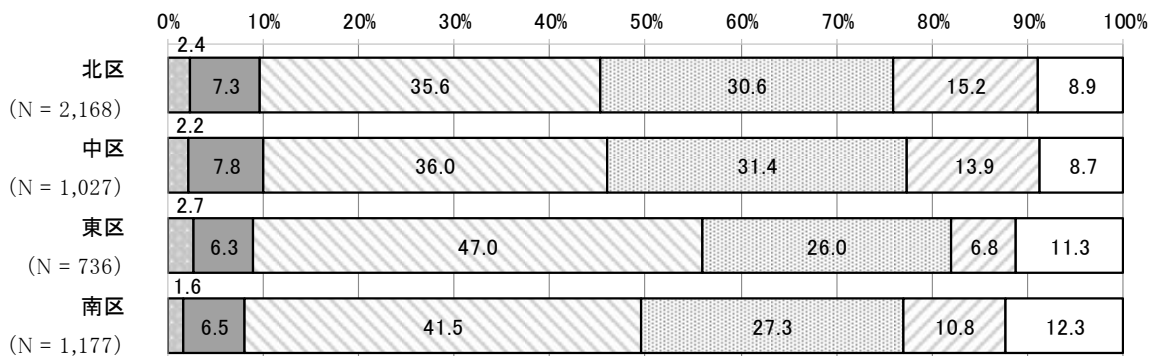


## ■年代別



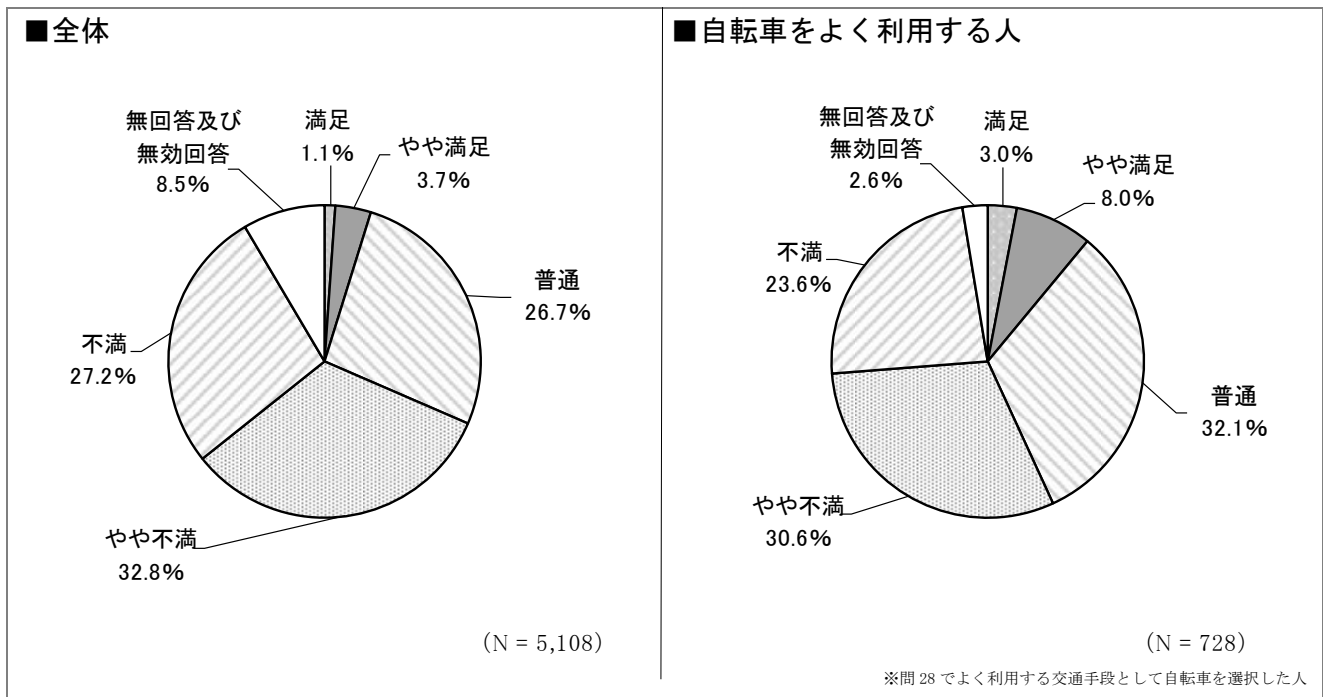
- ・年代別にみると、10歳代、20歳代で他の年代に比べて「満足」「やや満足」と回答した人の割合が高く、10歳代では29.6%となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は50歳代で最も高く52.0%となっている。

## ■居住区別



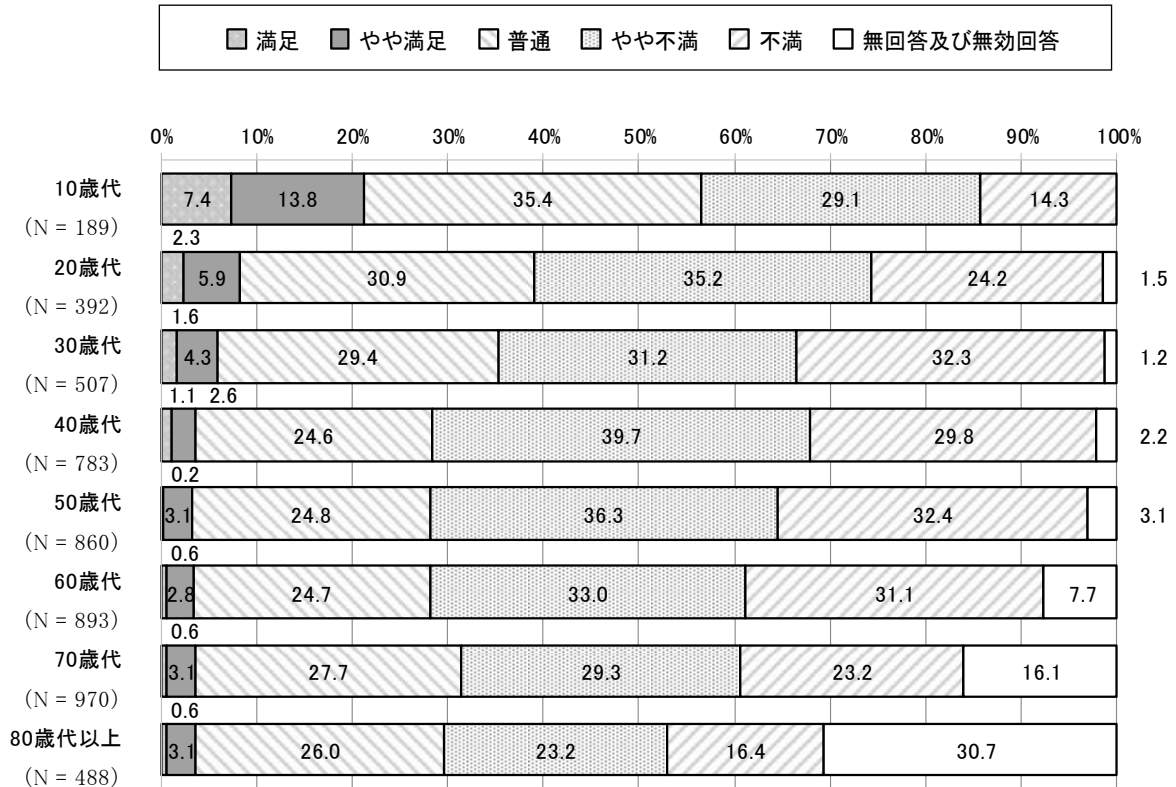
- ・居住区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、いずれの居住区でも約1割となっており、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、北区、中区で4割半ばとなっている。

④ 交通ルールの遵守やマナーの良さ



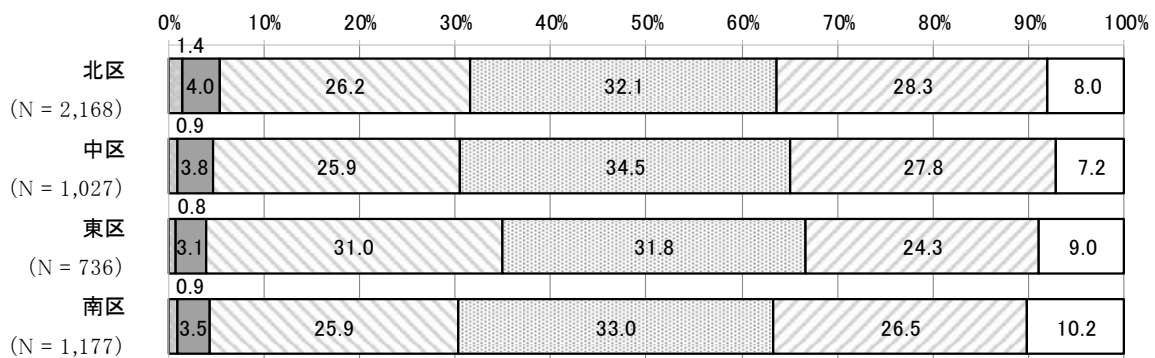
- 交通ルールの遵守やマナーの良さについて、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合が 4.8%にとどまっている。
- 「やや不満」と回答した人の割合が 32.8%と最も高く、また、「不満」「やや不満」と回答した人の割合が 60.0%と、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を 55.2 ポイント上回っている。
- 自転車をよく利用する人では、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 11.0%で、全体と比べて 6.2 ポイント上回っている。

## ■年代別



- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、10歳代で最も高く21.2%となっているが、他の年代ではいずれも1割未満となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、40歳代で最も高く69.5%、次いで50歳代が68.7%で、約7割となっている。

## ■居住区別



- ・居住区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、いずれの居住区でも5%前後となっているが、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、中区で最も高く62.3%、東区で最も低く、56.1%となっている。

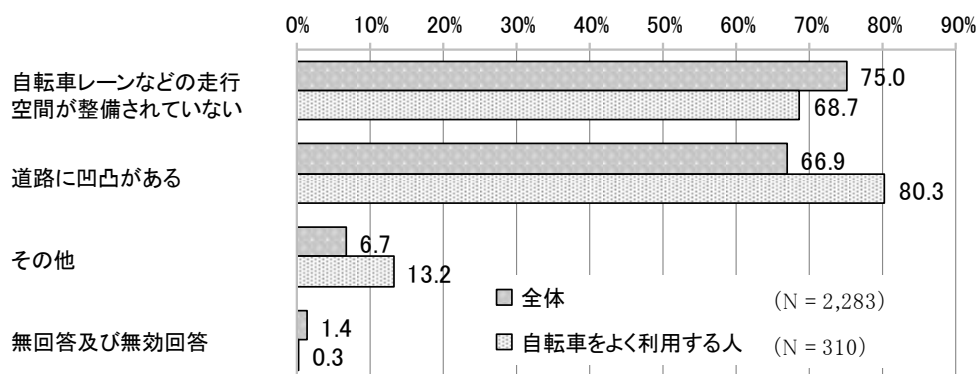
【33】の①～③で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

【33-1】不満を感じる理由をお答えください。(〇はいくつでも)

### ①自転車の走りやすさ

#### ■全体及び

自転車をよく利用する人 (問 28)

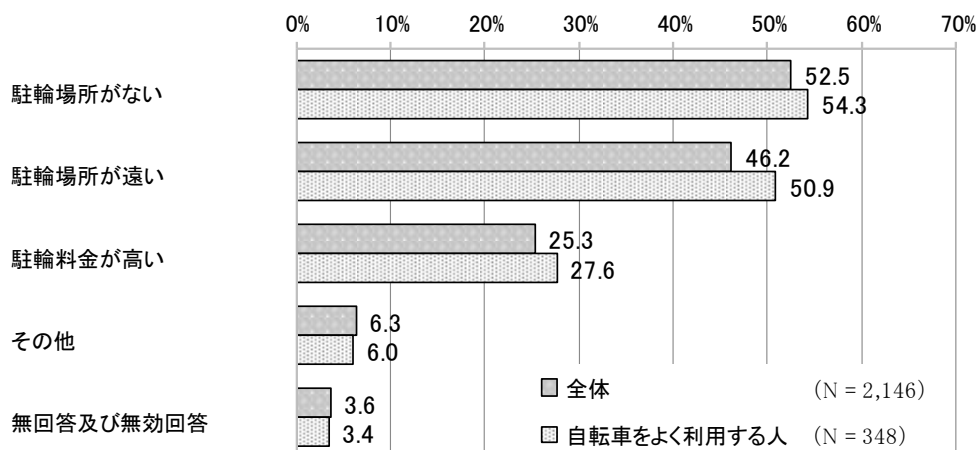


- ・全体では「自転車レーンなどの走行空間が整備されていない」と回答した人の割合が 75.0%と最も高く、次いで「道路に凹凸がある」が 66.9%となっている。
- ・自転車をよく利用する人では「道路に凹凸がある」と回答した人の割合が 80.3%で、全体よりも 13.4 ポイント高くなっている。

### ②駅周辺の駐輪しやすさ

#### ■全体及び

自転車をよく利用する人 (問 28)

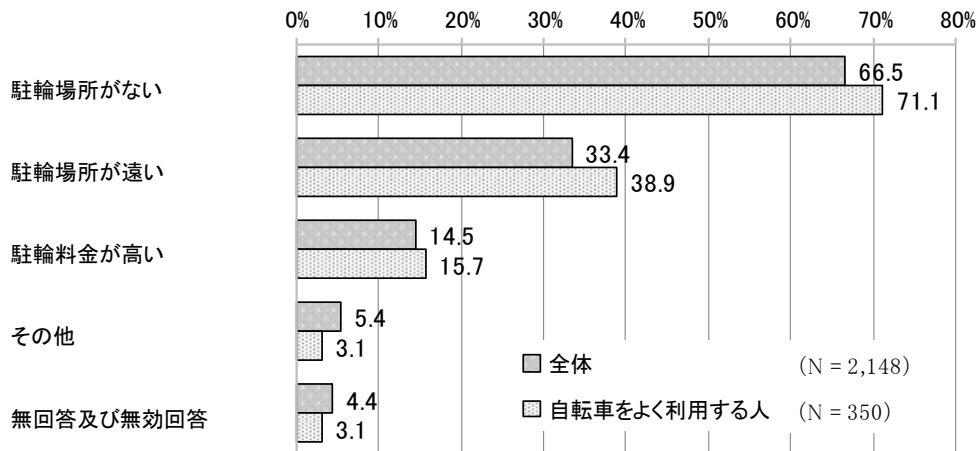


- ・全体では「駐輪場所がない」と回答した人の割合が 52.5%と最も高く、次いで「駐輪場所が遠い」が 46.2%となっている。
- ・自転車をよく利用する人では「駐輪場所がない」と回答した人の割合が 54.3%で、全体よりも 1.8 ポイント高くなっており、次いで「駐輪場所が遠い」が 50.9%で、全体より 4.7 ポイント高くなっている。

### ③商店街や商業施設の駐輪しやすさ

#### ■全体及び

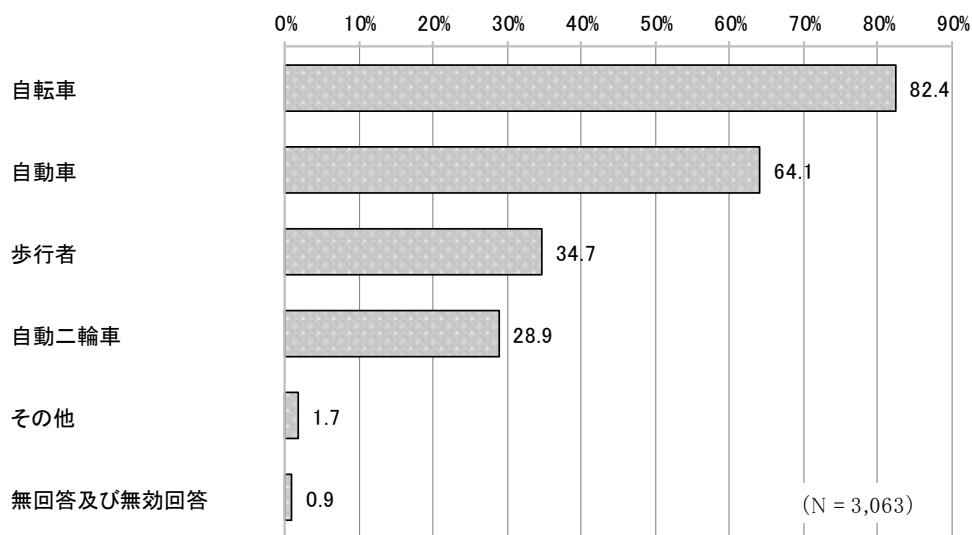
自転車をよく利用する人（問 28）



- ・全体では「駐輪場所がない」と回答した人の割合が 66.5%と最も高く、次いで「駐輪場所が遠い」が 33.4%となっている。
- ・自転車をよく利用する人では「駐輪場所がない」と回答した人の割合が 71.1%で、全体よりも 4.6 ポイント高くなっている。

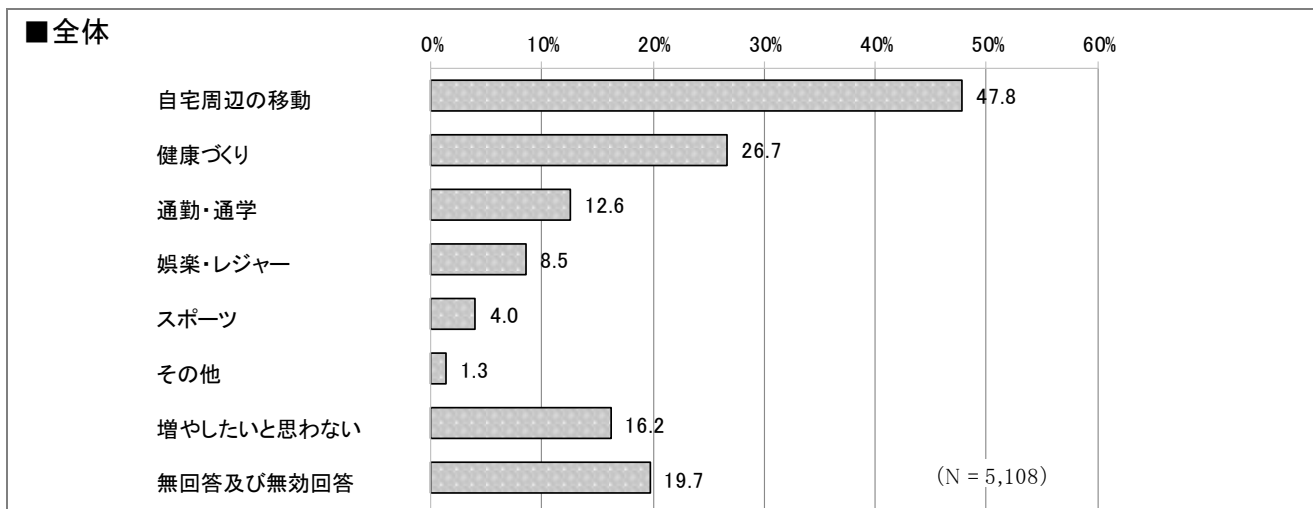
【33-2】交通ルールの遵守やマナーが悪いと感じる交通手段は何ですか。  
(〇はいくつでも)

#### ■全体

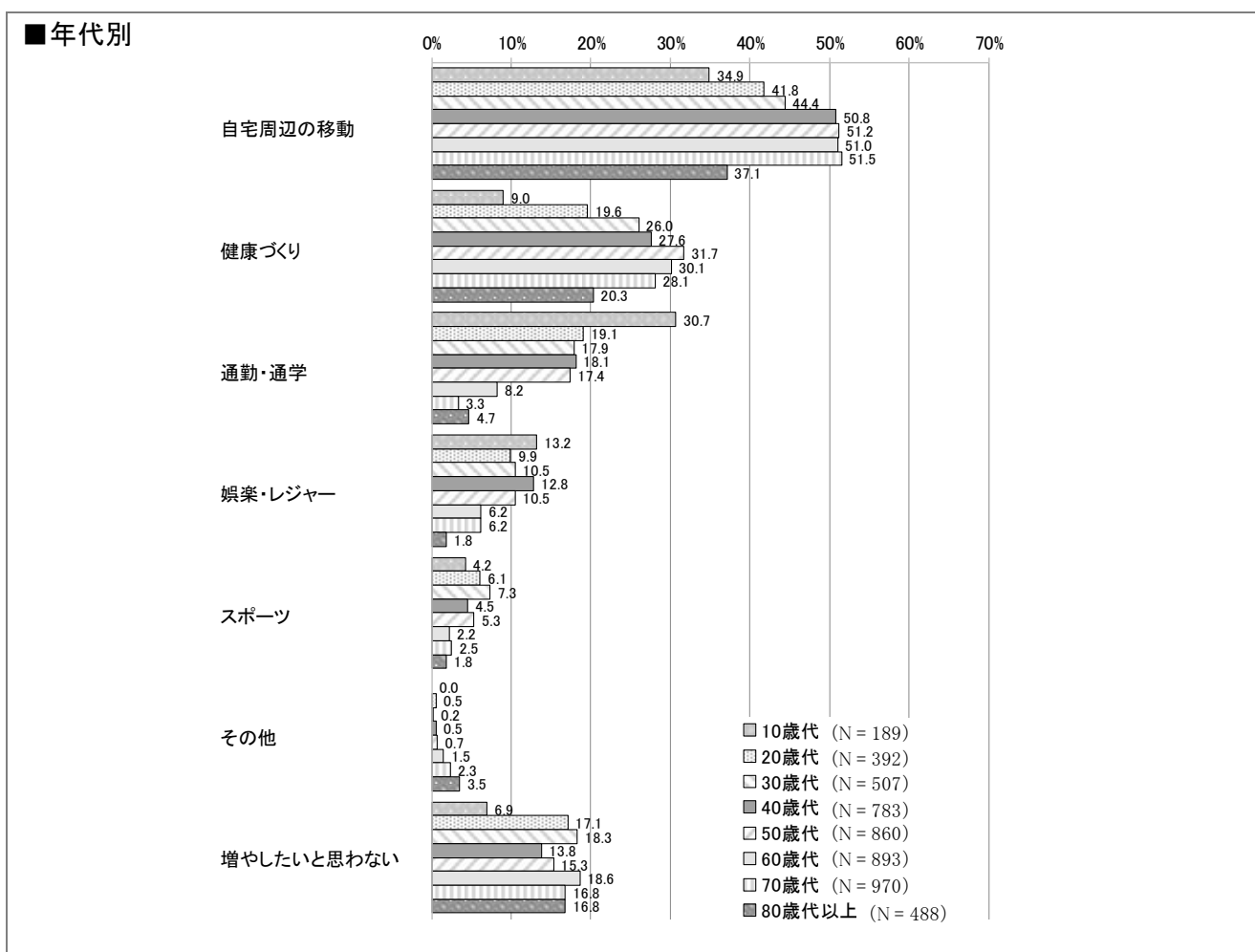


- ・「自転車」と回答した人の割合が 82.4%と最も高く、次いで「自動車」が 64.1%となっている。

【34】 今後、自転車の利用を増やしたいと思うのはどんなときですか。(〇はいくつでも)



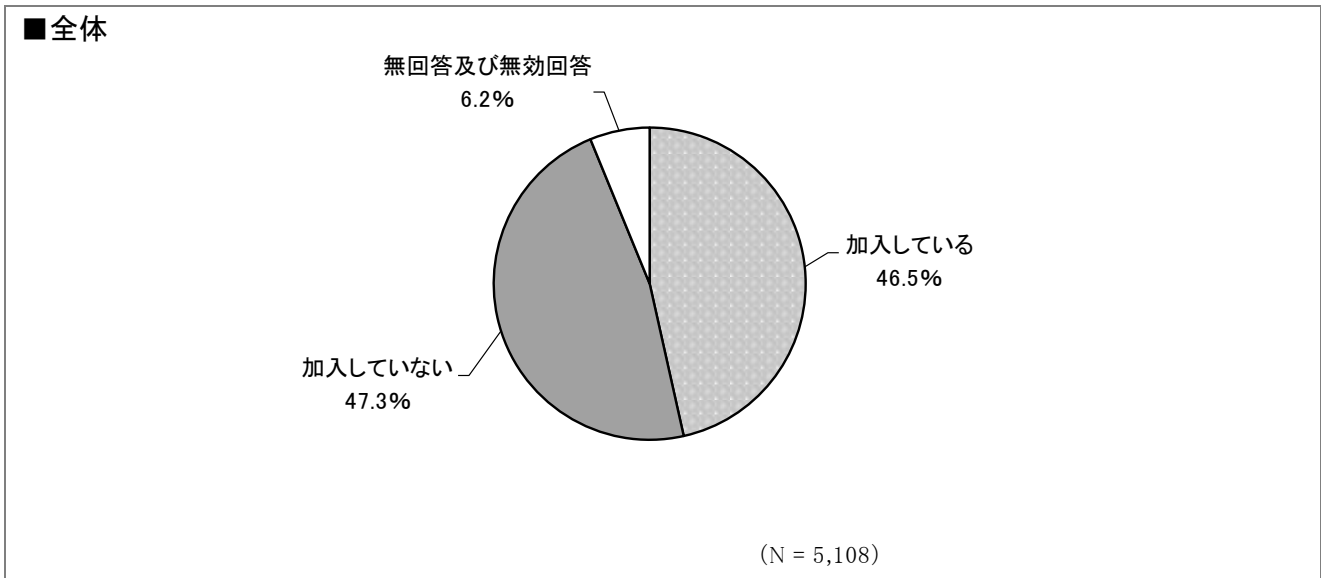
- ・全体では「自宅周辺の移動」と回答した人の割合が 47.8% と最も高く、約 5 割となっている。次いで「健康づくり」が 26.7% となっている。
- ・「増やしたいと思わない」と回答した人の割合は 16.2% となっている。



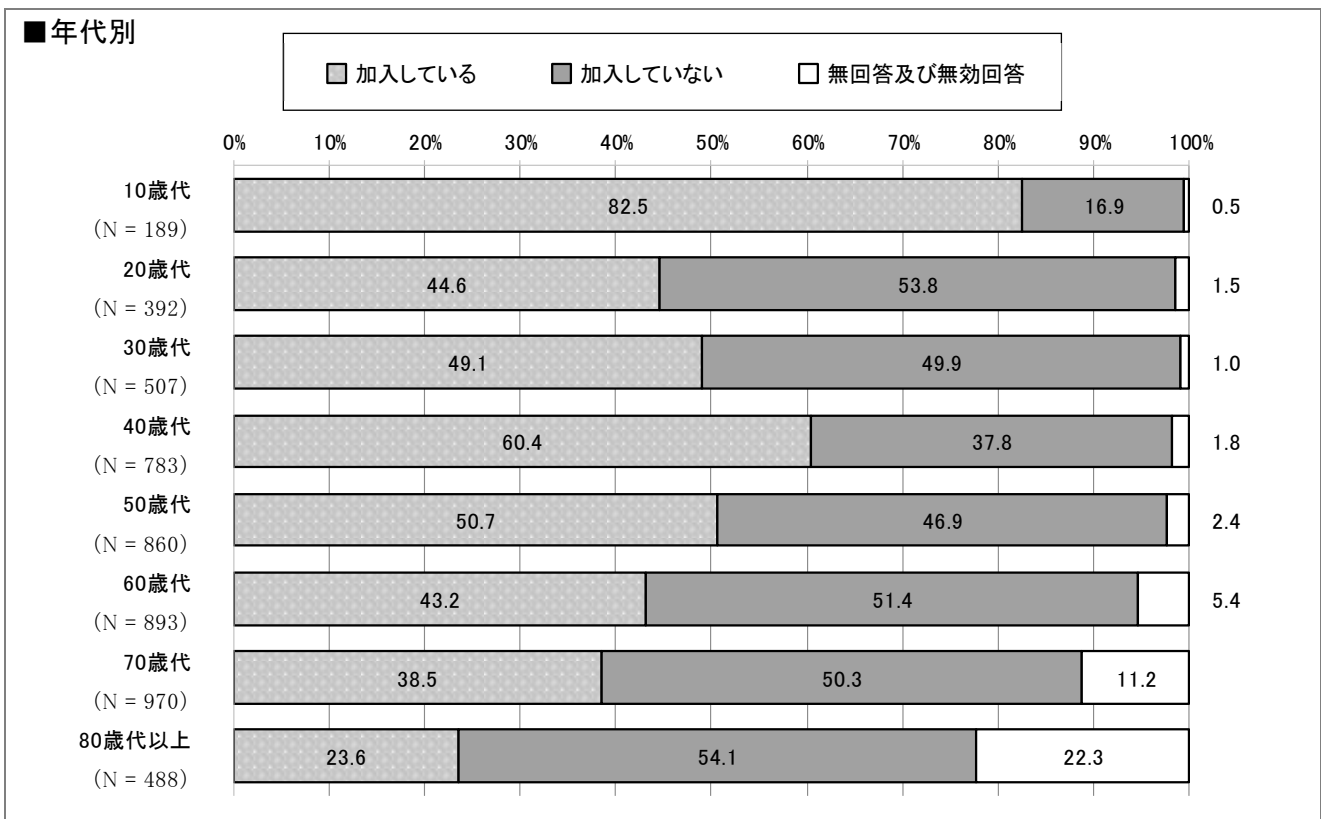
- ・年代別にみると、「自宅周辺の移動」と回答した人の割合は、40歳代から70歳代で他の年代に比べて高く、5割を超えている。
- ・「通勤・通学」と回答した人の割合は10歳代で最も高く、30.7%となっている。

## 第12章 自転車の交通安全対策について

【35】あなたは、自転車で事故を起こした際の損害賠償に備えた保険等に参加していますか。

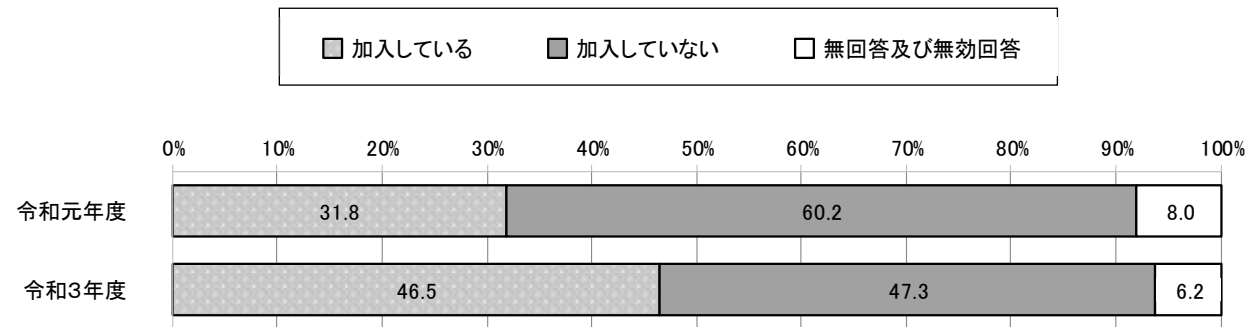


・「加入している」と回答した人の割合は 46.5%となっており、一方で「加入していない」と回答した人の割合は 47.3%となっている。



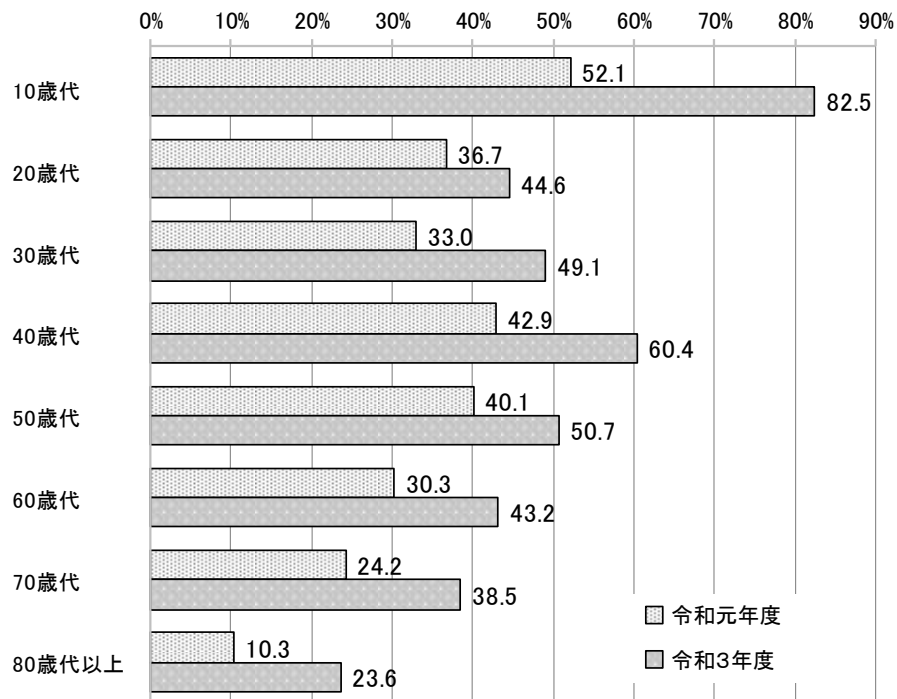
・年代別にみると、10歳代で「加入している」と回答した人の割合が高く、8割を超えている。  
 ・40歳代以上では年代が上がるにつれて「加入している」の割合が低くなる傾向がみられる。

■前回と今回の比較



・前回調査と比べると「加入している」と回答した人の割合は14.7ポイント増加している。

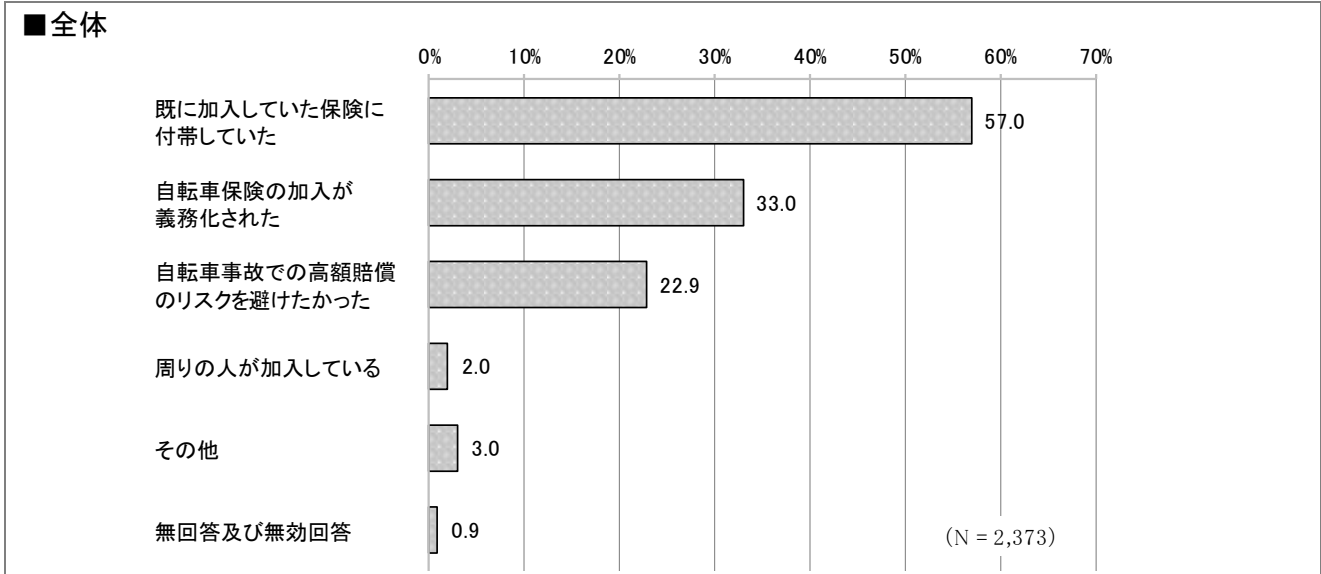
■前回と今回の比較（年代別） ※「加入している」割合



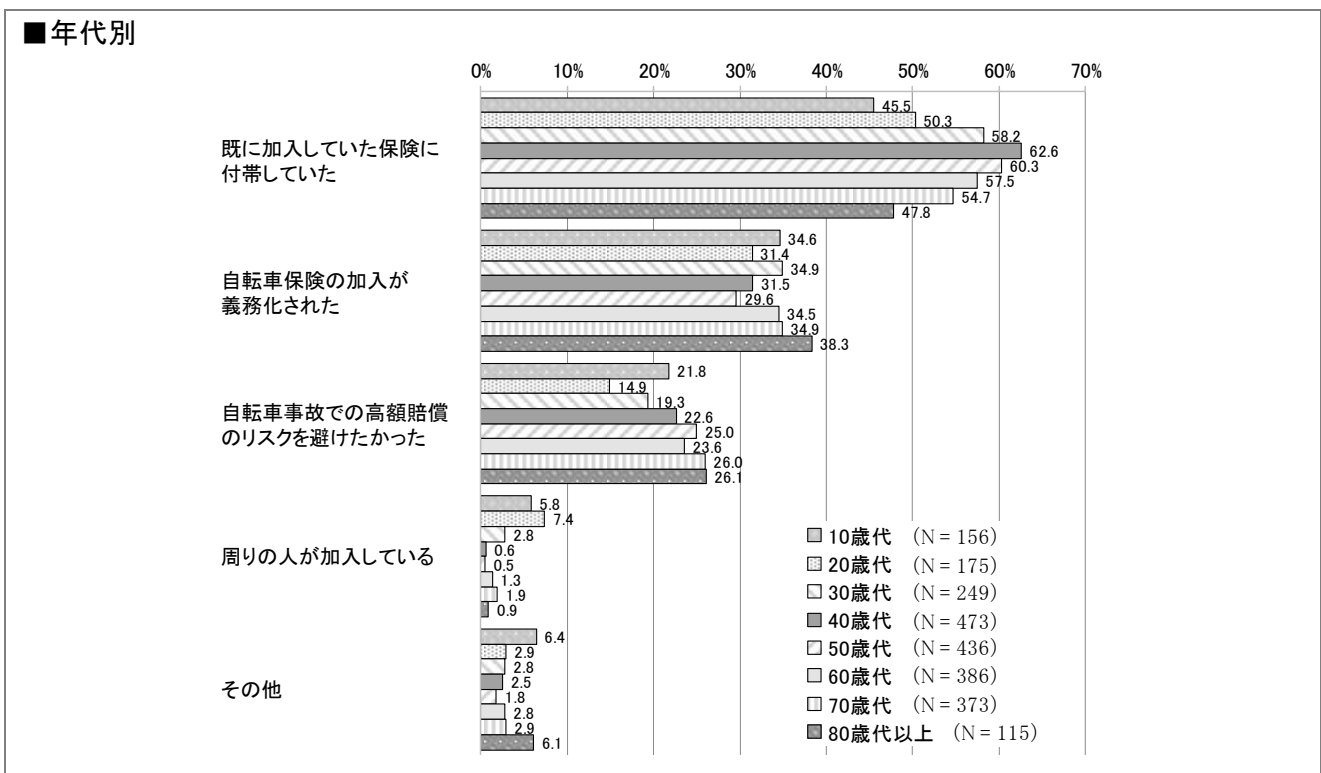
・年代別に前回調査と比べると、すべての年代で増加しており、10歳代では30.4ポイント増加している。



【35-1】 加入のきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)



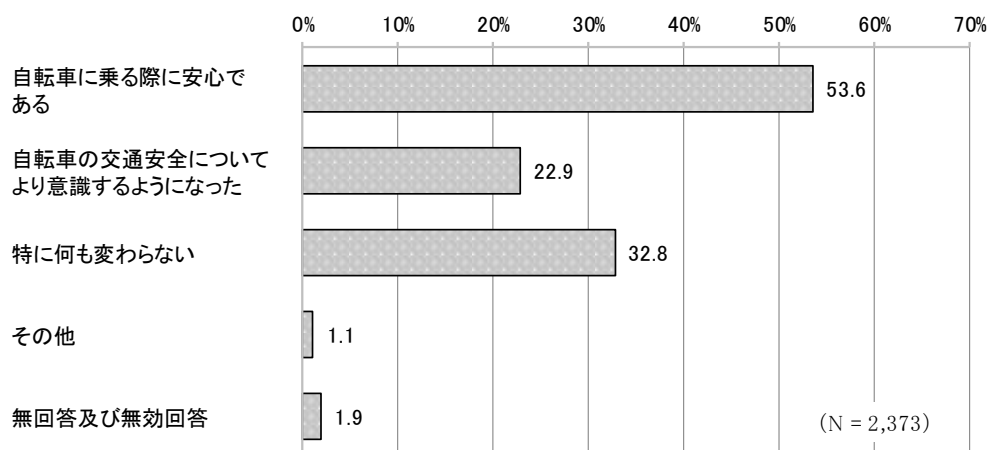
・「既に加えていた保険に付帯していた」と回答した人の割合が 57.0%と最も高く、次いで「自転車保険の加入が義務化された」が 33.0%、「自転車事故での高額賠償のリスクを避けたかった」が 22.9%となっている。



・年代別にみると、いずれの年代でも「既に加えていた保険に付帯していた」と回答した人の割合が最も高くなっており、40歳代と50歳代で6割を超えている。

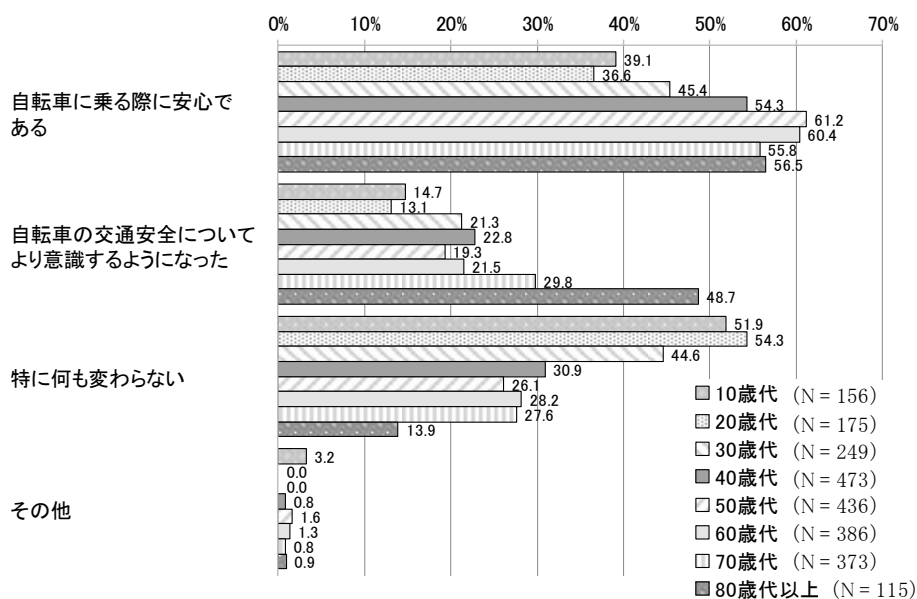
【35-2】 保険に加入してどのように感じましたか。(〇はいくつでも)

■ 全体



- ・「自転車に乗る際に安心である」と回答した人の割合が 53.6%、「自転車の交通安全についてより意識するようになった」と回答した人の割合が 22.9%となっている。
- ・「特に何も変わらない」と回答した人の割合は 32.8%となっている。

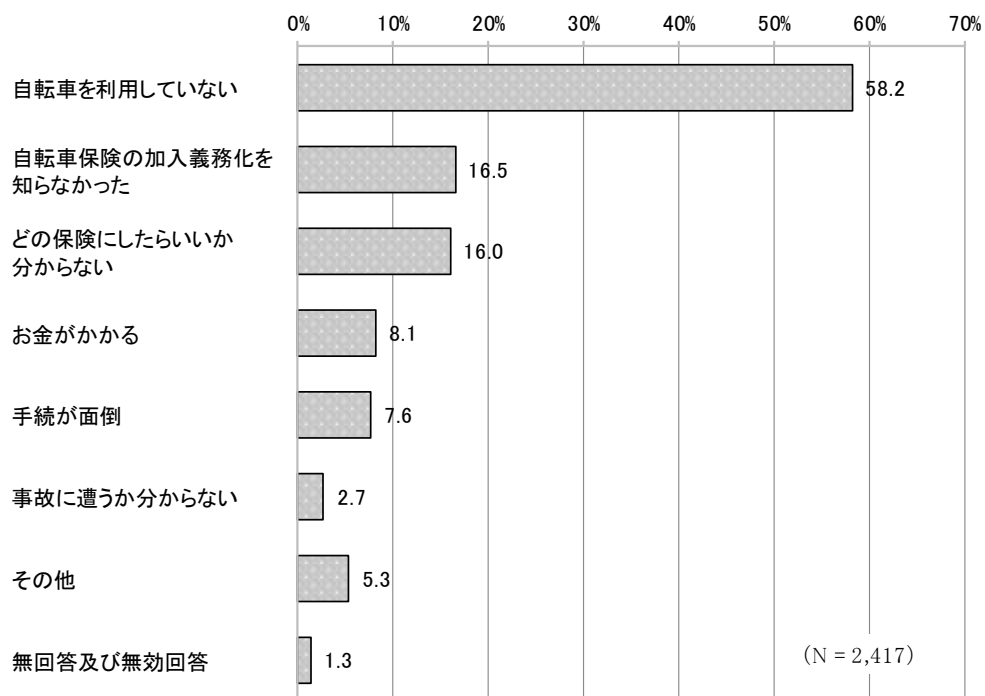
■ 年代別



- ・年代別にみると、30歳代以上のいずれの年代でも「自転車に乗る際に安心である」と回答した人の割合が最も高くなっており、10歳代、20歳代では「特に何も変わらない」と回答した人の割合が最も高くなっている。
- ・「自転車の交通安全についてより意識するようになった」と回答した人の割合は、80歳代以上で最も高く 48.7%となっている。

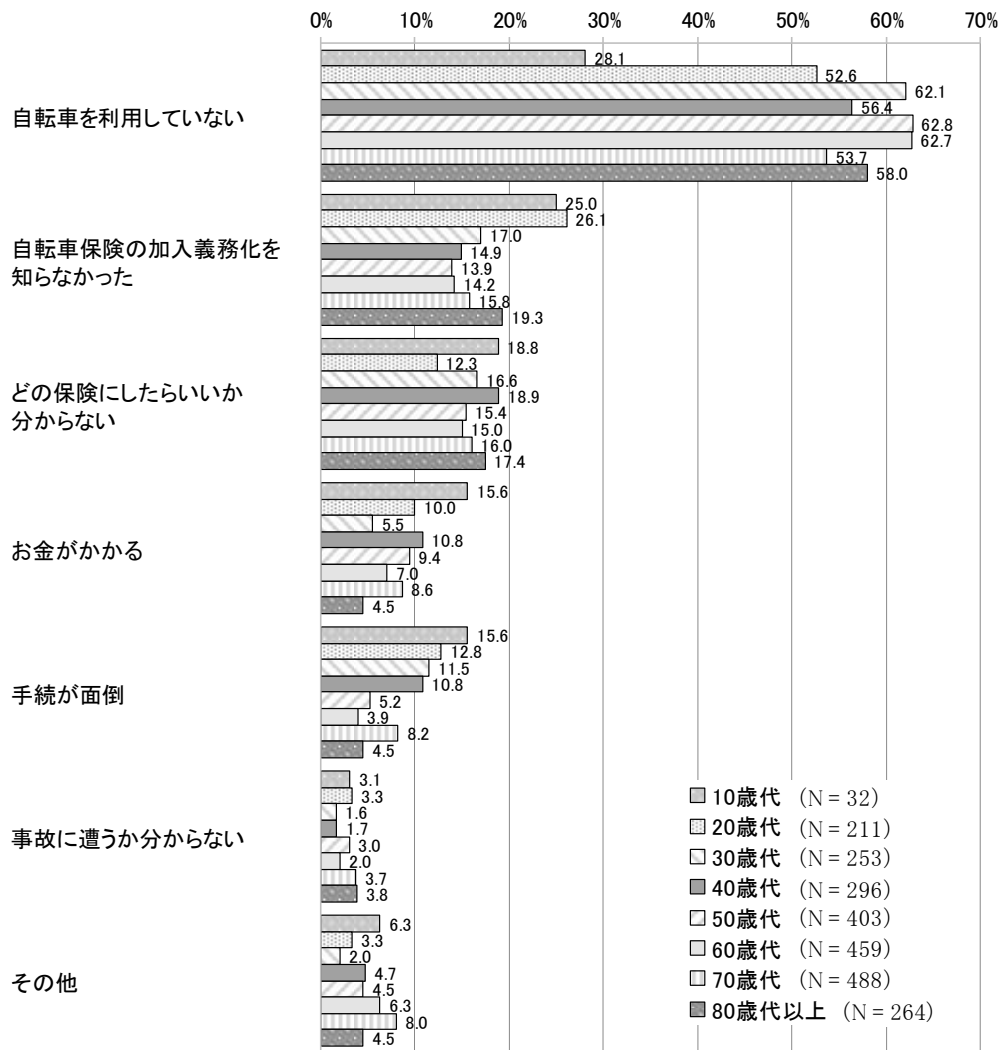
【35-3】 加入していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

■全体



・「自転車を利用していない」と回答した人の割合が 58.2%と最も高く、次いで「自転車保険の加入義務化を知らなかった」16.5%、「どの保険にしたらいいかわからない」16.0%となっている。

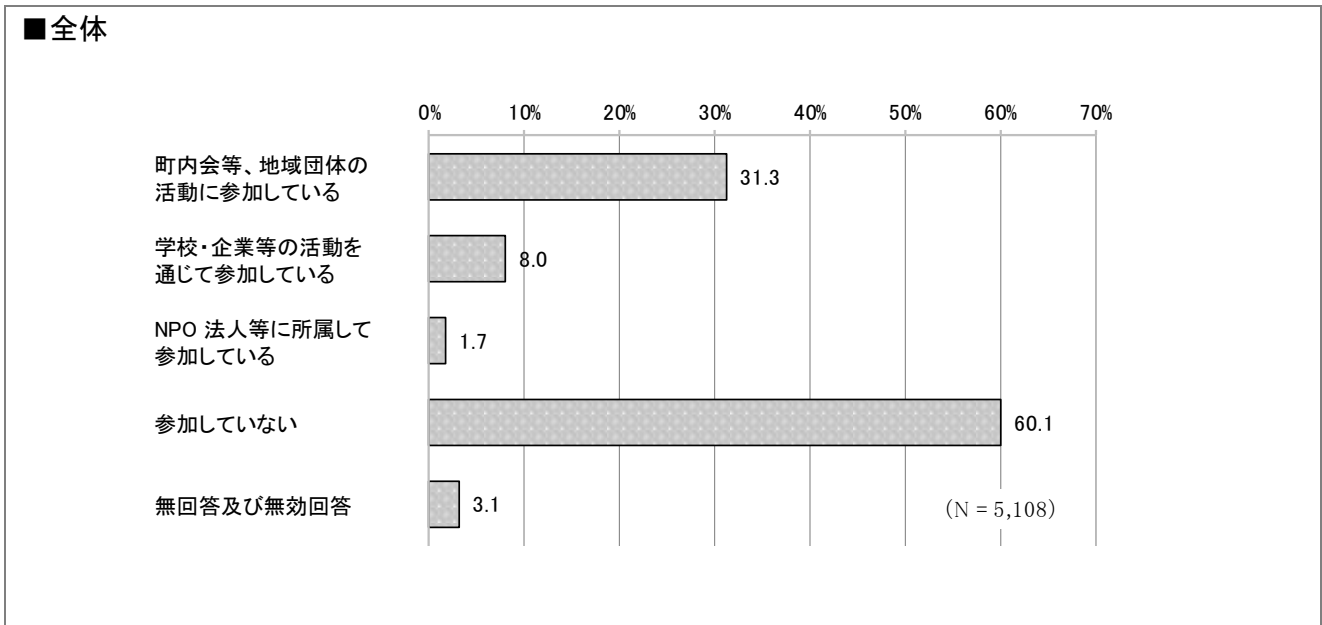
■年代別



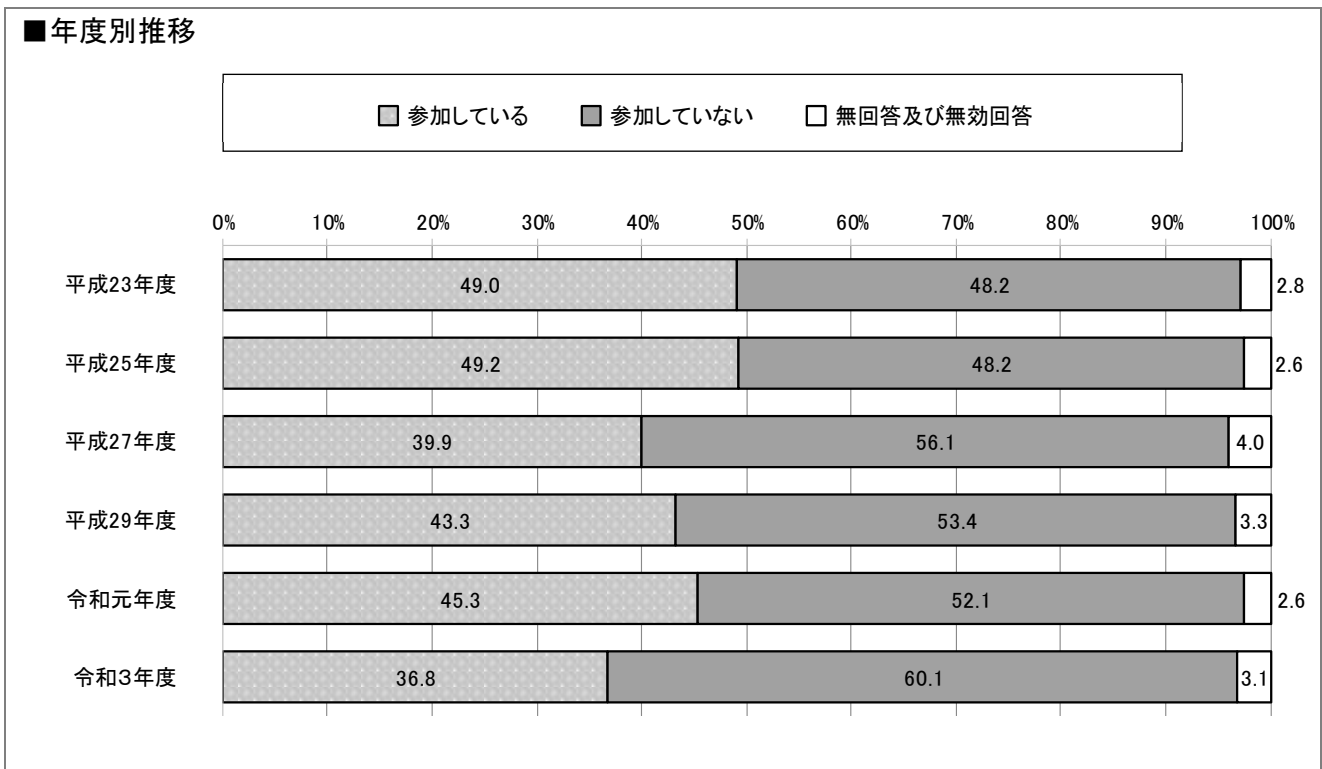
- ・年代別にみると、20歳代以上のいずれの年代でも「自転車を利用していない」と回答した人の割合が5割を超えているが、10歳代では3割を下回っている。
- ・「自転車保険の加入義務化を知らなかった」と回答した人の割合は、他の年代に比べて10歳代、20歳代で高く、2割を超えている。

## 第13章 地域活動等の参加について

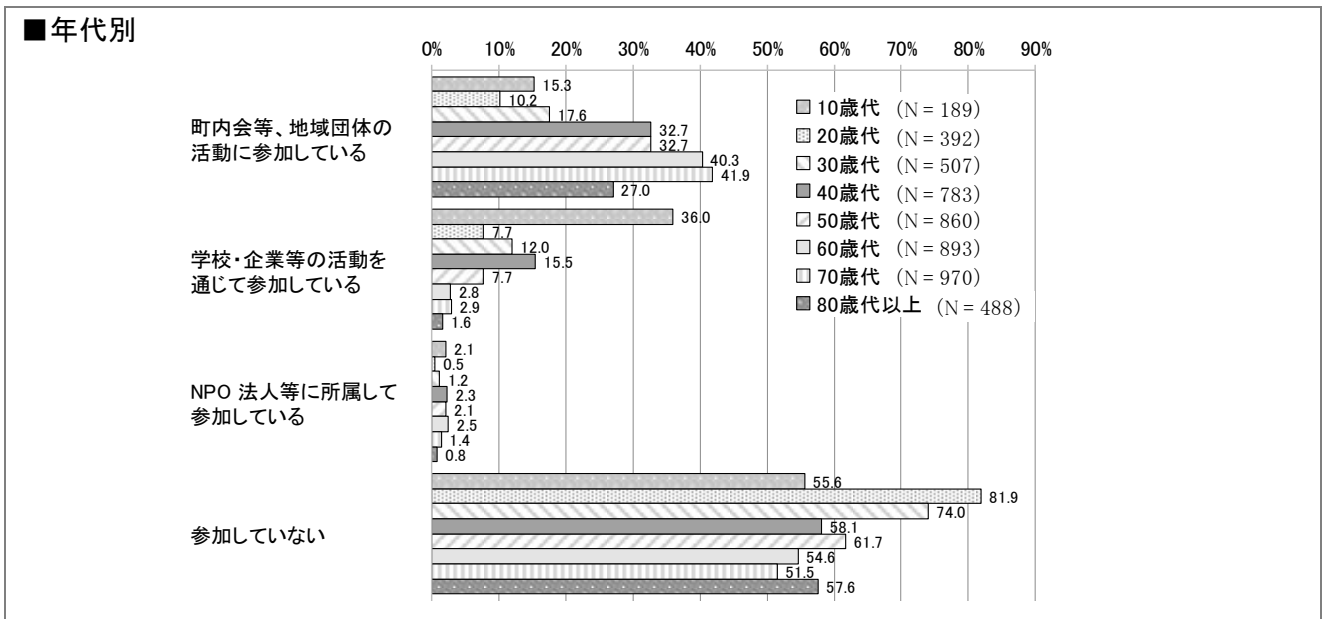
【36】あなたは地域活動・ボランティア活動（インターネットを活用した活動を含む）に参加していますか。（〇はいくつでも）



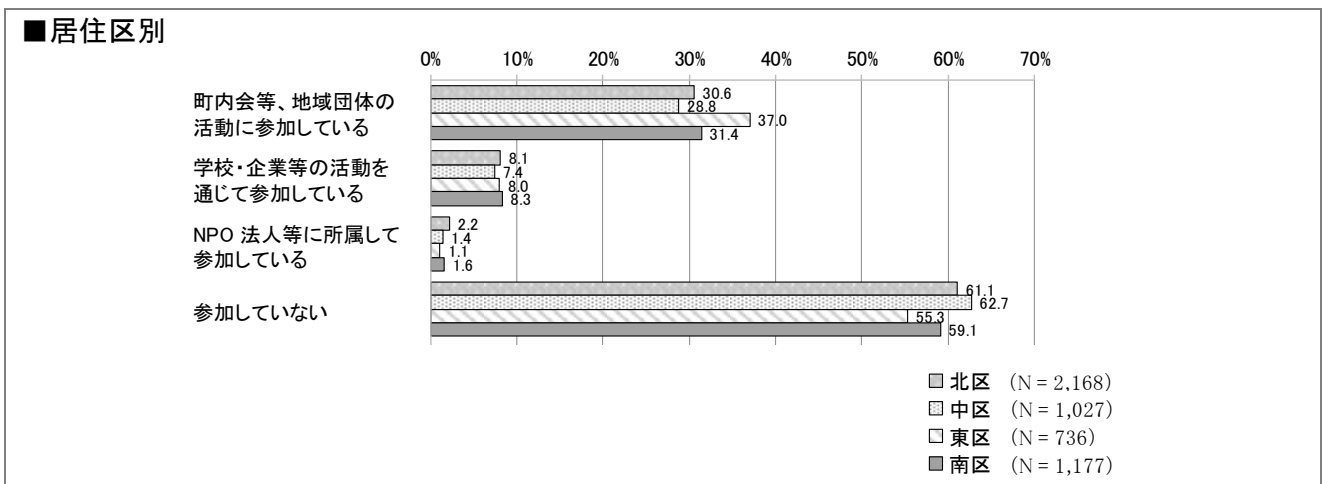
- ・何らかの活動に参加していると回答した人の中では「町内会等、地域団体の活動に参加している」が31.3%と最も高くなっている。
- ・「参加していない」と回答した人の割合が60.1%となっている。



- ・「参加している」と回答した人の割合は平成27年度以降徐々に増加していたが、令和元年度と比べると令和3年度では8.5ポイント減少した。

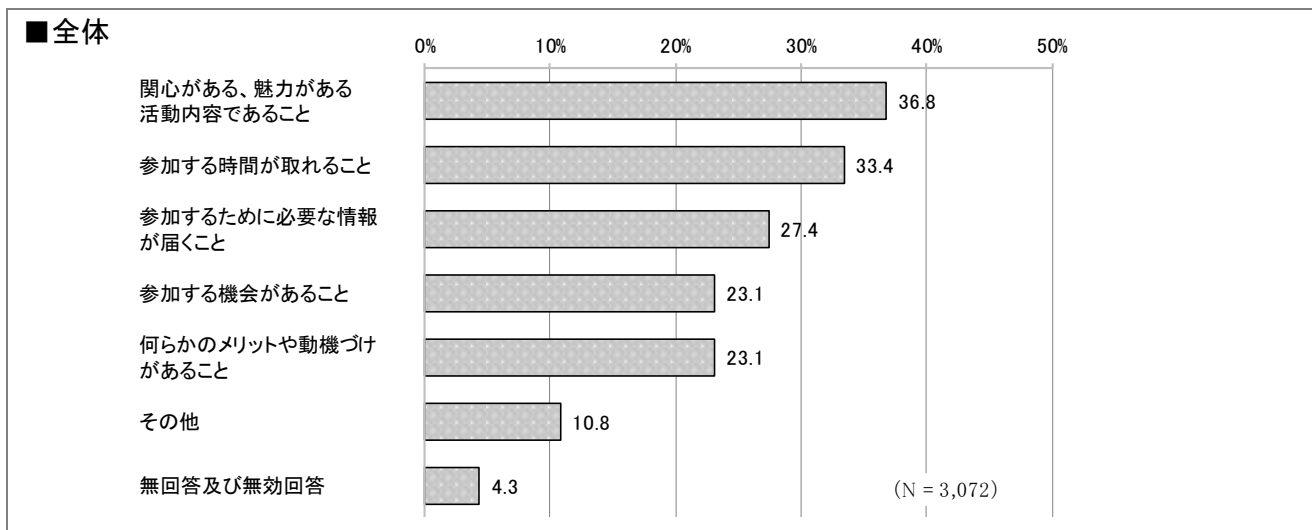


・年代別にみると、20歳代で「参加していない」と回答した人の割合が他の年代に比べて特に高く、8割を超えており、次いで30歳代が74.0%となっている。

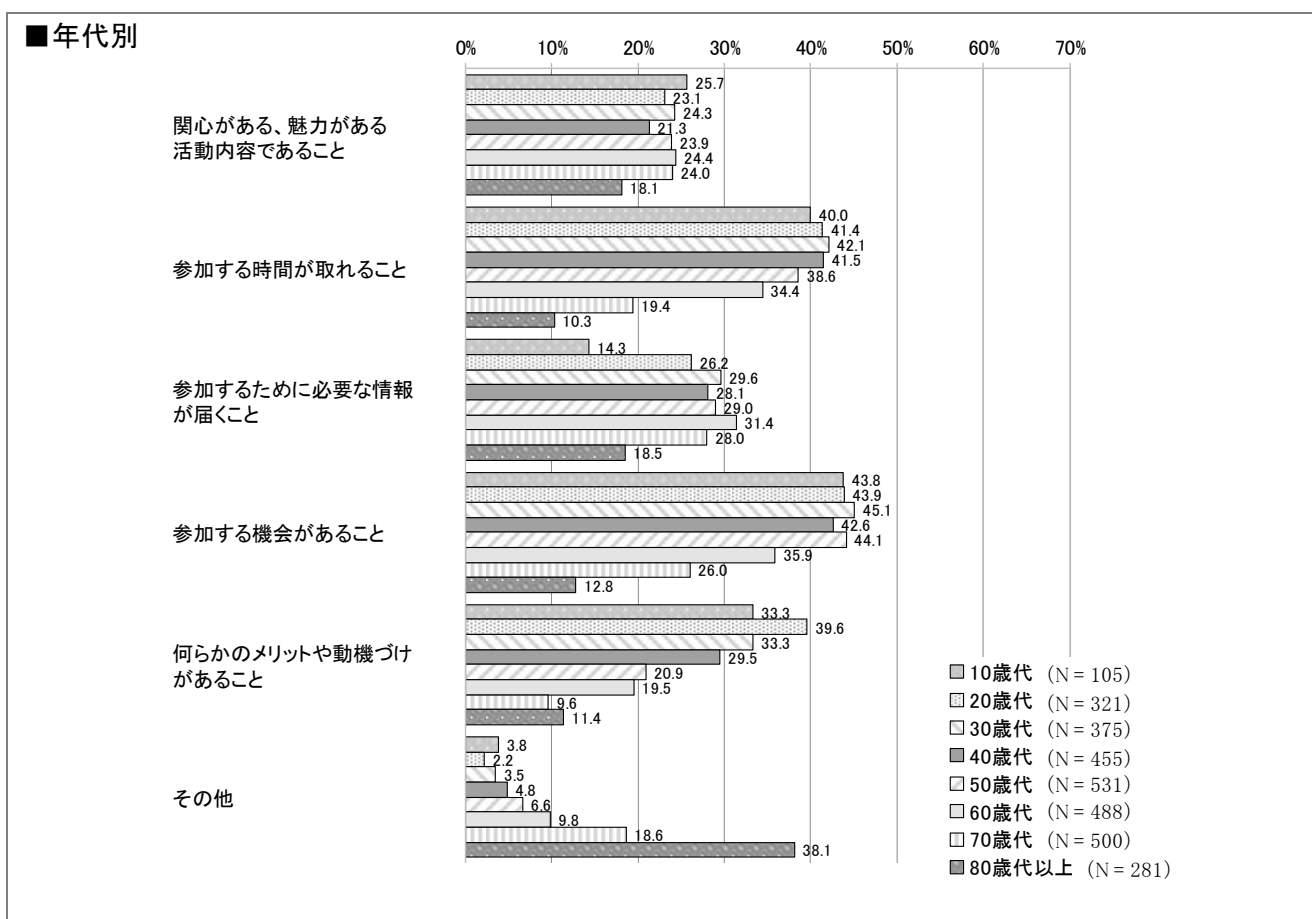


・居住区別にみると、「町内会等、地域団体の活動に参加している」と回答した人の割合が東区で最も高く 37.0%となっている。また、「参加していない」と回答した人の割合は、北区、中区、南区で6割前後となっている。

【36-1】何があれば参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)



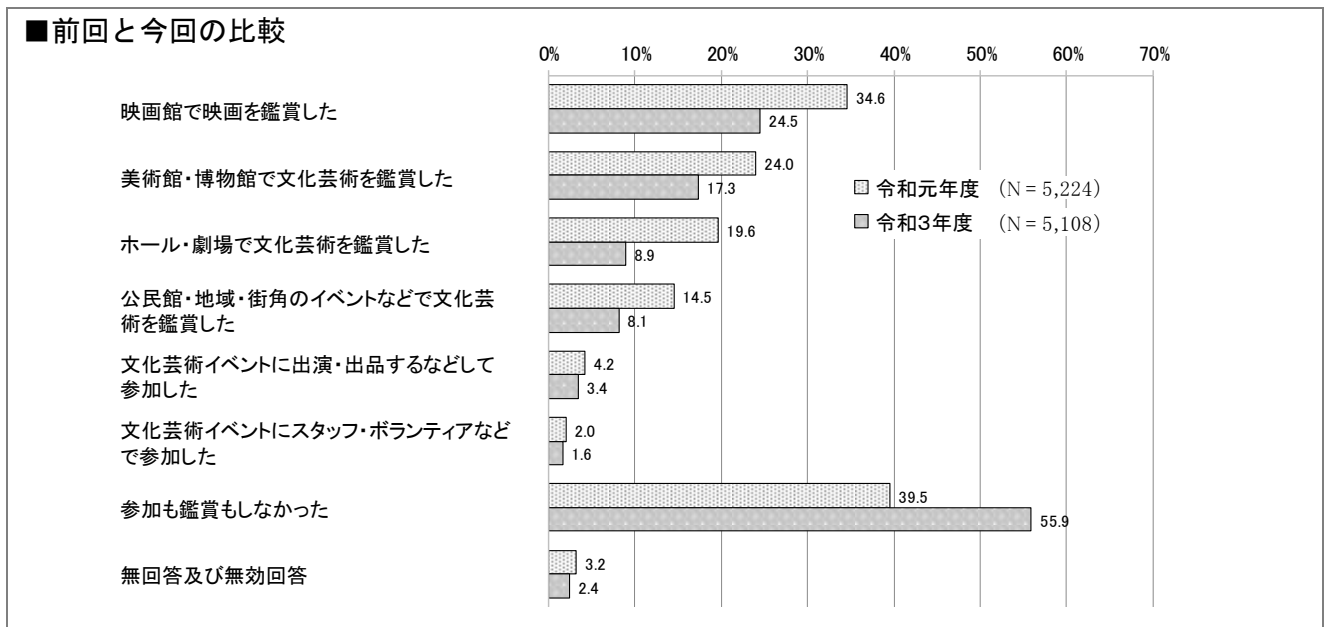
- ・「関心がある、魅力がある活動内容であること」と回答した人の割合が 36.8%と最も高く、次いで「参加する時間が取れること」が 33.4%となっている。



- ・年代別にみると、60歳代以下のいずれの年代でも「関心がある、魅力がある活動内容であること」と回答した人の割合が最も高くなっている。
- ・「何らかのメリットや動機づけがあること」と回答した人の割合は 20歳代で最も高く、39.6%となっている。

## 第14章 文化芸術の振興について

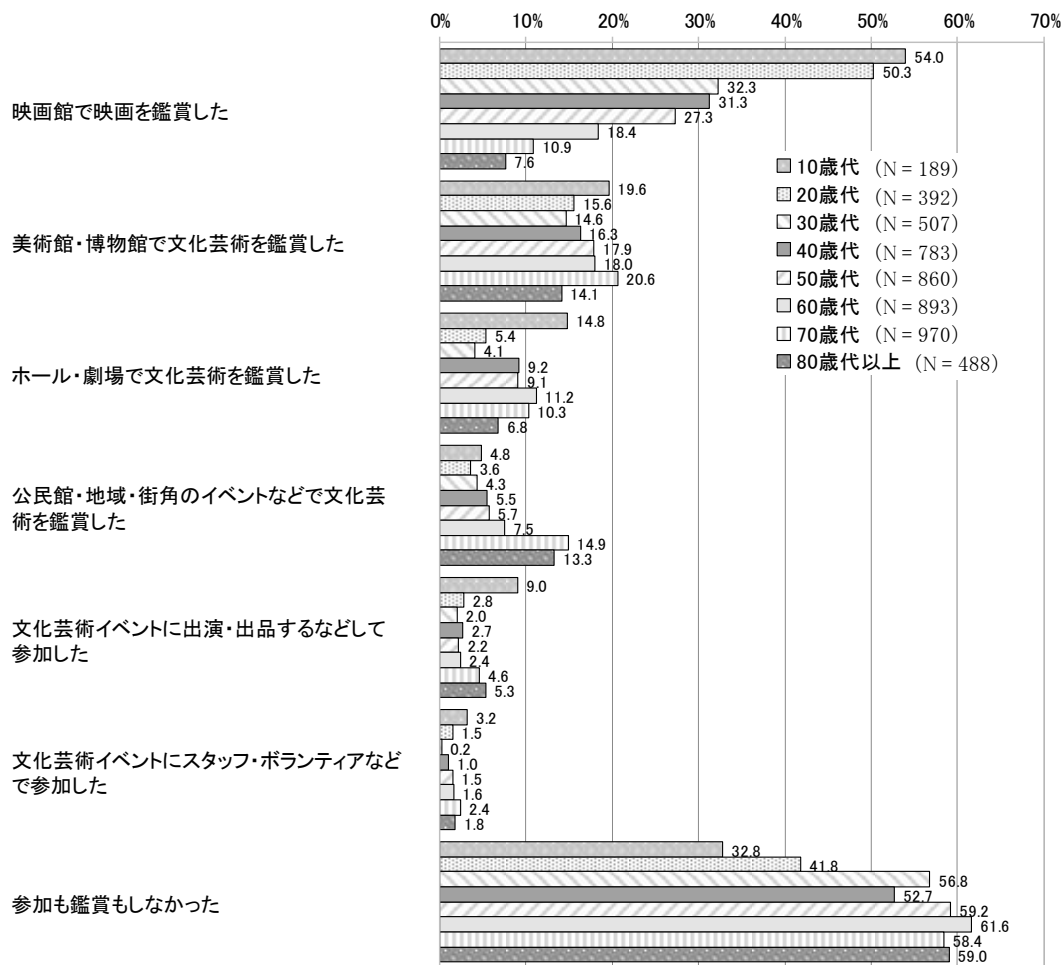
【37】あなたは、過去1年の間に何らかの文化芸術イベントに参加したり、鑑賞したりしましたか。(〇はいくつでも)



- ・「参加も鑑賞もしなかった」と回答した人の割合が55.9%で、残りの41.7%の人は、過去1年の間に何らかの文化芸術イベントに参加又は鑑賞している。
- ・何らかの文化芸術イベントに参加又は鑑賞した人の中では、「映画館で映画を鑑賞した」と回答した人の割合が24.5%と最も高く、次いで「美術館・博物館で文化芸術を鑑賞した」が17.3%となっている。
- ・前回調査と比べると、参加又は鑑賞した人の割合は、すべての文化芸術イベントで減少している。
- ・「参加も鑑賞もしなかった」と回答した人の割合が16.4ポイント増加している。



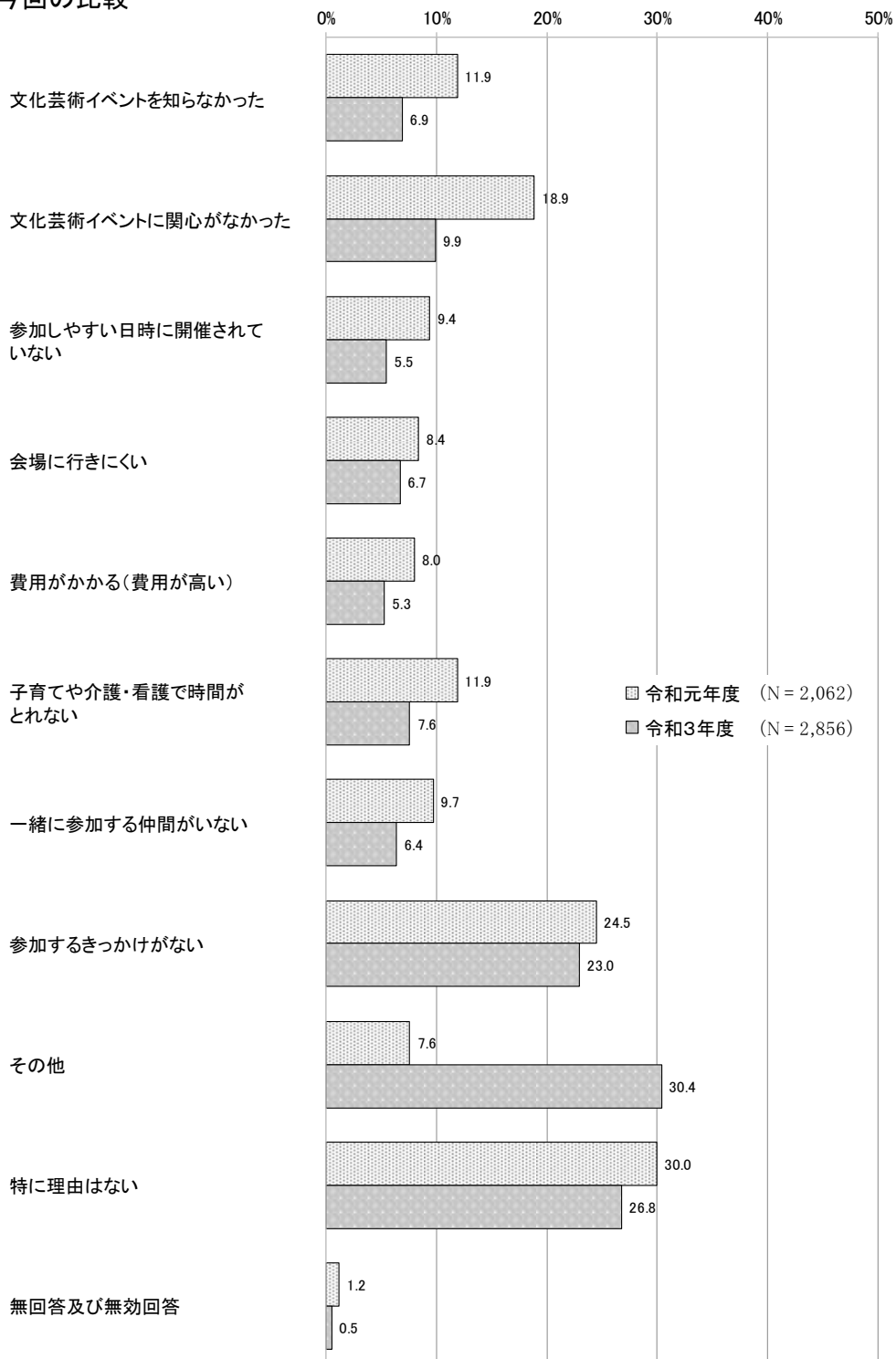
■年代別



- ・年代別にみると、10歳代、20歳代で「映画館で映画を鑑賞した」と回答した人の割合が最も高く、いずれも5割を超えている。それ以外の年代では「参加も鑑賞もしなかった」と回答した人の割合が最も高く、いずれも5割を超えている。
- ・「ホール・劇場で文化芸術を鑑賞した」「文化芸術イベントに出演・出品するなどして参加した」の割合は10歳代が最も高く、「美術館・博物館で文化芸術を鑑賞した」の割合は70歳代が最も高くなっている。
- ・「公民館・地域・街角のイベントなどで文化芸術を鑑賞した」の割合は、70歳代以上で他の年代と比べて高くなっている。

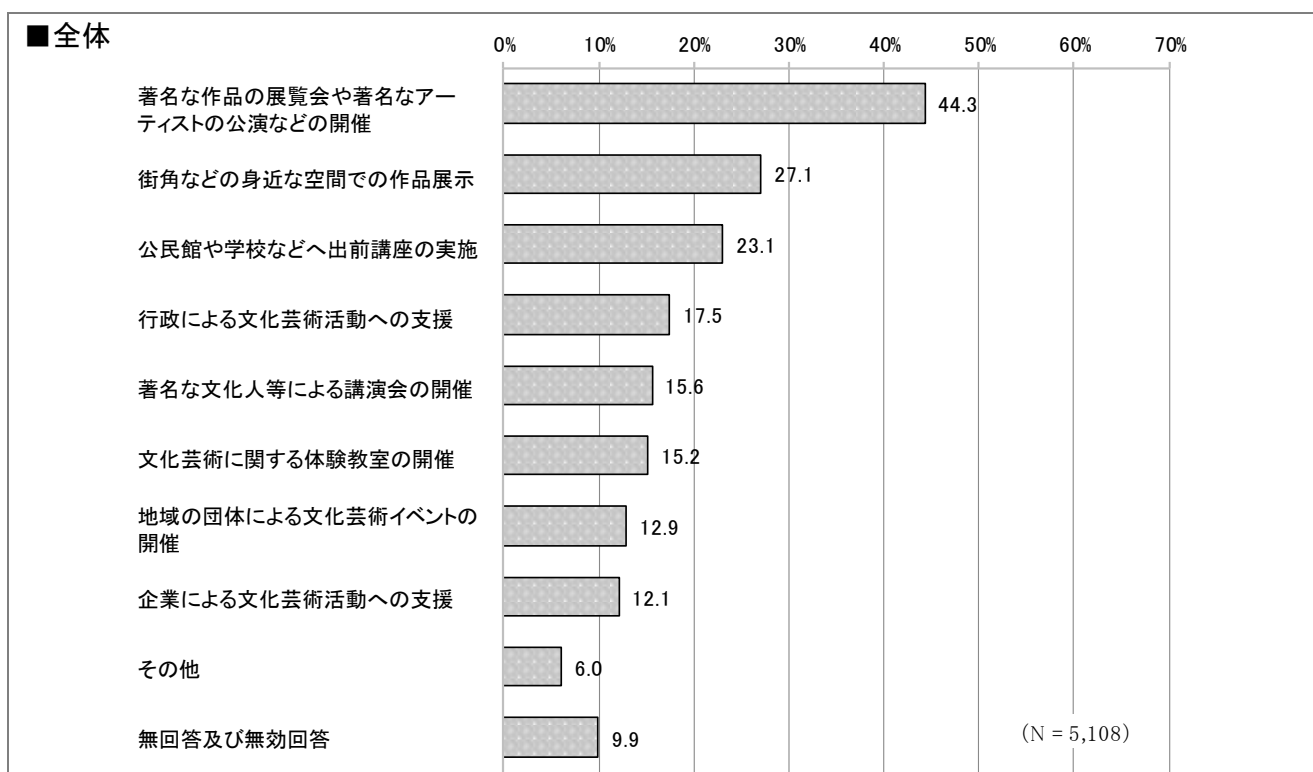
【37-1】文化芸術イベントに参加しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

■前回と今回の比較

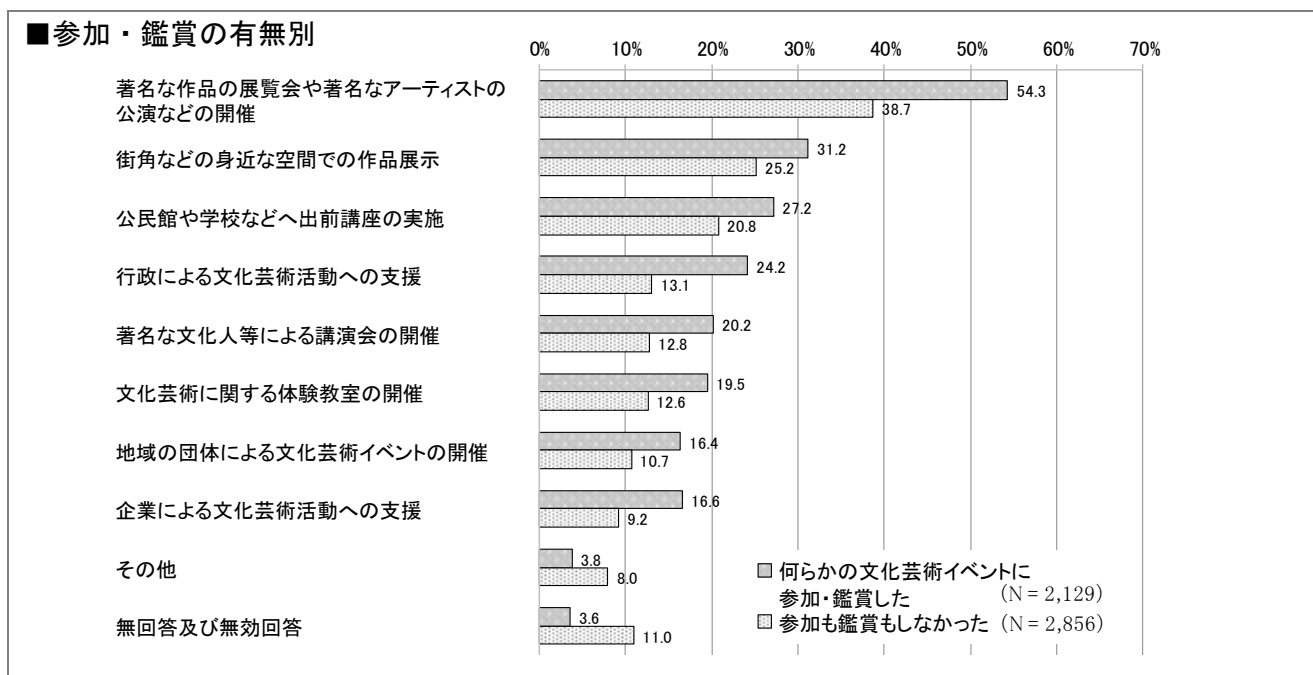


- ・「その他」と回答した人の割合が 30.4%と最も高く、次いで「特に理由はない」26.8%、「参加するきっかけがない」23.0%となっている。
- ・前回調査と比べると「その他」が 22.8ポイント増加している。
- ・「文化芸術イベントに関心がなかった」が 9.0ポイント減少している。

【38】あなたは、文化芸術が市民にとって身近になるためには、どのような取組が必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

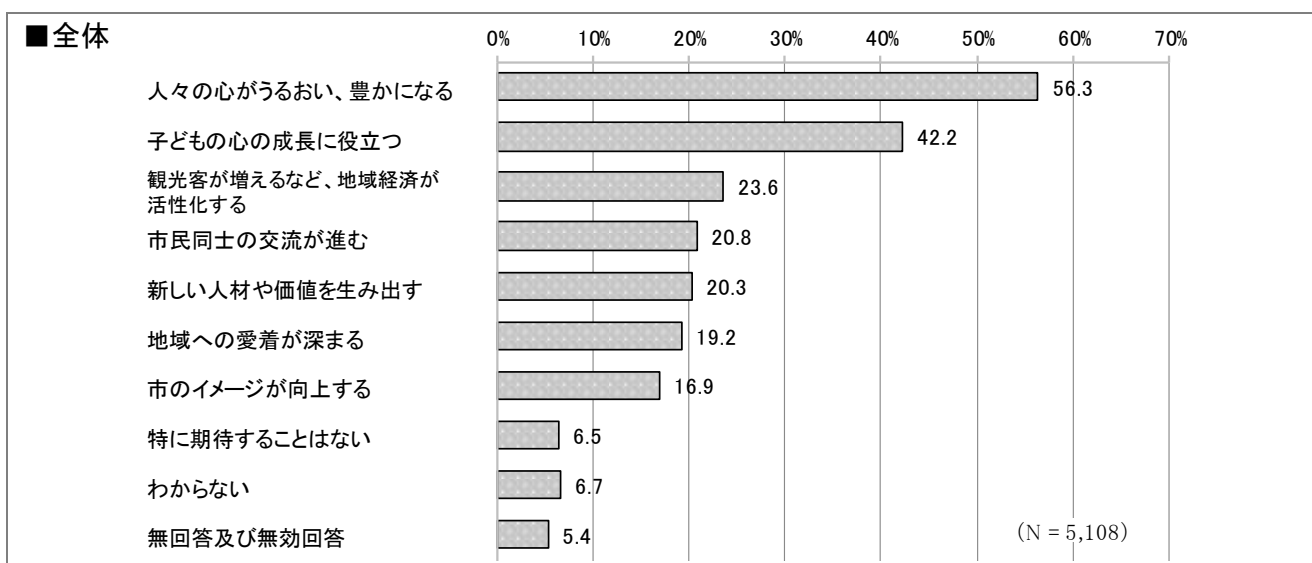


- ・「著名な作品の展覧会や著名なアーティストの公演などの開催」と回答した人の割合が44.3%と最も高く、次いで「街角などの身近な空間での作品展示」27.1%、「公民館や学校などへ出前講座の実施」23.1%となっている。

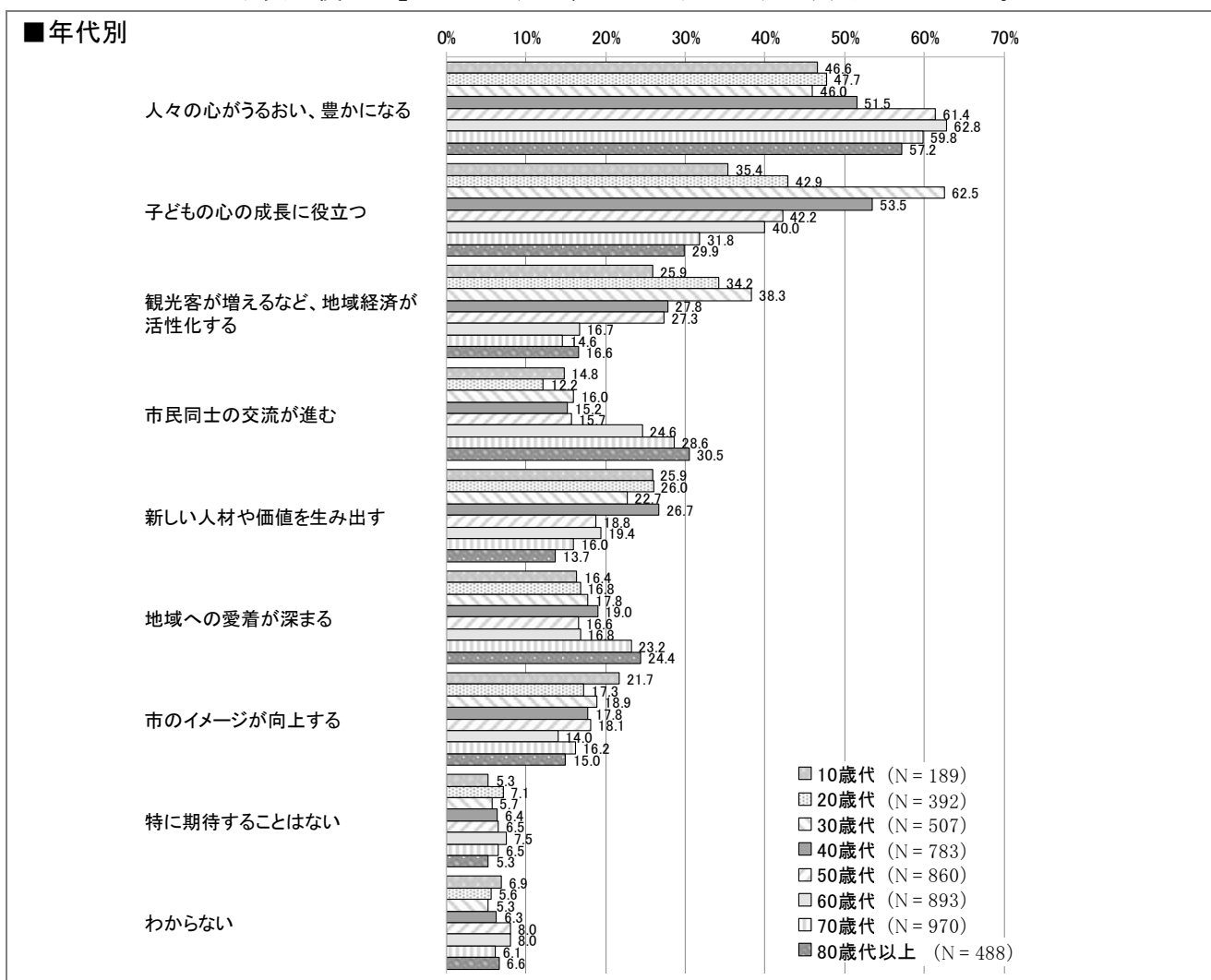


- ・参加・鑑賞の有無別にみると、いずれの取組も参加・鑑賞した人の方がしなかった人より割合が高い。
- ・「著名な作品の展覧会や著名なアーティストの公演などの開催」と回答した人の割合が参加・鑑賞した人で54.3%と、しなかった人の割合を15.6ポイント上回っている。

【39】文化芸術が市民にとってより身近になることによって、あなたはどんな効果を期待しますか。(〇はいくつでも)



・「人々の心がうるおい、豊かになる」と回答した人の割合が 56.3%と最も高く、次いで「子どもの心の成長に役立つ」が 42.2%と、この2項目が特に高くなっている。



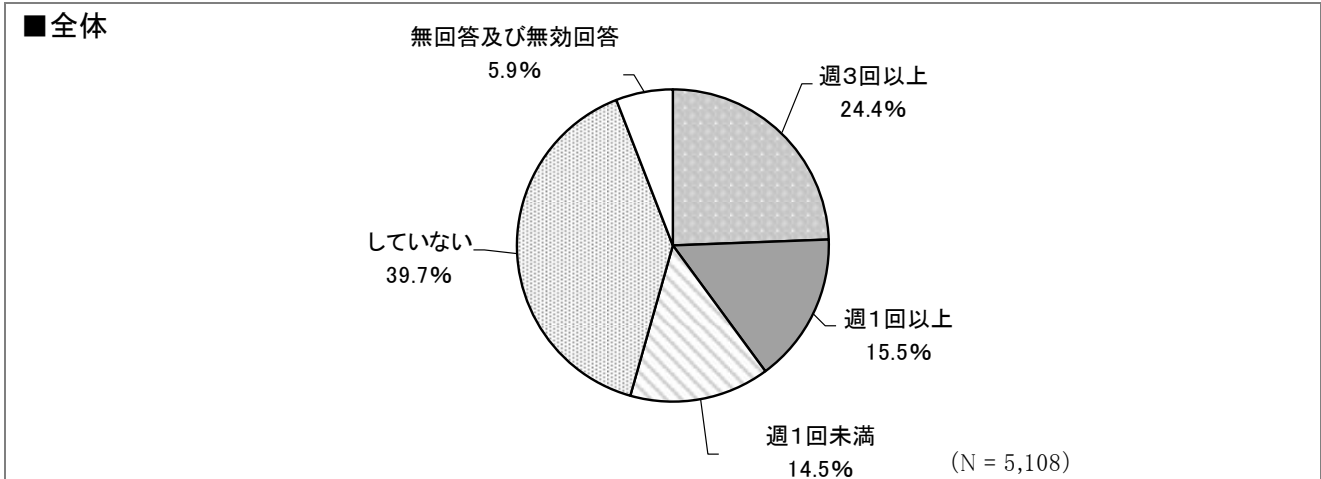
・年代別にみると、「子どもの心の成長に役立つ」と回答した人の割合は 30 歳代、40 歳代で他の年代と比べて高く、30 歳代では特に高く 6 割を超えている。

## 第15章 スポーツの推進について

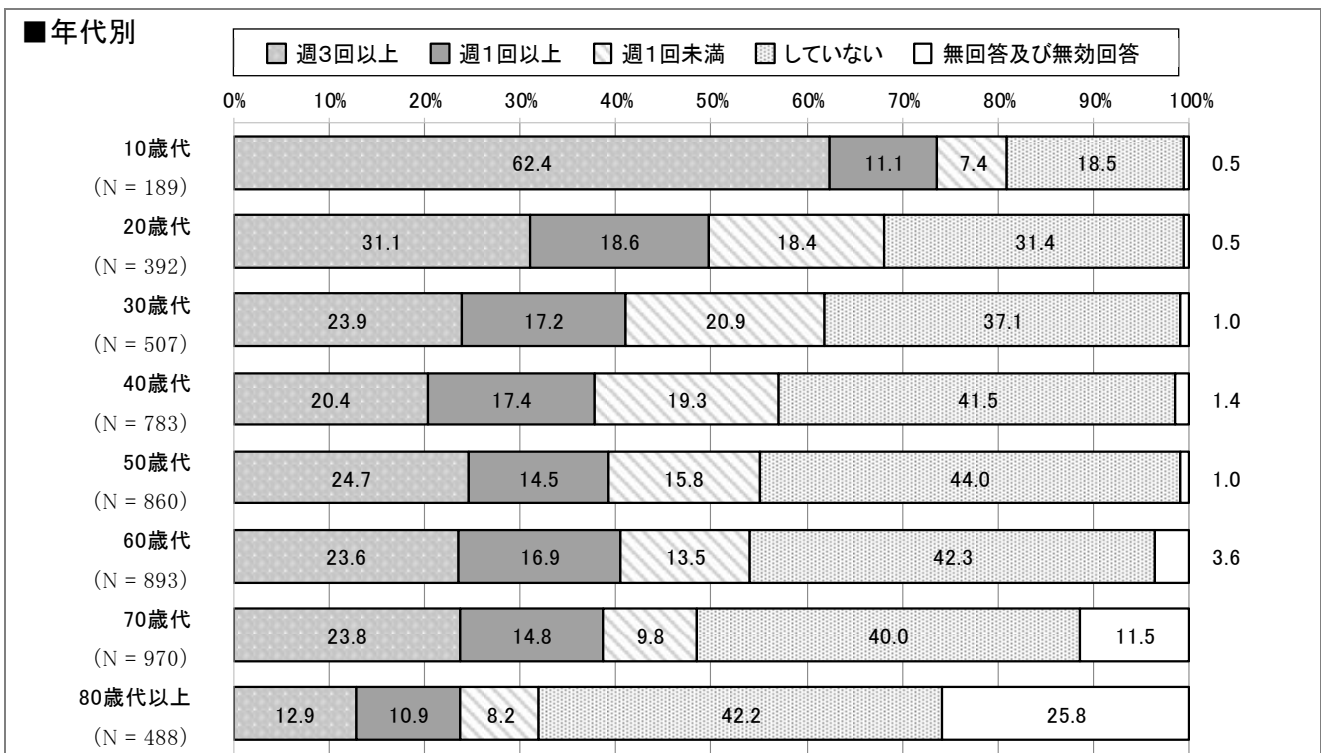
【40】あなたは、過去1年間に、「するスポーツ」、「みるスポーツ」、「ささえるスポーツ」をそれぞれどのくらいの頻度でしましたか。(〇は項目ごとに1つずつ)

### ①「する」スポーツ※

※徒歩・自転車での通勤、釣り、キャンプ、筋力トレーニング、健康体操、競技スポーツなどを含むスポーツの実施



- ・過去1年間にスポーツをした人の頻度は、「週3回以上」と回答した人の割合が24.4%、次いで「週1回以上」15.5%、「週1回未満」14.5%となっており、合わせるとスポーツをした人は54.4%となっている。一方、39.7%の人が「していない」と回答している。

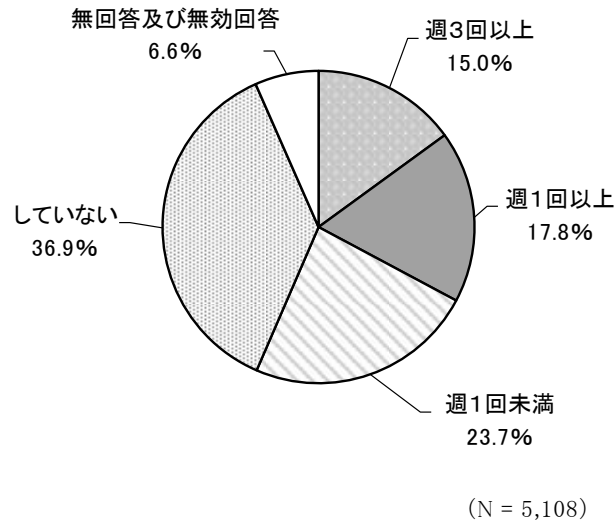


- ・年代別にみると、過去1年間にスポーツをした人の割合は、年代が上がるにつれて減少する傾向がみられる。
- ・10歳代では「週3回以上」と回答した人の割合が高く、6割を超えている。

## ②「みる」スポーツ※

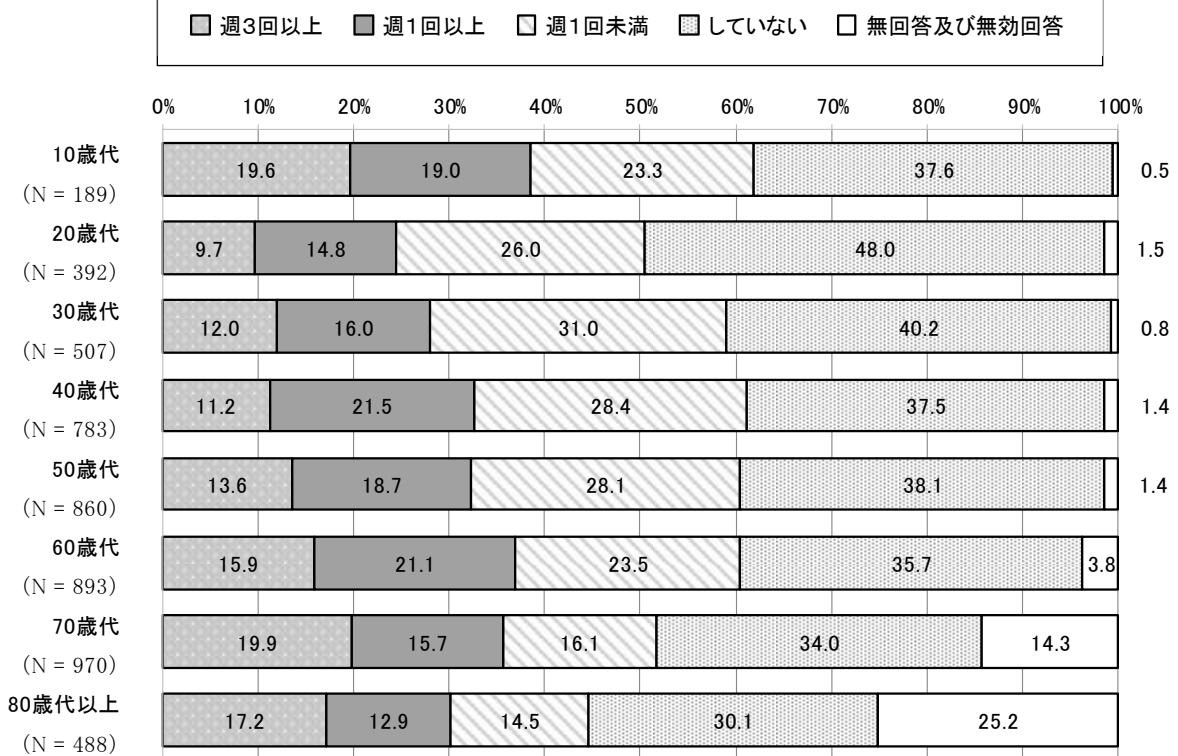
※家族の試合の応援、テレビやインターネット視聴、競技場での応援などを含むスポーツの観戦

### ■全体



- ・過去1年間にスポーツをみた人の頻度は、「週1回未満」と回答した人の割合が最も高く23.7%、次いで「週1回以上」17.8%、「週3回以上」15.0%となっており、スポーツをみた人は56.5%となっている。
- ・一方、36.9%の人が「していない」と回答している。

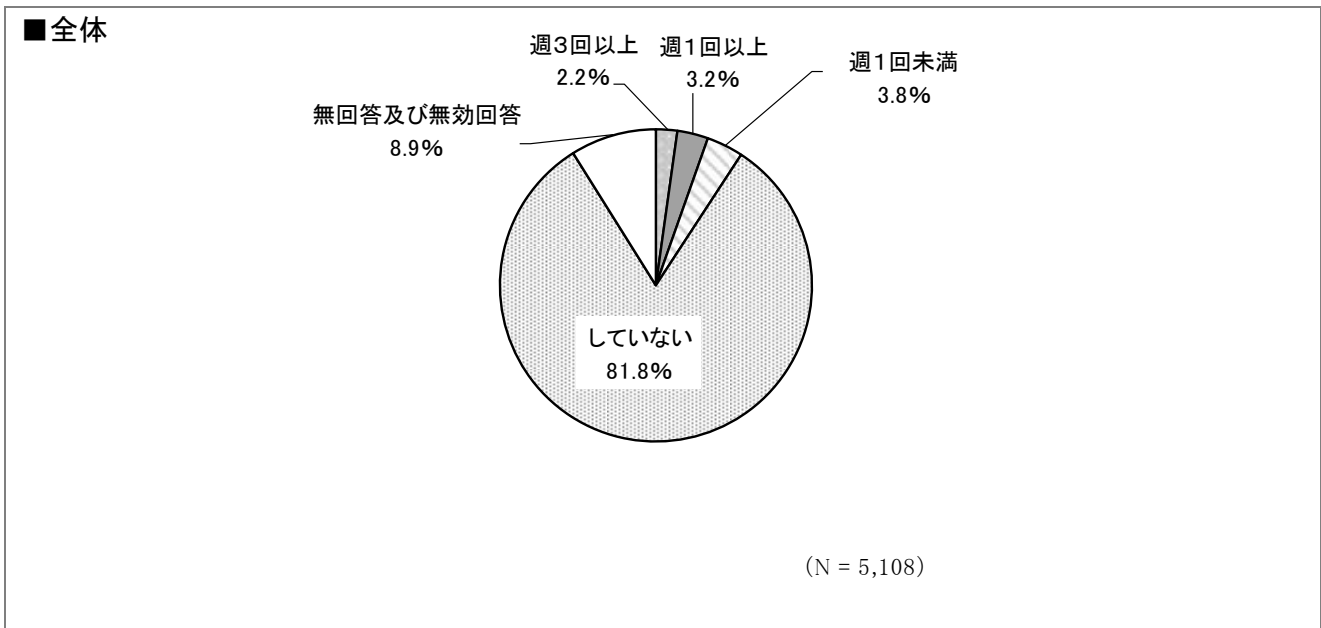
### ■年代別



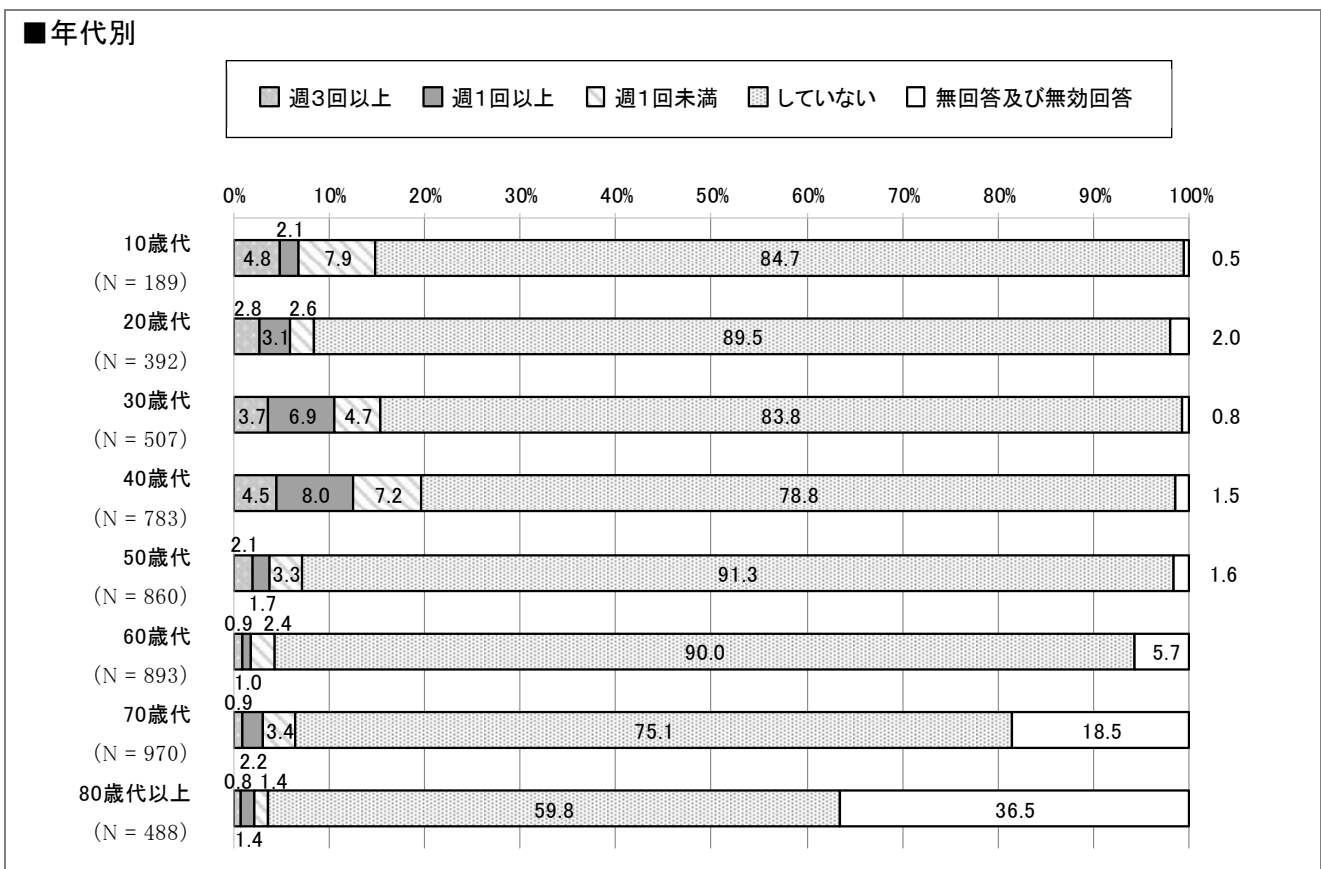
- ・年代別にみると、過去1年間にスポーツをみた人の割合は、10歳代及び30歳代から60歳代で約6割となっている。80歳代以上では44.6%と他の年代に比べて低くなっている。
- ・20歳代で「していない」と回答した人の割合が他の年代に比べて高く、48.0%となっている。

### ③「ささえる」スポーツ\*

※指導、教室への送迎、食事の管理、団体運営の手伝い、大会の運営ボランティアなどを含むスポーツの支援



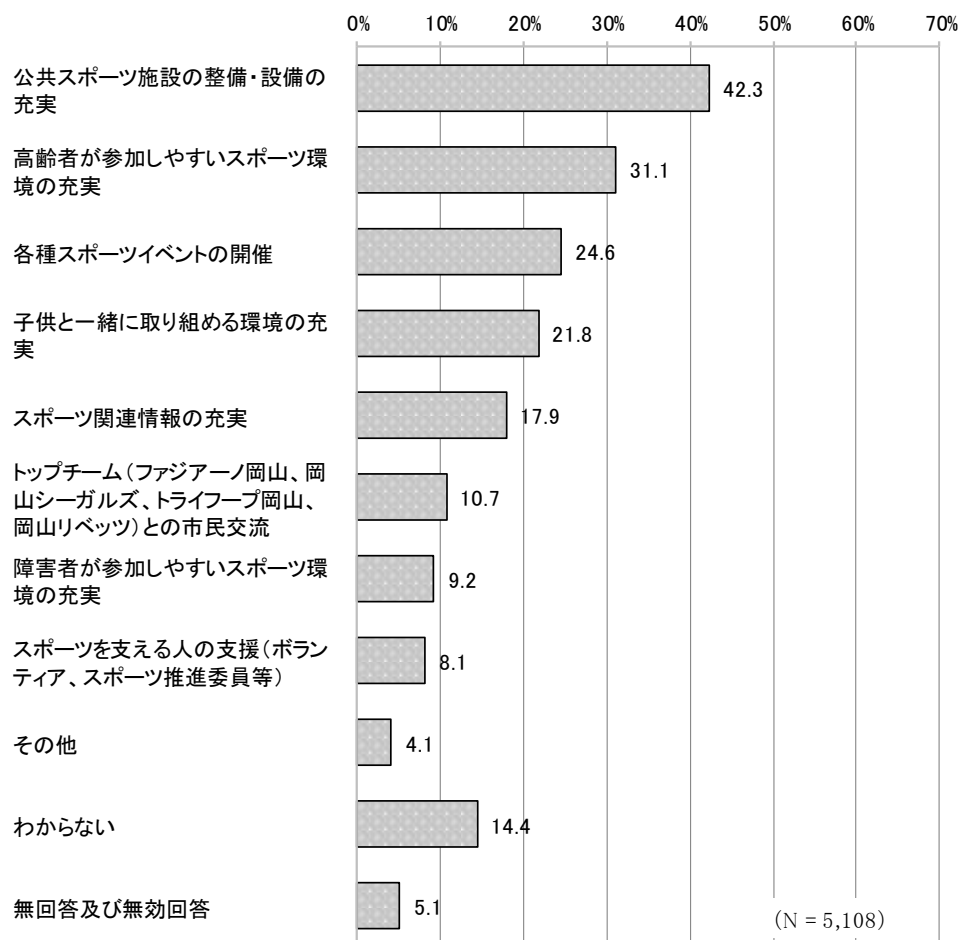
- ・過去1年間にささえるスポーツをした人の頻度は、「週1回未満」と回答した人の割合が3.8%、次いで「週1回以上」3.2%、「週3回以上」2.2%となっており、ささえるスポーツをした人は9.2%となっている。
- ・一方、81.8%の人が「していない」と回答している。



- ・年代別にみると、ささえるスポーツをした人は40歳代で最も高く19.7%となっており、次いで30歳代が15.3%、10歳代が14.8%となっている。

【41】今よりスポーツを実施する頻度を増やすためには、何が必要と思いますか。  
 (〇は3つまで)

■全体



・「公共スポーツ施設の整備・設備の充実」と回答した人の割合が最も高く 42.3%、次いで「高齢者が参加しやすいスポーツ環境の充実」が 31.1%となっている。



■【年代別】トップ5

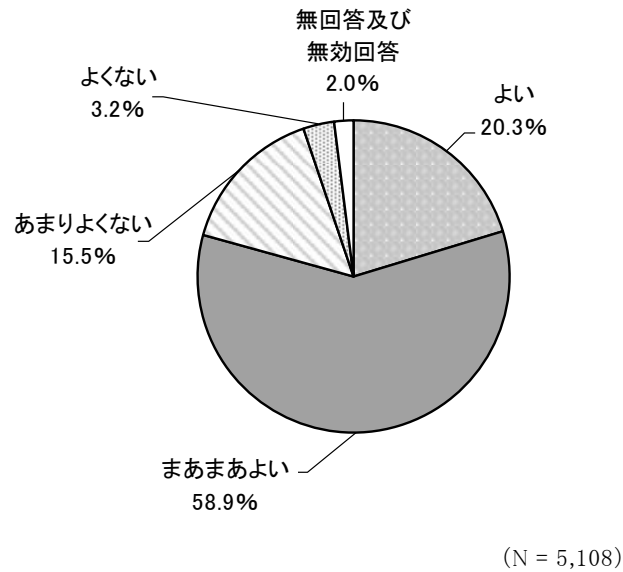
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	高齢者が参加しやすいスポーツ環境の充実	各種スポーツイベントの開催	子供と一緒に取り組める環境の充実	スポーツ関連情報の充実
N=5,108	42.3%	31.1%	24.6%	21.8%	17.9%
10歳代	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	各種スポーツイベントの開催	子供と一緒に取り組める環境の充実	トップチーム（フアジャーノ岡山、岡山シーガルズ、トライフープ岡山、岡山リベッツ）との市民交流	スポーツ関連情報の充実
N=189	57.7%	32.8%	22.8%	22.2%	15.3%
20歳代	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	各種スポーツイベントの開催	子供と一緒に取り組める環境の充実	スポーツ関連情報の充実	トップチーム（フアジャーノ岡山、岡山シーガルズ、トライフープ岡山、岡山リベッツ）との市民交流
N=392	57.1%	34.4%	27.3%	23.5%	12.0%
30歳代	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	子供と一緒に取り組める環境の充実	各種スポーツイベントの開催	スポーツ関連情報の充実	トップチーム（フアジャーノ岡山、岡山シーガルズ、トライフープ岡山、岡山リベッツ）との市民交流
N=507	52.5%	46.4%	33.1%	19.5%	16.2%
40歳代	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	子供と一緒に取り組める環境の充実	各種スポーツイベントの開催	スポーツ関連情報の充実	トップチーム（フアジャーノ岡山、岡山シーガルズ、トライフープ岡山、岡山リベッツ）との市民交流
N=783	48.3%	34.7%	30.3%	19.7%	14.3%
50歳代	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	各種スポーツイベントの開催	スポーツ関連情報の充実	高齢者が参加しやすいスポーツ環境の充実	子供と一緒に取り組める環境の充実
N=860	45.9%	30.0%	22.3%	21.9%	17.9%
60歳代	高齢者が参加しやすいスポーツ環境の充実	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	各種スポーツイベントの開催	スポーツ関連情報の充実	子供と一緒に取り組める環境の充実
N=893	46.2%	40.6%	21.8%	17.2%	14.8%
70歳代	高齢者が参加しやすいスポーツ環境の充実	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	各種スポーツイベントの開催	スポーツ関連情報の充実	子供と一緒に取り組める環境の充実
N=970	54.4%	29.9%	14.6%	14.5%	11.1%
80歳代以上	高齢者が参加しやすいスポーツ環境の充実	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	障害者が参加しやすいスポーツ環境の充実	子供と一緒に取り組める環境の充実	各種スポーツイベントの開催
N=488	50.8%	26.4%	12.5%	11.5%	11.1%

- ・年代別にみると、「公共スポーツ施設の整備・設備の充実」が10歳代から50歳代で1位に、60歳代から80歳代以上では2位となっている。
- ・60歳代以上では「高齢者が参加しやすいスポーツ環境の充実」が1位、30歳代と40歳代では「子供と一緒に取り組める環境の充実」が2位となっている。

## 第16章 健康づくりについて

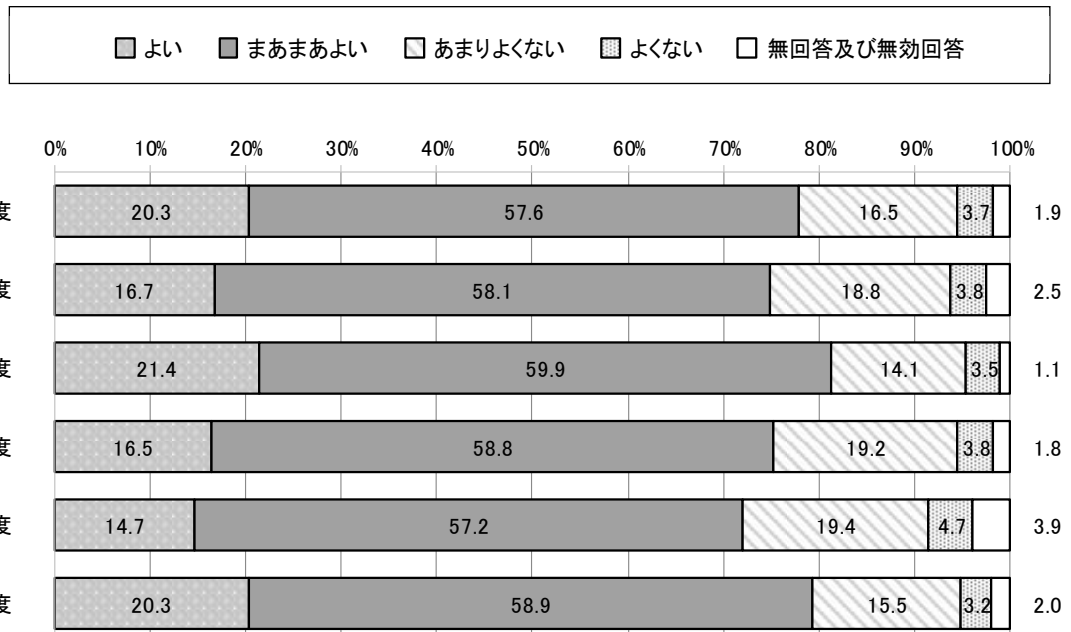
### 【42】現在の健康状態をどのように感じていますか。

#### ■全体



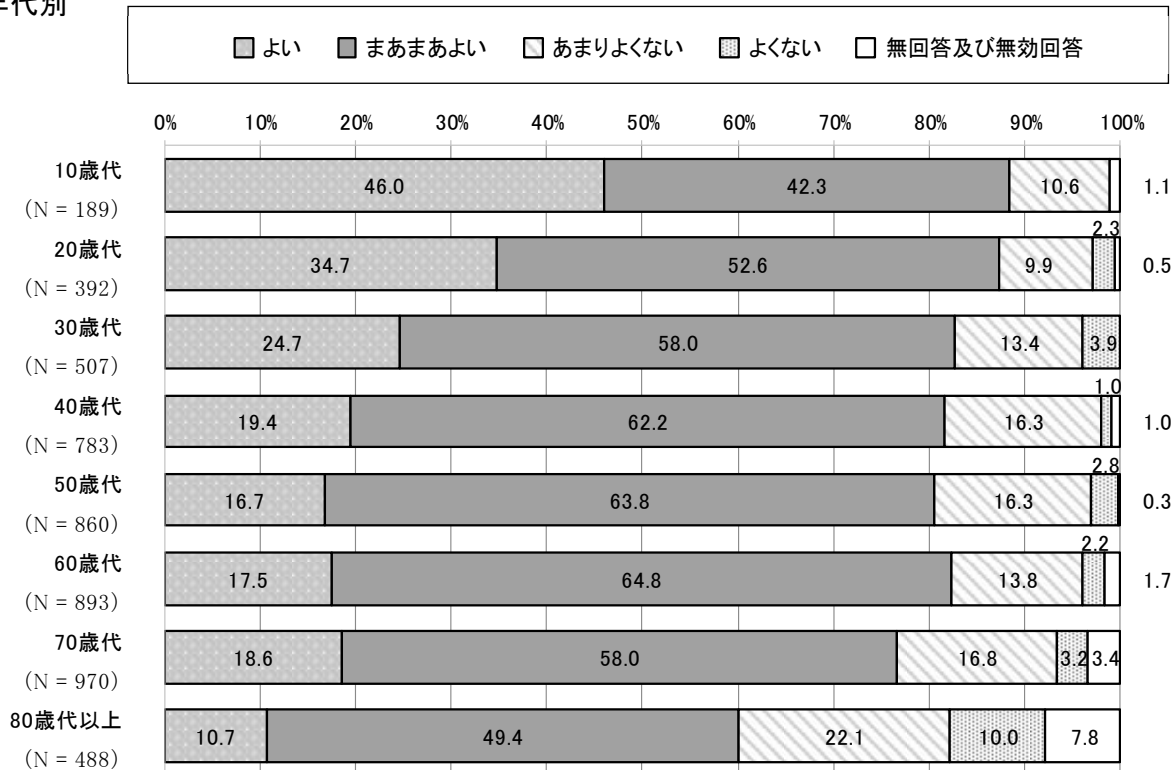
- ・「よい」「まあまあよい」と回答した人の割合は79.2%となっている。
- ・「あまりよくない」「よくない」と回答した人の割合は18.7%となっている。

#### ■年度別推移



- ・「よい」「まあまあよい」と回答した人の割合は、平成27年度以降徐々に低下していたが、令和3年度では令和元年度と比べて7.3ポイント増加している。

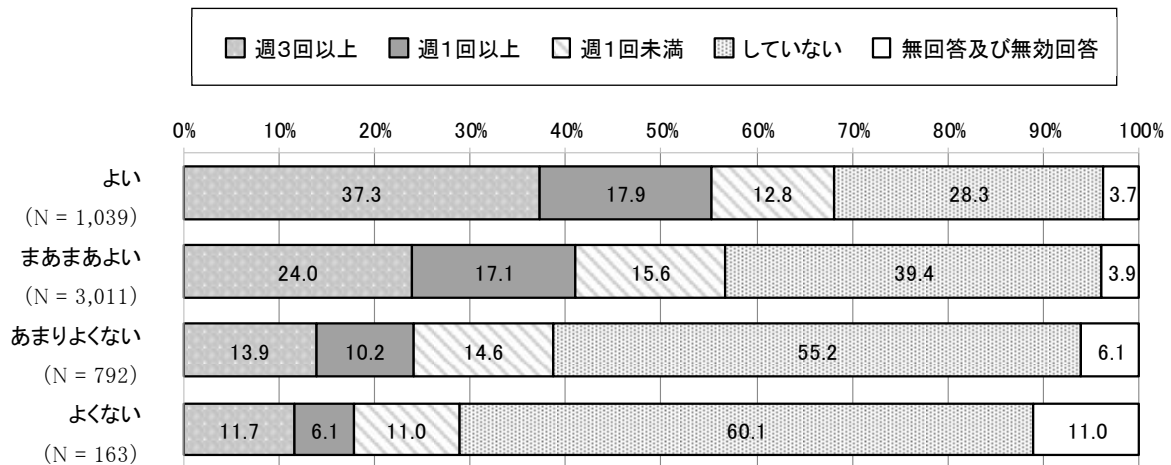
## ■年代別



- ・年代別にみると、「よい」「まあまあよい」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて概ね減少する傾向にあり、80歳代以上では60.1%となっている。

## ■健康状態別の

### 「する」スポーツ実施頻度（問40①）

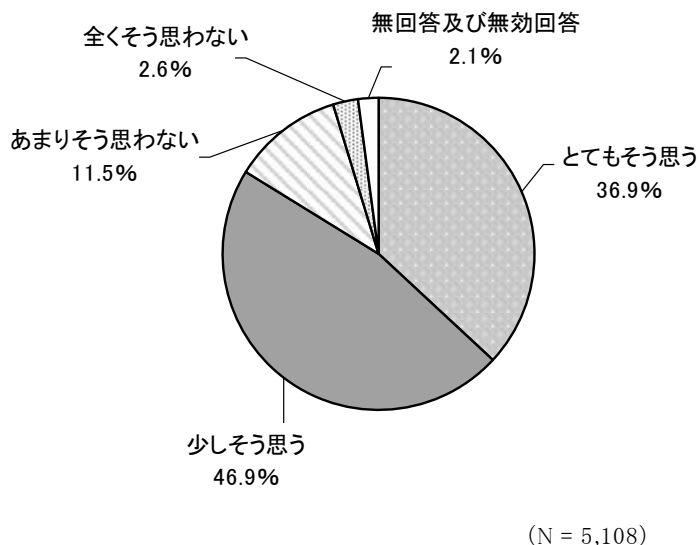


- ・健康状態別のスポーツ実施頻度をみると、健康状態がよい人ほどスポーツ実施頻度が高い傾向にあり、健康状態を「よい」とした人でスポーツの実施頻度が「週3回以上」「週1回以上」と回答した人の割合が5割を超えている。
- ・一方、健康状態を「よくない」とした人では「週3回以上」「週1回以上」が17.8%にとどまっている。

【43】日常生活のなかで、あなたの感じ方に近いものに○をつけてください。

①たとえば、病気になったり、障害を抱えたとしても前向きに暮らしていこうと思いますか。

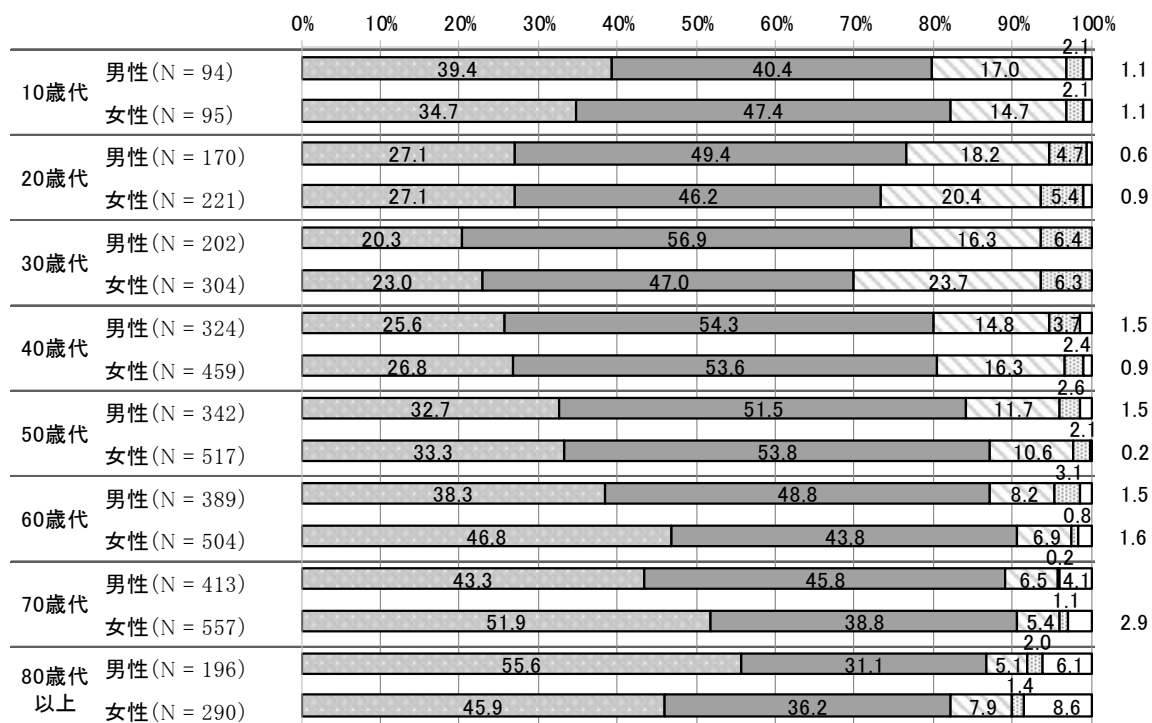
■全体



・「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人の割合が83.8%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した人の割合が14.1%となっている。

■年代別性別

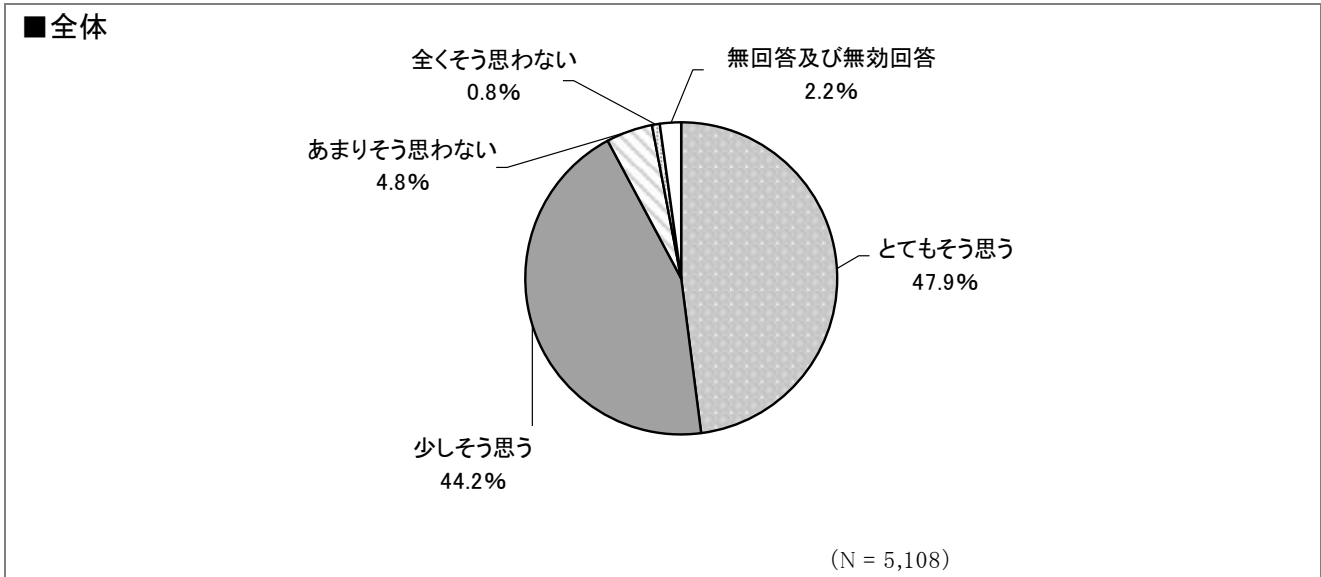
■ とてもそう思う ■ 少しそう思う ▨ あまりそう思わない □ 全くそう思わない □ 無回答及び無効回答



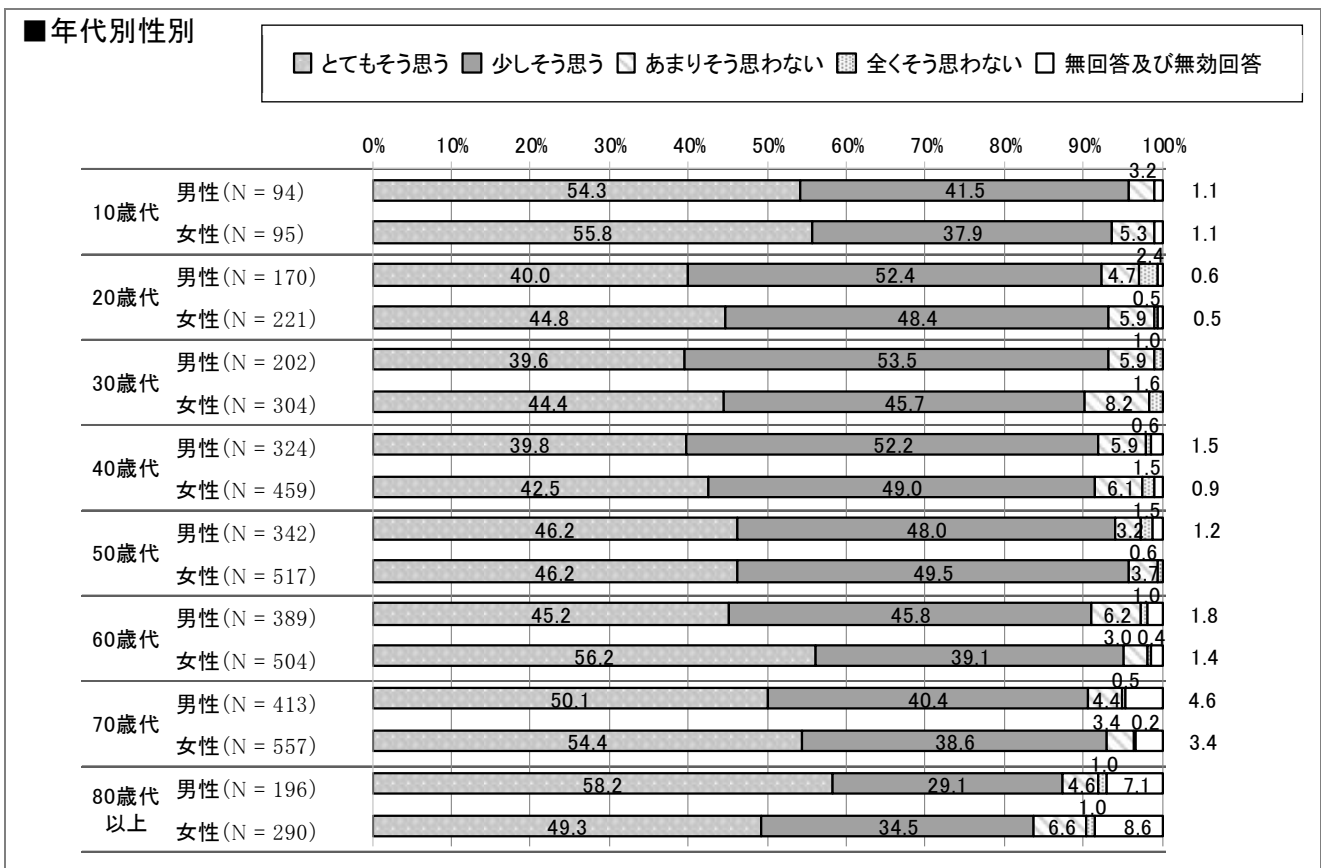
・年代別性別にみると、「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人の割合は、20歳代、30歳代、80歳代以上で男性が女性を上回っている。

・「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人の割合は、女性の70歳代で最も高く90.7%となっている一方、女性の30歳代が最も低く70.0%となっている。

②健康にまつわる問題や障害に向き合い、取り組むことに価値があると思う。



・「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人の割合が 92.1%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した人の割合が 5.6%となっている。



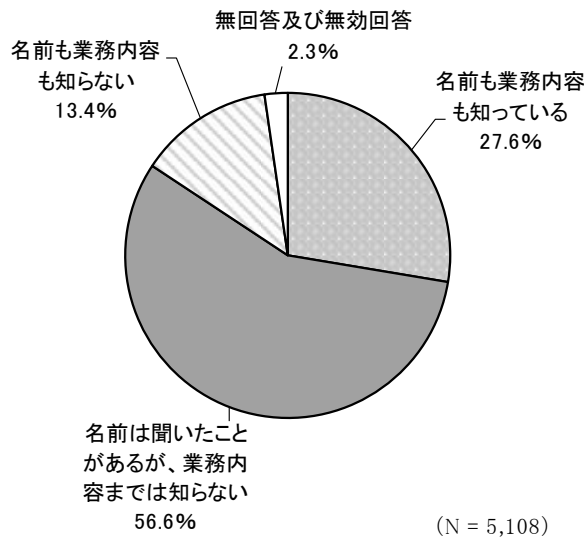
・年代別性別にみると、「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人の割合は、10歳代、30歳代、40歳代及び80歳代以上で男性が女性を上回っている。

・「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人の割合は、10歳代の男性で最も高く 95.8%となっている一方、80歳代以上の女性で最も低く 83.8%となっている。

## 第 17 章 岡山市消費生活センターについて

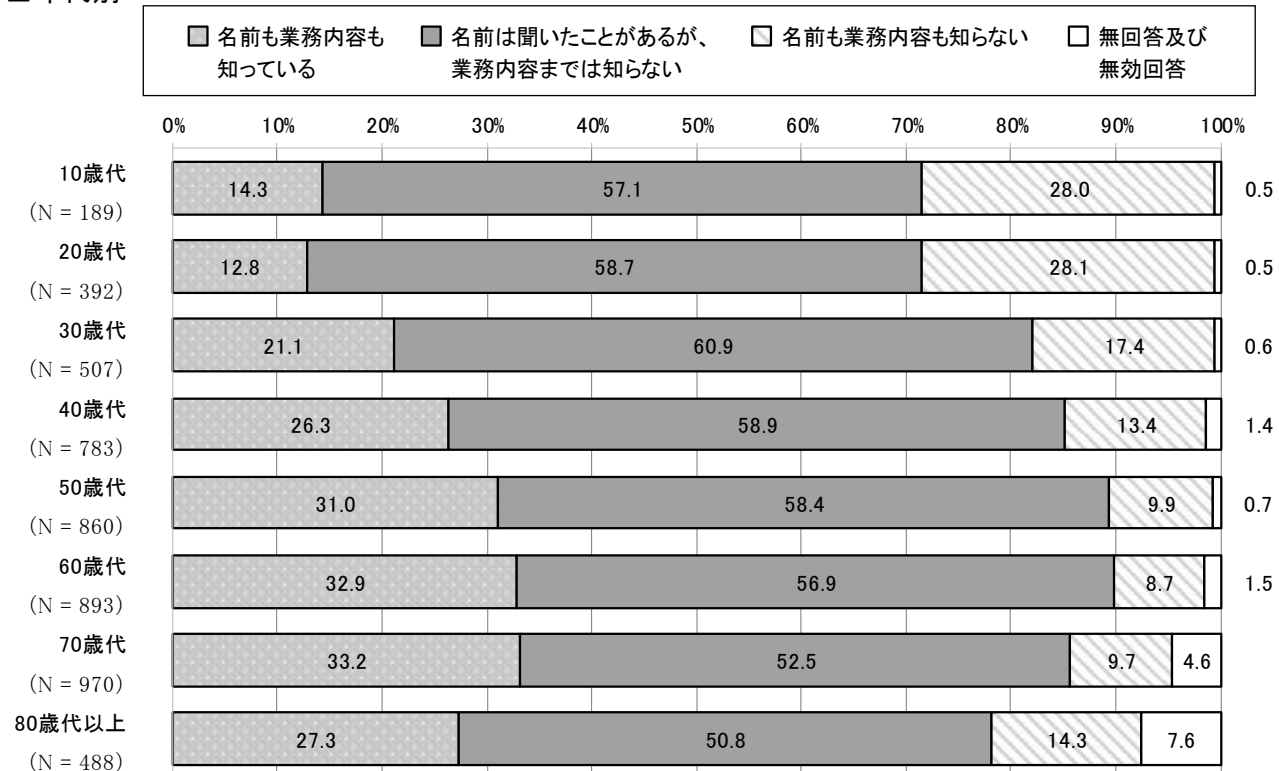
### 【44】岡山市消費生活センター（市の消費生活相談窓口：市役所内）を知っていますか。

#### ■全体



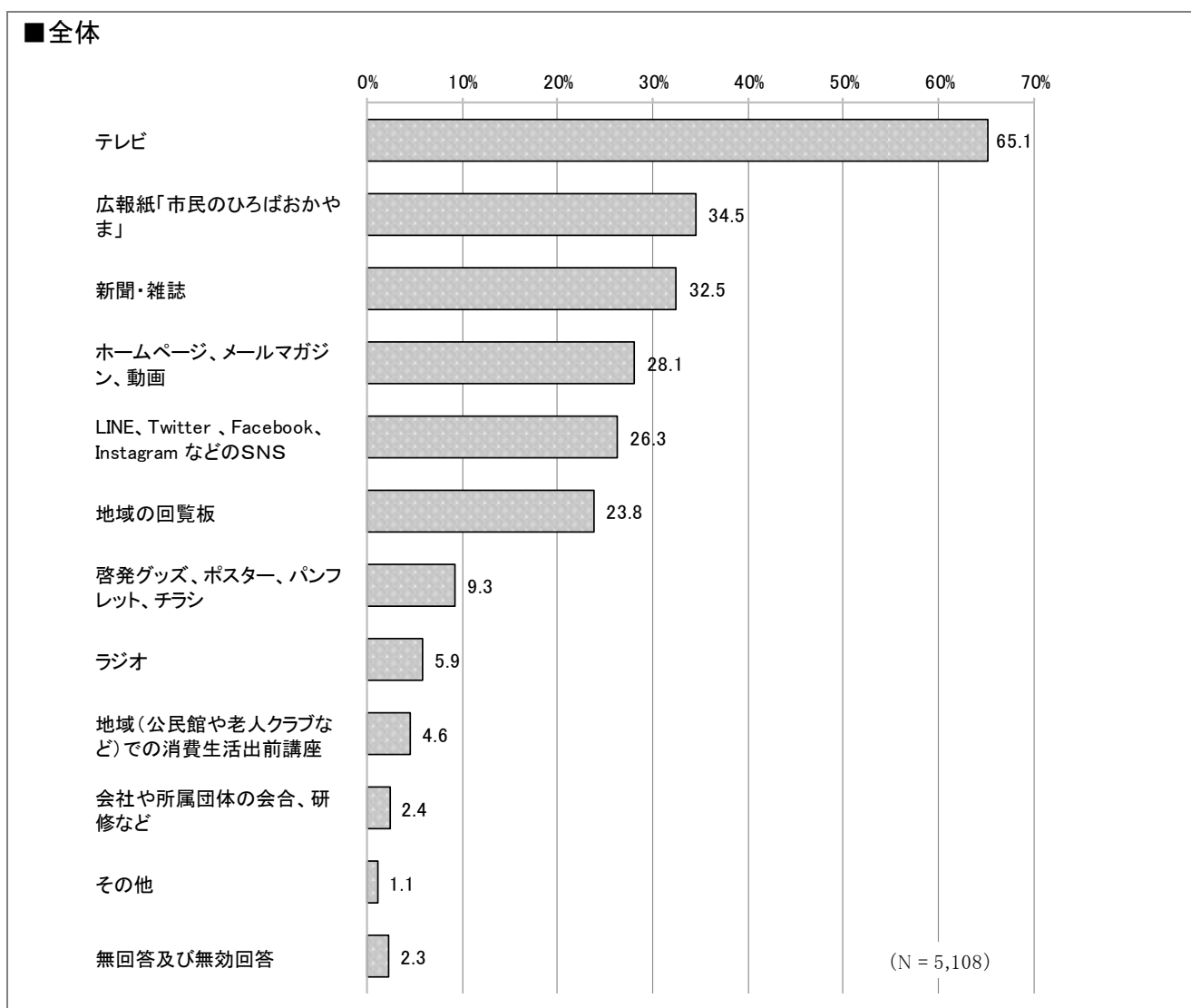
- ・「名前は聞いたことがあるが、業務内容までは知らない」と回答した人の割合が 56.6%と最も高く、次いで「名前も業務内容も知っている」27.6%、「名前も業務内容も知らない」13.4%となっている。

#### ■年代別



- ・年代別にみると、すべての年代で「名前は聞いたことがあるが、業務内容までは知らない」と回答した人の割合が最も高く、5割から6割となっている。
- ・「名前も業務内容も知っている」と回答した人の割合は50歳代から70歳代で他の年代に比べて高く、3割を超えている。一方、「名前も業務内容も知らない」と回答した人の割合は10歳代、20歳代で約3割となっている。

【45】あなたは、消費生活に関する情報の提供手段として、どれが有効（利用しやすい）と思いますか。（〇は3つまで）



- ・「テレビ」と回答した人の割合が 65.1%で最も高くなっている。
- ・次いで、「広報紙『市民のひろばおかやま』」 34.5%、「新聞・雑誌」 32.5%となっている。

■【年代別】消費生活に関する情報の有効な提供手段 トップ5

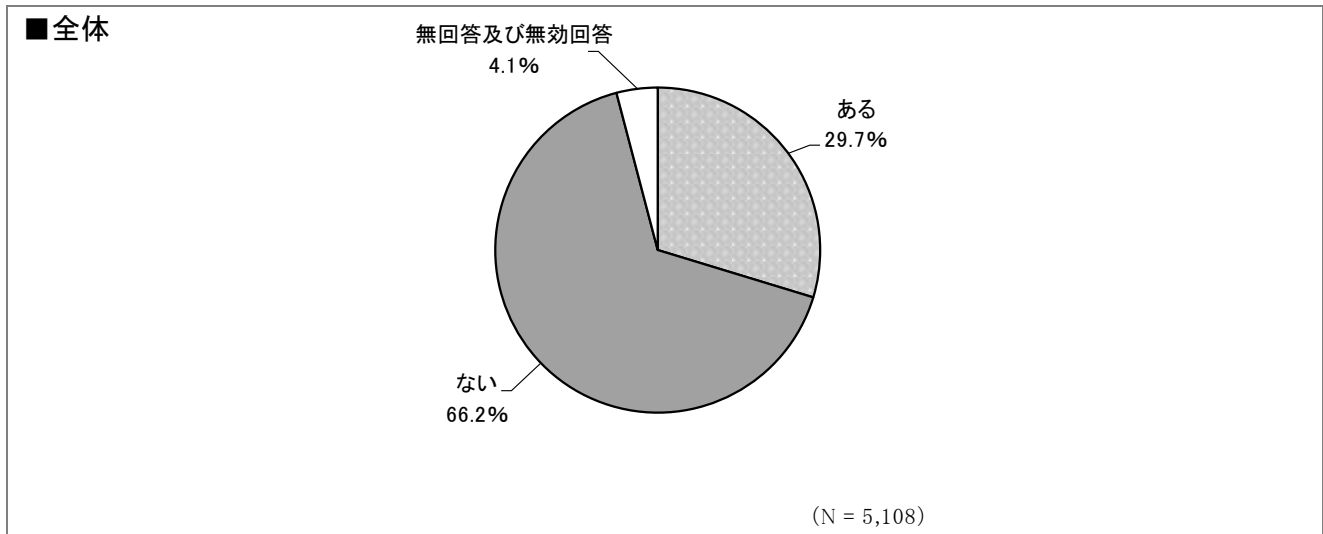
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	テレビ	広報紙「市民のひろばおかやま」	新聞・雑誌	ホームページ、メールマガジン、動画	LINE、Twitter、Facebook、InstagramなどのSNS
N=5,108	65.1%	34.5%	32.5%	28.1%	26.3%
10歳代	テレビ	LINE、Twitter、Facebook、InstagramなどのSNS	ホームページ、メールマガジン、動画	新聞・雑誌	地域の回覧板
N=189	69.3%	64.0%	38.6%	22.2%	12.2%
20歳代	LINE、Twitter、Facebook、InstagramなどのSNS	テレビ	ホームページ、メールマガジン、動画	新聞・雑誌	広報紙「市民のひろばおかやま」
N=392	69.4%	62.8%	42.3%	13.0%	11.7%
30歳代	テレビ	LINE、Twitter、Facebook、InstagramなどのSNS	ホームページ、メールマガジン、動画	広報紙「市民のひろばおかやま」	新聞・雑誌
N=507	64.3%	56.0%	44.4%	19.9%	14.8%
40歳代	テレビ	ホームページ、メールマガジン、動画	LINE、Twitter、Facebook、InstagramなどのSNS	広報紙「市民のひろばおかやま」	新聞・雑誌
N=783	61.2%	45.1%	36.9%	28.5%	23.4%
50歳代	テレビ	ホームページ、メールマガジン、動画	新聞・雑誌	広報紙「市民のひろばおかやま」	LINE、Twitter、Facebook、InstagramなどのSNS
N=860	69.4%	37.7%	32.6%	32.4%	24.7%
60歳代	テレビ	広報紙「市民のひろばおかやま」	新聞・雑誌	地域の回覧板	ホームページ、メールマガジン、動画
N=893	66.9%	42.7%	42.1%	29.9%	21.8%
70歳代	テレビ	広報紙「市民のひろばおかやま」	新聞・雑誌	地域の回覧板	地域（公民館や老人クラブなど）での消費生活出前講座
N=970	64.1%	49.9%	44.0%	38.2%	9.1%
80歳代以上	テレビ	広報紙「市民のひろばおかやま」	新聞・雑誌	地域の回覧板	地域（公民館や老人クラブなど）での消費生活出前講座
N=488	63.9%	45.9%	44.7%	36.3%	11.3%

- ・年代別にみると、20歳代を除くいずれの年代でも「テレビ」が1位となっている。また、20歳代では「LINE、Twitter、Facebook、InstagramなどのSNS」が1位となっている。
- ・すべての年代で「テレビ」と回答した人の割合が6割以上となっている。
- ・10歳代から40歳代では「ホームページ、メールマガジン、動画」「LINE、Twitter、Facebook、InstagramなどのSNS」が概ね2位、3位となっており、60歳代以上では「広報紙『市民のひろばおかやま』」「新聞・雑誌」が2位、3位となっている。

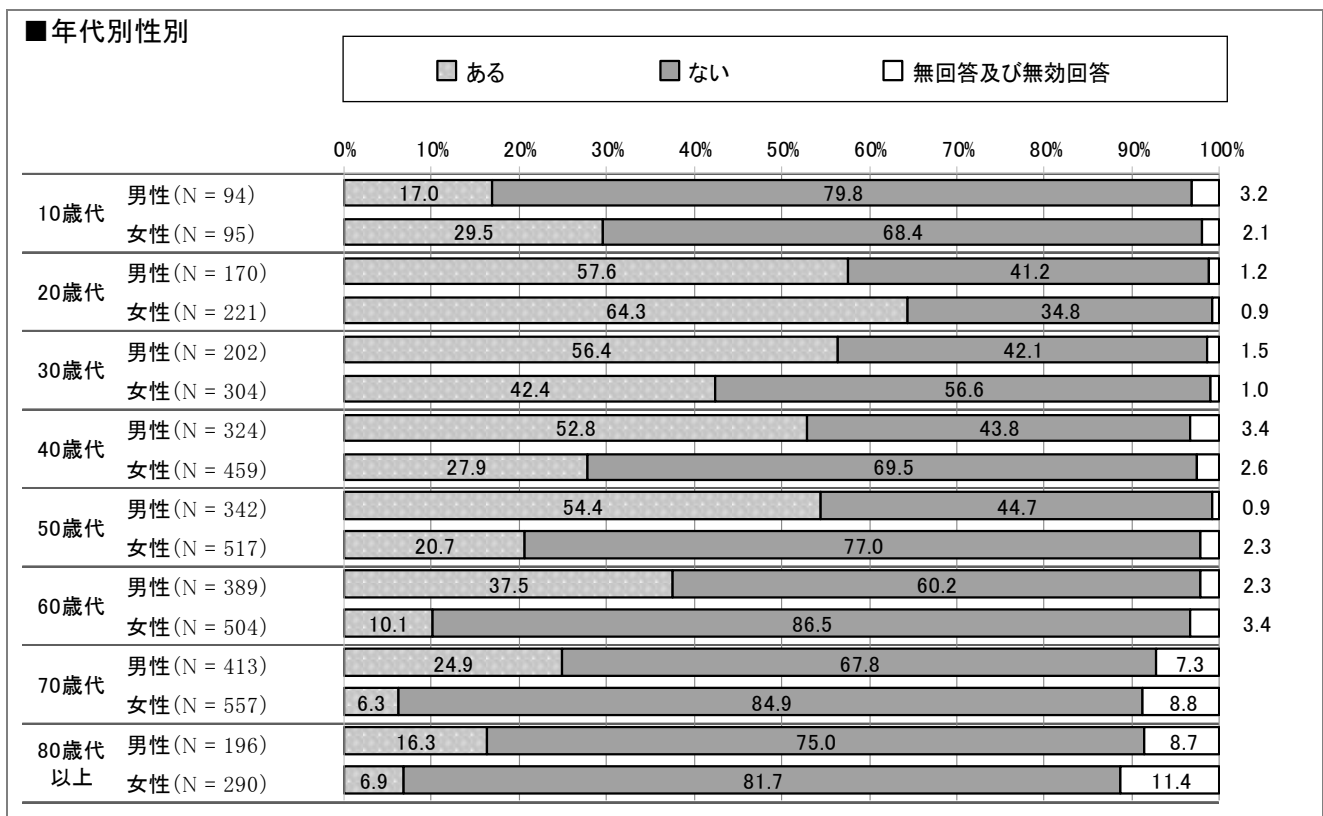


## 第 18 章 繁華街での客引き行為について

【46】岡山市の繁華街等で、客待ちや客引きをしている人に声をかけられたことがありますか。



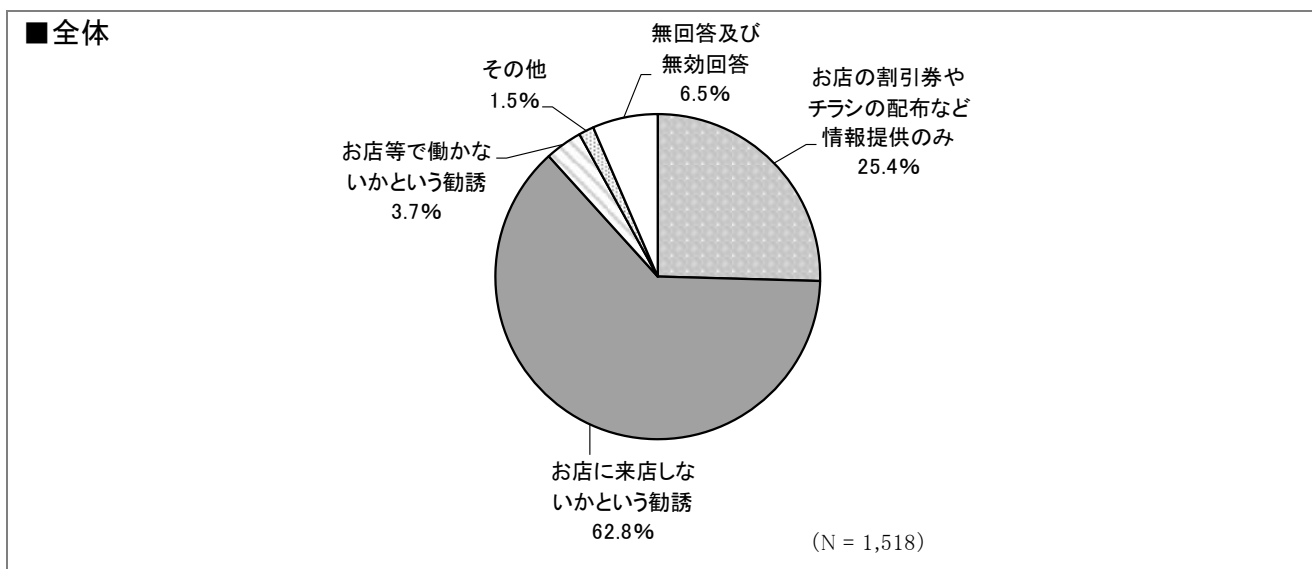
・「ある」と回答した人の割合は 29.7% となっており、「ない」と回答した人の割合は 66.2% となっている。



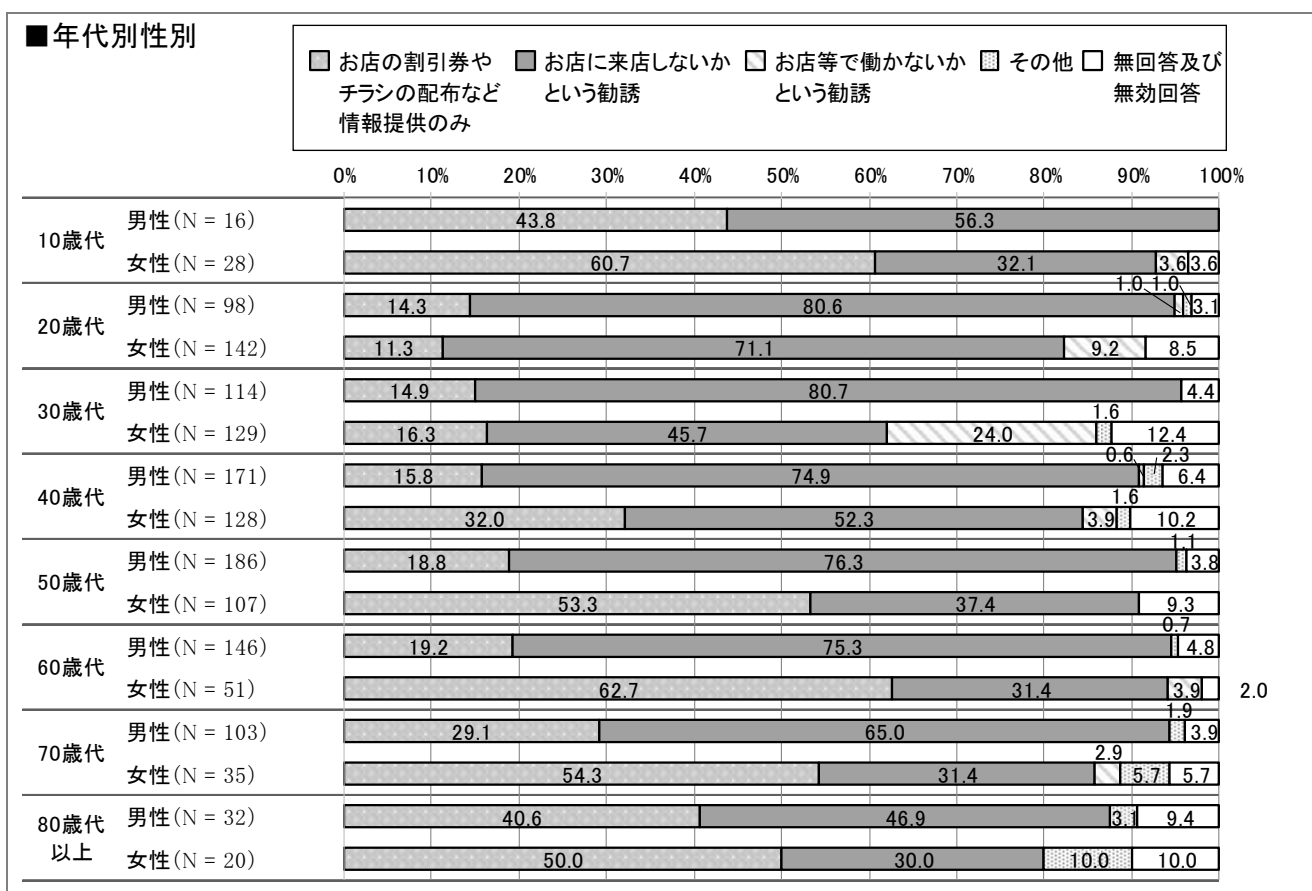
- ・年代別性別にみると、「ある」と回答した人の割合は、20歳代以下で女性が男性を上回り、30歳代以上では男性が女性を上回っている。
- ・20歳代から50歳代の男性では「ある」と回答した人の割合が5割を超えている。
- ・「ある」と回答した人の割合は、20歳代の女性で最も高く64.3%となっている。

【46】で「1. ある」と答えられた方におたずねします。

【46-1】その声かけはどのような内容でしたか。複数ある場合は、一番印象に残っているものをお答えください。



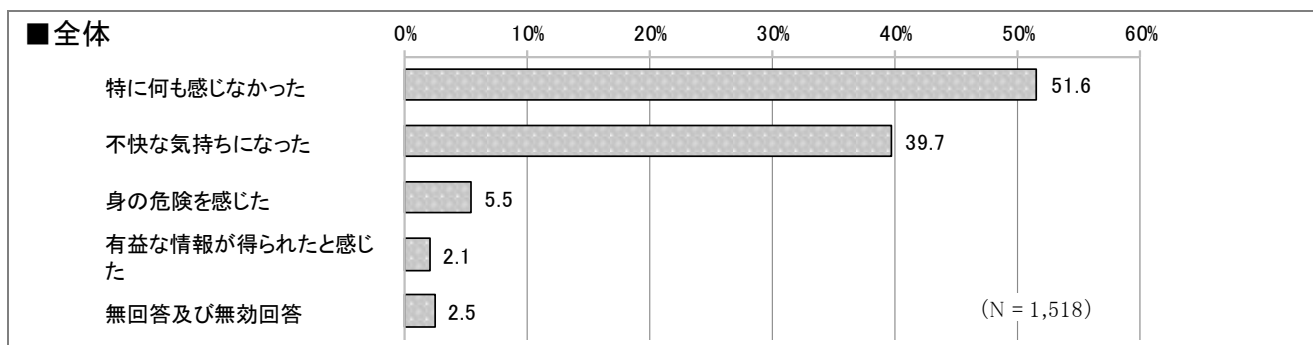
・「お店に来店しないかという勧誘」と回答した人の割合が 62.8%で最も高く、次いで「お店の割引券やチラシの配布など情報提供のみ」が 25.4%となっている。



・年代別性別にみると、20歳代、30歳代の男性で「お店に来店しないかという勧誘」と回答した人の割合が、8割を超えている。

・「お店等で働かないかという勧誘」は30歳代の女性で24.0%、20歳代の女性で9.2%となっている。

【46-2】【46】で答えられた内容の声かけを受けた際、どのような気持ちになりましたか。



・「特に何も感じなかった」と回答した人の割合が 51.6%で最も高く、次いで「不快な気持ちになった」が 39.7%となっている。

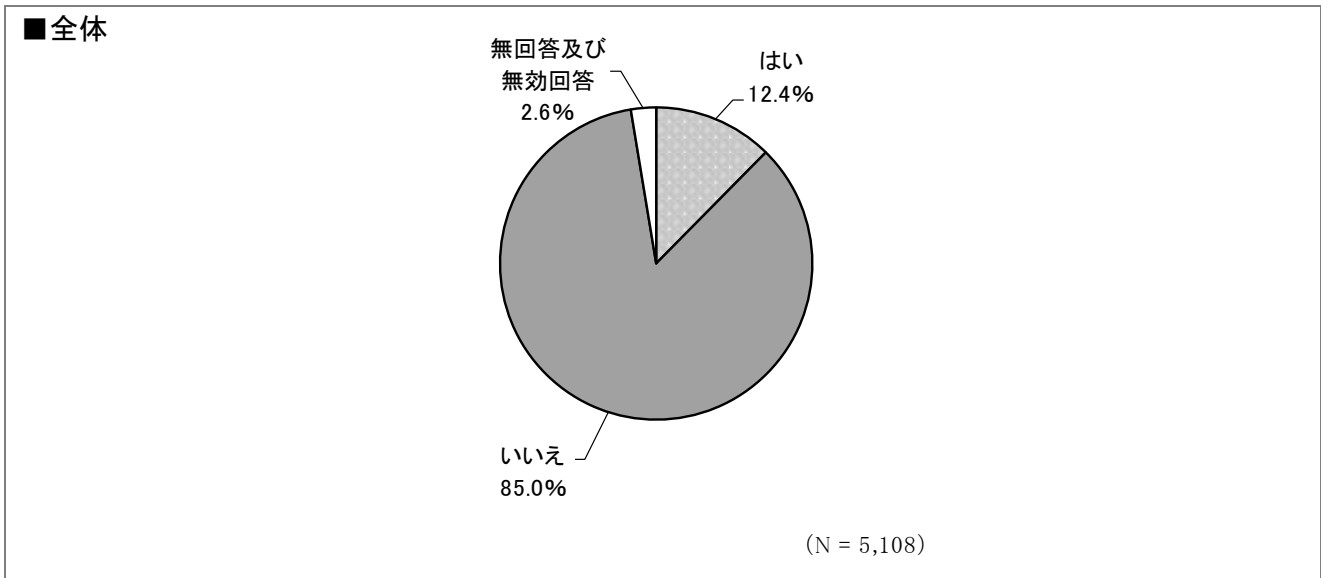
■【年代別性別】客待ちや客引きに声をかけられたときの気持ち トップ3

	男性			女性			
	1位	2位	3位	1位	2位	3位	
<b>全体</b> N=867	特に何も感じなかった 53.6%	不快な気持ちになった 39.0%	身の危険を感じた 4.6%	<b>全体</b> N=644	特に何も感じなかった 49.2%	不快な気持ちになった 40.5%	身の危険を感じた 6.8%
<b>10歳代</b> N=16	特に何も感じなかった 75.0%	不快な気持ちになった 18.8%	有益な情報が得られたと感じた／身の危険を感じた 6.3%	<b>10歳代</b> N=28	特に何も感じなかった 71.4%	不快な気持ちになった 17.9%	身の危険を感じた 10.7%
<b>20歳代</b> N=98	特に何も感じなかった 61.2%	不快な気持ちになった 29.6%	有益な情報が得られたと感じた 5.1%	<b>20歳代</b> N=142	特に何も感じなかった 50.7%	不快な気持ちになった 40.8%	身の危険を感じた 5.6%
<b>30歳代</b> N=114	特に何も感じなかった 62.3%	不快な気持ちになった 31.6%	身の危険を感じた 2.6%	<b>30歳代</b> N=129	特に何も感じなかった 50.4%	不快な気持ちになった 39.5%	身の危険を感じた 7.0%
<b>40歳代</b> N=171	特に何も感じなかった 52.6%	不快な気持ちになった 39.8%	有益な情報が得られたと感じた／身の危険を感じた 2.9%	<b>40歳代</b> N=128	不快な気持ちになった 48.4%	特に何も感じなかった 43.0%	身の危険を感じた 5.5%
<b>50歳代</b> N=186	特に何も感じなかった 51.1%	不快な気持ちになった 42.5%	身の危険を感じた 7.0%	<b>50歳代</b> N=107	特に何も感じなかった 49.5%	不快な気持ちになった 43.0%	身の危険を感じた 7.5%
<b>60歳代</b> N=146	特に何も感じなかった 50.0%	不快な気持ちになった 42.5%	身の危険を感じた 4.1%	<b>60歳代</b> N=51	特に何も感じなかった 58.8%	不快な気持ちになった 31.4%	身の危険を感じた 5.9%
<b>70歳代</b> N=103	不快な気持ちになった 47.6%	特に何も感じなかった 46.6%	身の危険を感じた 4.9%	<b>70歳代</b> N=35	特に何も感じなかった 42.9%	不快な気持ちになった 34.3%	身の危険を感じた 11.4%
<b>80歳代以上</b> N=32	特に何も感じなかった 50.0%	不快な気持ちになった 34.4%	身の危険を感じた 12.5%	<b>80歳代以上</b> N=20	不快な気持ちになった 40.0%	特に何も感じなかった 30.0%	身の危険を感じた 10.0%

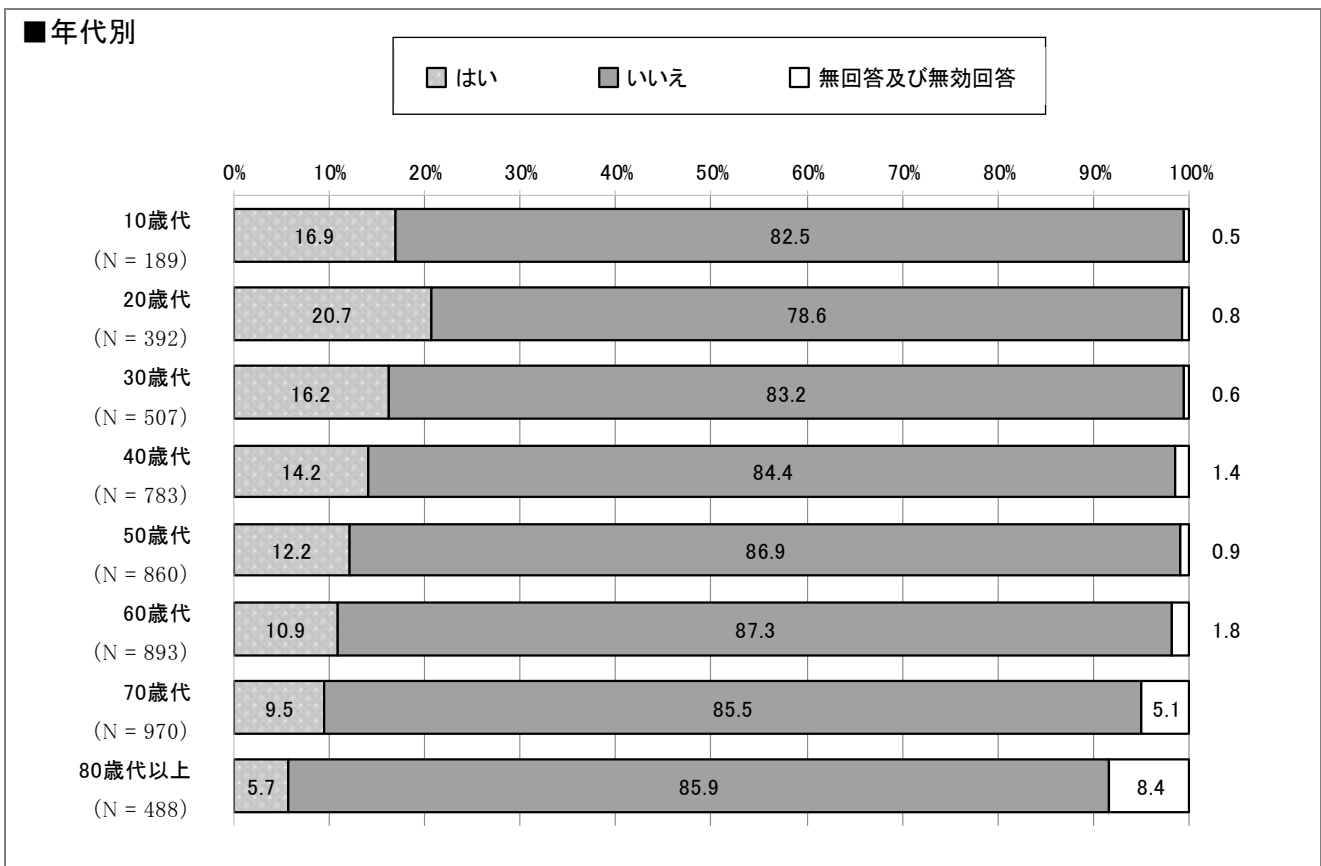
- ・年代別性別にみると、男性では 70 歳代、女性では 40 歳代、50 歳代及び 70 歳代以上を除いて「特に何も感じなかった」と回答した人の割合が 5 割以上となっている。
- ・男性の 70 歳代、女性の 40 歳代及び 80 歳代以上で「不快な気持ちになった」が 1 位となっている。

## 第19章 多文化共生の環境づくりについて

【47】あなたは、海外の人との交流や国際交流関係のイベントに参加したことがありますか。



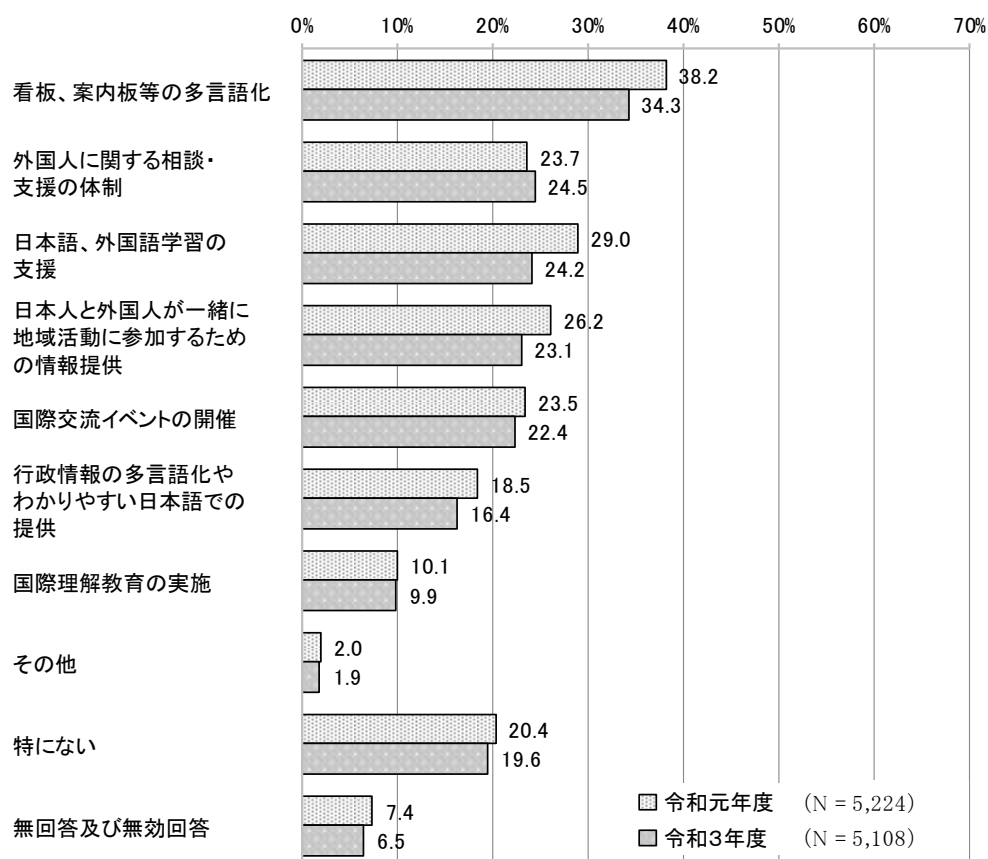
・「はい」と回答した人の割合が12.4%、一方で「いいえ」と回答した人の割合が85.0%となっている。



・年代別にみると、20歳代で「はい」と回答した人の割合が最も高く、20.7%となっており、80歳代以上で最も低く、5.7%となっている。

【48】日本人も外国人も共に暮らしやすい多文化共生のまちづくりのために、どの取組が進んでいると思いますか。(〇はいくつでも)

■前回と今回の比較



- ・「看板、案内板等の多言語化」と回答した人の割合が34.3%と最も高くなっている。
- ・次いで「外国人に関する相談・支援の体制」24.5%、「日本語、外国語学習の支援」24.2%、「日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供」23.1%、「国際交流イベントの開催」22.4%と続いている。
- ・前回調査と比べると、いずれの項目も横ばいあるいは減少となっている。

■【年代別】多文化共生のまちづくりの取組 トップ5（「特にない」を除く）

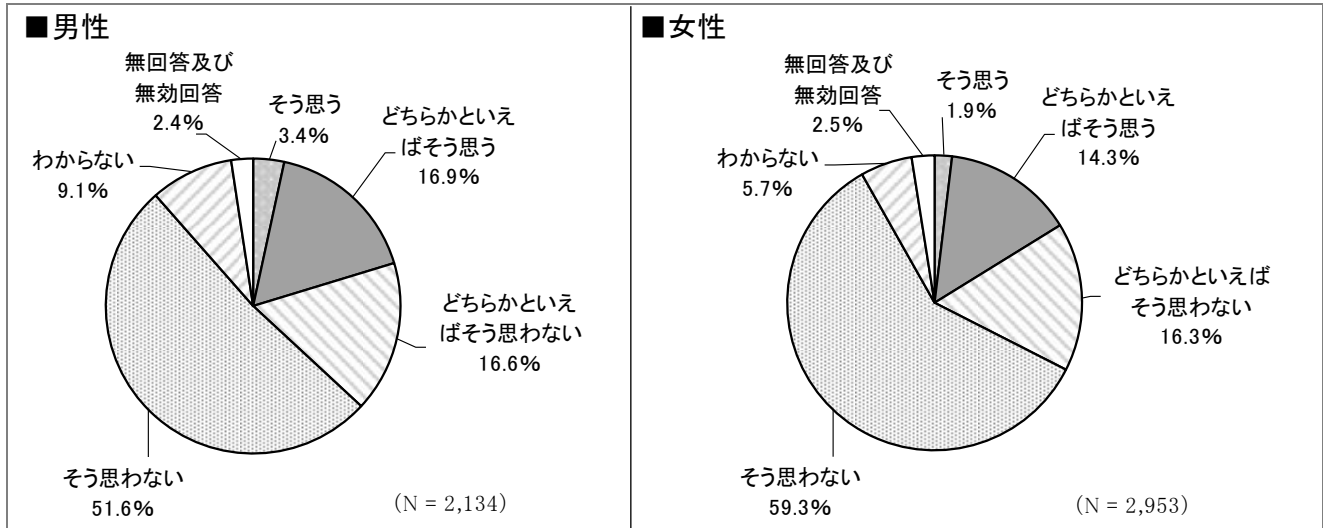
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	看板、案内板等の多言語化	外国人に関する相談・支援の体制	日本語、外国語学習の支援	日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供	国際交流イベントの開催
N=5,108	34.3%	24.5%	24.2%	23.1%	22.4%
10歳代	看板、案内板等の多言語化	日本語、外国語学習の支援	国際交流イベントの開催	外国人に関する相談・支援の体制	行政情報の多言語化やわかりやすい日本語での提供
N=189	56.1%	35.4%	27.5%	20.1%	16.4%
20歳代	看板、案内板等の多言語化	日本語、外国語学習の支援	外国人に関する相談・支援の体制	国際交流イベントの開催	日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供
N=392	40.8%	28.1%	26.3%	23.5%	19.1%
30歳代	看板、案内板等の多言語化	日本語、外国語学習の支援	外国人に関する相談・支援の体制	日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供	国際交流イベントの開催
N=507	36.9%	31.8%	27.0%	22.1%	21.3%
40歳代	看板、案内板等の多言語化	外国人に関する相談・支援の体制	日本語、外国語学習の支援	国際交流イベントの開催	日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供
N=783	35.4%	29.2%	28.4%	23.6%	21.5%
50歳代	看板、案内板等の多言語化	外国人に関する相談・支援の体制	日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供	日本語、外国語学習の支援	国際交流イベントの開催
N=860	40.0%	28.5%	23.8%	22.8%	20.9%
60歳代	看板、案内板等の多言語化	外国人に関する相談・支援の体制	国際交流イベントの開催／日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供		日本語、外国語学習の支援
N=893	35.1%	26.0%	24.3%		22.6%
70歳代	日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供	看板、案内板等の多言語化	国際交流イベントの開催	日本語、外国語学習の支援	外国人に関する相談・支援の体制
N=970	27.0%	25.8%	22.5%	19.0%	18.7%
80歳代以上	看板、案内板等の多言語化	日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供	日本語、外国語学習の支援	国際交流イベントの開催	外国人に関する相談・支援の体制
N=488	22.1%	21.3%	18.6%	18.0%	16.8%

- ・年代別にみると、70歳代を除くいずれの年代でも「看板、案内板等の多言語化」が1位で、10歳代で56.1%となっている。
- ・70歳代では「日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供」が1位で27.0%となっている。

## 第20章 女性が輝くまちづくりについて

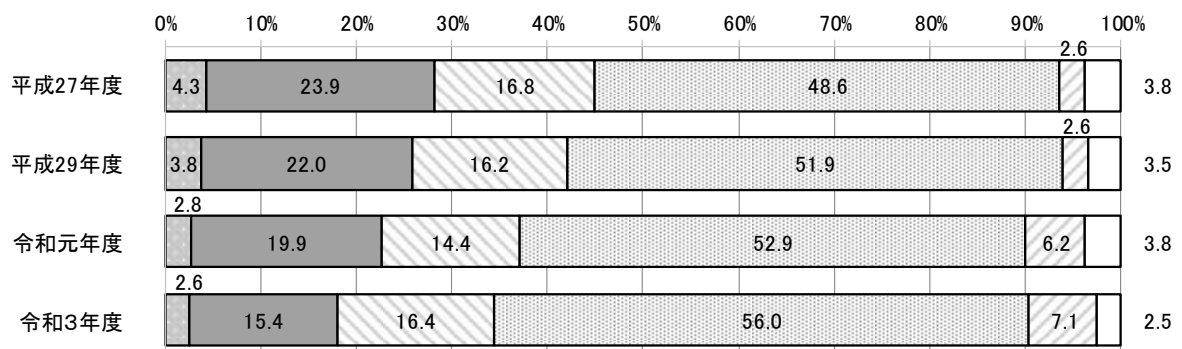
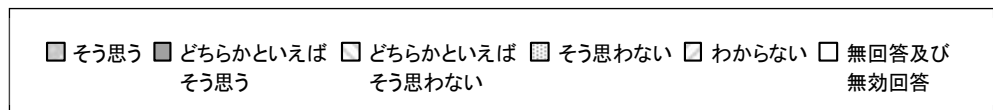
【49】岡山市では、女性が輝くまちづくりと男女共同参画社会の実現をめざして、様々な取組を進めています。あなたの考えに近いものを選んでください。

男性は外で働くもの、女性は家庭を守るものだ



・性別で見ると、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合が、男性が68.2%、女性が75.6%となっており、女性の方が7.4ポイント高くなっている。

### ■年度別推移

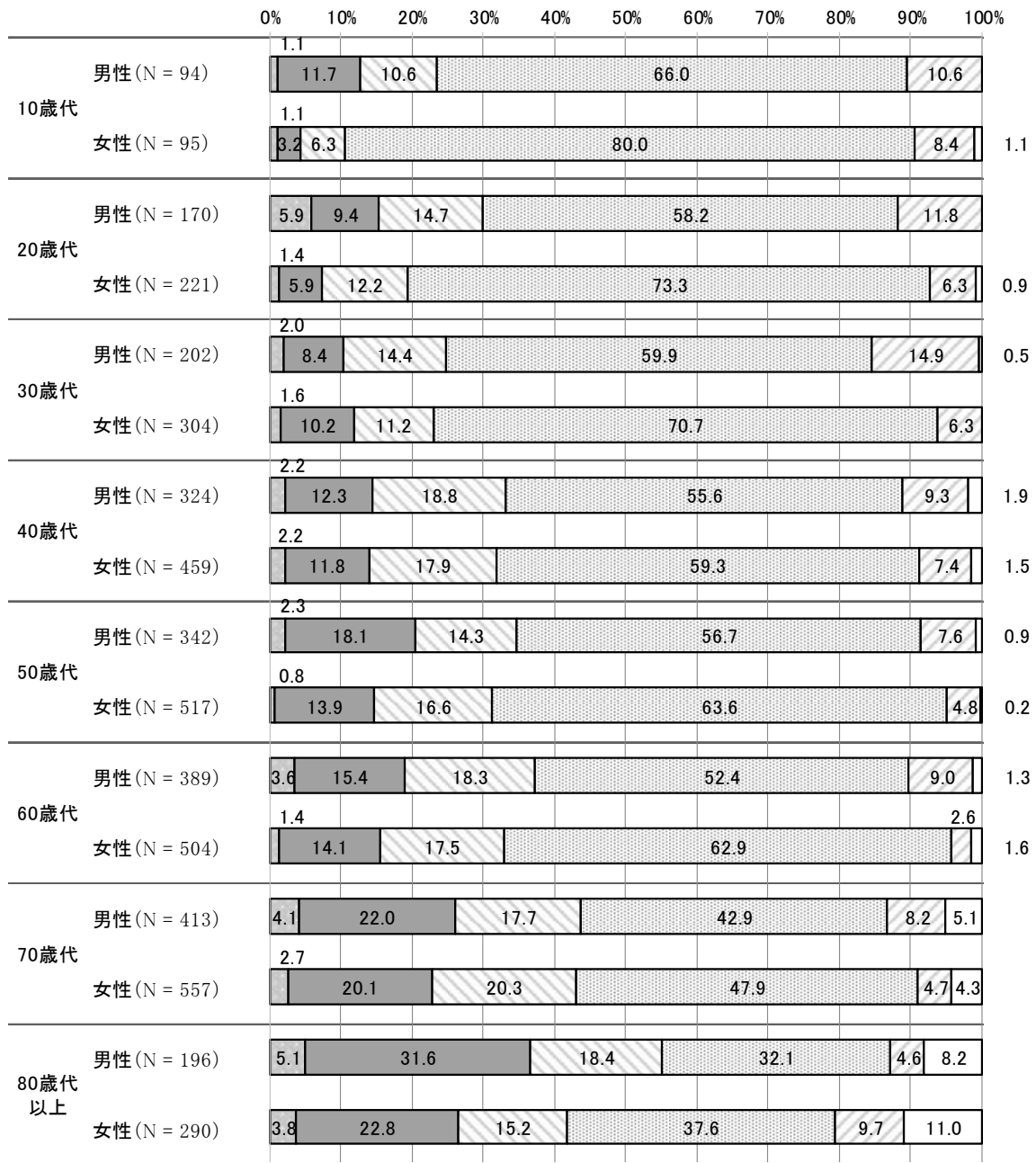


・過去の調査と比較すると、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と回答した人の割合が増加傾向になっている。

・一方、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は徐々に減少しており、今回の調査では2割を下回っている。

■年代別性別

そう思う
  どちらかといえば  
 そう思う
  どちらかといえば  
 そう思わない
  そう思わない
  わからない
  無回答及び  
 無効回答

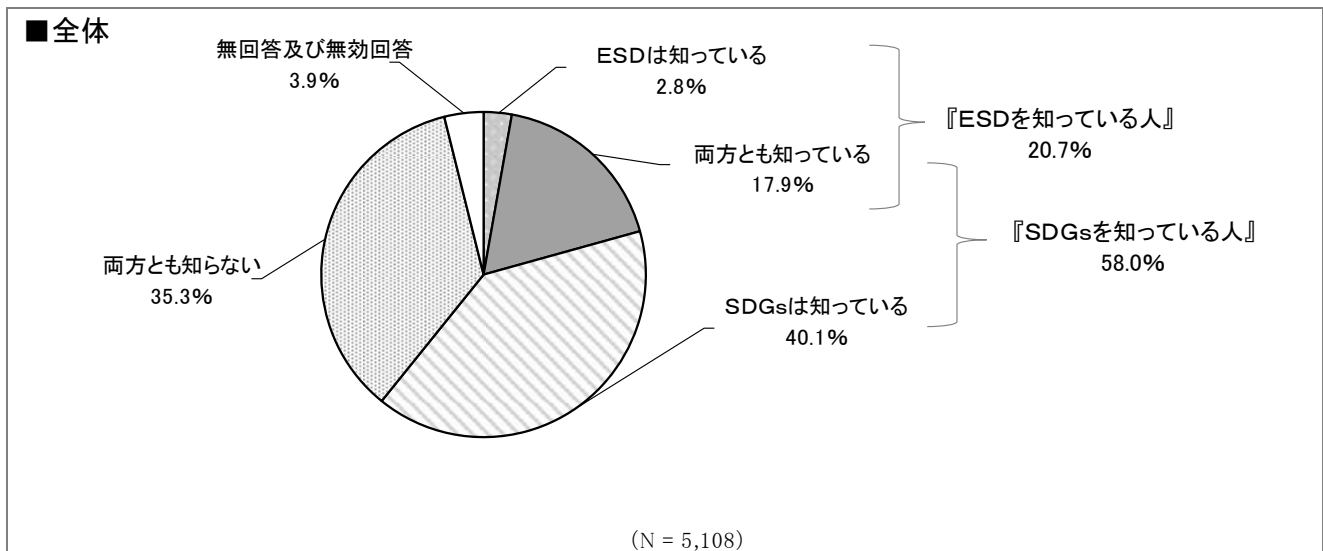


・年代別性別にみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、80歳代以上の男性で最も高く36.7%となっている。また、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は10歳代の女性で最も高く86.3%で、20歳代、30歳代、50歳代、60歳代の女性でも8割を超えている。



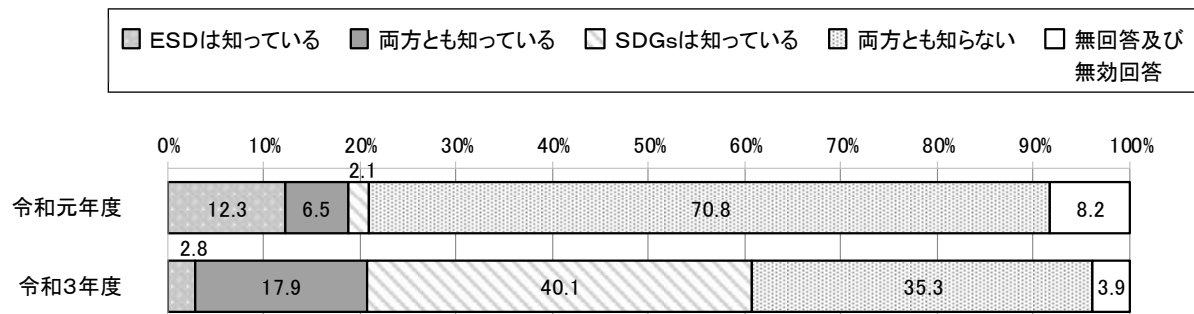
## 第21章 ESD・SDGsについて

【50】あなたはESD（持続可能な開発のための教育）及びSDGs（持続可能な開発目標）という言葉を知っていますか。



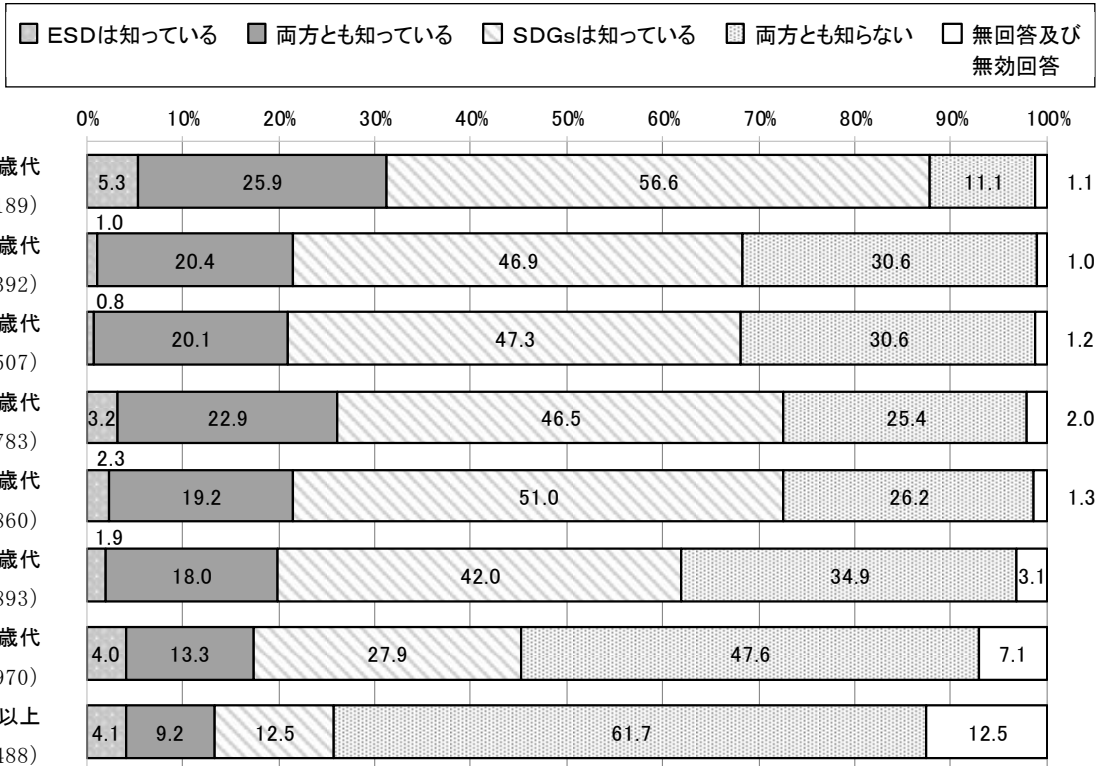
- ・「SDGsは知っている」と回答した人の割合が40.1%で最も高い。
- ・「ESDは知っている」が2.8%、「SDGsは知っている」は40.1%、「両方とも知っている」が17.9%となっており、『ESDを知っている人』の割合は20.7%、『SDGsを知っている人』の割合は58.0%となっている。

### ■前回と今回の比較



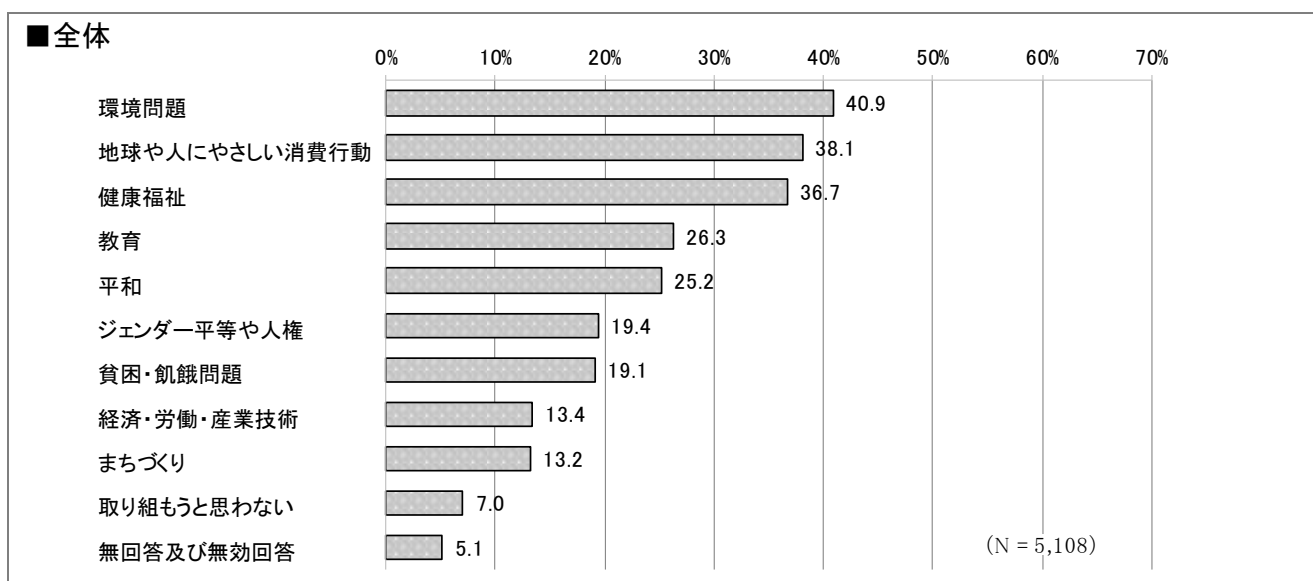
- ・前回調査と比べると、「両方とも知っている」と回答した人の割合が11.4ポイント、「SDGsは知っている」と回答した人の割合が38.0ポイント増加している。
- ・「SDGsは知っている」「両方とも知っている」を合わせた『SDGsを知っている人』の割合が49.4ポイント増加している。

■年代別



- ・年代別にみると、ESD及びSDGsという言葉のいずれか、または両方を知っていると回答した人の割合は、10歳代で特に高く、87.8%となっている。
- ・「両方とも知らない」と回答した人の割合は、70歳代以上で他の年代に比べて高く、80歳代以上では61.7%となっている。

【51】あなたは持続可能な社会を実現するために、どのような分野の取組を実践しようと思いますか。(〇はいくつでも)



・「環境問題」と回答した人の割合が 40.9%と最も高く、次いで「地球や人にやさしい消費行動」38.1%、「健康福祉」36.7%となっている。

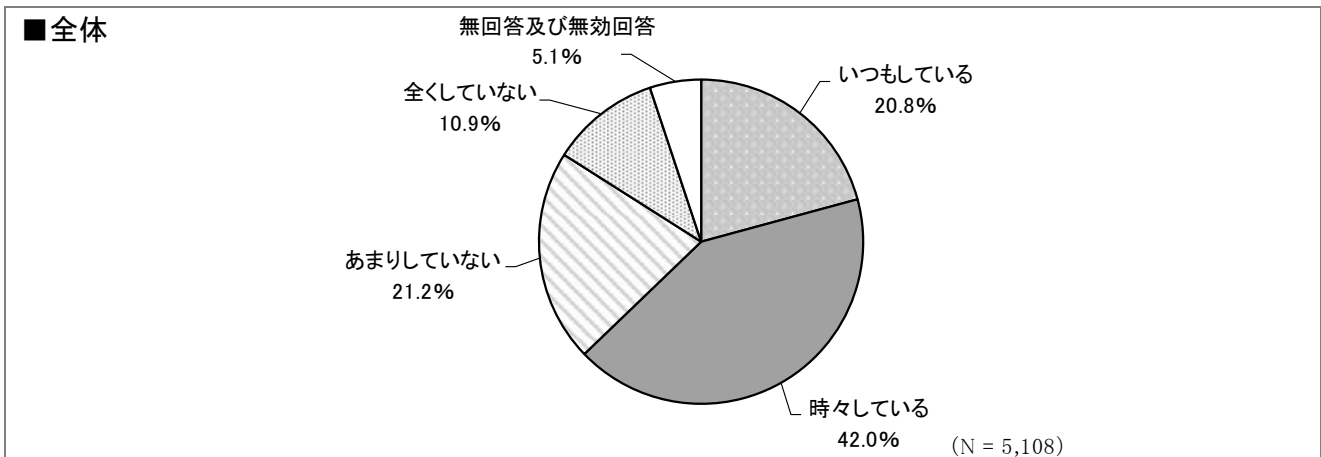
■【年代別】持続可能な社会を実現するための取組 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 N=5,108	環境問題 40.9%	地球や人にやさしい消費行動 38.1%	健康福祉 36.7%	教育 26.3%	平和 25.2%
10歳代 N=189	環境問題 45.5%	地球や人にやさしい消費行動／ 平和 34.9%	健康福祉 31.7%	ジェンダー平等や 人権 27.5%	健康福祉 27.5%
20歳代 N=392	環境問題 34.7%	健康福祉 30.6%	教育／ ジェンダー平等や 人権 30.1%	地球や人にやさし い消費行動 29.1%	地球や人にやさし い消費行動 29.1%
30歳代 N=507	教育 42.8%	環境問題 34.9%	地球や人にやさし い消費行動 34.5%	健康福祉 31.0%	ジェンダー平等や 人権 28.6%
40歳代 N=783	環境問題 41.6%	地球や人にやさし い消費行動 37.5%	教育 33.0%	健康福祉 29.1%	平和 25.0%
50歳代 N=860	環境問題 43.5%	地球や人にやさし い消費行動 42.0%	健康福祉 34.8%	平和 25.5%	ジェンダー平等や 人権 23.0%
60歳代 N=893	環境問題 46.8%	地球や人にやさし い消費行動 44.0%	健康福祉 40.5%	平和 24.2%	教育 23.0%
70歳代 N=970	健康福祉 43.2%	環境問題 42.0%	地球や人にやさし い消費行動 39.8%	教育 22.7%	平和 22.1%
80歳代以上 N=488	健康福祉 47.5%	環境問題 32.2%	地球や人にやさし い消費行動 29.9%	平和 27.9%	教育 20.5%

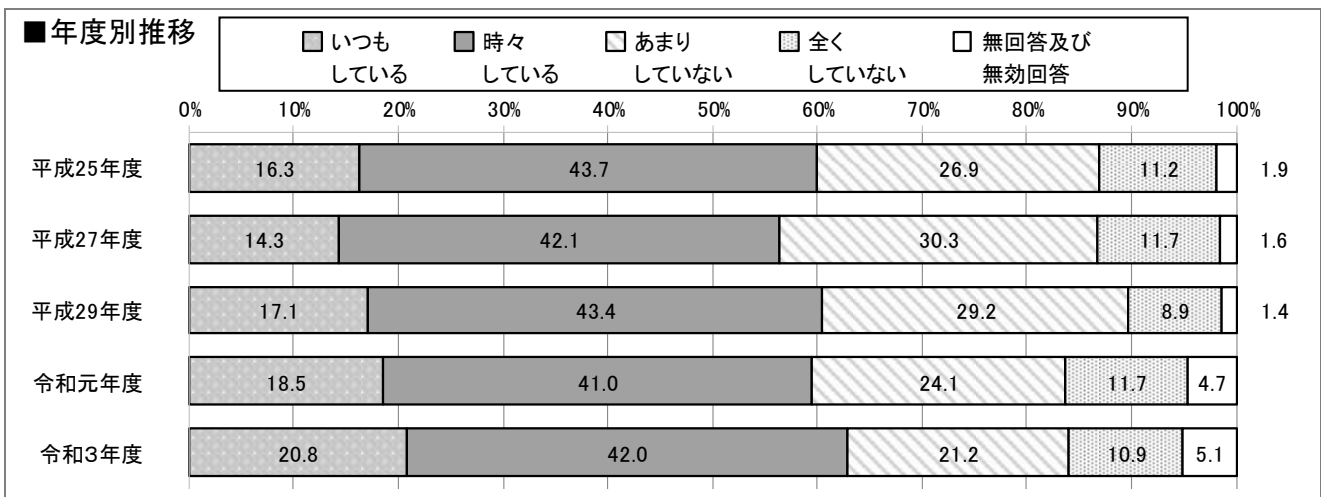
・年代別にみると、30歳代で「教育」、70歳代以上で「健康福祉」が、それ以外の年代では「環境問題」が1位となっている。

## 第22章 地産地消の推進について

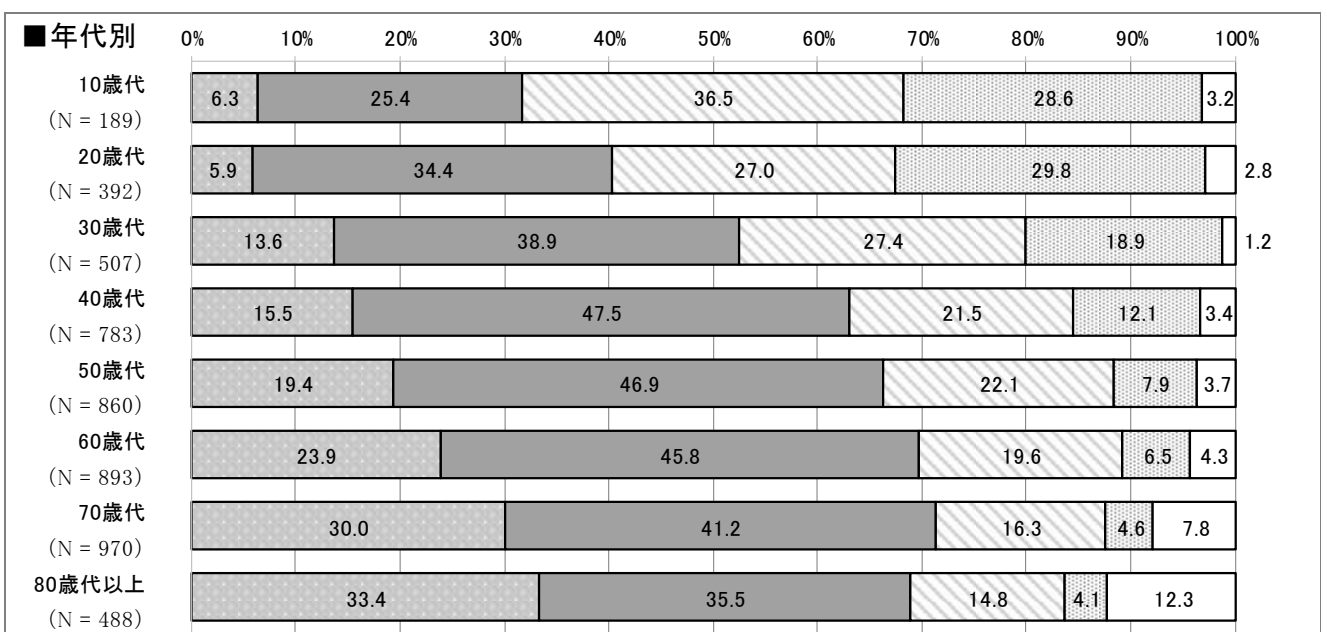
### 【52】あなたは野菜や果物などを購入するとき、岡山産を意識しますか。



・「いつもしている」「時々している時々している」と回答した人の割合は 62.8%、「あまりしていない」「全くしていない」と回答した人の割合は 32.1%となっている。



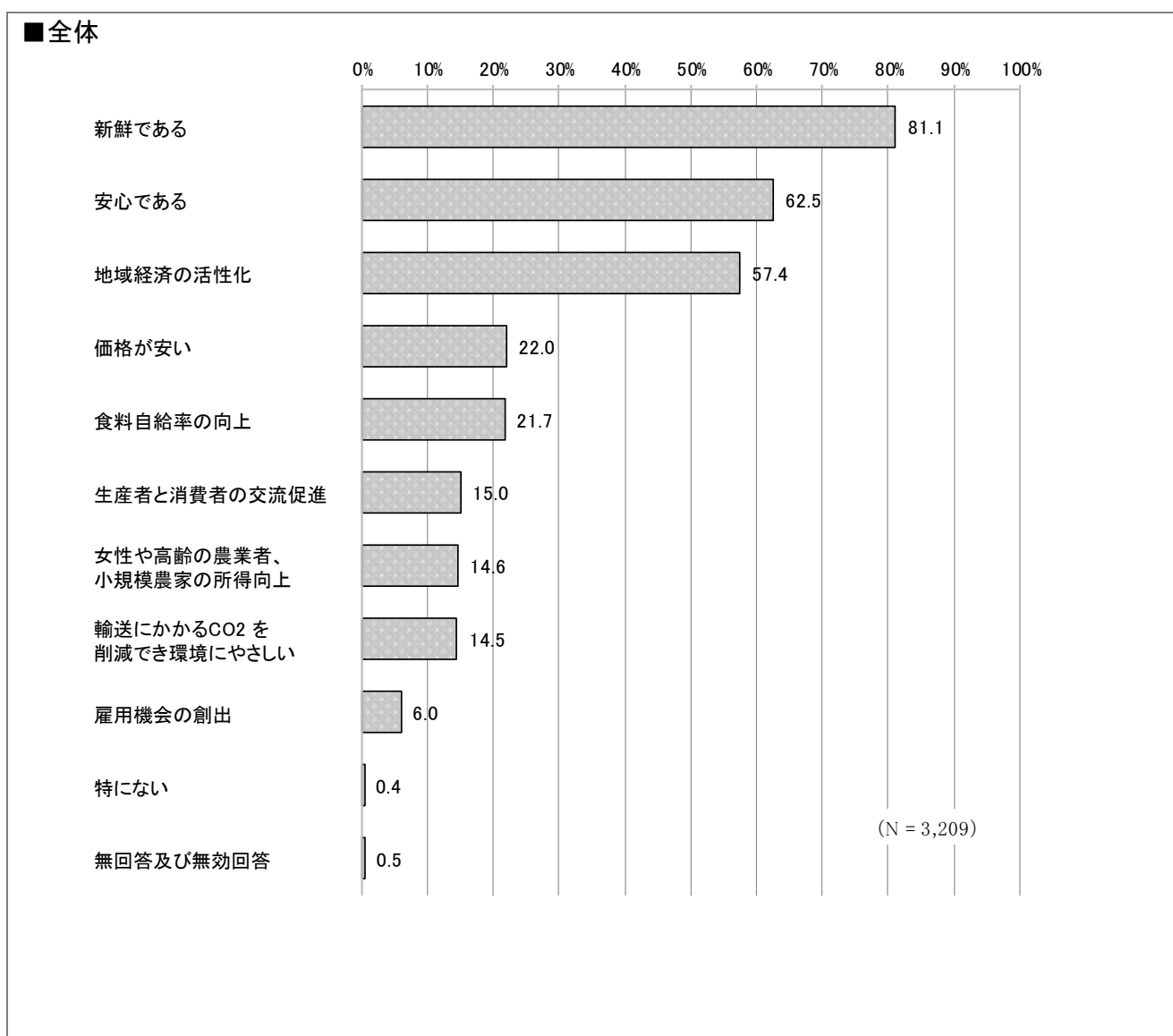
・「いつもしている」「時々している」と回答した人の割合は、6割前後で推移している。



・年代別で見ると、「いつもしている」「時々している」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて概ね高くなる傾向にあり、70歳代で71.2%となっている。

【52】で「いつもしている」「時々している」と答えられた方におたずねします。

【52-1】あなたが『地産地消』と聞くとイメージすることは何ですか。  
(〇はいくつでも)



・「新鮮である」と回答した人の割合が81.1%で最も高く、次いで「安心である」62.5%、「地域経済の活性化」57.4%と、他と比べてこの3項目が特に高くなっている。

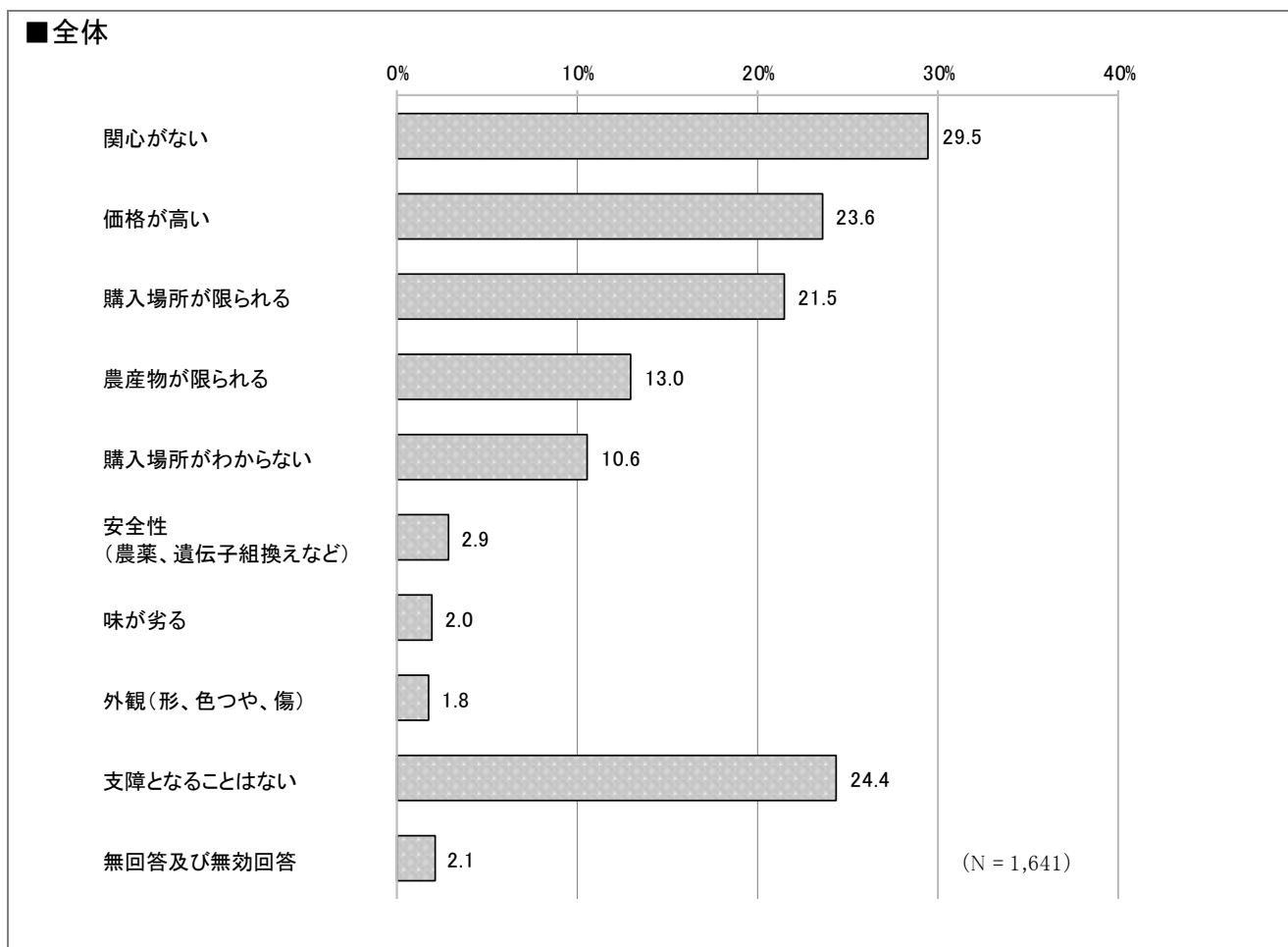
■【年代別】『地産地消』と聞くとイメージすること トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	新鮮である	安心である	地域経済の活性化	価格が安い	食料自給率の向上
N= 3,209	81.1%	62.5%	57.4%	22.0%	21.7%
10歳代	新鮮である	地域経済の活性化	安心である	輸送にかかるCO2を削減でき環境にやさしい	食料自給率の向上
N=60	63.3%	55.0%	46.7%	28.3%	26.7%
20歳代	新鮮である	安心である／地域経済の活性化		価格が安い	食料自給率の向上
N=158	73.4%	54.4%		25.3%	19.6%
30歳代	新鮮である	地域経済の活性化	安心である	価格が安い	食料自給率の向上
N=266	73.7%	62.0%	56.8%	28.9%	25.9%
40歳代	新鮮である	地域経済の活性化	安心である	価格が安い	食料自給率の向上
N=493	77.9%	64.3%	57.4%	23.1%	22.9%
50歳代	新鮮である	地域経済の活性化	安心である	食料自給率の向上	価格が安い
N=570	80.9%	62.6%	57.4%	19.6%	18.4%
60歳代	新鮮である	地域経済の活性化	安心である	食料自給率の向上	価格が安い
N=622	83.1%	62.1%	61.9%	24.8%	21.4%
70歳代	新鮮である	安心である	地域経済の活性化	価格が安い	女性や高齢の農業者、小規模農家の所得向上
N=691	85.4%	71.8%	48.3%	21.9%	20.7%
80歳代以上	新鮮である	安心である	地域経済の活性化	女性や高齢の農業者、小規模農家の所得向上	価格が安い
N=336	85.4%	71.1%	47.0%	25.3%	20.8%

- ・年代別にみると、「新鮮である」は、すべての年代で1位となっている。
- ・「安心である」「地域経済の活性化」は、いずれの年代でも2位または3位となっている。

【52】で「あまりしていない」「全くしていない」と答えられた方におたずねします。

【52-2】あなたが岡山産農作物を購入する際に支障となることは何ですか。  
(〇はいくつでも)



- ・「関心がない」と回答した人の割合が29.5%で最も高く、次いで「価格が高い」23.6%、「購入場所が限られる」21.5%となっている。
- ・「支障となることはない」と回答した人の割合は、24.4%となっている。

■【年代別】岡山産農作物を購入する際に支障となること トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	関心がない	支障となる ことはない	価格が高い	購入場所が 限られる	農産物が限られる
N=1,641	29.5%	24.4%	23.6%	21.5%	13.0%
10歳代	関心がない	支障となる ことはない	購入場所が 限られる	価格が高い	購入場所が わからない
N=123	34.1%	28.5%	13.8%	13.0%	11.4%
20歳代	関心がない	価格が高い	支障となる ことはない	購入場所が 限られる	農産物が限られる
N=223	44.4%	30.9%	22.0%	16.6%	8.5%
30歳代	価格が高い	関心がない	購入場所が 限られる	支障となる ことはない	農産物が限られる
N=235	31.9%	30.6%	24.7%	19.1%	14.0%
40歳代	支障となる ことはない	価格が高い	関心がない	購入場所が 限られる	農産物が限られる
N=263	28.1%	26.6%	25.5%	20.5%	9.9%
50歳代	関心がない	支障となる ことはない	価格が高い	購入場所が 限られる	農産物が限られる
N=258	28.7%	26.4%	24.4%	22.1%	14.3%
60歳代	支障となる ことはない	購入場所が 限られる	関心がない	価格が高い	購入場所が わからない
N=233	26.6%	25.3%	22.7%	19.7%	15.5%
70歳代	購入場所が 限られる	関心がない	支障となる ことはない	農産物が限られる	価格が高い
N=203	24.1%	24.1%	21.7%	19.7%	16.3%
80歳代以上	関心がない	支障となる ことはない	農産物が限られる/ 購入場所が限られる		価格が高い
N=92	26.1%	21.7%	19.6%		13.0%

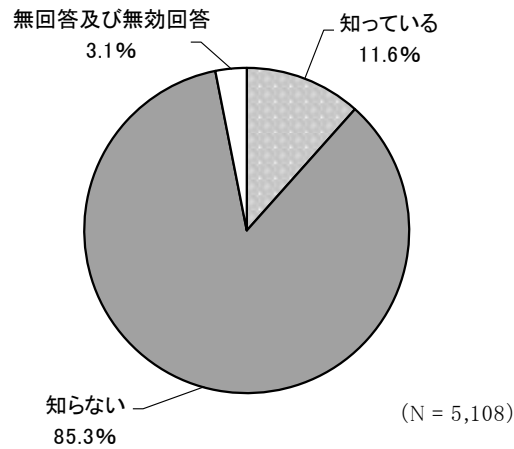
- ・年代別にみると、「関心がない」がすべての年代で3位以内となっている。
- ・「価格が高い」は、20歳代から50歳代で3位以内となっている。



## 第23章 岡山連携中枢都市圏について

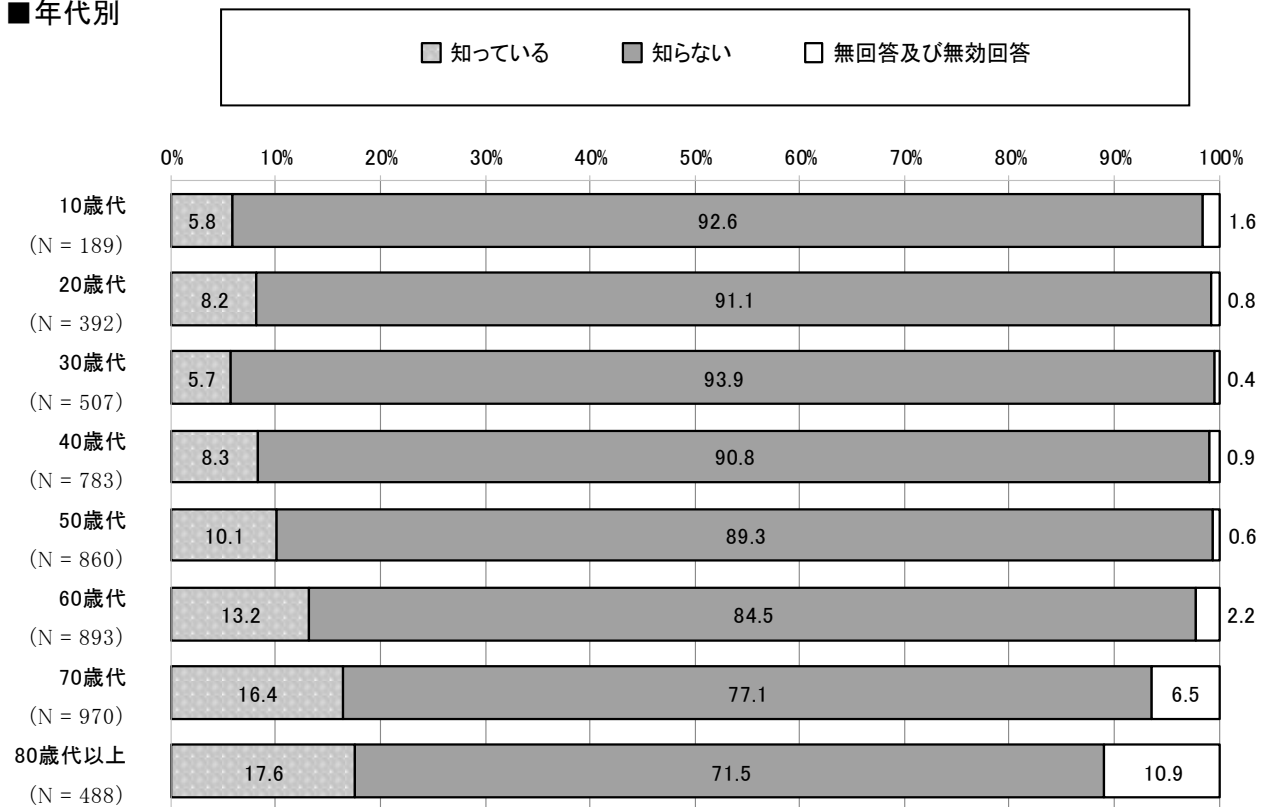
### 【53】あなたは岡山連携中枢都市圏という言葉を知っていますか。

#### ■全体



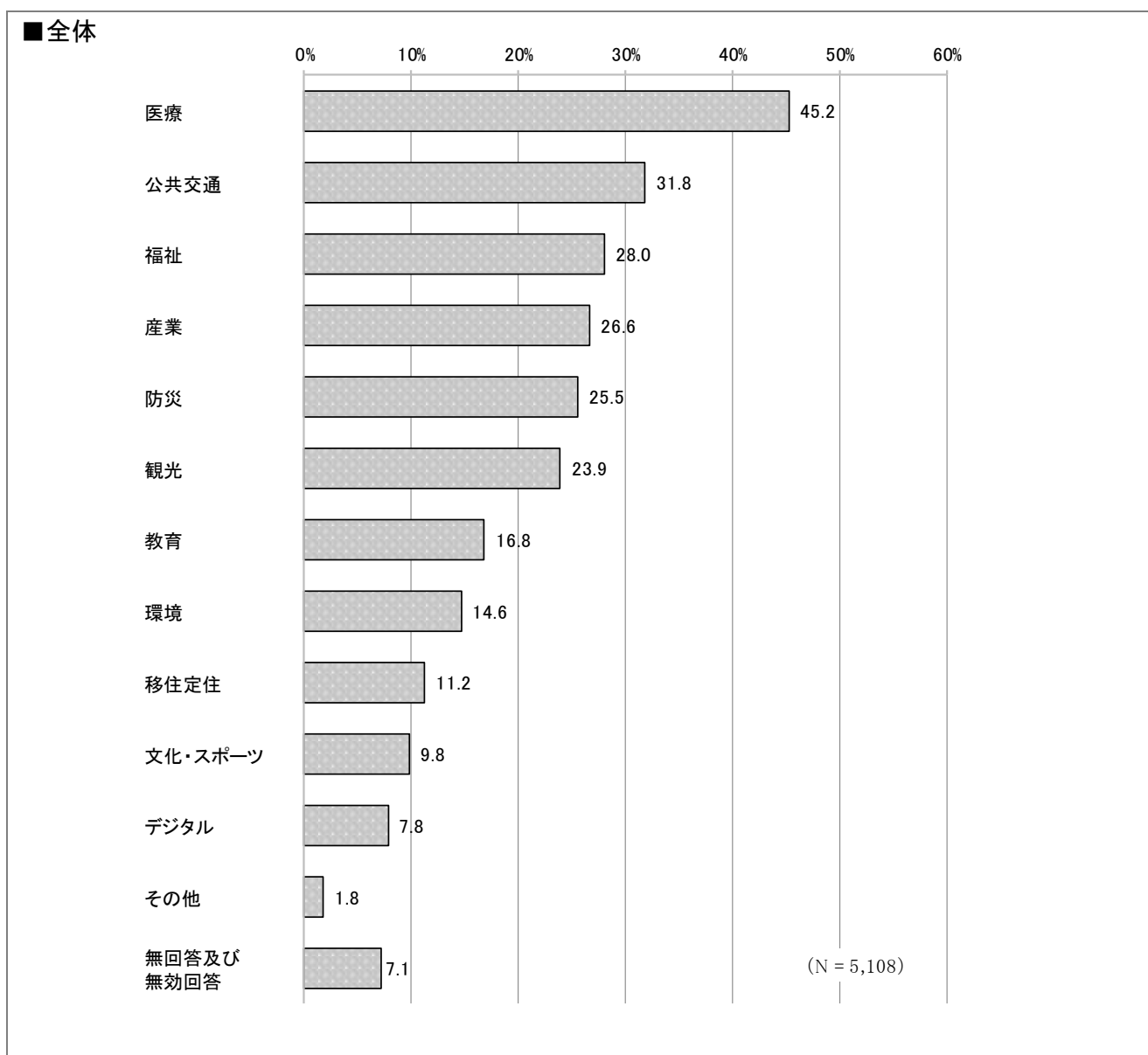
- ・「知らない」と回答した人の割合は85.3%となっており、一方、「知っている」と回答した人の割合は11.6%にとどまっている。

#### ■年代別



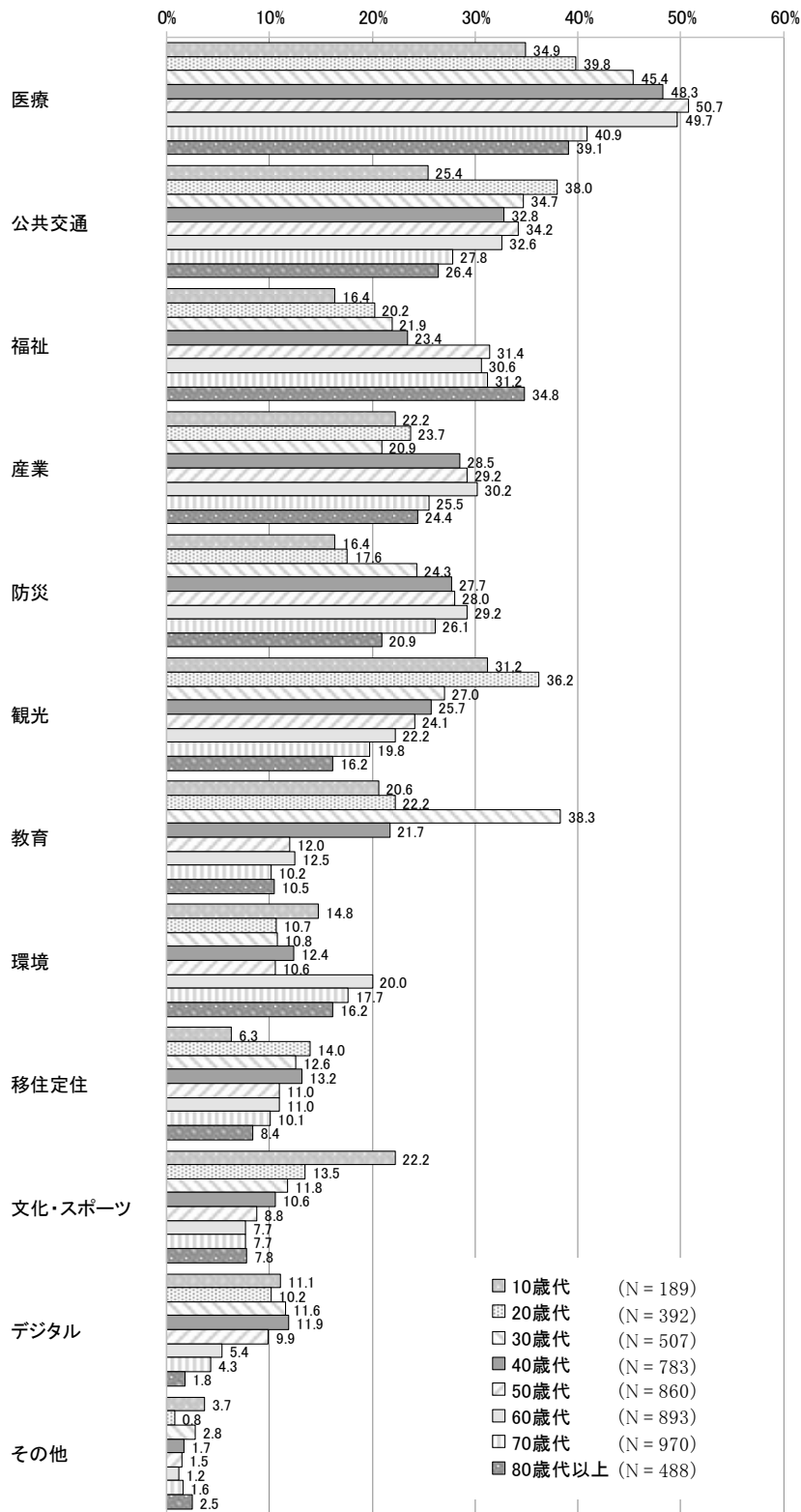
- ・年代別にみると、「知っている」と回答した人の割合は、40歳代以上では年代が上がるにつれて増加する傾向がみられ、80歳代以上で最も高く17.6%となっている。
- ・「知らない」と回答した人の割合は、40歳代以下で9割を超えている。

【54】 広域連携の取組について、今後さらに進めていくことが期待される分野としてどのようなものが考えられますか。(〇は3つまで)



・「医療」と回答した人の割合が45.2%で最も高く、次いで「公共交通」31.8%、「福祉」28.0%となっている。

■年代別

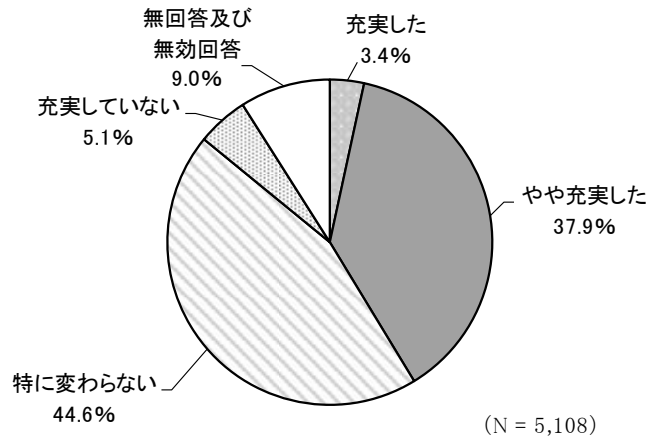


- ・年代別にみると、すべての年代で「医療」と回答した人の割合が最も高くなっている。
- ・「公共交通」「観光」「文化・スポーツ」と回答した人の割合は、概ね年代が上がるにつれて低くなる傾向がみられる。また、「福祉」の割合は年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。
- ・「教育」と回答した人の割合は、30歳代で最も高く、38.3%となっている。

## 第 24 章 行政窓口の充実について

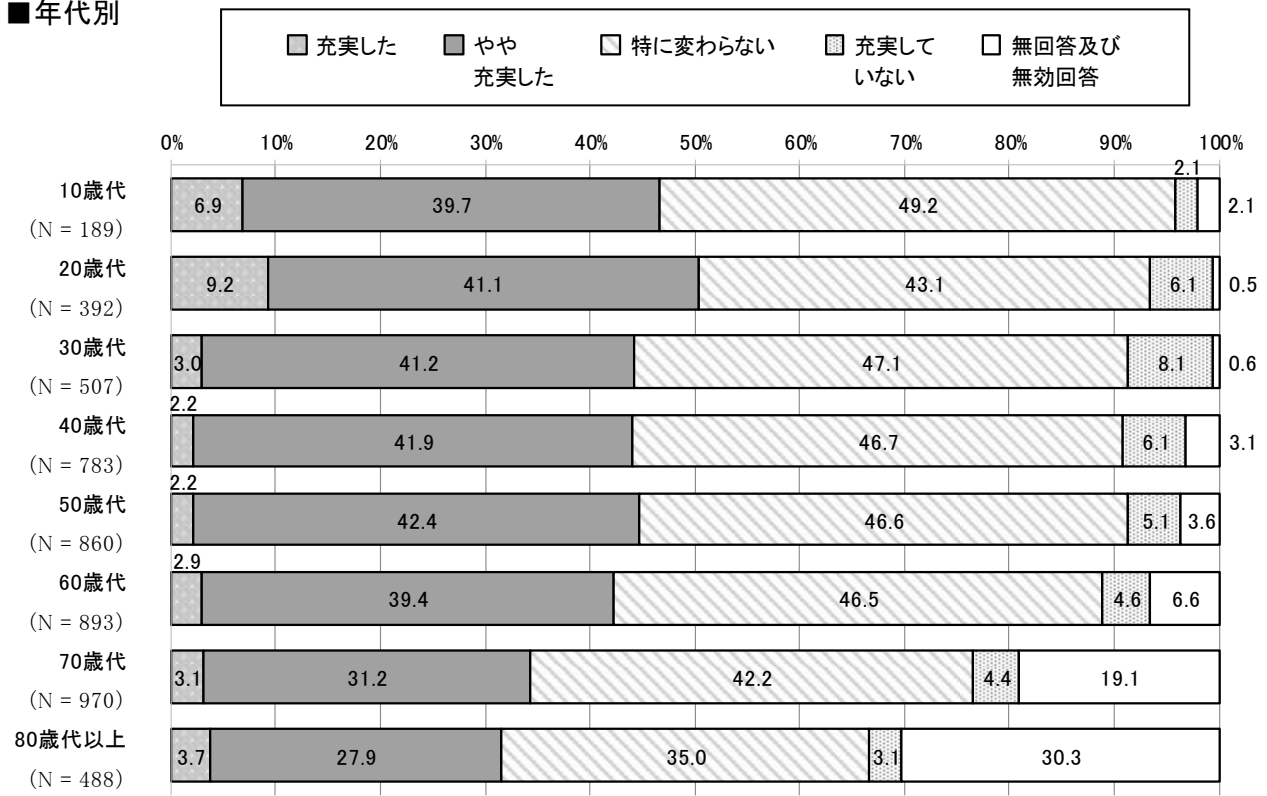
### 【55】 窓口業務のデジタル化についてどのように思われますか。

#### ■全体



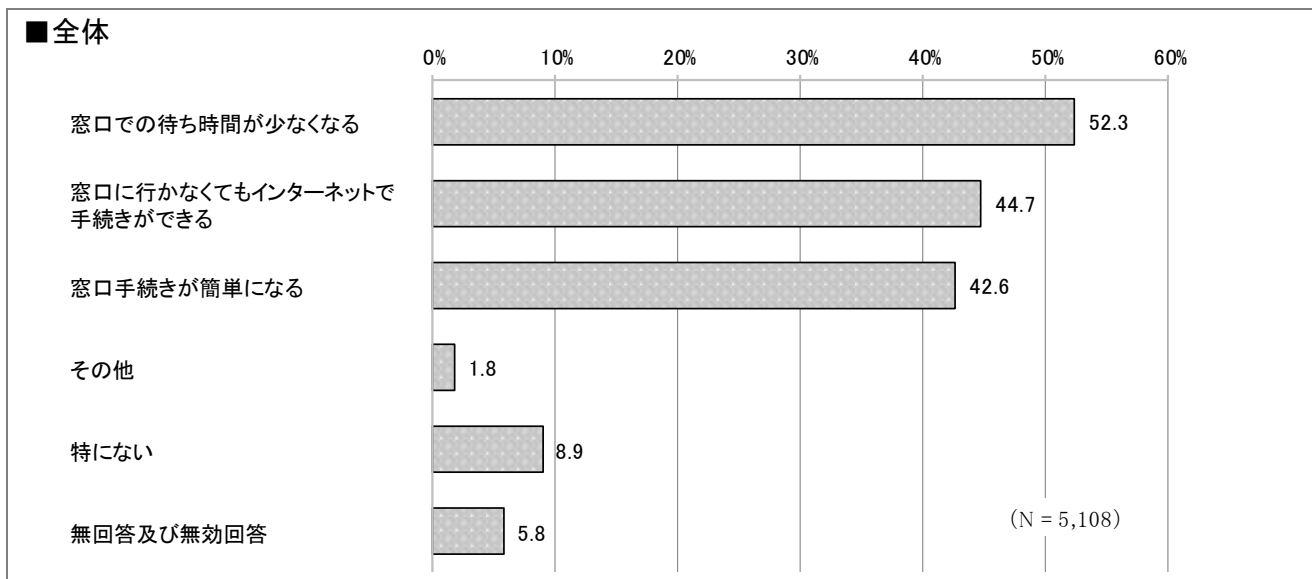
- ・「充実にした」「やや充実にした」と回答した人の割合は 41.3%、「充実していない」が 5.1%で、「充実にした」「やや充実にした」が「充実していない」を 36.2 ポイント上回っている。
- ・「特に変わらない」と回答した人の割合が 44.6%となっている。

#### ■年代別

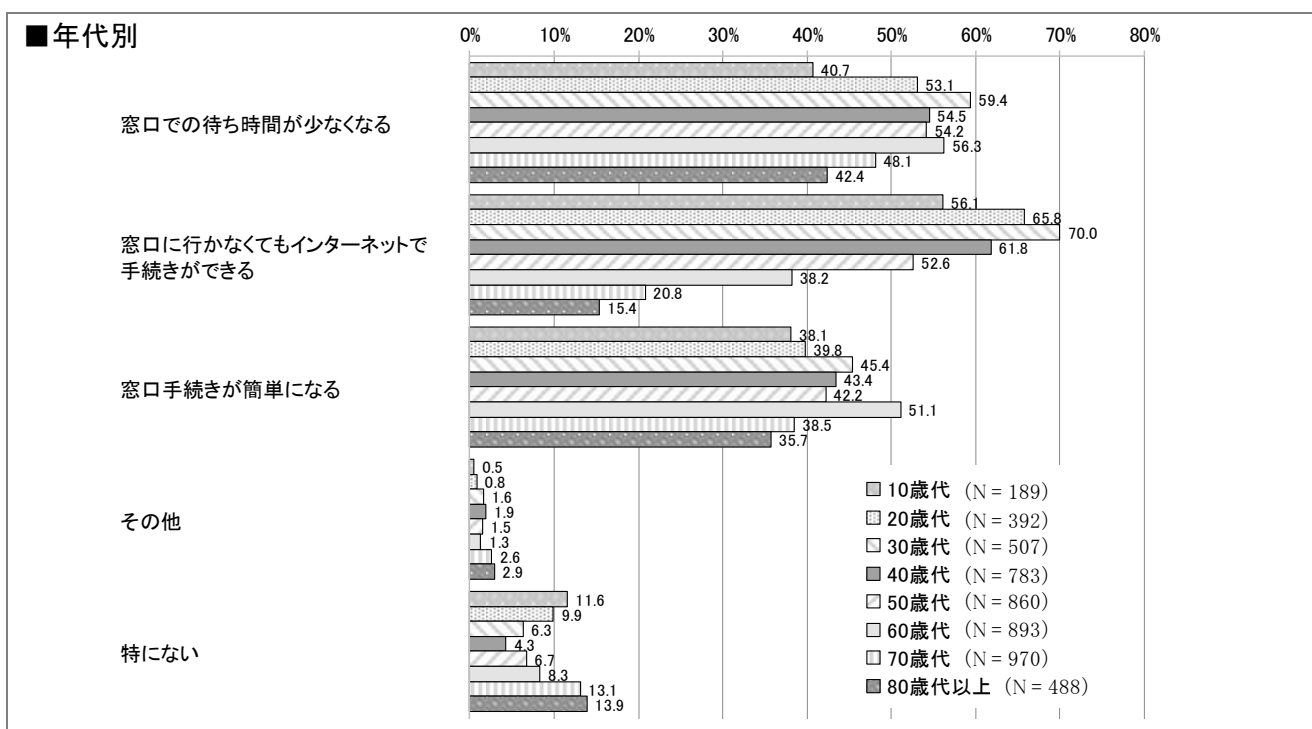


- ・年代別にみると、すべての年代で「特に変わらない」と回答した人の割合が最も高くなっている。
- ・「充実にした」「やや充実にした」と回答した人の割合は、20歳代で最も高く 50.3%となっており、80歳代以上で最も低く、31.6%となっている。
- ・「充実していない」と回答した人の割合は、30歳代で最も高く 8.1%となっている。

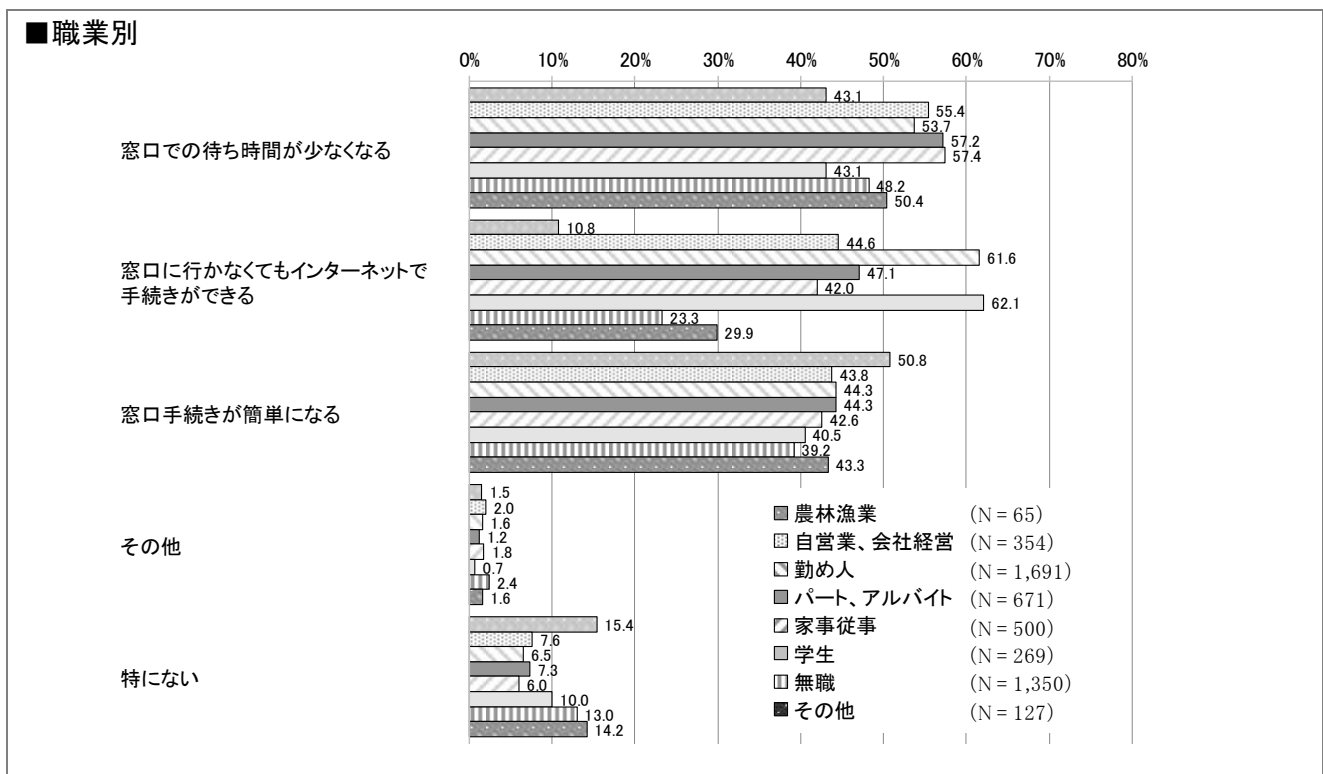
【56】 窓口業務のデジタル化で、どのような効果を期待しますか。(〇はいくつでも)



- ・「窓口での待ち時間が少なくなる」と回答した人の割合が 52.3%で最も高く、次いで「窓口に行かなくてもインターネットで手続きができる」44.7%、「窓口手続きが簡単になる」42.6%となっている。



- ・年代別にみると、10歳代から40歳代では「窓口に行かなくてもインターネットで手続きができる」と回答した人の割合が最も高く、それ以外の年代では「窓口での待ち時間が少なくなる」と回答した人の割合が最も高い。
- ・「窓口での待ち時間が少なくなる」と回答した人の割合は、20歳代から60歳代で5割を超え、「窓口に行かなくてもインターネットで手続きができる」と回答した人の割合は、50歳代以下のいずれの年代でも5割を超えている。



- ・職業別にみると、「窓口での待ち時間が少なくなる」と回答した人の割合は、『自営業、会社経営』、勤め人、『パート、アルバイト』、家事従事で5割を超えている。
- ・「窓口に行かなくてもインターネットで手続きができる」と回答した人の割合は、勤め人、学生で特に高く6割を超えている。

■期待するデジタル化の効果別の

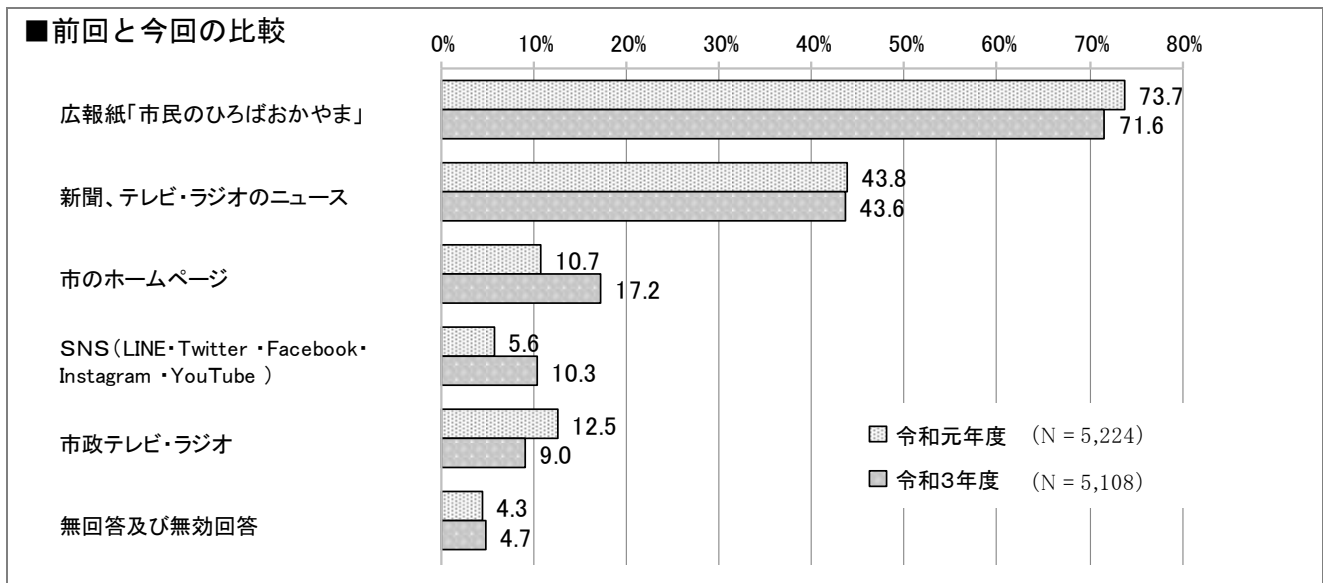
特にデジタル化を進めるべき分野（問13） トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 N=5,108	行政手続き 43.5%	医療・健康・福祉 40.5%	防災 24.0%	子育て・教育 21.7%	公共交通 17.0%
窓口に行かなくてもインターネットで手続きができる N=2,282	行政手続き 59.7%	医療・健康・福祉 45.3%	子育て・教育 28.5%	防災 23.8%	公共交通 20.0%
窓口手続きが簡単になる N=2,176	行政手続き 50.4%	医療・健康・福祉 44.3%	防災 27.3%	子育て・教育 23.4%	公共交通 18.2%
窓口での待ち時間が少なくなる N=2,669	行政手続き 47.7%	医療・健康・福祉 42.9%	防災 24.8%	子育て・教育 24.5%	公共交通 17.7%
その他 N=92	医療・健康・福祉／行政手続き 37.0%		防災 25.0%	子育て・教育 20.7%	公共交通 16.3%

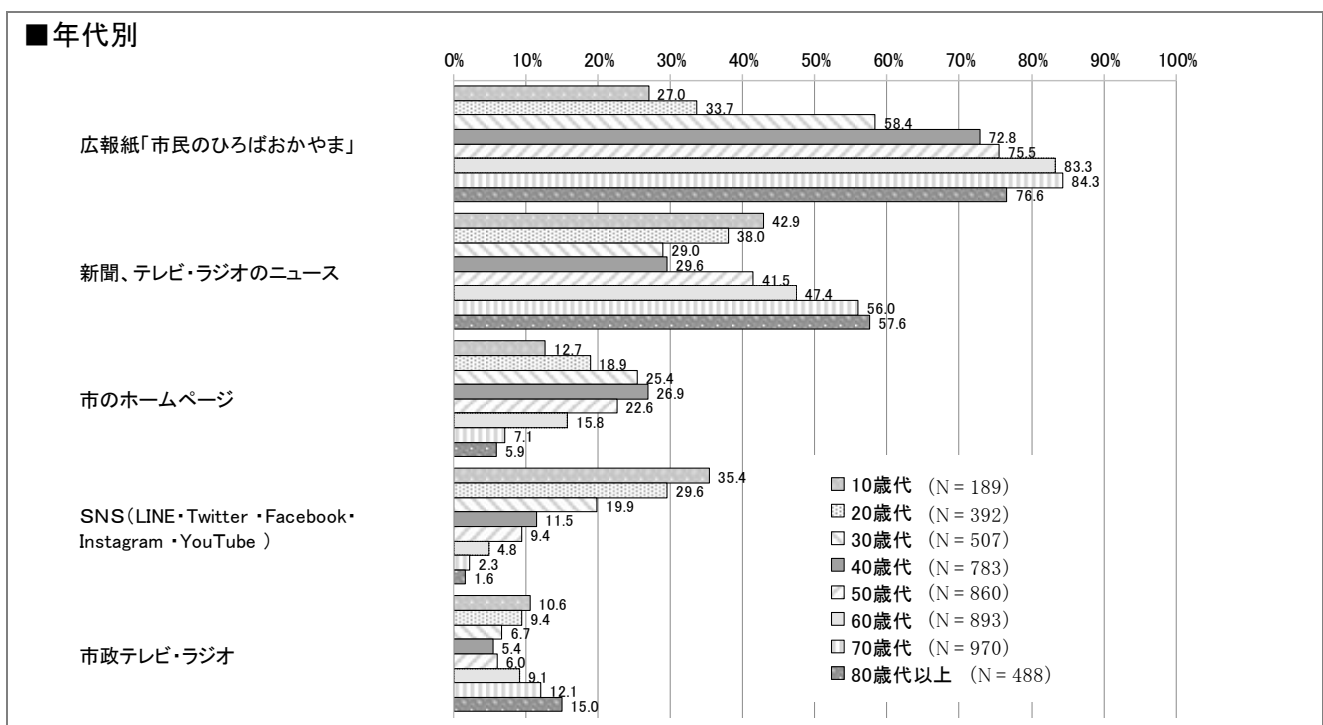
- ・期待するデジタル化の効果別にみると、「窓口に行かなくてもインターネットで手続きができる」ことを期待する人では、「行政手続き」と回答した人の割合が最も高く59.7%となっている。
- ・「窓口手続きが簡単になる」「窓口での待ち時間が少なくなる」ことを期待する人でも「行政手続き」と回答した人の割合が最も高く、約5割となっている。

## 第 25 章 岡山市の広報について

### 【57】あなたは、市政情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)



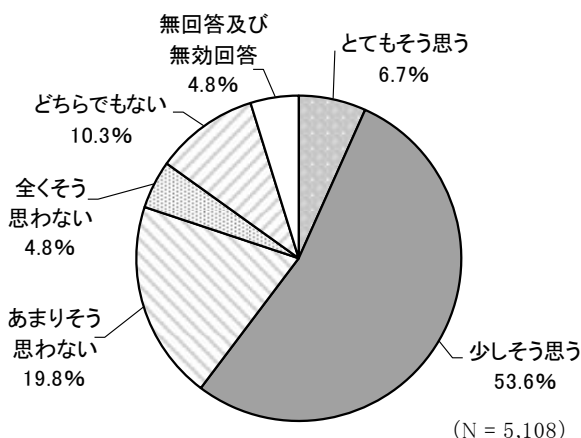
- ・「広報紙『市民のひろばおかやま』」と回答した人の割合が 71.6% で最も高く、次いで「新聞、テレビ・ラジオのニュース」が 43.6% となっている。
- ・前回調査と比べると、「市のホームページ」と回答した人の割合が 6.5 ポイント、「SNS (LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)」が 4.7 ポイント増加している。



- ・年代別にみると、10歳代、20歳代では「新聞、テレビ・ラジオのニュース」と回答した人の割合が最も高く、30歳代以上では「広報紙『市民のひろばおかやま』」が最も高い。
- ・「広報紙『市民のひろばおかやま』」と回答した人の割合は、概ね年代が上がるにつれて増加する傾向がみられ、70歳代で 84.3% となっている。一方、「SNS (LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)」と回答した人の割合は、年代が下がるにつれて増加する傾向がみられ、10歳代で 35.4% となっている。

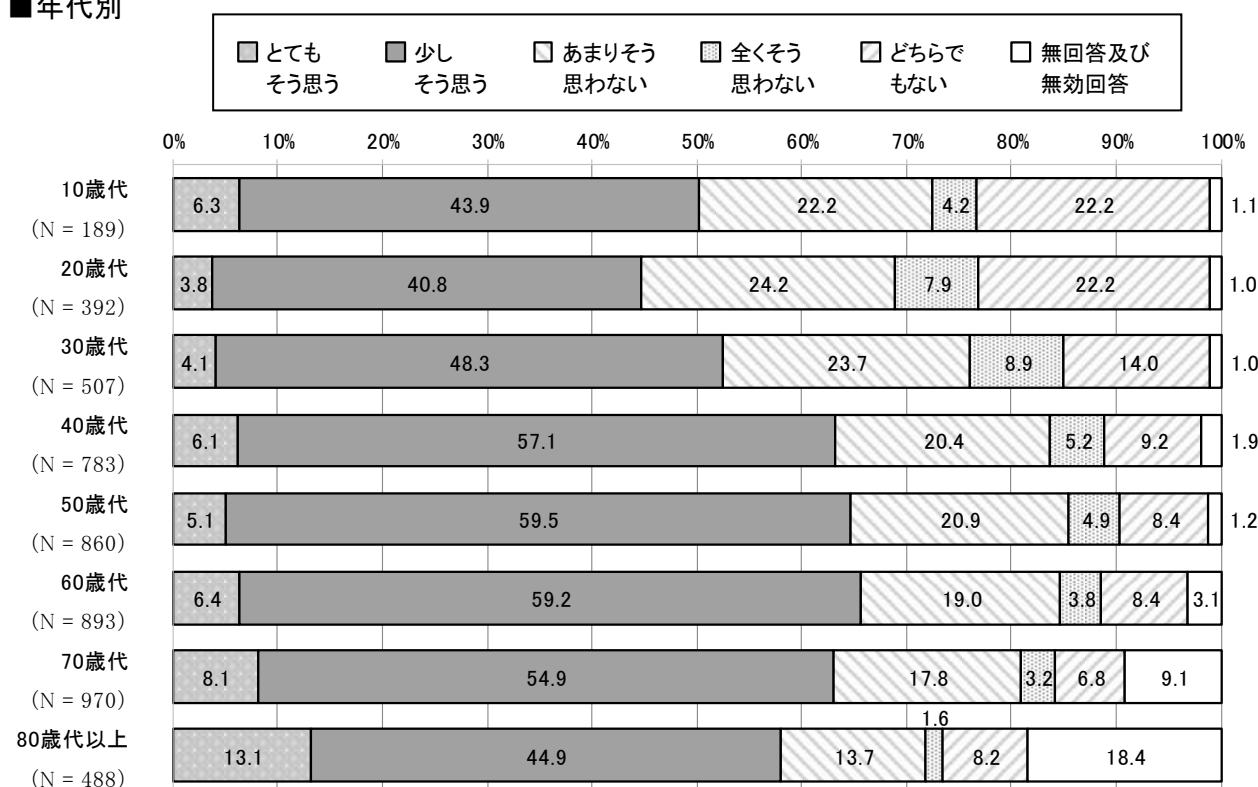
【58】岡山市では広報紙やホームページなどを通して、市の情報を発信していますが、あなたは岡山市から必要な情報を得ることができていると思いますか。

■全体



- ・「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人の割合は60.3%、「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した人の割合は24.6%であり、「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人の割合が35.7ポイント高い。
- ・「どちらでもない」と回答した人の割合は10.3%となっている。

■年代別

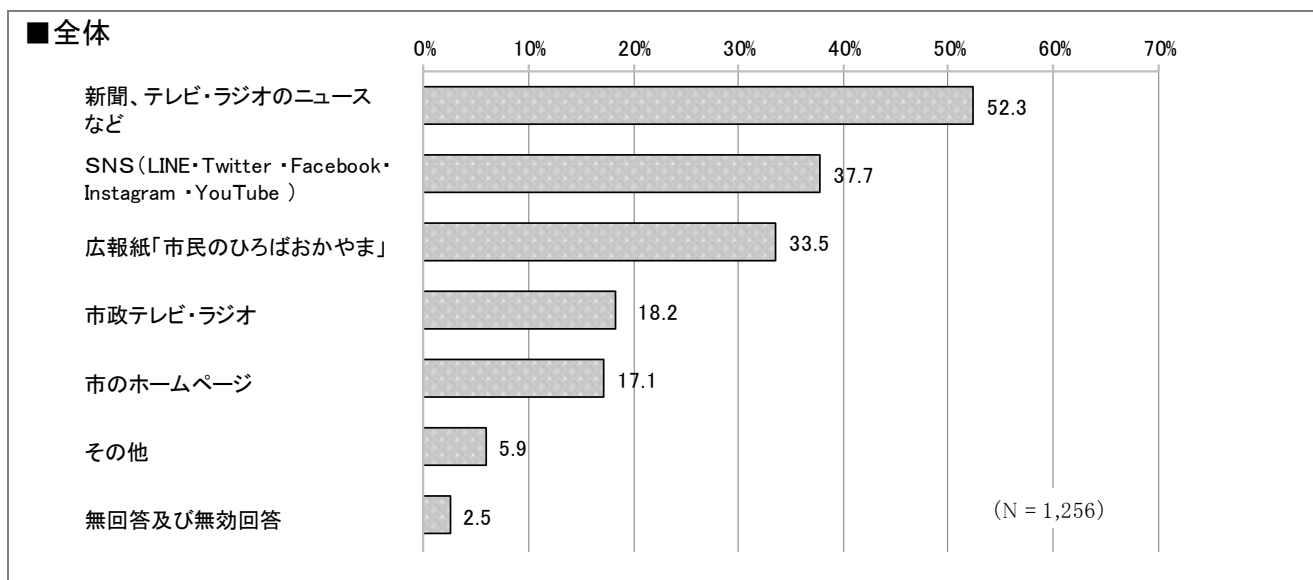


- ・年代別にみると、すべての年代で「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人の割合は「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した人の割合を上回っている。
- ・「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した人と「全くそう思わない」「あまりそう思わない」と回答した人の割合の差は、60歳代以上で40ポイントを超えている。

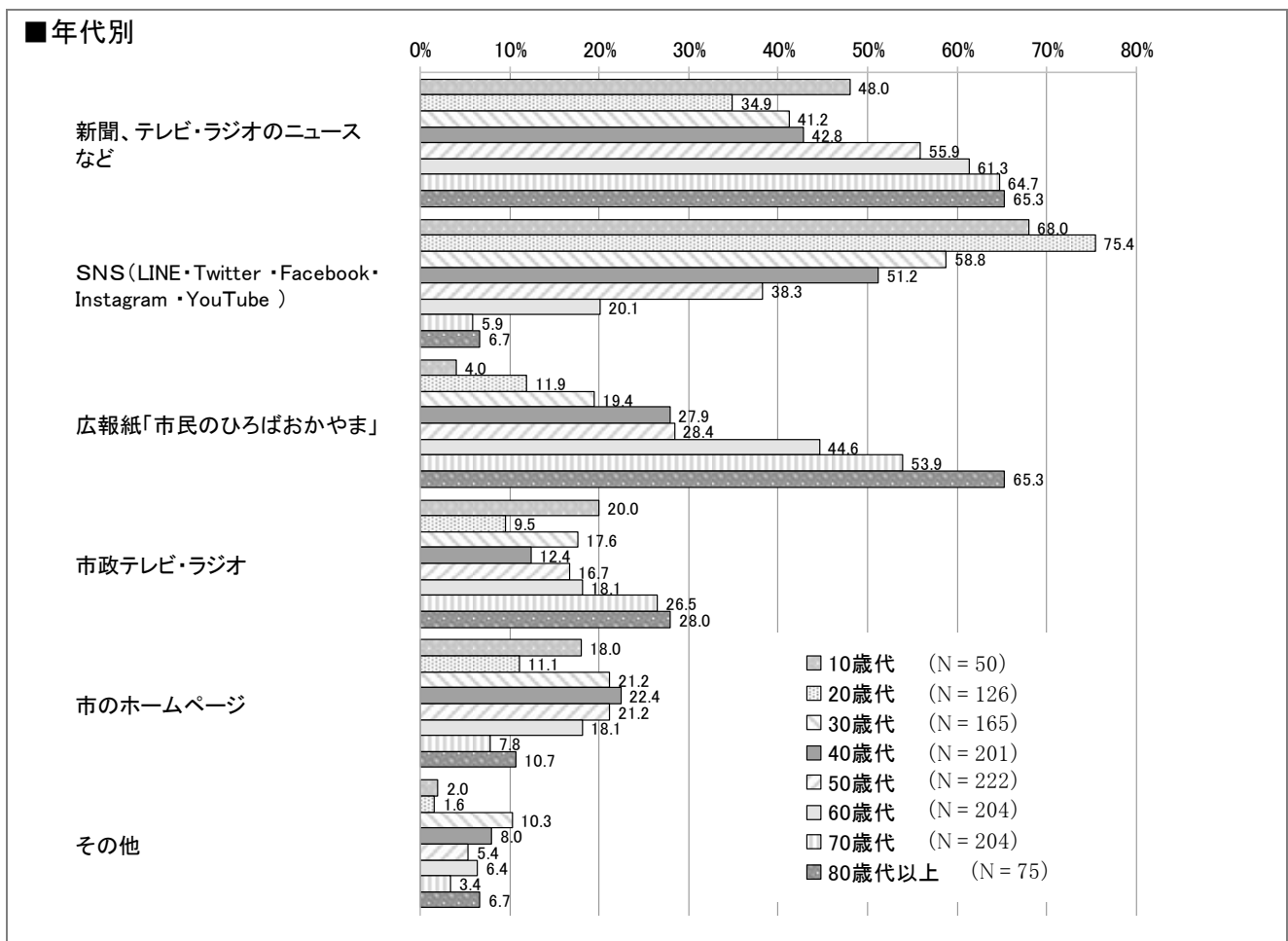


【58】で「あまりそう思わない」「全くそう思わない」と答えられた方におたずねします。

【58-1】あなたは、市政情報をどの様な方法で知らせたほうが良いと思いますか。  
(〇はいくつでも)

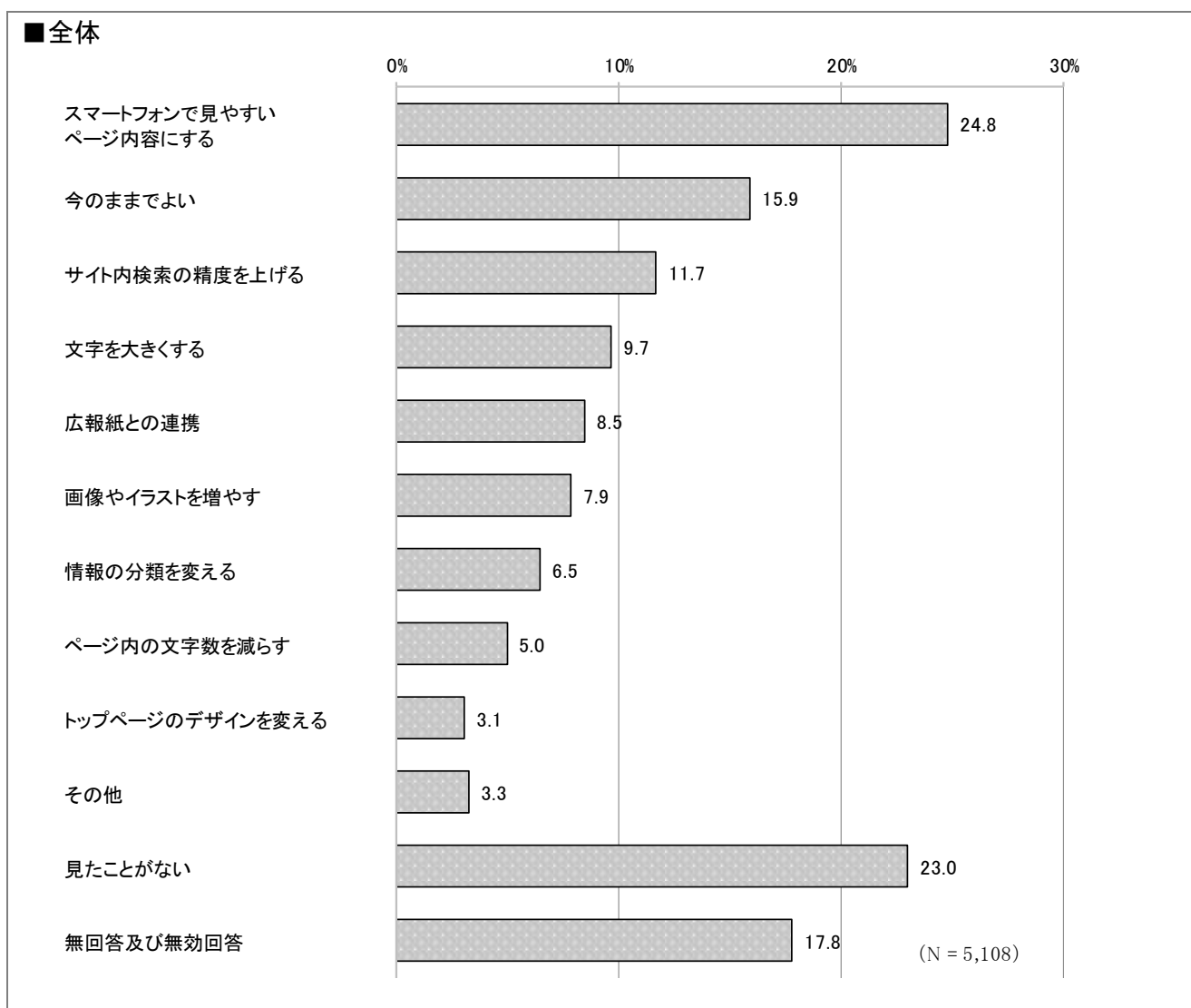


・「新聞、テレビ・ラジオのニュースなど」と回答した人の割合が 52.3%で最も高く、次いで「SNS (LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)」37.7%、「広報紙『市民のひろばおかやま』」33.5%となっている。



- ・年代別にみると、10歳代から40歳代では「SNS (LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)」と回答した人の割合が最も高く、50歳代から70歳代では「新聞、テレビ・ラジオのニュースなど」が最も高くなっている。
- ・「広報紙『市民のひろばおかやま』」と回答した人の割合は年代が上がるにつれて増加する傾向がみられ、80歳代以上で65.3%となっている。また、「SNS (LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)」と回答した人の割合は、概ね年代が下がるにつれて増加する傾向がみられ、20歳代で最も高く75.4%となっている。
- ・「市のホームページ」と回答した人の割合は、30歳代から50歳代で2割を超えている。

【59】市ホームページで改善した方が良いと思われることがありますか。  
(○はいくつでも)



- ・「見たことがない」を除くと「スマートフォンで見やすいページ内容にする」と回答した人の割合が最も高く 24.8%で、次いで「今のままでよい」15.9%、「サイト内検索の精度を上げる」11.7%と続いている。
- ・「見たことがない」と回答した人の割合は23.0%となっている。

■【年代別】ホームページの改善点 トップ5（「見たことがない」を除く）

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	スマートフォンで見やすいページ内容にする	今のままでよい	サイト内検索の精度を上げる	文字を大きくする	広報紙との連携
N=5,108	24.8%	15.9%	11.7%	9.7%	8.5%
10歳代	スマートフォンで見やすいページ内容にする	今のままでよい	画像やイラストを増やす	文字を大きくする	ページ内の文字数を減らす
N=189	22.2%	13.8%	10.1%	5.3%	4.8%
20歳代	スマートフォンで見やすいページ内容にする	今のままでよい	画像やイラストを増やす	サイト内検索の精度を上げる	ページ内の文字数を減らす
N=392	28.3%	13.8%	11.2%	9.4%	5.4%
30歳代	スマートフォンで見やすいページ内容にする	サイト内検索の精度を上げる	今のままでよい	画像やイラストを増やす	情報の分類を変える
N=507	40.4%	17.4%	11.4%	11.2%	9.3%
40歳代	スマートフォンで見やすいページ内容にする	サイト内検索の精度を上げる	今のままでよい	画像やイラストを増やす	情報の分類を変える
N=783	32.8%	17.9%	14.6%	9.2%	9.1%
50歳代	スマートフォンで見やすいページ内容にする	サイト内検索の精度を上げる	今のままでよい	文字を大きくする	広報紙との連携
N=860	34.1%	16.3%	13.6%	9.2%	7.9%
60歳代	スマートフォンで見やすいページ内容にする	今のままでよい	サイト内検索の精度を上げる	文字を大きくする	広報紙との連携
N=893	22.3%	16.6%	12.8%	11.2%	9.9%
70歳代	今のままでよい	文字を大きくする	スマートフォンで見やすいページ内容にする	広報紙との連携	画像やイラストを増やす
N=970	17.7%	15.3%	12.6%	11.6%	6.0%
80歳代以上	今のままでよい	文字を大きくする	広報紙との連携	スマートフォンで見やすいページ内容にする	情報の分類を変える
N=488	23.6%	17.2%	9.0%	7.4%	5.7%

- ・年代別にみると、「スマートフォンで見やすいページ内容にする」は、60歳代以下のいずれの年代でも1位となっている。
- ・「今のままでよい」は、すべての年代で3位以内となっている。
- ・「文字を大きくする」は、70歳代以上で2位となっている。

資料編  
単純集計表・調査票



## 単純集計表

### あなたご自身について

【1】あなたの性別をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	男性	2,134	41.8
2	女性	2,953	57.8
3	その他	4	0.1
	無回答及び無効回答	17	0.3
	全体	5,108	100.0

【2】あなたの年齢をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	10歳代	189	3.7
2	20歳代	392	7.7
3	30歳代	507	9.9
4	40歳代	783	15.3
5	50歳代	860	16.8
6	60歳代	893	17.5
7	70歳代	970	19.0
8	80歳代以上	488	9.6
	無回答及び無効回答	26	0.5
	全体	5,108	100.0

【3】あなたのご職業をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	農林漁業	65	1.3
2	自営業、会社経営	354	6.9
3	勤め人(会社員、公務員等)	1,691	33.1
4	パート、アルバイト	671	13.1
5	家事従事	500	9.8
6	学生	269	5.3
7	無職(年金生活者を含む)	1,350	26.4
8	その他	127	2.5
	無回答及び無効回答	81	1.6
	全体	5,108	100.0

【4】あなたの家族構成をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	単身世帯(ひとり暮らし)	731	14.3
2	夫婦のみ	1,354	26.5
3	二世帯世帯(本人又は本人夫婦と子ども)	1,760	34.5
4	二世帯世帯(本人又は本人夫婦と親)	565	11.1
5	三世帯世帯(親・子・孫)	379	7.4
6	その他	274	5.4
	無回答及び無効回答	45	0.9
	全体	5,108	100.0

【5】あなたの岡山市（現在の岡山市の市域）での居住年数をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	5年未満	355	6.9
2	5～10年未満	305	6.0
3	10～20年未満	725	14.2
4	20～30年未満	708	13.9
5	30～40年未満	687	13.4
6	40年以上	2,297	45.0
	無回答及び無効回答	31	0.6
	全体	5,108	100.0

#### 岡山市について

【6】あなたは、お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつけることについてどのようにお考えですか。（○は1つ）

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	住みつけたい	4,053	79.3
2	住みたくない	173	3.4
3	どちらともいえない	842	16.5
	無回答及び無効回答	40	0.8
	全体	5,108	100.0

●【6】で「1.住みつけたい」と答えられた方におたずねします。

【6-1】住みつけたいと思われるのはどのような理由からですか。（○は4つまで）

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	魅力的な職場がある	166	4.1
2	教育環境がよい	146	3.6
3	都会的な魅力がある	69	1.7
4	街並み・景観が美しい	190	4.7
5	日常生活における交通の便がよい	1,093	27.0
6	市外・県外への広域交通の便がよい	975	24.1
7	人情・人間関係がよい(友好的)	529	13.1
8	気候など自然環境がよい	2,284	56.4
9	物価が安い	192	4.7
10	住環境・生活環境がよい	1,006	24.8
11	食べ物がおいしい	755	18.6
12	買い物が便利	1,045	25.8
13	子育てをする環境が整っている	110	2.7
14	医療・福祉が充実	844	20.8
15	災害が少ない	2,552	63.0
16	治安がよい	813	20.1
17	スポーツ・レジャー環境が整っている	60	1.5
18	特にない	191	4.7
	無回答及び無効回答	22	0.5
	全体	4,053	



●【6】で「2.住みたくない」と答えられた方におたずねします。

【6-2】住みたくないと思われるのはどのような理由からですか。(○は4つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	魅力的な職場がない	40	23.1
2	教育環境がよくない	20	11.6
3	都会的な魅力がない	61	35.3
4	街並み・景観が美しくない	32	18.5
5	日常生活における交通の便が悪い	69	39.9
6	市外・県外への広域交通の便が悪い	35	20.2
7	人情・人間関係がよくない(排他的)	81	46.8
8	物価が高い	14	8.1
9	住環境・生活環境が悪い	42	24.3
10	買い物が不便	27	15.6
11	子育てをする環境が不十分	28	16.2
12	医療・福祉が不十分	21	12.1
13	災害が心配	12	6.9
14	スポーツ・レジャー環境が整っていない	20	11.6
15	特にない	8	4.6
	無回答及び無効回答	3	1.7
	全体	173	

行政施策の満足度・重要度について

【7】岡山市の行政施策に対する「満足度」、「重要度」について、あなたの感じ方、お考えをお答えください。

(各項目の「満足度」、「重要度」について、該当すると思う数字を1つずつ選んで、○で囲んでください。)

《満足度》

[経済・交流]

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
1.岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	5,108 100.0	453 8.9	1,800 35.2	810 15.9	277 5.4	1,382 27.1	386 7.6
2.中小企業・小規模企業の育成・支援	5,108 100.0	85 1.7	862 16.9	1,141 22.3	418 8.2	2,103 41.2	499 9.8
3.歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	5,108 100.0	205 4.0	1,382 27.1	1,443 28.2	709 13.9	949 18.6	420 8.2
4.商店街・地域商業の振興	5,108 100.0	108 2.1	728 14.3	1,800 35.2	997 19.5	1,030 20.2	445 8.7
5.農林水産業の担い手確保と経営強化	5,108 100.0	61 1.2	563 11.0	1,201 23.5	641 12.5	2,144 42.0	498 9.7
6.地産地消など農林水産業の振興	5,108 100.0	140 2.7	1,309 25.6	1,119 21.9	415 8.1	1,631 31.9	494 9.7
7.観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	5,108 100.0	226 4.4	1,407 27.5	1,441 28.2	628 12.3	938 18.4	468 9.2
8.都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	5,108 100.0	351 6.9	1,865 36.5	1,179 23.1	432 8.5	843 16.5	438 8.6
9.コンパクトで機能的な都市づくり	5,108 100.0	170 3.3	1,264 24.7	1,236 24.2	497 9.7	1,463 28.6	478 9.4
10.移住・定住の促進	5,108 100.0	215 4.2	1,137 22.3	924 18.1	294 5.8	2,072 40.6	466 9.1
11.周辺地域の活性化	5,108 100.0	130 2.5	986 19.3	1,600 31.3	655 12.8	1,258 24.6	479 9.4
12.バスや鉄道などの公共交通の充実	5,108 100.0	312 6.1	1,280 25.1	1,381 27.0	1,237 24.2	516 10.1	382 7.5
13.自転車利用環境の整備	5,108 100.0	214 4.2	1,084 21.2	1,442 28.2	925 18.1	1,027 20.1	416 8.1
14.幹線道路や環状道路の整備	5,108 100.0	217 4.2	1,378 27.0	1,396 27.3	836 16.4	836 16.4	445 8.7
15.生活道路の整備	5,108 100.0	187 3.7	1,289 25.2	1,645 32.2	965 18.9	612 12.0	410 8.0
16.美しい都市景観の形成	5,108 100.0	193 3.8	1,539 30.1	1,211 23.7	378 7.4	1,343 26.3	444 8.7
17.公園・緑地の整備や緑化の推進	5,108 100.0	254 5.0	1,610 31.5	1,300 25.5	490 9.6	1,026 20.1	428 8.4
18.住宅や住環境の整備	5,108 100.0	187 3.7	1,511 29.6	1,277 25.0	393 7.7	1,294 25.3	446 8.7
19.文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	5,108 100.0	213 4.2	1,477 28.9	890 17.4	245 4.8	1,820 35.6	463 9.1
20.スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	5,108 100.0	216 4.2	1,421 27.8	1,017 19.9	304 6.0	1,694 33.2	456 8.9

[子育て・教育]

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらとも いけない	無回答及び 無効回答
21.子育て支援、児童福祉の充実	5,108 100.0	187 3.7	1,137 22.3	1,296 25.4	590 11.6	1,407 27.5	491 9.6
22.青少年の健全育成	5,108 100.0	112 2.2	981 19.2	1,343 26.3	466 9.1	1,716 33.6	490 9.6
23.女性や若者が活躍できる社会づくり	5,108 100.0	117 2.3	863 16.9	1,477 28.9	564 11.0	1,595 31.2	492 9.6
24.小・中学校教育の充実	5,108 100.0	199 3.9	1,243 24.3	1,139 22.3	493 9.7	1,550 30.3	484 9.5
25.家庭や地域社会の教育力の向上	5,108 100.0	119 2.3	977 19.1	1,333 26.1	452 8.8	1,745 34.2	482 9.4
26.図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	5,108 100.0	560 11.0	1,977 38.7	810 15.9	229 4.5	1,072 21.0	460 9.0
27.ボランティア・NPO・市民活動の支援	5,108 100.0	165 3.2	1,116 21.8	847 16.6	180 3.5	2,302 45.1	498 9.7
28.国際交流・国際化の推進	5,108 100.0	110 2.2	854 16.7	837 16.4	197 3.9	2,595 50.8	515 10.1
29.人権尊重の社会づくり	5,108 100.0	138 2.7	998 19.5	956 18.7	277 5.4	2,235 43.8	504 9.9

[健康福祉・環境]

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらとも いけない	無回答及び 無効回答
30.心と体の健康づくりの推進	5,108 100.0	184 3.6	1,446 28.3	971 19.0	234 4.6	1,768 34.6	505 9.9
31.地域医療体制の充実	5,108 100.0	409 8.0	2,054 40.2	911 17.8	281 5.5	992 19.4	461 9.0
32.高齢者福祉の充実	5,108 100.0	228 4.5	1,400 27.4	1,109 21.7	413 8.1	1,523 29.8	435 8.5
33.障害者福祉の充実	5,108 100.0	167 3.3	1,107 21.7	1,044 20.4	376 7.4	1,923 37.6	491 9.6
34.河川の改修等洪水・浸水対策	5,108 100.0	179 3.5	1,033 20.2	1,551 30.4	798 15.6	1,093 21.4	454 8.9
35.防災対策(地震・台風など)	5,108 100.0	150 2.9	982 19.2	1,553 30.4	671 13.1	1,266 24.8	486 9.5
36.迅速で的確な消防・救急対応	5,108 100.0	401 7.9	1,901 37.2	687 13.4	216 4.2	1,430 28.0	473 9.3
37.防犯対策・消費者被害の防止対策	5,108 100.0	169 3.3	1,273 24.9	1,103 21.6	296 5.8	1,766 34.6	501 9.8
38.交通安全対策	5,108 100.0	188 3.7	1,306 25.6	1,323 25.9	603 11.8	1,215 23.8	473 9.3
39.食品の安全確保や環境衛生の向上	5,108 100.0	241 4.7	1,739 34.0	730 14.3	141 2.8	1,760 34.5	497 9.7
40.自然環境の保全	5,108 100.0	186 3.6	1,468 28.7	958 18.8	235 4.6	1,768 34.6	493 9.7
41.地球温暖化対策	5,108 100.0	126 2.5	841 16.5	1,171 22.9	483 9.5	1,996 39.1	491 9.6
42.ごみの減量化とリサイクルの推進	5,108 100.0	289 5.7	1,741 34.1	1,128 22.1	357 7.0	1,149 22.5	444 8.7
43.ごみの不法投棄対策・まちの美化	5,108 100.0	164 3.2	1,100 21.5	1,521 29.8	755 14.8	1,118 21.9	450 8.8
44.下水道などの総合的な汚水処理対策	5,108 100.0	321 6.3	1,489 29.2	976 19.1	529 10.4	1,350 26.4	443 8.7

## 〔都市経営〕

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
45.行財政改革の推進	5,108	98	742	1,096	588	2,059	525
	100.0	1.9	14.5	21.5	11.5	40.3	10.3
46.デジタル化の推進と啓発	5,108	105	747	1,108	544	2,082	522
	100.0	2.1	14.6	21.7	10.6	40.8	10.2

## 〔総合評価〕

47.項目番号 1～46 を総括して岡山市の行政施策全般についての満足度

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	満足	108	2.1
2	やや満足	1,605	31.4
3	やや不満	1,538	30.1
4	不満	412	8.1
5	どちらともいえない	901	17.6
	無回答及び無効回答	544	10.6
	全体	5,108	100.0

《重要度》

[経済・交流]

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	特に重要	重要	あまり重要 でない	重要でない	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
1.岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	5,108 100.0	918 18.0	2,830 55.4	131 2.6	19 0.4	636 12.5	574 11.2
2.中小企業・小規模企業の育成・支援	5,108 100.0	613 12.0	2,582 50.5	202 4.0	32 0.6	1,037 20.3	642 12.6
3.歩いて楽しい中心市街地の魅力と賑わいづくり	5,108 100.0	573 11.2	2,573 50.4	638 12.5	98 1.9	625 12.2	601 11.8
4.商店街・地域商業の振興	5,108 100.0	570 11.2	2,785 54.5	430 8.4	73 1.4	640 12.5	610 11.9
5.農林水産業の担い手確保と経営強化	5,108 100.0	610 11.9	2,368 46.4	279 5.5	64 1.3	1,151 22.5	636 12.5
6.地産地消など農林水産業の振興	5,108 100.0	600 11.7	2,637 51.6	277 5.4	47 0.9	911 17.8	636 12.5
7.観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	5,108 100.0	769 15.1	2,710 53.1	386 7.6	67 1.3	565 11.1	611 12.0
8.都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	5,108 100.0	826 16.2	2,711 53.1	347 6.8	52 1.0	556 10.9	616 12.1
9.コンパクトで機能的な都市づくり	5,108 100.0	562 11.0	2,192 42.9	628 12.3	108 2.1	978 19.1	640 12.5
10.移住・定住の促進	5,108 100.0	447 8.8	1,967 38.5	671 13.1	128 2.5	1,275 25.0	620 12.1
11.周辺地域の活性化	5,108 100.0	548 10.7	2,514 49.2	497 9.7	76 1.5	826 16.2	647 12.7
12.バスや鉄道などの公共交通の充実	5,108 100.0	1,234 24.2	2,653 51.9	267 5.2	41 0.8	337 6.6	576 11.3
13.自転車利用環境の整備	5,108 100.0	655 12.8	2,388 46.8	607 11.9	128 2.5	723 14.2	607 11.9
14.幹線道路や環状道路の整備	5,108 100.0	947 18.5	2,658 52.0	293 5.7	55 1.1	531 10.4	624 12.2
15.生活道路の整備	5,108 100.0	1,119 21.9	2,769 54.2	243 4.8	33 0.6	353 6.9	591 11.6
16.美しい都市景観の形成	5,108 100.0	491 9.6	2,322 45.5	662 13.0	115 2.3	896 17.5	622 12.2
17.公園・緑地の整備や緑化の推進	5,108 100.0	577 11.3	2,609 51.1	525 10.3	96 1.9	711 13.9	590 11.6
18.住宅や住環境の整備	5,108 100.0	592 11.6	2,613 51.2	389 7.6	65 1.3	840 16.4	609 11.9
19.文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	5,108 100.0	381 7.5	2,164 42.4	595 11.6	119 2.3	1,222 23.9	627 12.3
20.スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	5,108 100.0	340 6.7	2,068 40.5	699 13.7	164 3.2	1,203 23.6	634 12.4

[子育て・教育]

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	特に重要	重要	あまり重要 でない	重要でない	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
21.子育て支援、児童福祉の充実	5,108 100.0	1,557 30.5	2,110 41.3	115 2.3	39 0.8	651 12.7	636 12.5
22.青少年の健全育成	5,108 100.0	1,169 22.9	2,311 45.2	158 3.1	48 0.9	779 15.3	643 12.6
23.女性や若者が活躍できる社会づくり	5,108 100.0	1,068 20.9	2,386 46.7	221 4.3	61 1.2	740 14.5	632 12.4
24.小・中学校教育の充実	5,108 100.0	1,436 28.1	2,192 42.9	126 2.5	34 0.7	681 13.3	639 12.5
25.家庭や地域社会の教育力の向上	5,108 100.0	1,127 22.1	2,266 44.4	195 3.8	52 1.0	838 16.4	630 12.3
26.図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	5,108 100.0	540 10.6	2,681 52.5	435 8.5	74 1.4	756 14.8	622 12.2
27.ボランティア・NPO・市民活動の支援	5,108 100.0	319 6.2	2,092 41.0	525 10.3	125 2.4	1,416 27.7	631 12.4
28.国際交流・国際化の推進	5,108 100.0	289 5.7	1,758 34.4	631 12.4	185 3.6	1,598 31.3	647 12.7
29.人権尊重の社会づくり	5,108 100.0	717 14.0	2,230 43.7	288 5.6	93 1.8	1,144 22.4	636 12.5

[健康福祉・環境]

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	特に重要	重要	あまり重要 でない	重要でない	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
30.心と体の健康づくりの推進	5,108 100.0	669 13.1	2,589 50.7	317 6.2	50 1.0	833 16.3	650 12.7
31.地域医療体制の充実	5,108 100.0	1,451 28.4	2,517 49.3	92 1.8	17 0.3	414 8.1	617 12.1
32.高齢者福祉の充実	5,108 100.0	1,184 23.2	2,504 49.0	181 3.5	58 1.1	582 11.4	599 11.7
33.障害者福祉の充実	5,108 100.0	1,076 21.1	2,485 48.6	147 2.9	39 0.8	740 14.5	621 12.2
34.河川の改修等洪水・浸水対策	5,108 100.0	2,053 40.2	2,008 39.3	79 1.5	31 0.6	356 7.0	581 11.4
35.防災対策(地震・台風など)	5,108 100.0	2,087 40.9	1,960 38.4	75 1.5	26 0.5	365 7.1	595 11.6
36.迅速で的確な消防・救急対応	5,108 100.0	1,789 35.0	2,188 42.8	82 1.6	10 0.2	436 8.5	603 11.8
37.防犯対策・消費者被害の防止対策	5,108 100.0	1,263 24.7	2,474 48.4	156 3.1	21 0.4	584 11.4	610 11.9
38.交通安全対策	5,108 100.0	1,511 29.6	2,420 47.4	140 2.7	12 0.2	436 8.5	589 11.5
39.食品の安全確保や環境衛生の向上	5,108 100.0	981 19.2	2,544 49.8	216 4.2	36 0.7	722 14.1	609 11.9
40.自然環境の保全	5,108 100.0	883 17.3	2,490 48.7	285 5.6	35 0.7	797 15.6	618 12.1
41.地球温暖化対策	5,108 100.0	1,293 25.3	2,112 41.3	231 4.5	83 1.6	781 15.3	608 11.9
42.ごみの減量化とリサイクルの推進	5,108 100.0	1,161 22.7	2,634 51.6	202 4.0	45 0.9	493 9.7	573 11.2
43.ごみの不法投棄対策・まちの美化	5,108 100.0	1,237 24.2	2,668 52.2	161 3.2	17 0.3	439 8.6	586 11.5
44.下水道などの総合的な汚水処理対策	5,108 100.0	1,113 21.8	2,658 52.0	148 2.9	25 0.5	587 11.5	577 11.3

## 〔都市経営〕

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	特に重要	重要	あまり重要 でない	重要でない	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
45.行財政改革の推進	5,108	951	2,054	221	50	1,169	663
	100.0	18.6	40.2	4.3	1.0	22.9	13.0
46.デジタル化の推進と啓発	5,108	758	1,892	466	99	1,241	652
	100.0	14.8	37.0	9.1	1.9	24.3	12.8

## 新型コロナウイルス感染症に関して

## 【8-①】あなたの日常生活において、感染症流行前と比べて増えた行動(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	外出時のマスク着用	4,968	97.3
2	手洗いや手指消毒	4,722	92.4
3	オンライン診療	114	2.2
4	インターネット通販	1,403	27.5
5	オンラインでの観光	51	1.0
6	オンラインでの飲み会や食事会	252	4.9
7	オンラインでの習い事	200	3.9
8	電子書籍の利用	295	5.8
9	動画配信サービス	1,164	22.8
10	飲食店の宅配サービス	525	10.3
11	飲食店のテイクアウト	1,611	31.5
12	店頭でのキャッシュレス決済	1,814	35.5
13	特にない	26	0.5
14	その他	120	2.3
	無回答及び無効回答	51	1.0
	全体	5,108	

## 【8-②】あなたの日常生活において、収束後も継続したい行動(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	外出時のマスク着用	2,841	55.6
2	手洗いや手指消毒	4,435	86.8
3	オンライン診療	133	2.6
4	インターネット通販	1,207	23.6
5	オンラインでの観光	47	0.9
6	オンラインでの飲み会や食事会	87	1.7
7	オンラインでの習い事	151	3.0
8	電子書籍の利用	276	5.4
9	動画配信サービス	911	17.8
10	飲食店の宅配サービス	475	9.3
11	飲食店のテイクアウト	1,087	21.3
12	店頭でのキャッシュレス決済	1,797	35.2
13	特にない	235	4.6
14	その他	51	1.0
	無回答及び無効回答	100	2.0
	全体	5,108	

【9-①】あなたの仕事や学校において、感染症流行前と比べて増えた行動(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	時差出勤	349	6.8
2	自宅でのテレワーク	486	9.5
3	サテライトオフィスなどの会社専用施設での勤務	39	0.8
4	コワーキングスペース(共同で仕事をする場所)などの共用施設での勤務	32	0.6
5	オンライン授業	343	6.7
6	オンライン教材による学習	239	4.7
7	オンライン会議	804	15.7
8	出張をできるだけ控える	950	18.6
9	特にない	2,415	47.3
10	その他	315	6.2
	無回答及び無効回答	726	14.2
	全体	5,108	

【9-②】あなたの仕事や学校において、収束後も継続したい行動(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	時差出勤	251	4.9
2	自宅でのテレワーク	366	7.2
3	サテライトオフィスなどの会社専用施設での勤務	27	0.5
4	コワーキングスペース(共同で仕事をする場所)などの共用施設での勤務	29	0.6
5	オンライン授業	173	3.4
6	オンライン教材による学習	173	3.4
7	オンライン会議	614	12.0
8	出張をできるだけ控える	424	8.3
9	特にない	2,849	55.8
10	その他	191	3.7
	無回答及び無効回答	920	18.0
	全体	5,108	

【10-①】感染症の影響下において、新たに挑戦したり取り組んだりした行動(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	起業、副業、新商品開発等	125	2.4
2	仕事関係の勉強(資格取得、スキルアップ、転職情報収集等)	444	8.7
3	オンラインでの発信や交流	412	8.1
4	趣味(料理、語学、家庭菜園等)	1,276	25.0
5	特にない	2,956	57.9
6	その他	105	2.1
	無回答及び無効回答	300	5.9
	全体	5,108	



【10-②】感染症の影響下において、収束後取り組みたい・継続したい行動(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	起業、副業、新商品開発等	220	4.3
2	仕事関係の勉強(資格取得、スキルアップ、転職情報収集等)	578	11.3
3	オンラインでの発信や交流	359	7.0
4	趣味(料理、語学、家庭菜園等)	1,611	31.5
5	特にない	2,584	50.6
6	その他	143	2.8
	無回答及び無効回答	327	6.4
	全体	5,108	

デジタル化について

【11】あなたは普段、家庭や職場等で、どのような ICT 機器を利用していますか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	携帯電話(スマートフォン)	4,175	81.7
2	携帯電話(スマートフォン以外)	708	13.9
3	パソコン	2,955	57.9
4	タブレット端末	1,422	27.8
5	その他	103	2.0
	無回答及び無効回答	260	5.1
	全体	5,108	

【12】あなたは、パソコンやスマートフォンなどを使ってインターネットを利用していますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	利用している	3,942	77.2
2	利用していないが今後は利用したい	251	4.9
3	利用していないし今後も利用する予定はない	801	15.7
	無回答及び無効回答	114	2.2
	全体	5,108	100.0

【13】あなたは、岡山市がどの分野でデジタル化の取組を特に進めるべきだと思いますか。(○は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	産業(農林水産業を除く)	417	8.2
2	農林水産業	263	5.1
3	観光	615	12.0
4	公共交通	870	17.0
5	スポーツ・文化	260	5.1
6	子育て・教育	1,106	21.7
7	働き方	694	13.6
8	医療・健康・福祉	2,067	40.5
9	防災	1,226	24.0
10	防犯	714	14.0
11	消費生活	506	9.9
12	環境・エネルギー	235	4.6
13	行政手続き	2,224	43.5
14	その他	163	3.2
	無回答及び無効回答	454	8.9
	全体	5,108	

【14】あなたは、マイナンバーカードを次の手続き等に利用できることを知っていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	行政手続きのオンライン申請	2,057	40.3
2	本人確認の際の公的な身分証明書	4,029	78.9
3	住民票の写しなどのコンビニ交付	3,159	61.8
4	金融機関の口座開設	1,304	25.5
	無回答及び無効回答	547	10.7
	全体	5,108	

#### 防災対策について

【15】あなたは、日ごろから災害への備えをしていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	避難先・行き先を考えている	2,438	47.7
2	自宅に食糧などを備蓄している	1,937	37.9
3	近所の災害危険場所を確認している	1,553	30.4
4	防災メールや防災アプリなどに登録している	1,147	22.5
5	近所で避難の声掛けをするようにしている	413	8.1
6	何もしていない	1,093	21.4
	無回答及び無効回答	80	1.6
	全体	5,108	

【16】台風や大雨など災害発生の恐れがあるとき、いつ避難を開始しますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	気象警報が出たとき	430	8.4
2	居住地への高齢者等避難が出たとき	880	17.2
3	居住地への避難指示が出たとき	2,479	48.5
4	自主防災組織や近隣住民などから声かけがあったとき	958	18.8
5	自宅近くが浸水し始めるなど、災害の発生を見たとき	996	19.5
6	その他	158	3.1
	無回答及び無効回答	99	1.9
	全体	5,108	

【17】避難を検討するとき、どこへの避難を検討しますか。(〇は1つ)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	小学校や中学校など市が開設した避難所等への避難	2,829	55.4
2	浸水・土砂災害の危険性のない自宅での避難(2階以上への屋内避難)	1,536	30.1
3	友人・知人宅への避難	86	1.7
4	近隣の親類縁者宅への避難	214	4.2
5	その他	213	4.2
	無回答及び無効回答	230	4.5
	全体	5,108	100.0

【18】お住まいの町内会の、自主防災組織について知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	知っている	948	18.6
2	知っているが、参加していない	534	10.5
3	知っているが、自分の町内にあるかどうかわからない	532	10.4
4	知らなかったが今後は参加したい	169	3.3
5	知らない	2,777	54.4
6	その他	37	0.7
	無回答及び無効回答	111	2.2
	全体	5,108	100.0

【19】災害が発生した際に自力で避難が難しい高齢者や障害者など要支援者の避難方法をあらかじめ地域で決めておく「個別避難計画」について知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	知っていて、作成に協力している	156	3.1
2	知っている	787	15.4
3	知らなかったが、今後は作成に協力したい	462	9.0
4	知らない	3,583	70.1
5	その他	17	0.3
	無回答及び無効回答	103	2.0
	全体	5,108	100.0

【20】お住まいの地域の自主防災組織や町内会などで「個別避難計画」の作成は必要だと思いますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	そう思う	1,911	37.4
2	どちらかといえばそう思う	2,029	39.7
3	どちらかといえばそう思わない	184	3.6
4	そう思わない	141	2.8
5	わからない	780	15.3
	無回答及び無効回答	63	1.2
	全体	5,108	100.0

#### 脱炭素社会の実現に向けて

【21】あなたはゼロカーボン(脱炭素)という言葉の意味を知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	以前から知っている	1,714	33.6
2	意味は知らないが、聞いたことがある	1,779	34.8
3	聞いたことがない	1,531	30.0
	無回答及び無効回答	84	1.6
	全体	5,108	100.0

【22】岡山市では、2021年2月2日に、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）を目指すことを宣言しました。あなたはこのことを知っていましたか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	知っていた	744	14.6
2	知らなかった	4,277	83.7
	無回答及び無効回答	87	1.7
	全体	5,108	100.0

【23】あなたは日常生活の中で環境づくりに関する次のような行動をしていますか。

	上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	いつもしている	できるだけしている	あまりしていない	全くしていない	無回答及び無効回答
①物品の購入は必要ときに必要なだけにする	5,108	1,489	2,845	579	94	101	
	100.0	29.2	55.7	11.3	1.8	2.0	
②スーパーなどでレジ袋を利用しない	5,108	2,860	1,307	433	447	61	
	100.0	56.0	25.6	8.5	8.8	1.2	
③省エネ性能が高い製品や再生可能エネルギー設備を利用する	5,108	443	2,082	1,919	472	192	
	100.0	8.7	40.8	37.6	9.2	3.8	
④自転車や公共交通機関の利用を心がける	5,108	899	1,112	1,846	1,136	115	
	100.0	17.6	21.8	36.1	22.2	2.3	
⑤エコドライブを心がける	5,108	1,106	2,258	938	453	353	
	100.0	21.7	44.2	18.4	8.9	6.9	
⑥紙類の無駄遣いはしない	5,108	1,219	2,646	934	180	129	
	100.0	23.9	51.8	18.3	3.5	2.5	
⑦電灯などのスイッチをこまめに消す	5,108	1,900	2,444	590	103	71	
	100.0	37.2	47.8	11.6	2.0	1.4	
⑧環境にやさしい商品を買う	5,108	700	2,422	1,569	296	121	
	100.0	13.7	47.4	30.7	5.8	2.4	
⑨繰り返し使えるビン・容器を使っている商品を購入する	5,108	607	1,945	1,957	493	106	
	100.0	11.9	38.1	38.3	9.7	2.1	
⑩資源化物はリサイクルする	5,108	2,525	1,967	440	101	75	
	100.0	49.4	38.5	8.6	2.0	1.5	

【24】今後、あなた自身が積極的に取り組む必要があると思うものをお選びください。(○は2つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	省エネルギー機器への買換え(LED・エアコン・冷蔵庫・給湯器など)	2,293	44.9
2	再生可能エネルギーの導入(太陽光発電・太陽熱利用など)	684	13.4
3	住宅の高気密・高断熱化	334	6.5
4	エコカーの導入(電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッド自動車など)	1,150	22.5
5	カーシェアリング	60	1.2
6	公共交通・自転車の利用	1,169	22.9
7	宅配便の再配達防止	932	18.2
8	クールビズ・ウォームビズ	561	11.0
9	クールシェア・ウォームシェア	70	1.4
10	エコドライブ	789	15.4
11	水素エネルギーの利用	199	3.9
12	ごみゼロ社会の実現	971	19.0
	無回答及び無効回答	194	3.8
	全体	5,108	

拠点の形成について

【25】お住まいの地域の拠点へ出かけることはどのくらいありますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	ほぼ毎日(居住を含む)	2,132	41.7
2	週3日以上	609	11.9
3	週1~2回	869	17.0
4	月数回	695	13.6
5	年数回	241	4.7
6	ほとんど行かない	415	8.1
	無回答及び無効回答	147	2.9
	全体	5,108	100.0

【26】お住まいの地域の拠点へ出かける目的は何ですか。(○は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	拠点(又はその周辺)に居住	1,840	40.5
2	通勤、通学	1,426	31.4
3	買い物(食料品などの日用品)	3,013	66.3
4	買い物(衣料品、装飾品など日用品以外)	1,130	24.9
5	映画、観劇、コンサート	165	3.6
6	習い事、カルチャースクール	233	5.1
7	図書館、美術館などの文化施設の利用	225	4.9
8	市役所など行政機関での手続き	324	7.1
9	飲食(レストラン・カフェ等)	626	13.8
10	通院	649	14.3
11	公共交通機関の利用	199	4.4
12	その他	127	2.8
	無回答及び無効回答	32	0.7
	全体	4,546	

【27】お住まいの地域の拠点の満足度

	上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答及び 無効回答
①生活サービス施設の充実		5,108	707	1,335	2,180	443	214	229
		100.0	13.8	26.1	42.7	8.7	4.2	4.5
②道路、公園等の基盤整備		5,108	487	1,056	2,030	887	407	241
		100.0	9.5	20.7	39.7	17.4	8.0	4.7
③公共交通の充実		5,108	543	944	1,725	985	671	240
		100.0	10.6	18.5	33.8	19.3	13.1	4.7

外出する際の主な交通手段について

【28】あなたが外出する際によく利用する交通手段は何ですか。(〇は1つ)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	自家用車	3,443	67.4
2	自動二輪車	66	1.3
3	自転車	728	14.3
4	徒歩	162	3.2
5	路線バス	198	3.9
6	鉄道	113	2.2
7	路面電車	4	0.1
8	タクシー	79	1.5
9	コミュニティバス・乗合タクシー	8	0.2
10	その他	35	0.7
	無回答及び無効回答	272	5.3
	全体	5,108	100.0

【29】外出時に公共交通(路線バス、鉄道、路面電車)をどのくらい利用しますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	毎日	152	3.0
2	週3日以上	216	4.2
3	週1~2日	147	2.9
4	月数回	696	13.6
5	年数回	2,064	40.4
6	利用しない	1,734	33.9
	無回答及び無効回答	99	1.9
	全体	5,108	100.0

【30】よく利用している公共交通の満足度

	上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答及び 無効回答
①便数		5,108	539	689	1,370	909	770	831
		100.0	10.6	13.5	26.8	17.8	15.1	16.3
②運賃		5,108	508	582	2,204	616	359	839
		100.0	9.9	11.4	43.1	12.1	7.0	16.4
③路線系統のわかりやすさ		5,108	572	618	2,173	570	320	855
		100.0	11.2	12.1	42.5	11.2	6.3	16.7
④自宅から最寄りのバス停・駅までの アクセス		5,108	908	716	1,474	627	606	777
		100.0	17.8	14.0	28.9	12.3	11.9	15.2

美しい都市景観の形成について

【31】良好な街並みを形成するためには、何が重要だと思いますか。(〇は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	街並みに調和し、洗練された落ち着いた外観(建物、工作物)	1,586	31.0
2	道路からの壁面位置の後退(建物、工作物)	750	14.7
3	広告物の街並みとの調和	619	12.1
4	公園、緑地、広場等の緑やゆとりある空間	2,740	53.6
5	道路の美化化(ブロック舗装、カラー舗装等)	974	19.1
6	歩きやすく広い歩道	2,786	54.5
7	植栽やベンチ等の憩い空間のある歩道	1,242	24.3
8	電柱のない道路	1,683	32.9
9	その他	182	3.6
	無回答及び無効回答	134	2.6
	全体	5,108	

快適で暮らしやすい住環境づくりについて

【32】快適で暮らしやすい住環境づくりのために、今後、積極的に取り組む必要があると思うものをお選びください。(〇は2つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	防災・減災につながる安全な住宅・住宅地の形成	2,629	51.5
2	子どもを産み育てやすい居住環境の実現	1,926	37.7
3	高齢者、障害者等が健康で安心して暮らせる住まいの確保とコミュニティの形成	2,356	46.1
4	マンション等既存住宅の適切な維持管理・流通(中古物件などの利用促進)の活性化	361	7.1
5	空き家の状況に応じた適切な管理・除却・利活用の推進	1,800	35.2
6	その他	85	1.7
	無回答及び無効回答	134	2.6
	全体	5,108	

自転車の利用環境について

【33】自転車の利用環境に対する満足度

	上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答及び 無効回答
①自転車の走りやすさ		5,108	194	533	1,686	1,487	796	412
		100.0	3.8	10.4	33.0	29.1	15.6	8.1
②駅周辺における駐輪のしやすさ		5,108	155	419	1,864	1,422	724	524
		100.0	3.0	8.2	36.5	27.8	14.2	10.3
③商店街や商業施設における駐輪のしやすさ		5,108	114	360	1,977	1,498	650	509
		100.0	2.2	7.0	38.7	29.3	12.7	10.0
④交通ルールの遵守やマナーの良さ		5,108	56	189	1,366	1,673	1,390	434
		100.0	1.1	3.7	26.7	32.8	27.2	8.5

●【33】の①～③で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

【33-1】不満に感じる理由をお答えください。(〇はいくつでも)

①自転車の走りやすさ

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	自転車レーンなどの走行空間が整備されていない	1,713	75.0
2	道路に凹凸がある	1,528	66.9
3	その他	153	6.7
	無回答及び無効回答	32	1.4
	全体	2,283	

②駅周辺の駐輪しやすさ

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	駐輪場所がない	1,127	52.5
2	駐輪場所が遠い	992	46.2
3	駐輪料金が高い	542	25.3
4	その他	135	6.3
	無回答及び無効回答	78	3.6
	全体	2,146	

③商店街や商業施設の駐輪しやすさ

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	駐輪場所がない	1,428	66.5
2	駐輪場所が遠い	718	33.4
3	駐輪料金が高い	311	14.5
4	その他	116	5.4
	無回答及び無効回答	95	4.4
	全体	2,148	

【33】の④で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

【33-2】交通ルールの遵守やマナーが悪いと感じる交通手段は何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	自動車	1,962	64.1
2	自動二輪車	884	28.9
3	自転車	2,525	82.4
4	歩行者	1,064	34.7
5	その他	52	1.7
	無回答及び無効回答	27	0.9
	全体	3,063	

【34】今後、自転車の利用を増やしたいと思うのはどんなときですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	通勤・通学	646	12.6
2	自宅周辺の移動	2,440	47.8
3	娯楽・レジャー	432	8.5
4	スポーツ	203	4.0
5	健康づくり	1,362	26.7
6	その他	66	1.3
7	増やしたいと思わない	830	16.2
	無回答及び無効回答	1,004	19.7
	全体	5,108	



自転車の交通安全対策について

【35】あなたは、自転車で事故を起こした際の損害賠償に備えた保険等に加入していますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	加入している	2,373	46.5
2	加入していない	2,417	47.3
	無回答及び無効回答	318	6.2
	全体	5,108	100.0

●【35】で「1.加入している」と答えられた方におたずねします。

【35-1】加入のきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	既に入っていた保険に付帯していた	1,352	57.0
2	自転車保険の加入が義務化された	783	33.0
3	自転車事故での高額賠償のリスクを避けたかった	543	22.9
4	周りの人が加入している	48	2.0
5	その他	71	3.0
	無回答及び無効回答	22	0.9
	全体	2,373	

【35-2】保険に加入してどのように感じましたか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	自転車に乗る際に安心である	1,271	53.6
2	自転車の交通安全についてより意識するようになった	544	22.9
3	特に何も変わらない	779	32.8
4	その他	26	1.1
	無回答及び無効回答	46	1.9
	全体	2,373	

●【35】で「2.加入していない」と答えられた方におたずねします。

【35-3】加入していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	自転車保険の加入義務化を知らなかった	400	16.5
2	お金がかかる	196	8.1
3	どの保険にしたらいいか分からない	386	16.0
4	手続きが面倒	184	7.6
5	事故に遭うか分からない	66	2.7
6	自転車を利用していない	1,406	58.2
7	その他	127	5.3
	無回答及び無効回答	32	1.3
	全体	2,417	

### 地域活動等の参加について

【36】あなたは地域活動・ボランティア活動(インターネットを活用した活動を含む)に参加していますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	町内会等、地域団体の活動に参加している	1,600	31.3
2	学校・企業等の活動を通じて参加している	408	8.0
3	NPO 法人等に所属して参加している	88	1.7
4	参加していない	3,072	60.1
	無回答及び無効回答	157	3.1
	全体	5,108	

●【36】で「4.参加していない」と答えられた方におたずねします。

【36-1】何があれば参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	参加する機会があること	710	23.1
2	参加する時間が取れること	1,027	33.4
3	参加するために必要な情報が届くこと	841	27.4
4	関心がある、魅力がある活動内容であること	1,131	36.8
5	何らかのメリットや動機づけがあること	711	23.1
6	その他	331	10.8
	無回答及び無効回答	133	4.3
	全体	3,072	

### 文化芸術の振興について

【37】あなたは、過去1年の間に何らかの文化芸術イベントに参加したり、鑑賞したりしましたか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	文化芸術イベントに出演・出品するなどして参加した	172	3.4
2	文化芸術イベントにスタッフ・ボランティアなどで参加した	80	1.6
3	ホール・劇場で文化芸術を鑑賞した	455	8.9
4	美術館・博物館で文化芸術を鑑賞した	886	17.3
5	映画館で映画を鑑賞した	1,254	24.5
6	公民館・地域・街角のイベントなどで文化芸術を鑑賞した	415	8.1
7	参加も鑑賞もしなかった	2,856	55.9
	無回答及び無効回答	123	2.4
	全体	5,108	

●【37】で「7.参加も鑑賞もしなかった」と答えられた方におたずねします。

【37-1】文化芸術イベントに参加しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	文化芸術イベントを知らなかった	197	6.9
2	文化芸術イベントに関心がなかった	284	9.9
3	参加しやすい日時に開催されていない	158	5.5
4	会場に行きにくい	192	6.7
5	費用がかかる(費用が高い)	150	5.3
6	子育てや介護・看護で時間がとれない	218	7.6
7	一緒に参加する仲間がいない	183	6.4
8	参加するきっかけがない	658	23.0
9	その他	868	30.4
10	特に理由はない	766	26.8
	無回答及び無効回答	15	0.5
	全体	2,856	

【38】あなたは、文化芸術が市民にとって身近になるためには、どのような取組が必要だと思われますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	著名な作品の展覧会や著名なアーティストの公演などの開催	2,265	44.3
2	文化芸術に関する体験教室の開催	777	15.2
3	公民館や学校などへ出前講座の実施	1,178	23.1
4	街角などの身近な空間での作品展示	1,385	27.1
5	著名な文化人等による講演会の開催	796	15.6
6	行政による文化芸術活動への支援	892	17.5
7	企業による文化芸術活動への支援	617	12.1
8	地域の団体による文化芸術イベントの開催	659	12.9
9	その他	309	6.0
	無回答及び無効回答	506	9.9
	全体	5,108	

【39】文化芸術が市民にとってより身近になることによって、あなたはどんな効果を期待しますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	人々の心がうるおい、豊かになる	2,874	56.3
2	子どもの心の成長に役立つ	2,156	42.2
3	市民同士の交流が進む	1,065	20.8
4	地域への愛着が深まる	979	19.2
5	市のイメージが向上する	861	16.9
6	観光客が増えるなど、地域経済が活性化する	1,205	23.6
7	新しい人材や価値を生み出す	1,038	20.3
8	特に期待することはない	330	6.5
9	わからない	344	6.7
	無回答及び無効回答	276	5.4
	全体	5,108	

**スポーツの推進について**

【40】あなたは、過去1年間に、「するスポーツ」、「みるスポーツ」、「ささえるスポーツ」をそれぞれどのくらいの頻度でしましたか。

上段: 回答者数(人) 下段: 割合(%)	全体	週3回以上	週1回以上	週1回未満	していない	無回答及び 無効回答
①「する」スポーツ	5,108 100.0	1,244 24.4	792 15.5	739 14.5	2,030 39.7	303 5.9
②「みる」スポーツ	5,108 100.0	764 15.0	910 17.8	1,213 23.7	1,886 36.9	335 6.6
③「ささえる」スポーツ	5,108 100.0	113 2.2	166 3.2	196 3.8	4,179 81.8	454 8.9

【41】今よりスポーツを実施する頻度を増やすためには、何が必要と思いますか。(○は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	公共スポーツ施設の整備・設備の充実	2,162	42.3
2	スポーツ関連情報の充実	912	17.9
3	各種スポーツイベントの開催	1,255	24.6
4	スポーツを支える人の支援(ボランティア、スポーツ推進委員等)	413	8.1
5	トップチーム(ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ、トライフーズ岡山、岡山リベッツ)との市民交流	546	10.7
6	子供と一緒に取り組める環境の充実	1,116	21.8
7	高齢者が参加しやすいスポーツ環境の充実	1,587	31.1
8	障害者が参加しやすいスポーツ環境の充実	470	9.2
9	その他	210	4.1
10	わからない	735	14.4
	無回答及び無効回答	260	5.1
	全体	5,108	

**健康づくりについて**

【42】現在の健康状態をどのように感じていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	よい	1,039	20.3
2	まあまあよい	3,011	58.9
3	あまりよくない	792	15.5
4	よくない	163	3.2
	無回答及び無効回答	103	2.0
	全体	5,108	100.0

【43】日常生活のなかで、あなたの感じ方に近いものに○をつけてください。

①たとえ、病気になったり、障害を抱えたとしても前向きに暮らしていこうと思いますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	とてもそう思う	1,885	36.9
2	少しそう思う	2,397	46.9
3	あまりそう思わない	589	11.5
4	全くそう思わない	131	2.6
	無回答及び無効回答	106	2.1
	全体	5,108	100.0

②健康にまつわる問題や障害に向き合い、取り組むことに価値があると思う。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	とてもそう思う	2,447	47.9
2	少しそう思う	2,260	44.2
3	あまりそう思わない	247	4.8
4	全くそう思わない	43	0.8
	無回答及び無効回答	111	2.2
	全体	5,108	100.0

#### 岡山市消費生活センターについて

【44】岡山市消費生活センター(市の消費生活相談窓口:市役所内)を知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	名前も業務内容も知っている	1,412	27.6
2	名前は聞いたことがあるが、業務内容までは知らない	2,891	56.6
3	名前も業務内容も知らない	685	13.4
	無回答及び無効回答	120	2.3
	全体	5,108	100.0

【45】あなたは、消費生活に関する情報の提供手段として、どれが有効(利用しやすい)と思いますか。(〇は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	テレビ	3,327	65.1
2	ラジオ	301	5.9
3	新聞・雑誌	1,662	32.5
4	ホームページ、メールマガジン、動画	1,433	28.1
5	LINE、Twitter、Facebook、Instagram などのSNS	1,344	26.3
6	広報紙「市民のひろばおかやま」	1,764	34.5
7	啓発グッズ、ポスター、パンフレット、チラシ	473	9.3
8	地域の回覧板	1,214	23.8
9	地域(公民館や老人クラブなど)での消費生活出前講座	235	4.6
10	会社や所属団体の会合、研修など	121	2.4
11	その他	54	1.1
	無回答及び無効回答	118	2.3
	全体	5,108	100.0

#### 繁華街での客引き行為について

【46】岡山市の繁華街等で、客待ちや客引きをしている人に声をかけられたことがありますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	ある	1,518	29.7
2	ない	3,379	66.2
	無回答及び無効回答	211	4.1
	全体	5,108	100.0

●【46】で「1.ある」と答えられた方におたずねします。

【46-1】その声かけはどのような内容でしたか。複数ある場合は、一番印象に残っているものをお答えください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	お店の割引券やチラシの配布など情報提供のみ	386	25.4
2	お店に来店しないかという勧誘	954	62.8
3	お店等で働かないかという勧誘	56	3.7
4	その他	23	1.5
	無回答及び無効回答	99	6.5
	全体	1,518	100.0

【46-2】【46】で答えられた内容の声かけを受けた際、どのような気持ちになりましたか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	有益な情報が得られたと感じた	32	2.1
2	特に何も感じなかった	784	51.6
3	不快な気持ちになった	602	39.7
4	身の危険を感じた	84	5.5
	無回答及び無効回答	38	2.5
	全体	1,518	

#### 多文化共生の環境づくりについて

【47】あなたは、海外の人との交流や国際交流関係のイベントに参加したことがありますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	はい	632	12.4
2	いいえ	4,343	85.0
	無回答及び無効回答	133	2.6
	全体	5,108	100.0

【48】日本人も外国人も共に暮らしやすい多文化共生のまちづくりのために、どの取組が進んでいると思いますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	看板、案内板等の多言語化	1,753	34.3
2	外国人に関する相談・支援の体制	1,254	24.5
3	国際交流イベントの開催	1,144	22.4
4	日本語、外国語学習の支援	1,238	24.2
5	国際理解教育の実施	507	9.9
6	日本人と外国人が一緒に地域活動に参加するための情報提供	1,178	23.1
7	行政情報の多言語化やわかりやすい日本語での提供	836	16.4
8	その他	96	1.9
9	特にない	999	19.6
	無回答及び無効回答	332	6.5
	全体	5,108	

**女性が輝くまちづくりについて**

【49】岡山市では、女性が輝くまちづくりと男女共同参画社会の実現をめざして、様々な取組を進めています。あなたの考えに近いものを選んでください。

男性は外で働くもの、女性は家庭を守るものだ

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	そう思う	131	2.6
2	どちらかといえばそう思う	786	15.4
3	どちらかといえばそう思わない	838	16.4
4	そう思わない	2,860	56.0
5	わからない	364	7.1
	無回答及び無効回答	129	2.5
	全体	5,108	100.0

**ESD・SDGsについて**

【50】あなたはESD(持続可能な開発のための教育)及びSDGs(持続可能な開発目標)という言葉を知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	SDGsは知っている	2,050	40.1
2	ESDは知っている	141	2.8
3	両方とも知っている	914	17.9
4	両方とも知らない	1,805	35.3
	無回答及び無効回答	198	3.9
	全体	5,108	100.0

【51】あなたは持続可能な社会を実現するために、どのような分野の取組を実践しようと思いますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	貧困・飢餓問題	975	19.1
2	健康福祉	1,875	36.7
3	教育	1,342	26.3
4	経済・労働・産業技術	683	13.4
5	ジェンダー平等や人権	993	19.4
6	まちづくり	672	13.2
7	地球や人にやさしい消費行動	1,945	38.1
8	環境問題	2,089	40.9
9	平和	1,286	25.2
10	取り組もうと思わない	357	7.0
	無回答及び無効回答	258	5.1
	全体	5,108	

地産地消の推進について

【52】あなたは野菜や果物などを購入するとき、岡山産を意識しますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	いつもしている	1,064	20.8
2	時々している	2,145	42.0
3	あまりしていない	1,085	21.2
4	全くしていない	556	10.9
	無回答及び無効回答	258	5.1
	全体	5,108	100.0

●【52】で「1.いつもしている」「2.時々している」と答えられた方におたずねします。

【52-1】あなたが『地産地消』と聞くとイメージすることは何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	新鮮である	2,601	81.1
2	安心である	2,005	62.5
3	価格が安い	706	22.0
4	地域経済の活性化	1,841	57.4
5	生産者と消費者の交流促進	482	15.0
6	食料自給率の向上	696	21.7
7	女性や高齢の農業者、小規模農家の所得向上	470	14.6
8	雇用機会の創出	194	6.0
9	輸送にかかるCO2を削減でき環境にやさしい	466	14.5
10	特になし	12	0.4
	無回答及び無効回答	15	0.5
	全体	3,209	

●【52】で「3.あまりしていない」「4.全くしていない」と答えられた方におたずねします。

【52-2】あなたが岡山産農作物を購入する際に支障となることは何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	価格が高い	387	23.6
2	味が劣る	32	2.0
3	安全性(農薬、遺伝子組換えなど)	47	2.9
4	外観(形、色つや、傷)	29	1.8
5	農産物が限られる	213	13.0
6	購入場所が限られる	352	21.5
7	購入場所がわからない	174	10.6
8	関心がない	484	29.5
9	支障となることはない	400	24.4
	無回答及び無効回答	34	2.1
	全体	1,641	



岡山連携中枢都市圏について

【53】あなたは岡山連携中枢都市圏という言葉を知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	知っている	593	11.6
2	知らない	4,358	85.3
	無回答及び無効回答	157	3.1
	全体	5,108	100.0

【54】広域連携の取組について、今後さらに進めていくことが期待される分野としてどのようなものが考えられますか。(〇は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	産業	1,360	26.6
2	観光	1,222	23.9
3	公共交通	1,622	31.8
4	医療	2,308	45.2
5	福祉	1,430	28.0
6	教育	859	16.8
7	文化・スポーツ	499	9.8
8	移住定住	572	11.2
9	防災	1,305	25.5
10	環境	746	14.6
11	デジタル	399	7.8
12	その他	92	1.8
	無回答及び無効回答	363	7.1
	全体	5,108	

行政窓口の充実について

【55】窓口業務のデジタル化についてどのように思われますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	充実した	175	3.4
2	やや充実した	1,937	37.9
3	特に変わらない	2,276	44.6
4	充実していない	261	5.1
	無回答及び無効回答	459	9.0
	全体	5,108	100.0

【56】窓口業務のデジタル化で、どのような効果を期待しますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	窓口に行かなくてもインターネットで手続きができる	2,282	44.7
2	窓口手続きが簡単になる	2,176	42.6
3	窓口での待ち時間が少なくなる	2,669	52.3
4	その他	92	1.8
5	特にない	456	8.9
	無回答及び無効回答	297	5.8
	全体	5,108	

## 岡山市の広報について

【57】あなたは、市政情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	広報紙「市民のひろばおかやま」	3,655	71.6
2	市政テレビ・ラジオ	461	9.0
3	市のホームページ	879	17.2
4	SNS(LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)	528	10.3
5	新聞、テレビ・ラジオのニュース	2,226	43.6
	無回答及び無効回答	242	4.7
	全体	5,108	

【58】岡山市では広報紙やホームページなどを通して、市の情報を発信していますが、あなたは岡山市から必要な情報を得ることができていると思いますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	とてもそう思う	343	6.7
2	少しそう思う	2,738	53.6
3	あまりそう思わない	1,013	19.8
4	全くそう思わない	243	4.8
5	どちらでもない	526	10.3
	無回答及び無効回答	245	4.8
	全体	5,108	100.0

●【58】で「3.あまりそう思わない」「4.全くそう思わない」と答えられた方におたずねします。

【58-1】あなたは、市政情報をどの様な方法で知らせたほうが良いと思いますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	広報紙「市民のひろばおかやま」	421	33.5
2	市政テレビ・ラジオ	228	18.2
3	市のホームページ	215	17.1
4	SNS(LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)	473	37.7
5	新聞、テレビ・ラジオのニュースなど	657	52.3
6	その他	74	5.9
	無回答及び無効回答	32	2.5
	全体	1,256	

【59】市ホームページで改善した方が良くと思われることがありますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	今のままでよい	812	15.9
2	トップページのデザインを変える	158	3.1
3	スマートフォンで見やすいページ内容にする	1,269	24.8
4	情報の分類を変える	331	6.5
5	ページ内の文字数を減らす	257	5.0
6	文字を大きくする	494	9.7
7	画像やイラストを増やす	404	7.9
8	サイト内検索の精度を上げる	596	11.7
9	広報紙との連携	434	8.5
10	その他	169	3.3
11	見たことがない	1,177	23.0
	無回答及び無効回答	911	17.8
	全体	5,108	

# 岡山市市民意識調査報告書

－第19回 令和3年度－

発行 令和4年3月

岡山市政策局政策部政策企画課統計調査室

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

電話番号 086-803-1051